令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新規職員採用試験（テストセンター方式）委託料

所管課	人事課	（市長公室）

事業の目的

コロナ禍の状況の中、試験会場での密集・密接を回避するために全国各地に設置する試験会場で一定の期間内に、1次試験（教養試験）を受験できるシステムを、昨年度に引き続き実施する。
テストセンター方式を活用することで、全国各地で受験することができ、幅広く良い人材を確保することが可能となる。
なお1次試験合格者には、2次試験以降、例年通り宇陀市役所で専門試験・面接試験等を実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	1	本庁一般管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－２　新たな時代に対応できる行政運営を確立します

R4年度事業の概要

新規職員採用試験委託料（テストセンター方式）

5,500円×260名×消費税＝1,573,000円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市職員採用試験の1次試験において、令和3年度は158名の方が受験している。
コロナ禍の状況の中で、多数の受験者を1カ所に集めた採用試験の実施は難しく、昨年度と同様にテストセンター方式を導入する。

テストセンター会場	全国47都道府県　約310カ所
導入の効果	・全国各地で受験可能
	・受験者は希望の時間に希望の会場で受験可能
	・良い人材の確保が可能
	・新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策
	・人事課の業務の軽減化・効率化

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,573
R4予算額	1,573
R3当初予算額	1,513
R3現計予算額	1,513
増減額	60

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,513
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		5,513
活動指標名	受験者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	158　単位　人
単位当たりコスト　（円）		34,892

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	総合案内業務委託事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的	総合案内における住民対応の均一化により住民サービスの向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	1	本庁一般管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－１　わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します

R4年度事業の概要	総合案内業務委託料　3,593千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	総合案内における住民対応の均一化により住民サービスの向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,593
R4予算額	3,593
R3当初予算額	3,281
R3現計予算額	3,281
増減額	312

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,281	3,281
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	3,361	3,361
活動指標名	配置日数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	243　単位　日	243　単位　日
単位当たりコスト　（円）	13,831	13,831

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	議事録作成支援システム活用事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的	会議録作成に係る時間をＡＩ音声認識システムの活用で、業務の効率化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	1	本庁一般管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－２　新たな時代に対応できる行政運営を確立します

R4年度事業の概要	議事録作成システム委託料　1,056千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	会議録作成に係る時間を短縮することで、職員の働き方改革を推進する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,056
R4予算額	1,056
R3当初予算額	1,056
R3現計予算額	1,056
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	924	1,056
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	1,004	1,136
活動指標名	利用回数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	240 単位 回	400 単位 回
単位当たりコスト　（円）	4,183	2,840

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 2.健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ふるさと応援寄附事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

ふるさと寄附制度は、宇陀市の発展を応援したいという皆様の善意によるもので、寄附金は「ふるさと応援基金」に積立て、その寄附金を財源として事業に活用する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	4	ふるさと応援寄附金管理費

根拠条例等	宇陀市ふるさと寄附条例
総合計画	基本計画　６－２－３　持続可能な財政運営を確立します

R4年度事業の概要

【歳入】寄附金　200,000千円

（単位：千円）

消耗品費	132
通信運搬費	21
手数料	869
業務代行・ポータルサイト委託料	98,978
合計	100,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

（単位：円）

年度	寄付件数	寄附額	事業充当額	基金 現在高	基金 利子
H20～H27	594	82,760,467	△ 7,500,000	75,950,730（H27年度末）	(690,263)
H28	249	33,515,155		109,633,512	(167,627)
H29	833	32,492,630	△ 11,036,148	131,308,660	(218,666)
H30	1,912	66,474,710	△ 9,754,011	188,097,904	(68,545)
R1	5,118	110,896,285	△ 22,123,793	276,870,396	(49,252)
R2	7,182	167,967,370	△ 35,511,697	409,326,069	(30,538)

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	100,000
R4予算額	100,000
R3当初予算額	75,000
R3現計予算額	125,000
増減額	25,000

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	72,745	115,000
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	75,145	117,400
活動指標名	寄附金受入額	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	167,967 単位 千円	360,000 単位 千円
単位当たりコスト　（円）	447	326

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市ＰＲ番組放送委託事業

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的	本市の自然の豊かさ、くらしの情報、魅力や観光情報の番組を自主放送で制作し、その素材を活用してテレビ放送やSNS等による発信を行うことにより、宇陀市の魅力をPRし、市の知名度アップ、観光振興等につなげる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	2	文書広報費
事業	1	文書広報費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－１－１　情報発信の充実を図ります

R4年度事業の概要	①奈良テレビ放送番組「ゆうドキッ！」内コーナー「いきいきまちだより」（毎週金曜日放送）で放送する。 ②県内各市は奈良テレビで制作するが、当市では自主放送により動画制作し、奈良テレビ番組で放映する。 ・動画　　2回　（60秒/回）/月 ・静止画　　2回　（30秒/回）/月 ・ﾃﾞｰﾀ放送　2回更新/月 ・Youtube　2回更新/月 【委託料】（放送用加工料及び電波料）840千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	（目標） 本市の住み良さや豊かさ、観光情報等を積極的にPRすることにより交流人口の増加が期待できる。また、当市の魅力を市内外の方に認識していただく事により、定住先を探している方に選択する際の参考としていただく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	840
R4予算額	840
R3当初予算額	840
R3現計予算額	840
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	840	840
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,640	1,640
活動指標名	放送回数	
活動指標の算式	動画・静止画・データ放送・Youtube	
活動指標の実績（見込）	96　単位　回	96　単位　回
単位当たりコスト　（円）	17,083	17,083

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 1.市民と行政の協働のまちづくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	AI自動応答サービス運用事業

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的	AIチャットボットシステムを活用して、24時間365日、利用者からの「よくある質問」に自動応答するサービスを実施することにより、住民サービスの向上と職員の業務効率化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	2	文書広報費
事業	1	文書広報費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－２　新たな時代に対応できる行政運営を確立します

R4年度事業の概要	①AIチャットボットシステムによる「よくある質問、自動応答サービス」を実施。 ②システムは、市ホームページからも利用することができ、日々、利用状況を確認しながら、随時情報の追加更新を行う。 【委託料】 AI自動応答サービス　システム運用委託料 80,000円×1.1×12か月＝1,056千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	（目標） ・対前年比10%増 （実績） ・2019年10月1日運用開始 ・R2年度利用件数4,299件 （課題） ・引き続き、内容の拡充と利用増進を図り、住民サービスの向上に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,056
一般財源	
R4予算額	1,056
R3当初予算額	1,056
R3現計予算額	1,056
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,056	1,056
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,656	2,656
活動指標名	年間利用件数	
活動指標の算式	総事業費/利用件数	
活動指標の実績（見込）	4,299　単位　件	3,000　単位　件
単位当たりコスト　（円）	618	885

特定財源の状況（単位：千円）
ふるさと応援基金繰入金　1,056

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 2.健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市イメージアップ推進事業

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的	人口減少、少子高齢化社会において中山間地域である宇陀市は、その影響を顕著に受けている。宇陀市の持っているポテンシャルを大きく内外にPRして宇陀市に訪れたい、住みたい、関係したいという人を増やすために複数のPRソフト事業を推進し、宇陀市のイメージをアップする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	2	文書広報費
事業	3	宇陀市イメージアップ推進事業

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	①庁舎玄関前ミニコンサート開催 市民が訪れる開かれた庁舎を目指して、クラシックやジャズ等のミニコンサートを開催。 ・事業費　350千円 ②ゴマちゃんプロジェクト 少年アシベ・ゴマちゃん作者、森下裕美さんとのコラボ事業 ・事業費　4,830千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	（目標） ①庁舎玄関前ミニコンサート ・堅いイメージの庁舎を訪れやすい庁舎として市民と職員の関係を構築し、クラシックやジャズ等のミニコンサートを開催する。 ・職員のボランティアなども活用して、「頑張っている市役所」を演出する。 ②ゴマちゃんプロジェクト ・少年アシベ・ゴマちゃん作者、森下裕美さんと「うだ産業フェスタ」とのコラボによるゴマちゃんミュージアムを開催し、宇陀市を知ってもらうことで、移住定住につなげる。 （実績） 令和3年度は、コロナウイルス感染症対策のため事業中止

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,888
一般財源	292
R4予算額	5,180
R3当初予算額	5,000
R3現計予算額	5,000
増減額	180

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	193	
従事職員数【人工】	0.20	
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	
総事業費：人件費含む　（千円）	1,793	
活動指標名	お土産テント　パンフレット配布数	
活動指標の算式	総事業費/パンフレット配布数	
活動指標の実績（見込）	599 単位 枚	単位
単位当たりコスト　（円）	2,993	

特定財源の状況（単位：千円）
ふるさと応援基金繰入金　4,888

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良交通路線バス運行対策費負担金

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	民間バス事業者が運行するバス路線のうち、赤字路線について運行経費の補助を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要	
	大宇陀線　22,116千円 桜井菟田野線　1,715千円 古市場線　12,365千円 榛原東吉野線（引上分）　1,006千円 都祁榛原線　1,166千円 榛原ネオポリス線　20,940千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段を確保できる。 【令和2年度利用者数】 大宇陀線　114,515人 桜井菟田野線　13,360人 古市場線　32,484人 榛原東吉野線　18,387人 都祁榛原線　24,115人 榛原ネオポリス線　113,076人 民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	59,308
R4予算額	59,308
R3当初予算額	54,710
R3現計予算額	54,710
増減額	4,598

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	31,726	54,710
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	34,126	57,110
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	315,937　単位　人	370,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	108	154

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀地域公共交通活性化協議会負担金（奥宇陀わくわくバス）

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	宇陀市・曽爾村・御杖村の持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築（特に路線バス奥宇陀線の維持・確保）を図るため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び道路運送法に基づき、3市村が主体となり、奈良県、公共交通事業者、地域住民等と連携して協議会を組織し、宇陀地域における地域公共交通を確保・維持する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要	市村連携コミュニティバス運行に係る協議会負担金 運行経費見込額　29,627千円 ▲　運賃収入見込額　6,985千円 ▲　県補助金見込額　8,116千円 差引　市村負担見込額　14,526千円 宇陀市負担割合　46.1% 宇陀市負担額　6,697千円 事務費負担　30千円 マグネット作成　15千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	平成29年10月から、奈良交通㈱が運行していた奥宇陀線を市村連携コミュニティバスに移行し現在に至る。 将来にわたり持続可能な運行を図るため、貨客混載を実施するなどの取り組みを実施している。宇陀市と宇陀郡を結ぶ重要な公共交通として今後も着実に運行していく。 令和2年度利用実績：7,381人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	6,742
R4予算額	6,742
R3当初予算額	6,780
R3現計予算額	6,780
増減額	▲ 38

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,241	6,780
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	8,641	9,180
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	7,381 単位 人	6,381 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,171	1,439

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ほっとバス錦運営協議会補助事業

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	三重交通バスが廃止され、室生龍口、西谷地域と名張を結ぶ市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要	三重交通バス安部田線の廃止に伴う交通手段確保のため、名張～室生龍口間を運行しているほっとバス錦運営協議会に補助を行い、地域の公共交通を維持する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和2年度実績 利用者数　3,324人 1日平均　13.7人 運行日数　242日

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	500
R4予算額	500
R3当初予算額	500
R3現計予算額	500
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	500	500
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	900	900
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	3,324　単位　人	3,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	271	300

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	公共交通空白地有償運送事業補助金（らくらくバス）

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的
菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において交通手段の確保を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	「菟田野らくらくバス」運行事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要
宇陀市社会福祉協議会が事業主体となっている公共交通空白地有償運送事業（らくらくバス）に対し補助金を交付する。 運行便数：5便／日 使 用 料：1回あたり200円（大人・子ども共）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
利用者の大半が高齢者であり、買い物や通院の手段として地域の人々にはなくてはならない交通手段となっている。 また、奈良交通の廃止路線の代替として運行することで、大宇陀地域と菟田野地域の市民の移動手段が確保できる。 令和2年度実績 利用者数　630人 1日平均　2.6人 運行日数　243日（1日5便）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,548
R4予算額	2,548
R3当初予算額	2,482
R3現計予算額	2,482
増減額	66

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,018	2,482
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	2,098	2,562
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	630 単位 人	500 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,330	5,124

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	桜井宇陀広域連合事業の推進

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	桜井市、宇陀市、曽爾村、御杖村で構成する桜井宇陀広域連合により、広域行政を推進する。また、広域連携を必要とする事業の実施に係る連携調整を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	地方自治法等
総合計画	基本計画　６－３－１　広域行政を推進します

R4年度事業の概要	【負担金】 桜井宇陀広域連合負担金　　4,812千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	圏域内外の住民交流の活性化、相互発見等の機会の拡大に努めている。また、基本方針に基づき、ソフト事業施策を体系的に展開する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,812
R4予算額	4,812
R3当初予算額	4,951
R3現計予算額	4,951
増減額	▲ 139

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,951	4,951
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	5,751	5,751
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 3. 広域行政の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自治体交流事業

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	姉妹都市又は友好都市として提携することにより、文化、スポーツ、教育、経済、防災等の各分野において本市と他の都市とが友好的な交流を行い、相互的な行政サービスの向上を目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	宇陀市姉妹都市又は友好都市の提携に係る手続に関する条例
総合計画	基本計画　６－３－１　広域行政を推進します

R4年度事業の概要	《事業費内訳》 ・自治体交流事業に伴う旅費　96千円 ・自治体交流事業に伴う消耗品　100千円 ・自治体交流協議会用お茶代　13千円 ・自治体交流事業に伴う郵送料　8千円 ・自治体交流事業に伴う通行料　26千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	他都市との友好的な交流を推進し、より良い行政サービスの実現や、関係人口の創出による地域の活性化等に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	243
R4予算額	243
R3当初予算額	234
R3現計予算額	234
増減額	9

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	48	234
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	448	634
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 3.広域行政の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	総合計画検証業務

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	第2次宇陀市総合計画の検証を行うことで、宇陀市が抱える少子高齢化・人口減少をはじめとした様々な課題の解決を目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	2	総合計画費

根拠条例等	宇陀市総合計画条例
総合計画	基本計画　６－２－２　新たな時代に対応できる行政運営を確立します

R4年度事業の概要	第2次宇陀市総合計画のPDCA検証を行う。 審議会委員報酬　137千円 会議開催に伴う消耗品、通信運搬費等　49千円 基本計画検証業務委託料　1,991千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	毎年度、人口動向や事業の達成状況を検証し、6つの目指すまちの姿に向かった施策を進めていくことにより、市民の満足度、安心感を向上させることができる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,177
R4予算額	2,177
R3当初予算額	9,431
R3現計予算額	9,431
増減額	▲ 7,254

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,206	9,431
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	14,206	21,431
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 2.健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	榛原大野線運行事業

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	3	代替バス運行事業費

根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要	奈良交通が撤退したバス路線の代替として、宇陀市役所と室生地域事務所間で市営有償バスを運行する。 〇運行便数：10便／日 〇使用料　・一区間利用の場合　大人180円　小人 90円 ・二区間以上の場合　大人360円　小人180円 ・定期券　大人7,200円　小人3,600円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【令和2年度実績】 年間利用者数　1,606人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	691
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,891
R4予算額	4,582
R3当初予算額	4,337
R3現計予算額	4,337
増減額	245

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,822	4,337
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	5,422	5,937
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1,606 単位 人	1,600 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,376	3,711

特定財源の状況（単位：千円）
シャトルバス使用料　691

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	大宇陀南部地域ボランティア有償運送運行事業

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	大宇陀南部地域において、地域のボランティアが主体となって運行する市町村有償運送事業を実施し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	23	大宇陀南部線運行事業費

根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要	運行地域：大宇陀南部地域＋スーパーもりかわ、辻村病院等 運行便数：6便／日 使用料：1人１乗車につき、大人300円　小人150円 定期券：1カ月 大人6,000円　小人3,000円 運行業務：大宇陀南部地域における有償ボランティア 予約受付業務：まちづくり協議会
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	定時定路線型で運行するバスにデマンド方式を組み合わせ、利用者の自宅から目的地までドアtoドアでの移動を可能にすることで、通院・買い物の頻度の向上を目指す。 また副次効果として、お出かけの負担軽減によるお出かけ回数が増えることで、健康寿命の向上や住民同士のつながりが増え、活性化も期待できる。 さらに、交通業界における収益率の悪化、急速なドライバー不足による全国的な路線バスの廃線の増加に対し、今後も安定的に交通網を継続するため、地域住民に運行を委託し、運行経費の削減に取り組む。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	720
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,725
R4予算額	5,445
R3当初予算額	2,819
R3現計予算額	5,038
増減額	2,626

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,600	4,868
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,200	6,468
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	292　単位　人	1,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	10,959	6,468

特定財源の状況（単位：千円）
ボランティア有償バス使用料　720

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	デマンド型乗合タクシー運行事業

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	室生地域の公共交通廃止路線の代替手段として、デマンド型乗合タクシーを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	82	デマンド型乗合タクシー運行事業費

根拠条例等	宇陀市デマンド型乗合タクシーの運行に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要	路線バスや診療所バスが廃止された室生地域において、デマンド型乗合タクシーを運行する。 〇運行便数：6便／日 〇使用料 ・同一エリア 310円 ・複数エリア 520円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【令和2年度実績】 運行日数　243日 年間利用者数　2,459人 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、デマンド型乗合タクシーを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。 また、当日予約を可能とすることで、利用促進を図っている。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	2,662
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	12,255
R4予算額	14,917
R3当初予算額	14,622
R3現計予算額	14,622
増減額	295

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,918	14,622
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	9,518	16,222
活動指標名	利用人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	2,459 単位 人	2,400 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,871	6,759

特定財源の状況（単位：千円）
デマンド型乗合タクシー使用料 2,662

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市地域公共交通計画推進事業

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	「宇陀市地域公共交通計画」に基づき、基本理念で掲げた「市民総参加（宇陀力）による健康・観光・交通まちづくり」を実現していくためには、地域公共交通のさらなる利用促進を図ることが重要であることから、今後、「宇陀市地域公共交通計画」に位置づけた事業を、着実に実施する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	101	本庁企画費（地域公共交通事業）

根拠条例等	宇陀市地域公共交通活性化再生協議会規約
総合計画	基本計画　２－３－２　ニーズに応じた地域公共交通を推進します

R4年度事業の概要	宇陀市公共交通活性化再生協議会に対する市負担金 （事業費）4,772千円＝（市負担金）4,772千円 【事業内容】 ■宇陀市地域公共交通計画の推進 ①都市拠点や交流拠点におけるアクセス性・拠点性の強化 ②拠点と各集落を結ぶ地域公共交通ネットワークの維持 ③地域特性に対応したサービスの見直し ④地域住民や利用者の意識の醸成 ⑤それぞれが主体性を持った移動サービスの支援体制の構築 ⑥宇陀探訪ガイドの更新
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和2年度に策定した基本方針に基づき、地域住民、交通事業者、行政が一体となった持続可能な地域公共交通を目指す。 【基本方針】 ・「健幸都市 ウェルネスシティ宇陀市」実現を目指すまちづくりを支える移動サービスの構築 ・住む場所や年齢などに関係なく、誰もが安心して移動できる面的な移動サービスの構築 ・地域の特徴に応じた適材適所で多様な移動サービスの構築 ・地域住民・交通事業者・行政が一体となった移動サービスの育成

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,772
R4予算額	4,772
R3当初予算額	2,244
R3現計予算額	2,244
増減額	2,528

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		2,244
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		6,244
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	385,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）		16

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	アントレプレナー育成循環事業【大和高原しごとづくり事業】

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	本事業は、宇陀市総合計画で掲げている「地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成」を推進するため、国の地域おこし協力隊制度を活用するとともに官民連携による起業家を育成し、経済循環を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	102	本庁企画費（アントレプレナー育成循環事業）

根拠条例等	大和高原の魅力ある仕事づくり連携協定、宇陀市仕事づくり推進隊設置要綱
総合計画	基本計画　３－２－１　起業家など多様な人材を育成します

R4年度事業の概要	「食と農」をテーマにした本市の地域資源を最大限に活用した起業家の育成を行う。 ●負担金 大和高原しごとづくり協議会負担金：10,667千円 起業支援金：2,000千円（2名分） ●旅費　100千円 ●一般事務経費　10千円 ●人件費　12,528千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	人口減少社会を迎える中で、移住定住の促進に向けては、雇用創出が必須の課題である。平成28年12月に奈良県・宇陀市・ロート製薬㈱による「大和高原の魅力ある仕事づくりに関する連携協定」を締結し、官民連携による仕事づくりに向けた取り組みを進めている。 本市は大和高原地帯に位置し、古くから薬草の栽培、有機農業なども盛んな地域である。こうした地域性を活かした起業家の育成に向けて、起業支援メニューの充実、空き家、空き店舗等とも連携し、市内での創業件数の増加や起業家が市内で活躍するまちづくりを目指す。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	25,305
R4予算額	25,305
R3当初予算額	41,655
R3現計予算額	41,655
増減額	▲ 16,350

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	34,447	39,122
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	38,447	43,122
活動指標名	起業家育成人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	7　単位　人	7　単位　人
単位当たりコスト　（円）	5,492,429	6,160,286

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	自治体DX推進支援事業

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的

国において「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」（令和2年12月25日閣議決定）が決定され、目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示されている。このビジョンの実現のために、国が進めるDX（デジタル・トランスフォーメーション）並びに、宇陀市として、住民の利便性向上に繋がるDXに取り組んでいく必要がある。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	5	電子計算費
事業	1	本庁電子計算費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－２　新たな時代に対応できる行政運営を確立します

R4年度事業の概要

●自治体DX推進事業支援費（DX推進に向けた地域アドバイザー的役割）
①デジタル基盤改革支援基金等の国による補助対象分の見極めと予算化の支援、②自治体DX推進支援、③基本方針（ビジョン、基本目標、工程表（年単位の大日程表）等）、④自治体DX推進アクションプラン支援、⑤自治体行政手続オンライン化、基幹系システム標準化･共通化支援、⑥内部情報系のデジタル化検討支援、⑦情報セキュリティ検討支援、⑧新しい時代のDX活用リテラシー向上 ･人材育成支援

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

国の示す自治体DX推進手順書、標準仕様書に基づき、自治体行政手続オンライン化の26手続きについては、令和4年度までにシステムの構築を完了する。基幹系システム標準化･共通化の17手続きについては、令和7年度が完了であるため、関係する各課の協力を求めながら、システム標準化･共通化に向けた移行準備を進めていく。新しい時代のDX活用リテラシー向上 ･人材育成を行い、市に合ったDXを推進し、市民の利便性の向上に努めていく。

（単位：千円）

科　目	金額
委託料	3,525

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,525
R4予算額	3,525
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	3,525

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
2.健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	行政手続オンライン化推進事業（自治体DX関連）

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的

政府において「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」（令和2年12月25日閣議決定）が決定され、目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示されている。このビジョンの実現のためには、住民に身近な行政を担う自治体の役割が極めて重要であり、自治体全体として足並みを揃えて、自治体のDX（デジタル・トランスフォーメーション）に取り組んでいく必要がある。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	5	電子計算費
事業	1	本庁電子計算費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－１　わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します

R4年度事業の概要

●行政手続きオンライン化システム構築費
マイナンバーカードを保有するメリットを最大限享受できるよう、マイナ―ポータルからマイナンバーカードを用いて、子育て関係・介護関係の26手続き、転出・転入手続きのワンストップが可能となる行政手続オンライン化に向けたシステム改修を行う。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

国の示す自治体DX推進手順書、標準仕様書に基づき、自治体行政手続オンライン化の26手続き及び転出・転入手続きのワンストップについては、令和4年度内にシステムを構築する。
夜間、休日など24時間いつでも、どこでも手続きを行えるなど住民の利便性の向上と申請者の個人特定が自動化できるため、本人確認作業の時間削減のみならず、正確性の向上が図れるなど行政運営の簡素化・効率化に取り組む。

（単位：千円）

科　目	金額
電算委託料	20,303

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	10,151
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	10,152
R4予算額	20,303
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	20,303

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

デジタル基盤改革支援補助金（自治体オンライン手続推進事業）
10,151

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	セキュリティ強靭化更新事業

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的

リース契約しているインターネットパソコン及びプリンタの更新を行い、事務の向上を図る。
※リース会社へ返却する契約となっている。
外部とのインターネット接続及びメールの送受信について、セキュリティ対策を強化することで、安定的かつ円滑な運用を行い、事務の効率化を図り、住民サービスの向上を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	5	電子計算費
事業	1	本庁電子計算費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－２　新たな時代に対応できる行政運営を確立します

R4年度事業の概要

平成27年の導入したインターネット系パソコンの老朽化に伴い、物理端末パソコン200台、プリンタ60台のリース（5年間）契約をセキュリティ強化のため、新たに接続される奈良県セキュリティクラウドの更新と同じ時期に行う。また、無害化システムを再構築し、ファイルデータを移動する際のスムーズ化を図り、事務の効率化を実現する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

適正な情報セキュリティ対策を実施することで、市の情報資産を機密性、完全性、可用性に関する脅威から保護し、情報漏洩や不正アクセス、データの改ざん、サービスの停止を防ぎ、安全な情報システムの運用を目指す。

（単位：千円）

科　目	金額
委託料	253
使用料及び賃借料	4,882
合　計	5,135

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,135
R4予算額	5,135
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	5,135

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自治会掲示板設置事業補助金

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的	自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う掲示板設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	7	自治振興費
事業		

根拠条例等	宇陀市自治会掲示板設置事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　６－４－１　市民のまちづくり活動を支援します

R4年度事業の概要	自治会が設置管理する掲示板について事業費の一部を補助する。 新設・建替：5基　　修繕：7基 １基あたり ●　新　設　・　建　替　の　場　合 事業費の　1/2　　上限5万円 ●既設掲示板の修繕 事業費の　1/2　　上限2万円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	自治会活動において、行政等から回覧文書などの広報活動については自治会長を通じて自治会員に回覧していただいている。 しかし全員に回覧される場合は時間的なものもあるので、多数の方がご覧になれる掲示板は有効な広報手段であると考えるので補助金を交付する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	390
一般財源	
R4予算額	390
R3当初予算額	410
R3現計予算額	410
増減額	▲ 20

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	271	248
従事職員数【人工】	0.08	0.08
人件費　（人工×8,000千円）	640	640
総事業費：人件費含む　（千円）	911	888
活動指標名	実施数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	14　単位　基	12　単位　基
単位当たりコスト　（円）	65,071	74,000

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　390

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
4. 地域力の再生・強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	集会施設等コミュニティ施設整備事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的	住民相互の助け合いのコミュニティづくりの拠点となる公民館や集会施設等の適正な管理等に対する支援などを行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	7	自治振興費
事業		

根拠条例等	指定管理者による宇陀市集会所コミュニティ施設整備事業に係る委託料交付要綱　他
総合計画	基本計画　６－４－１　市民のまちづくり活動を支援します

R4年度事業の概要

自治会等のコミュニティ活動の拠点となる施設の新築、改修に対し事業費の一部を補助する。補助額は新築・改築は、1/2以内の額（単一自治会の場合、上限10,000千円）、増築・改修は事業費30万円以上で事業費の1/2以内の額（上限2,000千円）

（単位：千円）

集会所等整備委託料	1,514
集会所等コミュニティ施設整備事業補助金	22,144
集会所用地視距改良工事	4,000
合計	27,658

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

地域における住民の自主的な活動の拠点としての集会所等の改修等に対して支援を行うことで、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会の育成を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	27,658
一般財源	
R4予算額	27,658
R3当初予算額	10,421
R3現計予算額	10,421
増減額	17,237

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,291	3,855
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	5,291	5,855
活動指標名	交付件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	9 単位 件	6 単位 件
単位当たりコスト　（円）	587,889	975,833

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　27,658

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
4. 地域力の再生・強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	交通安全対策事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

公共の場所における自転車等の駐車秩序を確立することにより、良好な生活環境と交通の円滑化を図るとともに交通安全活動組織、行政、警察と連携を図り、交通事故・違反のない安全なまちづくりを推進する

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	8	交通安全対策費
事業	1	交通安全対策費

根拠条例等	宇陀市自転車等の放置防止に関する条例・交通安全対策費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－１－２　交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

需用費	166
役務費	47
委託料（マイクロバス運転委託）	67
負担金、補助及び交付金	
宇陀市交通安全協会分会補助金	391
宇陀市交通対策協議会補助金	180
宇陀市交通安全母の会補助金	65
桜井宇陀東吉野交通対策協議会	584
公課費	15
合計	1,515

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

交通安全活動組織、行政、警察と連携を図り、交通事故・違反のない安全なまちづくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	5
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,510
R4予算額	1,515
R3当初予算額	1,349
R3現計予算額	1,349
増減額	166

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,399	1,300
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,799	3,700
活動指標名	活動日数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	70 単位 日	70 単位 日
単位当たりコスト　（円）	54,271	52,857

特定財源の状況（単位：千円）

放置自転車等保管手数料 1
放置自転車等移動手数料 4

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
1. みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	生活安全対策事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

防犯活動組織、行政、警察が連携を図り、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。また、自治会等が行う防犯カメラ設置事業に対して、予算の範囲内に補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	生活安全対策費
事業		

根拠条例等	宇陀市安全で住みよいまちづくりに関する条例、宇陀市防犯カメラ設置事業補助金交付要綱等
総合計画	基本計画　２－１－２　交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

需用費	609
役務費	5
委託料（マイクロバス運転委託）	23
負担金、補助及び交付金	
桜井署管内少年補導委員会補助金	87
桜井・宇陀・東吉野地区防犯協議会負担金	584
桜井宇陀東吉野地区暴力団排除推進協議会負担金	181
防犯カメラ設置事業補助金	800
合計	2,289

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。

防犯カメラ設置事業補助件数

年度	件数
H29	1
H30	1
R1	4
R2	4
R3	7
計	17

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	800
一般財源	1,489
R4予算額	2,289
R3当初予算額	2,912
R3現計予算額	2,912
増減額	▲ 623

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,383	2,700
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	1,463	2,780
活動指標名	活動日数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	60 単位 日	70 単位 日
単位当たりコスト　（円）	24,383	39,714

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　800

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
1. みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	防犯灯設置事業補助金

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会等が行う防犯灯設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	生活安全対策費
事業		

根拠条例等	宇陀市防犯灯設置事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－１－２　交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します

R4年度事業の概要

●補助内容

防犯灯新設	LED	14千円	蛍光灯	10千円
既設柱照明器具更新	LED	10千円	蛍光灯	6千円
照明器具取替え	LED	7千円	蛍光灯	3千円

（単位：千円）

新設（LED）　14千円×15基	210
既設柱新設（LED）　10千円×16基	160
器具取替え（LED）　7千円×67基	469
合計	839

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

（単位：基）

	H28	H29	H30	R1	R2
防犯灯新設	11	16	11	29	11
既設柱照明器具更新	40	62	58	50	28
照明器具取替	953	889	809	502	138
合計	1,004	967	878	581	177

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	839
一般財源	
R4予算額	839
R3当初予算額	1,219
R3現計予算額	1,219
増減額	▲ 380

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,400	890
従事職員数【人工】	0.08	0.08
人件費　（人工×8,000千円）	640	640
総事業費：人件費含む　（千円）	2,040	1,530
活動指標名	実施数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	177 単位 基	109 単位 基
単位当たりコスト　（円）	11,525	14,037

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　839

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
1. みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	特殊詐欺等防止対策機器購入補助事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的	安全で住みよいまちづくりに向けて、市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	生活安全対策費
事業	1	本庁生活安全対策費

根拠条例等	宇陀市特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－１－２　交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します

R4年度事業の概要	[補助金] 特殊詐欺等防止対策機器購入補助金 10,000円×60件=600,000円 補助対象経費の1/2補助 （上限10,000円）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	振り込め詐欺等の防止を図る。 特殊詐欺等防止対策機器補助件数

年度	件数	備考
R2	73	
R3	60	見込み
計	133	

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	600
一般財源	
R4予算額	600
R3当初予算額	300
R3現計予算額	800
増減額	300

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	700	600
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	780	680
活動指標名	交付実績	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	73 単位 件	60 単位 件
単位当たりコスト　（円）	10,685	11,333

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　600

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
1. みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	アートアルカディア推進事業（音楽の森改修事業）

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的	地域の文化芸術活動の拠点として運営している音楽の森について県道からの進入路に旧室生村が植栽した生垣が生茂り隣接している住民から虫などが発生して苦情が寄せられている。また生茂った木が進入路を狭くし自動車などの通行に支障が出始めている。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	12	アートアルカディア推進費
事業	80	アートアルカディア推進費

根拠条例等	宇陀市室生高齢者等ふれあい館設置及び管理に関する条例
総合計画	基本計画　４－４－２　芸術・文化の振興を図ります

R4年度事業の概要	【室生高齢者等ふれあい館生垣改修事業】　4,862千円 音楽の森ふれあい館への進入路の生垣を目隠しフェンスに更新することで、進入路の幅員拡大を図る。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	【室生高齢者等ふれあい館生垣改修事業】 生垣から目隠しフェンスに更新することで以下の成果が期待できる。 ・石垣の石積をコンクリートで固めることにより崩落を防ぐことができる。 ・目隠しフェンスに更新することにより進入路の幅員が拡大される。 ・毛虫などの害虫の発生が無くなり隣接住民の環境が改善される。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,862
一般財源	
R4予算額	4,862
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	4,862

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
地域づくり推進基金繰入金　4,862

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自主放送事業

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的

市の広報紙やホームページ以外に宇陀市からの情報伝達の媒体手段の一つとして、市民の皆さんにテレビにより市からのお知らせや市内の地域情報を提供する。また、市民が情報発信のできるまちづくりに取り組み、まちの活性化と市民の連帯感を醸成する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	14	自主放送費
事業	1	自主放送費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－１－１　情報発信の充実を図ります

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	内　容	金　額
人件費	会計年度任用職員	2,311
報酬	委員報酬	38
需用費	消耗品等	332
役務費	広告取扱手数料等	551
委託料	自主放送番組制作委託料	15,180
使用料及び賃借料	自主放送用送出サーバ使用料等	4,257
備品購入費	編集用パソコン	1,958
合　計		24,627

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市ホットニュース、宇陀市政なう、まちの話題、特別番組、緊急放送、Ｌ字緊急放送、議会中継、静止画等にジャンルを分け放送を行う。

宇陀市ホットニュース、宇陀市政なう、まちの話題、特別番組については、月3回更新で放送し、少しでも新しい情報を提供していく。議会中継及び録画再放送により、市政への関心を高め参加意識の醸成につなげると共に、緊急放送システムの整備により、市民の安全安心生活の一翼を担う。基本的にはあらゆる人の生活リズムに合うように、どの曜日でも、どの時間帯でも見ることが出来るようにし、一人でも多くの市民が見られるように考慮する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,000
一般財源	23,627
R4予算額	24,627
R3当初予算額	23,835
R3現計予算額	23,835
増減額	792

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	24,127	23,835
従事職員数【人工】	2.80	3.00
人件費　（人工×8,000千円）	22,400	24,000
総事業費：人件費含む　（千円）	46,527	47,835
活動指標名	市民一人当たり費用	
活動指標の算式	歳出額／市民数	
活動指標の実績（見込）	29,223　単位　人	28,576　単位　人
単位当たりコスト　（円）	1,592	1,674

特定財源の状況（単位：千円）

有料広告収入　1,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
1. 市民と行政の協働のまちづくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	自主放送緊急Ｌ字システム更新

所管課	秘書広報情報課	（市長公室）

事業の目的

宇陀市では、緊急情報を番組放送画面内で文字により表示する緊急L字システム（2012年4月運営開始）を導入している。L字とは、テレビでの情報表示の手法で、通常放送の左側および下側にL字型のスペースを作って情報を流しているものであるが、宇陀市で導入したこのシステムについては、10年が経過し更新時期を迎えている。市民にとって重要な情報（台風情報・災害情報・行方不明者情報など）を今後も速やかにそして安定して伝達するためにも更新が必要である。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	14	自主放送費
事業	1	自主放送費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－１　自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

現在緊急時に放送しているL字システムについて、導入より10年が経過し保守対応年数が過ぎていることからシステムの更新を行う。

11,220,000円×1.1＝12,342,000円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

2012年4月より、宇陀市ではL字システムを導入している。当初は火災・災害といった緊急放送を行っていたが、その後、行方不明者情報、選挙情報、断水情報、通行止め情報、特殊詐欺の発生注意情報、イベント情報のほか様々な情報伝達を行ってきた。

この緊急L字システムの利点としては、
・L字放送をしている時であればどのタイミングでも情報の内容を　確認できること。
・情報そのものがテレビ画面下部に表示されており目立つこと。
・何度でも読み返すことができること。
・災害時には防災無線と連動することによって、より早く正確に目と耳で知らせることができること。

定期的にシステムの更新を行いながら緊急放送システムを整備することにより、今後も市民の安心安全を提供していく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	12,300
その他	
一般財源	42
R4予算額	12,342
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	12,342

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

緊急防災・減災事業債　12,300

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	地域受入協議会支援事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的	奈良県南部・東部地域において、移住、二地域居住及び定住に向けた活動を行う団体（地域受入協議会）を支援する。 ※地域受入協議会：宇陀市の住民及び職員等で構成され、南部・東部地域への移住、二地域居住及び定住を支援する団体をいう。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	1	まちづくり支援費

根拠条例等	宇陀市地域受入協議会支援事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	対象経費：地域受入協議会が行う宇陀市への移住、二地域居住及び定住の促進に向けた事業（施設整備を除く。）に要する経費 ・補助金（県1/2、市1/2）　500千円/1申請×1団体
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	宇陀市への移住、二地域居住及び定住を促進し、活力あるまちづくりに繋げる。 令和2年度および令和3年度はコロナ禍により事業の実施ができなかった。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	250
市　債	
その他	
一般財源	250
R4予算額	500
R3当初予算額	500
R3現計予算額	500
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	2,400	2,400
活動指標名	受入人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
地域受入協議会支援事業費補助金 250

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	結婚支援事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的	新たな出会いや結婚の機会を創出することにより、未婚化・晩婚化の対策を図るとともに、地域全体で結婚を支援する機運の醸成を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市結婚支援事業実施要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	○結婚支援イベント事業委託 100千円×2件＝200千円 ○イベントを通じて成婚し、市に定住した場合の 結婚祝金　50千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和2年度については、コロナ禍によりイベントは実施できなかった。 令和元年度には、90人のイベント参加があり、13組のカップルが成立したことに加え、当事業参加の中から成婚も1組あった。令和4年度は元年度実績以上を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	250
R4予算額	250
R3当初予算額	250
R3現計予算額	250
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		250
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	800	1,050
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	90　単位　人
単位当たりコスト　（円）		11,667

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新婚生活支援事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的

結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト（新居の家賃、引越費用等）を支援する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市新婚生活支援補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

夫婦ともに婚姻日における世帯所得400万円未満で新規に婚姻した世帯に対し、補助金を交付する。
300,000円×10世帯＝3,000,000円

（千円）

科目	予算額	内容
需用費	7	チラシ印刷
負担金、補助及び交付金	3,000	新婚生活支援事業補助金
計	3,007	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和3年度実績　7件（2,100,000円）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	1,500
市　債	
その他	
一般財源	1,507
R4予算額	3,007
R3当初予算額	3,007
R3現計予算額	3,007
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		2,107
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		2,907
活動指標名	新規婚姻数（制度利用者）	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位	7　単位　件
単位当たりコスト　（円）		415,286

特定財源の状況（単位：千円）

新婚生活支援事業補助金　1,500

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	空き家情報バンク事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的

市内にある空き家等の有効活用を通して、市外からの定住促進を図るため、市内の空き家の情報発信を行う。
空き家情報バンク制度を充実させ、空き家解消に努めると共に宇陀市への移住定住を進める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市空き家情報バンク設置要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

○空き家情報バンク
所有者から申込みのあった物件情報を、市と「空き家総合対策業務」委託契約を交わした空き家コンシェルジュが確認し、空き家情報バンクに登録する。また利用者登録も行う。

（千円）

科目	予算額	内容
需用費	30	チラシ印刷
役務費	13	郵送料
	125	古民家ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ手数料
委託料	2,129	空き家情報バンク管理運営委託料
計	2,297	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

空き家コンシェルジュと協働することで、空き家を求めている方の数は日々増加している状況にあるが、空き家そのものの登録が追い付いていかないでいる。　そのため、所有者に制度を周知するとともに、空き家は地域活力や人口増加の受け皿である意識を醸成する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,297
R4予算額	2,297
R3当初予算額	2,366
R3現計予算額	2,366
増減額	▲ 69

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,931	2,166
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	5,931	6,166
活動指標名	成約数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	10 単位 件	3 単位 件
単位当たりコスト　（円）	593,100	2,055,333

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	空き家登録促進事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的	少子高齢化や核家族化などの背景に、空き家が急増しているが、宇陀市では空き家情報バンクへの所有者登録件数が少ない状況にある。しかし、市内で移住を希望している方や起業をするため空き家を探している方が増えており、空き家を求める方に対して物件数が足りず、選択肢が少ない。空き家を登録していただくため、実態を把握し、所有者に向け啓発を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市空き家情報バンク設置要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	宇陀市内の空き家を踏査し、所有者への意識調査や空き家情報バンクへの誘導及び地域団体への空き家関連研修を行う。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	空き家コンシェルジュと協働し、所有者に制度を周知するとともに、空き家は地域活力や人口増加の受け皿である意識を醸成する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,452
R4予算額	1,452
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,452

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	空き家活用推進事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的	市内の空き家を活用し企業をする者に対し、その事業費の一部を補助することで、市外からの定住促進を図るため、空き家の活用に対して補助を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市空き家対策・起業者支援事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	1. 空き家改修補助金　2,000千円×5件＝10,000千円 補助率　宇陀市民1/2、宇陀市外1/3 2. 家賃補助　180千円×4件＝720千円 補助率　宇陀市民1/2、宇陀市外1/3 3. 家財道具等の処分補助　100千円×3件＝300千円 補助率　宇陀市民1/2、宇陀市外1/3
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和2年度実績 宿泊施設　4件 多目的スペース　1件 美術工芸品展示・販売　1件 ﾊﾝﾊﾞｰｶﾞｰｼｮｯﾌﾟ　1件 雑貨販売・ギャラリー　1件 飲食　3件 他の自治体にない高額の補助であり、起業者からは相当の謝意を寄せられてる。また、制度利用者が情報発信することで、新たな起業者を呼び込むことに繋がっている。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	11,028
R4予算額	11,028
R3当初予算額	13,056
R3現計予算額	17,056
増減額	▲ 2,028

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	22,371	13,056
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	24,771	15,456
活動指標名	起業件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	11 単位 件	7 単位 件
単位当たりコスト　（円）	2,251,909	2,208,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	定住促進奨励事業・子育て世代支援事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的

市内に住宅を取得した要件を満たす方に奨励金（ウッピー商品券）を交付し、人口減少の歯止めと定住化及び活力あるまちづくりを推進する。
平成27年度からは、奨励金の上乗せにより、子育て世代への支援を行っている。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市経済対策としての定住促進奨励金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

○定住促進奨励金
転入分　100千円×30件＝3,000千円
転居分　50千円×20件＝1,000千円
子育て加算分　200千円×20件＝4,000千円
※18歳以下の子どもが1人の場合　50千円
2人の場合　100千円
3人以上の場合200千円

（千円）

科目	予算額	内容
役務費	60	郵送料、手数料
負担金、補助及び交付金	8,000	奨励金、子育て加算金
計	8,060	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

定住促進及び自治会への加入による活力あるまちづくりの推進と市内経済の活性化を図る。
平成24年度実績　転入28件（78人）　転居14件（ 50人）
平成25年度実績　転入19件（60人）　転居32件（111人）
平成26年度実績　転入22件（66人）　転居29件（ 99人）
平成27年度実績　転入29件（95人）　転居29件（ 76人）
平成28年度実績　転入20件（76人）　転居37件（112人）
平成29年度実績　転入29件（84人）　転居35件（139人）
平成30年度実績　転入18件（55人）　転居34件（123人）
令和元年度実績　転入14件（37人）　転居25件（ 97人）
令和2年度実績　転入21件（44人）　転居24件（ 81人）
うち令和2年度子育て加算分　転入　5件　転居16件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,060
R4予算額	8,060
R3当初予算額	8,172
R3現計予算額	8,172
増減額	▲ 112

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,518	8,172
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	7,918	10,572
活動指標名	申請件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	45 単位 件	50 単位 件
単位当たりコスト　（円）	175,956	211,440

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	移住支援金交付事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的

移住支援事業は、東京圏への過度な一極集中の是非及び地域の中小企業等における人手不足の解消を目的として、移住者に対し支援金を支給する。
なお、移住支援事業に関連するマッチング支援事業は、地域の企業等における人材のミスマッチや人手不足の解消を目的として、地域の企業による幅広い求人情報の作成及びマッチングサイトを用いた情報の提供を行うことを支援するものである。
マッチングサイトは、就業の場合の移住支援金の対象となる就業先を周知するためにも用いられるものであり、移住支援事業とマッチング事業は一体として機能する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市移住支援金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

〇移住支援事業
奈良県が行う就業支援事業又は起業支援事業と連携し東京圏から移住して就業し、又は起業しようとする者が転居・就業又は起業定着至った場合に奈良県と宇陀市が協働して移住支援金を給付する。
〇就業支援事業
奈良県が東京圏の求職者に対して訴求力の高いインターネットサイトを開設し、県内就業の支援を行う。
〇起業支援事業
奈良県が県内において社会的事業等を新たに起業した者に対して起業支援金を給付するとともに、販路開拓や資金計画書の作成等の伴走支援を行う。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

奈良県と連携し、県内企業等の人材不足の解消及び地域課題の解決並びに県内への移住・定住の促進を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	1,200
市　債	
その他	
一般財源	400
R4予算額	1,600
R3当初予算額	1,000
R3現計予算額	1,000
増減額	600

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	800	800
活動指標名	制度利用による移住者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

奈良県移住・就業・起業支援事業補助金　1,200

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀の魅力体験施設運営事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的

新しい生活様式への対応として、宇陀市の良さを生かした「生活・働く」スタイルを体験していただくため、空き家を活用した移住体験・シェアオフィス等を運営し、移住・定住の増加を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市宇陀の魅力体験施設の設置及び管理に関する条例
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

○対象者：宇陀市への移住を希望または検討する者（要空き家情報バンクへの利用者登録）及び企業（宇陀市外の方）
○利用期間：3日以上7日以内（延長可）
○利用料：1泊2,500円/人

（千円）

科目	予算額	内容
旅費	82	PR用旅費
需要費	185	事務用消耗品、光熱水費
役務費	206	こまどりケーブル利用料等
使用料及び賃借料	432	AED,寝具使用料等
備品購入費	4,090	家具、電気家具等
計	4,995	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

宇陀市で最初の移住体験施設であり、将来的には市内の室生地域以外の地域での設置も検討していく。
この施設の運用については、市外の子育て世代をメインターゲットにし、他の空き家情報バンク登録者についても幅広く受け入れていく。また、市外企業のワーケーションや、お試しサテライトオフィスとしても活用する。
稼働は年間日数の7割、750人を見込んでいる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	1,350
国　費	
県　費	2,045
市　債	
その他	
一般財源	1,600
R4予算額	4,995
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	4,995

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位　人	単位　人
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

施設使用料　1,350
移住促進施設整備事業費補助金　2,045

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
2.移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	おためし研修支援事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的	市外の事業者又は大学をはじめとする教育機関等が、宇陀市の地域資源を活かした研修等を行うことで、新型コロナウイルス感染症対策の次の段階として、官民を挙げた経済活動の回復を果たし、新たなビジネスや関係人口の創出を生み出すことを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	大和高原の魅力ある仕事づくり連携協定
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	対　　象：市外の事業者又は大学をはじめとする教育機関等7事業者以内 支 援 額：上限30万円 支援内容：講師謝礼金、会場使用料、旅費及び宿泊費、その他市長が必要と認めるもの 募集対象：次の項目に関心のある、主として都市部の企業及び個人事業主等 ①地方創生に関心が高いこと。 ②宇陀市との繋がりを築くこと。 ③宇陀市の地域資源を活かした研修をすること。 ④公序良俗に反していないこと
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	宇陀市の地域資源を活かした研修等を行い、「宇陀市を知ってもらう・訪れてもらう」ことで、関係人口・ビジネスチャンス・官学連携の創出に繋げる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,100
R4予算額	2,100
R3当初予算額	2,100
R3現計予算額	2,100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,420	2,100
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,020	3,700
活動指標名	利用団体数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	6　単位　団体	8　単位　団体
単位当たりコスト　（円）	503,333	462,500

特定財源の状況（単位：千円）	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	まちづくり協議会支援事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的

地域住民が身近な課題解決に向け、それぞれの地域の個性を活かして自立的にまちづくりを推進するため「まちづくり協議会」の活動を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	102	まちづくり支援費（まちづくり協議会支援事業）

根拠条例等	「まちづくり基本理念条例」「宇陀市いきいき地域づくり補助金交付要綱」
総合計画	基本計画　６－１－２　市民協働のまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

（千円）

科目	予算額	内容
報酬	6,369	アドバイザー人件費
職員手当	656	アドバイザー人件費
旅費	341	アドバイザー費用弁償
需用費	25	事務用消耗品
役務費	5	郵送料
委託料	222	バス運転業務
使用料及び賃借料	480	借地料
負担金、補助及び交付金	16,500	基本分、活動支援分
計	24,598	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市民主体のまちづくり組織を形成することにより、自らが考えることにより地域の実情に応じた活動しやすい組織づくりを醸成する。

いきいき地域づくり補助金（基本分）の活用により、地域課題に応じ事業が実施できる。

いきいき地域づくり補助金（活動支援分）については、独自に取り組む事業に対して追加分の補助金を支給する。

※対象事業：市外住民との交流事業、コミュニティビジネス事業、高齢者生きがいづくり事業、世代間多世代交流事業、子ども支援事業、その他市長が認める事業

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	24,598
R4予算額	24,598
R3当初予算額	28,035
R3現計予算額	28,035
増減額	▲ 3,437

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	25,135	27,759
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	37,135	39,759
活動指標名	まちづくり協議会数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	22 単位 団体	22 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	1,687,955	1,807,227

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
1. 市民と行政の協働のまちづくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	まちづくり活動応援補助金交付事業

所管課	地域振興課	（市長公室）

事業の目的

市内で活動する団体が行う新たな取り組みに対して補助金を交付することにより、市民による主体的かつ地域の個性を活かしたまちづくりを推進し、市の発展に寄与することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	103	まちづくり支援費（まちづくり活動応援事業）

根拠条例等	まちづくり活動応援補助金交付金交付要綱
総合計画	基本計画　６－４－１　市民のまちづくり活動を支援します

R4年度事業の概要

（千円）

科目	予算額	内容
報償費	55	審査員
需用費	13	事務用消耗品
役務費	6	郵送料
負担金、補助及び交付金	3,800	新規4団体、継続5団体
計	3,874	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市民活動の特性を活かし、市民ニーズに対応した事業を実施することにより、行政の補完、補助的な役割をもった事業へつなげる。また、自立した活動ができる団体を育成する。
平成23年度実績　新規10団体
平成24年度実績　新規 6団体　継続2団体
平成25年度実績　新規 5団体　継続2団体
平成26年度実績　新規 6団体
平成27年度実績　新規 4団体　継続2団体
平成28年度実績　新規 3団体　継続4団体
平成29年度実績　新規 3団体　継続3団体
平成30年度実績　新規 4団体　継続3団体
令和元年度実績　新規 2団体　継続6団体
令和2年度実績　コロナ禍により事業休止

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,874
R4予算額	3,874
R3当初予算額	3,059
R3現計予算額	3,259
増減額	815

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		3,239
従事職員数【人工】	0.20	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	1,600	6,439
活動指標名	補助団体数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位	9　単位　団体
単位当たりコスト　（円）		715,444

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
4. 地域力の再生・強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	税制改正に伴うシステム改修

所管課	税務課	（総務部）

事業の目的

令和3年度地方税制改正において示された地方税共通納税システムの対象税目の拡大、また税目拡大に合わせて地方税統一QRコードの納付書への印字、また軽自動車税関係手続のオンライン化への対応のため基幹系システムを改修する。
対象税目の拡大及びQRコード印字は令和5年度以後の課税分について適用し、軽自動車税関係手続のオンライン化は令和5年1月に予定している。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	2	徴税費
目	2	賦課徴収費
事業	1	本庁賦課徴収費

根拠条例等	地方税法
総合計画	基本計画　６－２－１　わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します

R4年度事業の概要

〇地方税共通納税システムの対象税目拡大　2,607千円
・システム改修費用　1,925千円
・地方税電子申告サービス更新対応費用　506千円
・eLTAX運用端末セットアップ作業費用　176千円
〇地方税統一QRコードの活用　8,800千円
・帳票ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ設計・修正、読取りテスト等　8,800千円
〇軽自動車税関係手続　2,508千円
・軽JNKS対応に伴うシステム改修　1,111千円
・軽OSS対応に伴うシステム改修　1,397千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

一度の手続きで複数の地方団体に対し電子納税を行うことが可能になる地方税共通納税システムの対象税目が拡大され、令和5年度課税以降は現在の住民税（特徴）と法人住民税に加え、固定資産税と軽自動車税種別割が新たに対象となる。これに合わせて納付書に印字される地方税統一QRコードを読み込むことで、納税者の納付情報の入力等の操作が正確かつ簡単になり、スマホ操作により、いつでも・どこでも納税が可能になる等、納税者の利便性が向上する。
また、軽自動車税関係手続のオンライン化により、軽自動車検査協会が軽JNKS（軽自動車税納付確認システム）を利用しての納付情報の確認や、市が軽OSS（軽自動車ワンストップサービスシステム）からデータを取り込むことができるようになるため、申請者の新車新規取得時の手続きのワンストップ申請が可能になる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	13,915
R4予算額	13,915
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	13,915

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
2.健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	徴収対策経費

所管課	徴収対策課	（総務部）

事業の目的

税負担の公平性を確保するため、市税・国民健康保険税の納期内納付の指導、滞納者の実態調査・財産調査に基づき滞納処分を行い、税債権の回収に努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	2	徴税費
目	3	徴収対策費
事業	1	本庁徴収対策費

根拠条例等	地方税法・国税徴収法・民法・宇陀市税条例・宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　６－２－３　持続可能な財政運営を確立します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
報償費（講師謝礼）	40
旅費（滞納整理・調査等旅費）	50
需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費・修繕料）	578
役務費（郵送料・預金照会手数料等）	985
委託料（不動産鑑定委託料）	542
使用料及び賃借料（自動車借上料・高速料金）	296
負担金、補助及び交付金	40
公課費（自動車重量税）	22
合　計	2,553

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

【市税徴収率（実績）】
H21年度88.01%→H22年度88.61%→H23年度90.23%→
H24年度91.08%→H25年度91.81%→H26年度92.74%→
H27年度94.11%→H28年度95.08%→H29年度95.64%→
H30年度95.74%→R元年度95.77%→R 2年度94.93%

→R4年度以降、96%台（目標）の徴収率を目指す。

【令和2年度滞納者分実績】
〇実態調査・財産調査を行い滞納者の預貯金
生命保険などの滞納処分を実施。
・差押件数　287件
・差押金額　139,013千円
・換価充当額　12,373千円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	542
一般財源	2,011
R4予算額	2,553
R3当初予算額	2,487
R3現計予算額	2,487
増減額	66

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,242	2,487
従事職員数【人工】	6.00	6.00
人件費　（人工×8,000千円）	48,000	48,000
総事業費：人件費含む　（千円）	50,242	50,487
活動指標名	市税徴収率	
活動指標の算式	市税収入済額／市税調定額	
活動指標の実績（見込）	95　単位　%	96　単位　%
単位当たりコスト　（円）	529,253	525,906

特定財源の状況（単位：千円）

滞納処分費　542千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業

所管課	市民課	（市民環境部）

事業の目的

個人番号カードの公的個人認証部分を活用して、日本全国のコンビニ等の店舗内に設置しているキオスク端末を利用し、住民票謄・抄本、戸籍謄・抄本、印鑑登録証明書、戸籍の附票、住民票記載事項証明書を取得できる事業で、住民サービスの向上と窓口混雑の解消に繋げる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	3	戸籍住民基本台帳費
目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費

根拠条例等	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認定業務に係る法律
総合計画	基本計画　６－２－１　わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

内容	金額
旅費（デジタル手続法に伴うコンビニ交付システム証明書仕様変更工程試験）	43
コンビニ交付取扱手数料	252
コンビニ交付システムリプレイス（クラウド移行	162
コンビニ交付システム保守料（SEサポート）	1,914
コンビニ交付システムクラウド利用保守料	3,960
コンビニ交付証明書交付サービス運営負担金	2,219
合　計	8,550

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	686
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,864
R4予算額	8,550
R3当初予算額	8,781
R3現計予算額	8,781
増減額	▲ 231

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

平成30年1月から開始したコンビニ交付サービスにより、証明書発行に占めるコンビニ交付の比率か下記のとおり推移している。

≪証明書発行場所比率≫
R1　1.8%　R1　2.66%　R2　4.15%
R3上半期分　6.27%
マイナンバーカード交付率上昇に伴い、住民の利便性向上が図れる。
コンビニでの証明書発行枚数
R1　716枚（市民課　687・税務課　29）
R2　1,081枚（市民課　1,024・税務課　57）

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	8,995	8,781
従事職員数【人工】	0.15	0.15
人件費　（人工×8,000千円）	1,200	1,200
総事業費：人件費含む　（千円）	10,195	9,981
活動指標名	コンビニ交付　証明書発行数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,081　単位　件	1,900　単位　件
単位当たりコスト　（円）	9,431	5,253

特定財源の状況（単位：千円）

コンビニ交付手数料　686

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	マイナンバーカード普及拡大事業

所管課	市民課	（市民環境部）

事業の目的

マイナンバー制度における個人番号カードの交付事務を通じて社会保障・税制度の効率化・透明性を高め、公正公平な社会を実現する。また、デジタル社会の実現に向け、令和4年度末までにほぼ全国民に行き渡ることを目指し、マイナンバーカードの普及拡大を進める。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	3	戸籍住民基本台帳費
目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費

根拠条例等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する個人番号、個人番号カード、特定個人情報の提供等に関する省令
総合計画	基本計画　６－２－１　わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します

R4年度事業の概要

内　容	金額（千円）
個人番号カード臨時窓口会計年度任用職員報酬（人事課計上）	8,263
個人番号カード交付郵送料	899
個人番号カード受領書保管庫	242
個人番号カード券面記載機	3,446
その他	299
合　計	13,149

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和5年3月までの交付完了をめざし、休日開庁や臨時窓口等の設置によりカード申請、公布を推進。

交付枚数・交付枚数率

年度	H30	R元	R2	R3（R4年1月末まで）
交付枚数	612枚	1,060枚	4,524枚	3,930枚
累計交付率	12.91%	16.70%	32.30%	46.30%

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	13,145
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4
R4予算額	13,149
R3当初予算額	22,370
R3現計予算額	22,370
増減額	▲ 9,221

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	21,322	22,370
従事職員数【人工】	1.25	1.25
人件費　（人工×8,000千円）	10,000	10,000
総事業費：人件費含む　（千円）	31,322	32,370
活動指標名	マイナンバーカード交付枚数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	4,524 単位 枚	4,600 単位 枚
単位当たりコスト　（円）	6,924	7,037

特定財源の状況（単位：千円）

個人番号カード交付事務費補助金　13,145

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	断らない福祉相談支援体制構築事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）
事業の目的	制度の狭間や複合的な課題を抱えながらどこに相談に行けばよいか分からない人からの幅広い相談を受け付けるとともに市民に寄り添い、最後まで面倒を見ることが出来る伴走支援を行うために、包括的な相談支援体制を構築する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	3	社会福祉活動支援事業費

根拠条例等	社会福祉法
総合計画	基本計画　１－２－２　面倒見のいい地域福祉を推進します

R4年度事業の概要	介護福祉課、中央保健センター（子育て世代包括支援センター）、こども未来課（子ども家庭総合支援拠点）、厚生保護課（生活困窮者自立相談支援機関）、相談支援センター心境、宇陀市社会福祉協議会等、各相談機関で受け止めた複合的な相談を高齢者総合相談窓口である医療介護あんしんセンター内でコーディネートを行い、各相談支援機関担当者から構成される重層的支援員会議において、支援の方向性の検討及び重層的支援事業計画を策定。アウトリーチ等を通じた継続的支援事業については、社会福祉協議会に委託し実施する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和3年度健康福祉部内相談対応者からなる重層的支援員会議を年6回開催。重層的支援支援員会議につなぐための「つなぎシート」を作成し、個別のケース会議を開催し、ケース支援をしている。 令和3年度10月現在のケース会議開催数　8件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	10,442
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,481
R4予算額	13,923
R3当初予算額	4,659
R3現計予算額	4,922
増減額	9,264

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		4,922
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		12,922
活動指標名	支援につながった件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	10　単位　件
単位当たりコスト　（円）		1,292,200

特定財源の状況（単位：千円）
重層的支援体制整備事業への移行準備補助金　10,442

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	権利擁護センター事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的	認知症、知的障がい、精神障がい等により財産の管理や日常生活に支障がある人たちを社会全体で支え、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市民を必要な権利擁護の支援につなげることができるよう体制整備を図る。 【事業内容】（１）権利擁護に係る相談及び支援（２）成年後見制度利用支援（３）市民後見人の養成及び活動支援（４）権利擁護支援に関する地域連携ネットワーク（５）権利擁護に関する普及啓発（６）その他権利擁護に関して必要な事業

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	5	権利擁護センター事業費

根拠条例等	社会福祉法
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要	医療介護あんしんセンター内に仮称　宇陀市権利擁護センターを設置し、医療介護あんしんセンター・宇陀市社会福祉協議会で推進してきた権利擁護・成年後見制度の利用促進を図る。事業については、宇陀市社会福祉協議会に委託して、医療介護あんしんセンターと協働で実施。 〇社協への委託料 権利擁護センター（中核機関）立ち上げ支援事業委託料　600千円 中核機関コーディネート機能強化事業委託料　1,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	成年後見制度が必要な人を発見し適切な支援につなげる地域連携体制の構築により、だれもが住み慣れた地域で安心して生活ができる地域共生社会の実現につながる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	800
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	800
R4予算額	1,600
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,600

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位　件
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
成年後見制度利用促進体制整備事業補助金　800

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計・介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	桜井宇陀広域連合事業の推進

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	広域連合は事務処理の平準化を図るとともに、審査委員の確保や圏域住民に対する公平中立な事務処理を行いやすく、また、効率化による経費の節減も図れることから、障害支援区分認定審査会を設置し、審査会の審査判定業務の円滑な推進を目的とする。

宇陀市一般会計・介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
	1	総務費
項	1	社会福祉費
	3	介護認定審査会費
目	2	障害者福祉費
	1	認定審査会費
事業	1	本庁障害者福祉費
	1	認定審査会費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－３－１　広域行政を推進します

R4年度事業の概要	【桜井宇陀広域連合負担金】 一般会計　375千円 特別会計　15,311千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	【令和２年度実績】　延べ件数 障害支援区分認定審査会　90件 介護認定審査会　1,426件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	15,686
R4予算額	15,686
R3当初予算額	16,011
R3現計予算額	16,011
増減額	▲ 325

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	16,011	16,011
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	20,011	20,011
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 3. 広域行政の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	重症心身障害児等入浴支援事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	身体上不自由なため在宅での入浴が困難な重症心身障害児、重度身体障害児に入浴サービスを行い、保護者の介護負担の軽減と重症心身障害児、重度身体障害児の福祉の増進を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	重症心身障害児等入浴支援事業実施要綱（仮称）
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要	重症心身障害児に対して入浴サービスの提供が可能な事業所と単価契約を締結し事業を実施する。 重症心身障害児（4名） ・事業費・・・2,880,000円 （入浴支援単価：5,000円×週3回×4週×12ケ月×4名）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	機械浴による入浴支援を行い清潔を保つことにより、重症心身障害児等の健康維持及び居場所の確保ができるとともに、保護者の介護負担の軽減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,880
R4予算額	2,880
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	2,880

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	療育教室「プチこあら教室」事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	障がいのある子どもが、身近な地域で専門的な療育や一人ひとりの障がいの状況に応じた保育を受けられるよう、教育・医療・福祉等の関係機関との連携、ネットワーク形成を進め、療育・保育体制の充実を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱
総合計画	基本計画　１－２－２　面倒見のいい地域福祉を推進します

R4年度事業の概要	令和３年度まで宇陀市社会福祉協議会に事業委託し療育教室「こあら教室」を開設し療育支援を行っていたが、令和４年度より、社会福祉協議会運営による児童発達支援事業所「にじいろこあら」として開設し、さらなる療育支援の充実を図る。そうした中、児童発達支援サービスの利用要件に該当しない乳幼児の療育支援を引き続き行っていくため、宇陀市社会福祉協議会に事業委託し療育教室「プチこあら教室」を開設し療育支援の充実を図る 委託料　2,173千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和4年度からの事業化に向け運営方針や体制整備を進めてきた。これまでも、1歳6ヶ月健診において要経過観察児のケアとして「プチこあら」を開設し令和2年度においては、11名の乳幼児が参加している。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,173
R4予算額	2,173
R3当初予算額	9,042
R3現計予算額	9,042
増減額	▲ 6,869

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,799	9,042
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	10,199	11,442
活動指標名	延参加人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,231 単位 人	1,416 単位 人
単位当たりコスト　（円）	8,285	8,081

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	福祉タクシー利用券助成事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	本市在住の重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、重度心身障害者・児に対し、福祉タクシーの利用料金の一部を助成することで、重度心身障害者・児の福祉の増進を図る。 また、福祉タクシーの利用にあたり、乗車地または降車地のいずれかを宇陀市内である場合に限定することにより、市内の公共交通としてのタクシー利用促進に寄与する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	宇陀市福祉タクシー事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

福祉タクシー利用費助成

（単位：千円）

科　目	金額
扶助費	476

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

福祉タクシーの利用料金の一部を助成することにより、重度心身障害者・児の生活活動範囲の拡大と社会参加の促進を図る。
[令和2年度利用実績]

・登録利用者　75人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	476
R4予算額	476
R3当初予算額	623
R3現計予算額	623
増減額	▲ 147

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	429	544
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,229	1,344
活動指標名	発行人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	75 単位 人	59 単位 人
単位当たりコスト　（円）	16,387	22,780

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	心身障害者医療費助成事業（市加算分）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	心身障害者（一定以上の等級を有する身体障害者及び知的障害者）に対し医療費の一部を助成し、もって心身障害者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	宇陀市心身障害者医療費助成条例、同条例施行規則
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要

支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く。）から、下記の金額を除いた額を助成する。
・通院の場合　医療機関毎に月500円
・入院の場合　医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円）
※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。
[市単予算]
・医療扶助費(高額含む)　4,864千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

		R元年度（実績）	R2年度（実績）	R3年度（見込）
対象者数＜年度末＞(人)	県単	337	335	337
	市単	37	37	38
	計	374	372	375
助成件数(件)	県単	8,496	7,870	7,948
	市単	822	737	780
	計	9,318	8,607	8,728
医療費助成額＜高額立替払分含＞(円)	県単	43,750,063	38,798,703	44,534,000
	市単	5,305,955	4,668,175	4,859,000
	計	49,056,018	43,466,878	49,393,000

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	256
一般財源	4,608
R4予算額	4,864
R3当初予算額	4,859
R3現計予算額	4,859
増減額	5

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,669	4,859
従事職員数【人工】	0.31	0.31
人件費　（人工×8,000千円）	2,480	2,480
総事業費：人件費含む　（千円）	7,149	7,339
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	737 単位 件	780 単位 件
単位当たりコスト　（円）	9,700	9,409

特定財源の状況(単位：千円)

雑入（福祉医療費助成制度高額療養費）　256

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	重度心身障害老人等医療費助成事業（市加算分）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

後期高齢者医療制度対象者で重度の心身障害のある者（身体障害者手帳1・2級または療育手帳Ａ1・2所持者）等に対し医療費の一部を助成し、もって対象者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。
県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	3	老人福祉費
事業	1	本庁老人福祉費

根拠条例等	宇陀市重度心身障害老人等医療費助成要綱
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要

支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く。）から、下記の金額を除いた額を助成する。
・通院の場合　医療機関毎に月500円
・入院の場合　医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円）
[市単予算]
・医療扶助費(高額含む)　2,521千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

		R元年度（実績）	R2年度（実績）	R3年度（見込）
対象者数＜年度末＞(人)	県単	358	346	336
	市単	15	19	20
	計	373	365	356
助成件数(件)	県単	10,870	10,430	10,122
	市単	659	544	606
	計	11,529	10,974	10,728
医療費助成額＜高額立替払分含＞(円)	県単	22,190,342	20,937,438	22,841,000
	市単	2,936,782	1,736,399	2,538,000
	計	25,127,124	22,673,837	25,379,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	49
一般財源	2,472
R4予算額	2,521
R3当初予算額	2,538
R3現計予算額	2,538
増減額	▲ 17

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,737	2,538
従事職員数【人工】	0.28	0.28
人件費　（人工×8,000千円）	2,240	2,240
総事業費：人件費含む　（千円）	3,977	4,778
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	544 単位 件	606 単位 件
単位当たりコスト　（円）	7,311	7,884

特定財源の状況(単位：千円)

雑入（福祉医療費助成制度高額療養費）　49

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ワンコインライフサポート事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

高齢者や障がい者など日常生活で困りごとを抱えた人が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくため、ちょっとした家事援助などを少ない負担（ワンコイン）でライフサポーターが家事援助をすることで、地域で安心して過ごせる仕組みづくりを構築する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	3	老人福祉費
事業	1	本庁老人福祉費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

社会福祉協議会への委託事業60千円

介護保険制度等で対応できないようなちょっとした困りごと（電球の交換や庭掃除など）をワンコイン（30分500円、1時間800円）で地域のサポーターが支援する。
また、困りごとのお手伝いをするだけでなく、活動を通じて高齢者の安否確認ができたり、住民同士が顔見知りになることで関係性が構築され、見守りや防犯、災害時の支援につながるなどの相応効果も目指す。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

利用者及びサポーターの登録を社会福祉協議会が行い実施していく。
地域のサポーターから生活支援を受けることにより、地域で安心して過ごせるように支援を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	60
R4予算額	60
R3当初予算額	90
R3現計予算額	90
増減額	▲ 30

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		90
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	800	890
活動指標名	実施地区数及び援助会員数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	135 単位 人	140 単位 人
単位当たりコスト　（円）	5,926	6,357

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等サポート隊事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り、安否確認、身近な支え合いを行う行動組織として高齢者等見守り隊を編成し、高齢者等の孤独の解消及び安心感の提供並びに孤独死の防止を図り、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	3	老人福祉費
事業	101	本庁老人福祉費（高齢者支援事業）

根拠条例等	高齢者等おしらせ隊実施要領、高齢者等サポート隊活動モデル事業実施要領
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

高齢者等見守り支援事業は、自治会・まちづくり協議会・民生児童委員・老人クラブなどの関係団体に民間事業所を加えた「高齢者等おしらせ隊」と地域ボランティアによる「高齢者等サポート隊」の２つを称して「高齢者等見守り隊」として活動している。地域の高齢者等の異変を察知し、通報・連絡体制など連携を図り、高齢者等の安心感の提供と孤独死等の防止を目的としている。
事業は、市社会福祉協議会に委託実施。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

	令和元年度	令和２年度	令和３年度（見込み）
高齢者等サポート隊（事業所）	18	19	19
高齢者等見守り隊〔団体（自治会数）〕	9（45）	13（64）	13（64）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	780
R4予算額	780
R3当初予算額	780
R3現計予算額	780
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	703	780
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	1,103	1,180
活動指標名	協力団体数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	13　単位　団体	13　単位　団体
単位当たりコスト　（円）	84,846	90,769

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	人権啓発関係事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

法律、市条例、宇陀市人権施策基本計画に基づき、市の責務として人権啓発事業を実施し、一人ひとりの人権を尊重し合い、人権侵害を許さないまちづくりを目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費
事業	1	人権行政推進費

根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等
総合計画	基本計画　４－１－１　一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項　目	金額
人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会委員報酬	201
各種集会講師謝礼等	386
各種研修会・大会等旅費	229
消耗品、修繕費、役務費、委託料	1,504
各種研修参加負担金	371
関係機関団体負担金	687
合　計	3,378

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

基本的人権の尊重という目標をしっかり見据えた啓発を継続して、共生のまちづくりを目指すとともに、人権問題に関する市民の意識高揚と、啓発事業等への人権施策を一層効果的な推進を図る取り組みを推進する。

・毎月11日は「人権を確め合う日」の啓発
・「差別をなくす強調月間」市民啓発、市民集会等の開催
・ＤＶ相談、人権相談の開催
・男女共同参画集会の開催
・人権啓発活動推進本部の運営
・年間を通した啓発活動（ＨＰ、広報、うだチャン等）の実施

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	2
国　費	
県　費	408
市　債	
その他	383
一般財源	2,585
R4予算額	3,378
R3当初予算額	3,106
R3現計予算額	2,672
増減額	272

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,351	2,003
従事職員数【人工】	2.20	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	17,600	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	18,951	18,003
活動指標名	差別をなくす市民集会参加者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位　人	単位　人
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

行政財産使用料	2
人権啓発活動委託金	408
ふるさと応援基金繰入金	383

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
1. 人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	犯罪被害者等支援推進負担金事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

犯罪被害者やその家族の支援を巡っては、「犯罪被害者等基本法」に地方自治体も支援を行う責任があると明記されている。法に基づき、市が国や奈良県及び関係機関等との適切な役割分担を踏まえて、地域の実情に応じた支援を総合的に推進することで、犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費
事業	1	人権行政推進費

根拠条例等	「犯罪被害者等基本法」、「奈良県犯罪被害者等支援条例」、「宇陀市犯罪被害者等支援条例」
総合計画	基本計画　４－１－１　一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

相談及び情報の提供、見舞金の支給、市民に対する啓発活動など、自治体による支援のバラつき（格差）を無くし、等しく支援を受けることができるよう被害者支援に向けた整備を進める。

（単位：千円）

項　目	金額
犯罪被害者等支援連携負担金	55
犯罪被害者等見舞金	400
合　計	455

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

犯罪の被害者やその家族が穏やかな日常を取り戻すことができるよう支援体制を整備することは、市民にとって安心・安全な市づくりにつながる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	455
R4予算額	455
R3当初予算額	472
R3現計予算額	472
増減額	▲ 17

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	60	56
従事職員数【人工】	0.50	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	800
総事業費：人件費含む　（千円）	4,060	856
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
1. 人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市人権施策基本計画策定事業（第2次）

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、及び「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等に基づき、“誰もが尊重される共生のまちづくり”を進めるため、人権問題に関する市民の意識を把握し、今後、宇陀市が取り組むべき人権施策のあり方を示し、効果的な施策の推進を図るため、宇陀市人権施策基本計画（第2次）を策定する。

計画期間　令和5（2023）年度～令和14（2032）年度

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費
事業	1	人権行政推進費

根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等
総合計画	基本計画　４－１－１　一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

宇陀市人権施策基本計画策定業務

（単位：千円）

項　目	金額
郵送料	20
人権施策基本計画策定業務委託料	2,090
合　計	2,110

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

人権3法の施行や奈良県部落差別の解消の推進に関する条例、性的マイノリティ、新型コロナウイルス感染症差別など、新たな差別問題の顕在化等を踏まえ、改めて市民の人権に関する意識等を把握し、今後の施策推進に向ける。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,110
R4予算額	2,110
R3当初予算額	1,854
R3現計予算額	1,854
増減額	256

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,840
従事職員数【人工】		0.40
人件費　（人工×8,000千円）		3,200
総事業費：人件費含む　（千円）		5,040
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
1. 人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	「生理の貧困」支援事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

全国的に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、経済的な理由で生理用品を購入できない女性がいるという「生理の貧困」問題が顕在化している。
宇陀市においても、必要な方に生理用品を無償配布することから、表面化していない経済的困窮や保護者のネグレクト、DVなど、様々な困難を抱える女性を支援することにつなげる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費
事業	1	人権行政推進費

根拠条例等	男女共同参画社会基本法、第5次男女共同参画基本計画
総合計画	基本計画　１－２－２　面倒見のいい地域福祉を推進します

R4年度事業の概要

経済的な理由等で生理用品の購入が困難な女性に対し、市役所人権推進課、各地域事務所の窓口において、生理用品1セットと各種相談窓口のチラシ等を同封したものを配布する。

（単位：千円）

項　目	金額
配布用生理用品	258
生理用日包装用袋	9
合　計	267

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

必要な方に生理用品を単に提供するのではなく、困りごとや悩みごとがないかの声掛けや相談窓口の案内をおこない、様々な困難を抱える女性を支援していく。また、将来的には、生理にまつわるあらゆる不平等がなくなる世の中にするため、必要な方すべてに行き届く支援につなげる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	267
R4予算額	267
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	267

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市人権交流センター周辺整備事業

所管課	人権交流センター	（市民環境部）

事業の目的

市道古市場守道線は、主要地方道榛原菟田野御杖線（県道）から国道166号岩崎東口交差点を通過する変則の交差点である。また、一部道路幅員が狭く視距も悪い状態にあり、車両及び住民の通行が危険な状態となっているため、道路改良を行い市民生活の利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	8	人権交流センター費
事業	2	本庁人権交流センター費

根拠条例等	宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境を整備・維持します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
役務費	344
工事請負費	52,735
公有財産購入費	11,820
補償、補填及び賠償金	74,363
合　計	139,262

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市道古市場守道線の道路改良を行い、宇陀市人権交流センターの利用者や近隣住民の車両通行の安全性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	66,000
市　債	75,800
その他	
一般財源	▲ 2,538
R4予算額	139,262
R3当初予算額	14,113
R3現計予算額	14,113
増減額	125,149

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		12,279
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		28,279
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地方改善施設整備費補助金	66,000
過疎対策事業債	75,800

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	大宇陀カンデ山公園法面防草シート設置事業

所管課	人権交流センター	（市民環境部）

事業の目的
大宇陀カンデ山公園の法面に防草シートを設置することにより、近隣住民への安全対策と急斜面における草刈り作業時の事故防止及び景観を考慮し防草シートを設置する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	8	人権交流センター費
事業	20	大宇陀地域人権交流センター費

根拠条例等	宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
工事請負費	13,200

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

地域住民の憩いの場であるカンデ山公園の良好な維持管理に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	12,500
その他	
一般財源	700
R4予算額	13,200
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	13,200

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名	—	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	— 単位 —	— 単位 —
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

合併特例債　12,500

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
3. 公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	指定介護予防支援事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）
事業の目的	介護保険地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けたもの及び基本チェックリスト該当者）が、可能な限り居宅において自立した日常生活が送れるよう、総合事業によるサービスなどが総合的かつ効率的に提供されるよう支援する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	10	介護予防支援費
事業	1	指定介護予防支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要	介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けたもの及び基本チェックリスト該当者）のケアプランを作成する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	介護予防・日常生活支援総合事業における支援が、必要な者（要支援1・2の認定を受けたもの及び基本チェックリスト該当者）の心身の状況に応じた適切な介護予防支援を提供することにより、高齢者の自立した生活の実現を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	31,170
一般財源	
R4予算額	31,170
R3当初予算額	31,595
R3現計予算額	31,595
増減額	▲ 425

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	28,029	31,595
従事職員数【人工】	4.00	4.00
人件費　（人工×8,000千円）	32,000	32,000
総事業費：人件費含む　（千円）	60,029	63,595
活動指標名	ケアマネジメント件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	5,903 単位 件	6,000 単位 件
単位当たりコスト　（円）	10,169	10,599

特定財源の状況（単位：千円）
地域包括支援センター雑入 31,170

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	医療介護あんしんセンター管理費

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的	地域包括ケアシステムの構築を推進するため、奈良県宇陀川浄化センター館内の榛原保健センター内に医療介護あんしんセンターを設置し管理運営を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	11	医療介護あんしんセンター管理費
事業	1	医療介護あんしんセンター管理費

根拠条例等	地域包括支援センター設置条例
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	
需用費	1,266
役務費	3
委託料	1,347
負担金、補助及び交付金	2,833
合　計	5,449

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市榛原保健センターとして健診等の保健事業を継続実施するとともに、地域包括支援センターおよび在宅医療・介護連携支援など各種事業を展開する地域包括ケアを推進する拠点として活動できる。
市民および関係者の相談来所者数および事業の参加者数を増加させ、地域包括ケアシステムを推進させる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,449
R4予算額	5,449
R3当初予算額	5,382
R3現計予算額	5,382
増減額	67

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,909	5,382
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,909	9,382
活動指標名	来所者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	1,300 単位 人	1,300 単位 人
単位当たりコスト　（円）	6,853	7,217

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども医療費助成事業（市加算分）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	子どもを養育している者に対し、当該子どもに係る医療費の一部を助成することで、子どもの健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では所得制限を撤廃し市単独事業として助成している。 ※子どもとは、出生の日から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	宇陀市子ども医療費助成条例　同条例施行規則
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	○対象者 通院・入院とも0歳から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間の子ども ●通院の場合 ・助成内容・・・支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く。）から1医療機関あたり一部負担金を控除した額 ・一部負担金・・・500円（小中学生は1,000円） ●入院の場合 ・助成内容・・・支払った医療費の全額（ただし、食事療養費や保険外医療費を除く。） [市単予算] ・医療扶助費　1,699千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

		R元年度（実績）	R2年度（実績）	R3年度（見込）
対象者数＜年度末＞（人）	県単	2,372	2,294	2,153
	市単	79	79	69
	計	2,451	2,373	2,222
助成件数（件）	県単	25,565	17,864	20,392
	市単	757	760	780
	計	26,322	18,624	21,172
医療費助成額＜高額立替払分含＞（円）	県単	40,775,491	30,502,970	41,152,000
	市単	1,533,962	1,234,294	1,699,000
	計	42,309,453	31,737,264	42,851,000

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,699
R4予算額	1,699
R3当初予算額	1,699
R3現計予算額	1,699
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,235	1,699
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,835	3,299
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	760 単位 件	780 単位 件
単位当たりコスト　（円）	3,730	4,229

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	未熟児養育医療費助成事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	出生時、体重など身体の発育が未熟なまま出生したこどもで、指定養育医療機関へ入院して治療を行う必要があると医師が認めたこどもに対して、必要な医療の給付を行うことを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	母子健康法
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	〈対象者〉 1歳未満で、身体の発育が未熟なまま出生し、出生時の体重が2,000グラム以下などの症状を有しており、医師が入院養育の必要を認めた乳児 〈給付方法〉 養育医療に係る費用を市が一旦、全額指定医療機関に支払い、後日、保護者の所得税額等に応じた負担額を保護者より徴収する。 ・レセプト審査手数料・・・@75円×10件＝750円 ・未熟時養育医療費・・・188,706円×6件＝1,132,236円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	○平成29年度実績　11件　976,062円 ○平成30年度実績　11件　1,200,259円 ○令和元年度実績　3件　315,788円 ○令和２年度実績　3件　938,898円 ○令和３年度見込　6件　1,114,000円

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	546
県　費	273
市　債	
その他	40
一般財源	274
R4予算額	1,133
R3当初予算額	1,140
R3現計予算額	1,140
増減額	▲ 7

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	939	1,114
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	1,019	1,194
活動指標名	受給者	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	3　単位　人	6　単位　人
単位当たりコスト　（円）	339,667	199,000

特定財源の状況（単位：千円）
未熟児養育医療費負担金（国）546 未熟児養育医療費負担金（県）273 児童福祉費雑入　40

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	こども食堂運営支援事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	子ども等の状況の把握や食事の提供、学習・生活指導等を通じた見守り活動に係る経費を実施団体へ補助することにより、地域における子どもの見守り体制の強化に向けた持続可能な事業とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	宇陀市こども食堂運営支援補助金交付要綱
総合計画	基本計画　１－３－１　保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します

R4年度事業の概要

■補助対象事業者
　市内で「こども食堂」を開設し、継続的に運営していく団体
■補助対象事業
・定期的に実施し継続実施する予定であること
・こどもに定額で食事を提供すること
・食事や学習、地域住民との交流などを通して子どもが安心して過ごせる居場所づくりを推進する取組を行うこと。
■補助限度額（1団体あたり）
・年間120千円　（200円×50食×12ヶ月）×4団体

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

各小学校区にこども食堂の開設を目指す。

■事業費　【単位：千円】

科　目	金　額	内　訳
負担金、補助及び交付金	480	運営補助金
合　計	480	

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	480
一般財源	
R4予算額	480
R3当初予算額	360
R3現計予算額	360
増減額	120

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		200
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,000
活動指標名	実施団体	
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	4　単位　団体
単位当たりコスト　（円）		250,000

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　480

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども家庭総合支援拠点事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

すべての子どもとその家庭及び妊産婦等に対して、専門的な相談対応や訪問等による継続的な支援を実施する「子ども家庭総合支援拠点」をこども未来課に設置する。
平成30年4月に設置されている「子育て世代包括支援センター（中央保健センター）」と連携し、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援体制を整え、支援を必要としている子どもやその世帯等への相談対応、見守り、様々な支援策から適切なサービス提供の構築など、きめ細やかな対応を継続的に行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	児童福祉法
総合計画	基本計画　１－３－２　子どもが健やかに育つよう支援します

R4年度事業の概要

主な事業
■連携強化
教員OBの配置により、他機関との連携強化を図る。

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
報酬	3,729	会計年度任用職員
合　計	3,729	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

子ども家庭総合支援拠点は、子どもが心身ともに健やかに育成されるよう、子どものいる家庭等からの子育てに関する相談を受け、児童相談所や中央保健センター（子育て世代包括支援センター）等関係機関・部署等と連絡調整を行い、必要な情報提供や支援を行う。また、要保護児童対策地域協議会の調整機関としての機能も併せ持ち、要保護児童への支援業務も行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,864
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,865
R4予算額	3,729
R3当初予算額	662
R3現計予算額	662
増減額	3,067

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		581
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		16,581
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	138　単位　件
単位当たりコスト　（円）		120,152

特定財源の状況（単位：千円）

児童虐待防止対策支援事業補助金　1,864

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	こんにちは赤ちゃん事業【乳児家庭全戸訪問事業】（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

すべての乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報を提供するとともに、子育ての孤立化や児童虐待の未然防止、支援の必要な家庭に対する適切なサービスの提供に結びつけることにより、地域の中で子どもが健やかに成長できる環境整備を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	こんにちは赤ちゃん事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

■対象　生後4ヶ月までの乳児のいる世帯
■内容　対象者を委託する助産師及び保健師が訪問し、相談業務を行う
■対応　乳児が生後4ヶ月を迎えるまでに原則1回訪問
必要に応じて個別ケース毎に会議を行い、支援内容を検討する。

■事業費　【単位：千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	40	損害保険料
委託料	250	助産師委託料
合　計	290	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

■訪問実績

	助産師	保健師	計
平成26年度	93件		93件
平成27年度	103件	33件	136件
平成28年度	91件	53件	144件
平成29年度	81件	41件	122件
平成30年度	79件	31件	110件
令和元年度	69件	38件	107件
令和2年度	12件	65件	77件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	100
県　費	100
市　債	
その他	
一般財源	90
R4予算額	290
R3当初予算額	392
R3現計予算額	392
増減額	▲ 102

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	101	189
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	901	989
活動指標名	訪問乳児数	
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	77　単位	76　単位
単位当たりコスト　（円）	11,701	13,013

特定財源の状況（単位：千円）

子ども・子育て支援交付金（国）　100
子ども・子育て支援交付金（県）　100

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て家庭への相談・支援事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	社会問題となっている児童虐待などの未然防止を目的に、子育て家庭への相談・支援体制の充実を図る。 地域全体で児童虐待の未然防止と予防につながる子育てについて支援し、「子育ては一人でかかえこまない、相談していい、みんなで子育てする」という雰囲気を作る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	宇陀市家庭児童相談室設置運営要綱、宇陀市要保護児童対策地域協議会要綱他
総合計画	基本計画　１－３－２　子どもが健やかに育つよう支援します

R4年度事業の概要	主な事業 ■家庭相談員の設置 現在社会福祉士と保育士、心理士を配置。教員OBを追加配置し、体制強化。 ■要保護児童対策地域協議会の運営 ■ファミリーサポートセンター事業 ■チルドレンケアカウンセラー派遣事業 市内各幼稚園・保育所・こども園にカウンセラーを派遣 ■地域ネットワーク事業 虐待防止啓発等について子育て講演会を実施する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	■家庭児童相談員への相談件数 令和2年度 129件（内訳）虐待相談 83件 その他相談 46件 ■現状 虐待相談は増加傾向であり、その他相談として、虐待未然防止を図る相談が増えている。中でもネグレクトや心理的虐待に係る件数が増加・複雑化しているため、より専門的な対応が求められている。令和3年度には心理士を配置したことによりケース対応の幅が広がった。令和4年度においてもこの体制を継続する。 ・経過観察が必要な家庭の個別訪問と関係機関（幼保、小・中学校）などとの連携（訪問）活動の需要が高まっている。 ・訪問型の具体的な子育ての仕方を指導することにより、子育て中の家庭支援、並びに虐待の未然防止を図る。 ・令和3年度は虐待防止啓発に向けての子育て支援啓発活動を実施した。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	3,706
県　費	1,213
市　債	
その他	1
一般財源	3,714
R4予算額	8,634
R3当初予算額	6,683
R3現計予算額	6,683
増減額	1,951

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	563	762
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	16,563	16,762
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	129　単位	138　単位
単位当たりコスト　（円）	128,395	121,464

特定財源の状況（単位：千円）
児童虐待防止対策支援事業補助金　2,493 子ども・子育て支援交付金（国）　1,213 子ども・子育て支援交付金（県）　1,213 児童福祉費雑入　1

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	出産祝い金支給事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

新生児の誕生を祝うとともに、健やかな成長を願い出産祝い金を支給することで、子育て世代の経済的負担の軽減と定住促進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	宇陀市出産祝い金支給要綱
総合計画	基本計画　１－３－１　保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します

R4年度事業の概要

■対象　宇陀市に住所を有するもので、出産し、かつ宇陀市に住所を定めた者

■内容　児童1人あたり10,000円分のウッピー商品券を支給し、地域経済の振興、子育て世帯の経済的負担の軽減と定住促進に寄与する

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	9	案内通知郵送料
扶助費	1,000	出産祝い品
合　計	1,009	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

■贈呈実績

年度	贈呈件数	年度	贈呈件数
平成22年度	160件	平成28年度	147件
平成23年度	180件	平成29年度	116件
平成24年度	150件	平成30年度	118件
平成25年度	180件	令和元年度	108件
平成26年度	150件	令和2年度	83件
平成27年度	145件		

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,009
R4予算額	1,009
R3当初予算額	1,008
R3現計予算額	1,008
増減額	1

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	830	850
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,630	1,650
活動指標名	支援児童数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	83 単位 件	85 単位 件
単位当たりコスト　（円）	19,639	19,412

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ファーストバースデー祝い品事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

誕生後、初めての誕生日を迎える幼児が健やかに成長することを願い、誕生祝い品として絵本を贈呈し、本に親しむ習慣を育むことを目的とし、かつ子育て世代の定着化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	宇陀市ファーストバースデー祝品贈呈事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－３－２　子どもが健やかに育つよう支援します

R4年度事業の概要

■対象　宇陀市に住所を有し、当該事業年度において1歳に達する子どもの保護者

■内容　満1歳の誕生日を迎える幼児1人に3,000円相当の祝い品（絵本・バースデーカード・絵本バック）を贈呈

■事業費　【単位：千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	13	案内通知郵送料
扶助費	297	絵本、カード、絵本バッグ
合　計	310	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

保護者が子どもに絵本の読み聞かせを行うことで、親子の関係が穏やかになり、それにより子どもの心が安定し、豊かな心が育ち、また幼児期から本に親しむことで読書好きの子どもに育つことを目標とする。

■贈呈実績

年度	贈呈件数	年度	贈呈件数
平成26年度	163件	平成30年度	121件
平成27年度	153件	令和元年度	119件
平成28年度	135件	令和2年度	108件
平成29年度	144件		

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	310
R4予算額	310
R3当初予算額	343
R3現計予算額	343
増減額	▲ 33

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	286	150
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,086	950
活動指標名	贈呈件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	108 単位 人	91 単位 人
単位当たりコスト　（円）	10,056	10,440

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ぴかぴか１年生応援事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

子育て世帯への教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校を迎える入学準備金として入学補助を行う。子育て家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	宇陀市ぴかぴか１年生応援給付金支給要綱
総合計画	基本計画　１－３－１　保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します

R4年度事業の概要

■対象　宇陀市在住で小学校１年生、中学校１年生を養育する児童の保護者
■内容　小学校１年生及び中学校１年生の児童がいる家庭の経済的負担の軽減を図るため、児童1人あたり10,000円分のウッピー商品券を支給する。
■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	29	案内通知郵送料
扶助費	3,390	ウッピー商品券
合　計	3,419	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

・子育てや教育にかかる費用を補助することにより子育て世代の経済的援助を図る。
・少子化対策の推進を図る。
・地元業者の地域活性を図る。

■贈呈実績

	小学生	中学生	特別支援	合計
平成27年度	220人	248人		468人
平成28年度	179人	261人	4人	444人
平成29年度	167人	221人	5人	393人
平成30年度	175人	220人	3人	398人
令和元年度	158人	212人	2人	372人
令和2年度	165人	224人	1人	390人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,419
R4予算額	3,419
R3当初予算額	3,933
R3現計予算額	3,933
増減額	▲ 514

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,900	3,900
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	5,500	5,500
活動指標名	支給児童数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	390 単位 人	390 単位 人
単位当たりコスト　（円）	14,103	14,103

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	トリプルチルドレン応援事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

多子家庭の経済的負担の軽減を図るため、トリプルチルドレン応援給付金を支給することにより、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	宇陀市トリプルチルドレン応援給付金支給要綱
総合計画	基本計画　１－３－１　保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します

R4年度事業の概要

■対象　宇陀市在住で18歳までの児童を3人以上養育する保護者

■内容　多子世帯の経済的負担の軽減を図る
第3子　50,000円（ウッピー商品券）
第4子　100,000円（ウッピー商品券）

■事業費

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
扶助費	2,050	ウッピー商品券
合　計	2,050	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

■贈呈実績

	第3子	第4子以降	合計
平成27年度	38人	9人	47人
平成28年度	28人	13人	41人
平成29年度	23人	9人	32人
平成30年度	24人	6人	30人
令和元年度	21人	10人	31人
令和2年度	10人	13人	23人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,050
R4予算額	2,050
R3当初予算額	2,250
R3現計予算額	2,250
増減額	▲ 200

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,800	1,500
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,600	2,300
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	23 単位 人	25 単位 人
単位当たりコスト　（円）	113,043	92,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ベビーシートレンタル事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

乳児を養育している子育て世帯を対象に、ベビーシートを貸与することにより、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	道路交通法第７１条の３第４項、宇陀市幼児用補助装置貸与事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－３－１　保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します

R4年度事業の概要

■対象　宇陀市在住の乳児を養育する者
■貸与期間　生後6か月間
■事業内容　レンタル業者と委託契約を結び、申請者には業者から直接ベビーシートが貸与される。

■事業費

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	2	決定通知郵送料
委託料	165	ベビーシートレンタル料
合　計	167	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

■貸与実績

年度	貸与件数	年度	貸与件数
平成22年度	44件	平成28年度	26件
平成23年度	33件	平成29年度	26件
平成24年度	38件	平成30年度	25件
平成25年度	34件	令和元年度	14件
平成26年度	33件	令和2年度	8件
平成27年度	42件		

（※双子の場合、申請件数は1で貸与件数は2となる。）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	167
R4予算額	167
R3当初予算額	222
R3現計予算額	222
増減額	▲ 55

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	76	222
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	876	1,022
活動指標名	貸与件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8 単位 件	20 単位 件
単位当たりコスト　（円）	109,500	51,100

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	幼児期の体力向上プログラム(三つ子の魂百までプロジェクト)

所管課	こども未来課	(健康福祉部)

事業の目的

健幸都市「ウェルネスシティ宇陀市」の目標として「こどもの体力向上」を掲げている。人間形成の土台となる幼児教育に重点を置き、運動による脳への刺激により、心身共に成長させ、幼児の体力向上に努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子どもが健やかに育つよう支援します

R4年度事業の概要

運動は知育の発達と深い関係があることから、幼児期に体を動かす機会を多く与え、神経、脳、精神を刺激し、心身共により成長させ、幼児の発達を見据え、定期的な体育指導を行う。

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
報償費	60	運動能力向上体育指導員
合　計	60	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

体育専門指導員を講師として、市内幼稚園、こども園、保育所に派遣し、こども及び保育者に対する具体的な直接指導（かけっこ・体ほぐし・ボール遊び・マット運動・鉄棒・跳び箱・組み立て体操・バルーン、その他運動遊び全般）を行い、こどもの体力の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	30
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	30
R4予算額	60
R3当初予算額	60
R3現計予算額	60
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度　(見込)
決算額又は決算見込額　(千円)	60	60
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　(人工×8,000千円)	800	800
総事業費：人件費含む　(千円)	860	860
活動指標名	対象児童	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	6　単位　回	6　単位　回
単位当たりコスト　(円)	143,333	143,333

特定財源の状況(単位：千円)

子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金　30

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	こども園・保育園一時保育事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	こども園において、多様化する保育需要に対応するため断続的または緊急若しくは一時的に保育を必要とする児童に対し、一時的な保育を実施することにより、本市における子育て家庭に対する育児の支援を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業		

根拠条例等	児童福祉法第２１条の９、宇陀市一時保育の実施に関する条例
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

市内に住所を有する者で、保育実施の対象とならない就学前の児童の家庭において、一時的に保育が必要な場合に行う。

・保育時間・・・8：30～12：30／12：30～16：30
・定　　員・・・1日あたり概ね10名
・要 件 等・・・（育児におけるリフレッシュ・参観等）
→週3日を限度に実施
（病気・通院・介護等緊急と判断した場合）
→1ヶ月を限度に実施

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

保護者の希望に沿った一時預かり事業を実施することにより、子育て家庭への支援ができる。

【単位：千円】

施設名	事業費
大宇陀こども園	228
菟田野こども園	143
榛原北保育園	237
室生こども園	127
人件費	11,682
合　計	12,417

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	1,645
国　費	3,568
県　費	3,568
市　債	
その他	
一般財源	3,636
R4予算額	12,417
R3当初予算額	11,600
R3現計予算額	11,600
増減額	817

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	11,940	11,600
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	12,740	12,400
活動指標名	一時保育事業利用人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	413 単位 人	500 単位 人
単位当たりコスト　（円）	30,847	24,800

特定財源の状況（単位：千円）

子ども子育て支援交付金（国）　3,568
子ども子育て支援交付金（県）　3,568
一時保育使用料　1,645

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て支援センター「すくすく」事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

乳児又は、幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育て相談、情報の提供、助言その他の援助を行うことにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的としている。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	3	本庁子育て支援センター費

根拠条例等	児童福祉法第２１条の９、宇陀市地域子育て支援拠点事業の実施に関する規則
総合計画	基本計画　１－３－２　子どもが健やかに育つよう支援します

R4年度事業の概要

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
報償費	175	講師謝金･記念品
旅費	4	普通旅費
需用費	1,535	
役務費	332	
委託料	1,483	保守点検等各種委託料
使用料及び賃借料	54	
備品購入費	31	
負担金補助及び交付金	14	各種研修参加負担金
合　計	3,628	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

●子育て支援センターまたは市内の公共施設を利用して地域に出向き、ふれあい遊び・リズム遊び・制作活動・絵本の読み聞かせ等を行い、楽しく親子で交流する機会を作る。（活動に必要な教材を作成）
●年間登録制の親子教室（0歳児・1歳児・2歳児）を通して、同学年の交流をしながら子育てに必要な情報提供や保健師、栄養士、歯科衛生士、家庭児童相談員、お話会等からの指導、相談支援により、育児不安の緩和を図る。
●年間14～15回程度の子育て講座（親子体操・リトミック・ベビーマッサージ・親子ヨガ・デコパージュ・レジン等）を開き、子育てに関する知識（虐待防止を含む）やリラックスできる時間を提供する。
●年1回ずつ、「親子コンサート」「すくすくフェスティバル」（運動会イベント）を実施する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,237
県　費	1,098
市　債	
その他	56
一般財源	1,237
R4予算額	3,628
R3当初予算額	3,675
R3現計予算額	3,675
増減額	▲ 47

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,237	3,675
従事職員数【人工】	5.00	6.00
人件費　（人工×8,000千円）	40,000	48,000
総事業費：人件費含む　（千円）	43,237	51,675
活動指標名	支援センター事業参加者	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	6,013 単位 人	7,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	7,191	7,382

特定財源の状況(単位：千円)

子ども子育て支援交付金
（国）　1,237
子ども子育て支援交付金
（県）　1,098
子育て支援センター事業雑入
56

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	病後児保育事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	保護者が就労している場合において、子どもの病気が回復期にあるときに、自宅での保育が困難な場合に大宇陀こども園病後児保育室において保育を実施する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	25	大宇陀こども園病後児保育事業

根拠条例等	宇陀市病後児保育の実施に関する条例
総合計画	基本計画　１－３－１　保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します

R4年度事業の概要	■対象児童 生後6ヶ月から小学3年生 ■利用時間 午前8時30分～午後4時30分まで ■利用料 2,000円／1日　給食費（おやつ含む）300円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	子どもが病気になり回復期の児童を保育することにより、保護者が安心して子育てができる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	40
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2
一般財源	10
R4予算額	52
R3当初予算額	52
R3現計予算額	52
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	41	52
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,041	8,052
活動指標名	利用人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1 単位 人	1 単位 人
単位当たりコスト　（円）	8,041,000	8,052,000

特定財源の状況（単位：千円）
病後児保育使用料　40 児童福祉費雑入　2

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	放課後児童健全育成事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

小学校に就学している児童の保護者が労働等により昼間家庭にいない者に、政令で定める基準に従い、授業の終了後に小学校等の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	5	放課後児童健全育成事業費
事業	1	本庁放課後児童健全育成事業費

根拠条例等	宇陀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
総合計画	基本計画　１－３－１　保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します

R4年度事業の概要

■開設期間　月～金曜日、毎月第2土曜日
■休室日　日曜、祝日、8/13～8/15　12/29～1/3
第2土曜日以外の土曜日

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
需用費	275	
役務費	34	
委託料	45,289	運営委託料
合　計	45,598	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

平成25年5月1日より、学童保育室の運営を「ＮＰＯ法人学童クラブうだ」に業務委託し、放課後に適切な遊びを与え、楽しい集団生活を体験させ、学校生活と家庭生活の結び目としての役割が果たせた。
平成28年度において榛原東小学校学童保育室及び大宇陀小学校学童保育室の定員拡充を図ると共に施設を整備。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	13,693
県　費	13,693
市　債	
その他	
一般財源	18,212
R4予算額	45,598
R3当初予算額	45,846
R3現計予算額	45,846
増減額	▲ 248

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	41,869	45,846
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	49,869	53,846
活動指標名	年間平均利用人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	224　単位　人	225　単位　人
単位当たりコスト　（円）	222,629	239,316

特定財源の状況（単位：千円）

子ども子育て支援交付金
（国）　13,693
子ども子育て支援交付金
（県）　13,693

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業（市加算分）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

ひとり親家庭等の親子等の健康の保持増進を図るため、その医療費の一部を助成し、もってひとり親家庭等の親子等の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。助成対象は、宇陀市内に在住し、健康保険に加入しているひとり親家庭の父または母と18未満（18歳に達する日以後最初の3月31日に達するまで）の児童や父母のない18歳未満の児童。県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	6	ひとり親家庭等福祉費
事業	1	本庁ひとり親家庭等福祉費

根拠条例等	宇陀市ひとり親家庭等医療費助成条例　　同条例施行規則
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要

支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から、下記の金額を除いた額を助成する。
・通院の場合・・・医療機関毎に月500円
・入院の場合・・・医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円）
※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。
[市単予算]
・医療扶助費(高額含む)　2,351千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

		R元年度（実績）	R2年度（実績）	R3年度（見込）
対象者数＜年度末＞(人)	県単	544	506	455
	市単	110	122	105
	計	654	628	560
助成件数(件)	県単	5,370	4,247	4,888
	市単	912	822	938
	計	6,282	5,069	5,826
医療費助成額＜高額立替払分含＞(円)	県単	12,296,201	11,230,022	12,631,000
	市単	2,182,076	2,126,813	2,350,000
	計	14,478,277	13,356,835	14,981,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	12
一般財源	2,339
R4予算額	2,351
R3当初予算額	2,351
R3現計予算額	2,351
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,127	2,350
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,727	3,950
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	822 単位 件	938 単位 件
単位当たりコスト　（円）	4,534	4,211

特定財源の状況(単位：千円)

雑入（福祉医療費助成制度高額療養費）　12

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	生活困窮者自立支援事業

所管課	厚生保護課	（健康福祉部）

事業の目的

アルバイトや非正規労働者、年収200万円以下の世帯など、生活困窮に至るリスクの高い低所得者層が増えている。さらには、新型コロナ関連での離職・雇い止めなど就労をとりまく環境の厳しさも増している。本事業は、いわゆる「貧困の連鎖」を解消するため、最後のセーフティネットである生活保護に至る前段階での支援、いわゆる「第2のセーフティネット」として生活困窮者の自立を促進するもの。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	3	生活保護費
目	1	生活保護総務費
事業	1	生活保護総務費

根拠条例等	生活困窮自立支援法
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要

生活困窮者自立支援事業　　単位：千円

事業名	予算額
被保護者就労支援事業	4,157
自立相談支援事業	3,020
住居確保給付金	240
家計改善支援事業	3,114
就労準備支援事業	898
子どもの学習支援事業	305
計	11,734

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

相談員は、自立支援計画に基づき市役所関係各課及び関係機関との連絡調整・連携により、相談者の抱えている課題を評価・分析し、ニーズに応じた支援を計画的かつ継続的に行い、ともに出口を探せる仕組みに繋いでいく。

【生活困窮者自立支援事業】

・自立相談支援窓口

生活困窮者の相談に応じ、課題を分析して自立に向けたプランを作成し、ハローワーク等の関係機関と連絡調整を行う。

・住居確保給付金事業

離職により住居を失った、又は失う恐れのある生活困窮者に有期で家賃相当額を支給する。

・家計改善支援事業

・子どもの学習支援事業

・奈良県広域就労準備支援事業

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	5,838
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,896
R4予算額	11,734
R3当初予算額	8,217
R3現計予算額	8,217
増減額	3,517

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,051	4,740
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	17,051	16,740
活動指標名	相談支援による自立数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	10 単位 人	10 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,705,100	1,674,000

特定財源の状況（単位：千円）

自立相談支援事業負担金　3,012
自立相談支援事業補助金　2,826

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	生活保護適正実施推進事業

所管課	厚生保護課	（健康福祉部）

事業の目的

生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化による生活扶助の適正化など、各種適正化の取組を推進する。電算システムの活用により保護事務の迅速適正処理が行えるように関係職員の資質の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	3	生活保護費
目	1	生活保護総務費
事業	1	生活保護総務費

根拠条例等	セーフティーネット支援対策等事業補助金要綱（生活保護適正実施推進事業）
総合計画	基本計画　１－２－２　面倒見のいい地域福祉を推進します

R4年度事業の概要

生活保護適正実施推進事業　（単位：千円）

節	内容	金額	計
委託料	・ﾚｾﾌﾟﾄ点検業務	355	355
使用料	・ﾚｾﾌﾟﾄ管理ｼｽﾃﾑ使用料	528	3,970
	・ｸﾗｳﾄﾞｻｰﾋﾞｽ利用料	3,442	
計			4,325

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

生活保護行政の適切な運営の確保に資するため、収入資産調査や扶養義務調査を強化するとともに、生活保護制度の周知徹底を図る。また、処理システムのクラウドサービス利用により、制度改正や基準変更等にも即時に対応でき、複雑多様化する業務に対し、より適正で効果的な運営が実現される。さらには、生活保護費の約53%を占める医療扶助費（令和2年度決算額：約3億6百万円）に対しては，レセプト管理システムを活用し、レセプト点検の充実強化、他制度の活用、重複頻回受診者への受診指導などを実施して適正化を図っていく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	265
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,060
R4予算額	4,325
R3当初予算額	4,770
R3現計予算額	4,770
増減額	▲ 445

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	11,914	4,770
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	23,914	16,770
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

生活保護適正実施推進事業費補助金 265

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	食生活改善推進員活動支援事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティアとして食生活改善推進員活動を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費
事業	1	本庁保健衛生総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要	食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティアとして食生活改善推進協議会を結成。その活動方針について助言するとともに活動補助金を交付する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	R4年度食生活推進員活動　（R3年度会員数80人） ・市内各地域での食育推進活動 ・ウェルネスシティ宇陀市健康づくり計画推進活動（食育推進） ・市イベントでの協力 ・日本食生活協会の食育事業の実施 （親子料理、生涯骨太クッキング、男性の為の料理教室、高齢者の良い食事の普及活動等） ・奈良県及び中和保健所と連携し生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業の実施。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	350
R4予算額	350
R3当初予算額	350
R3現計予算額	350
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	350	350
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,950	1,950
活動指標名	会員数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	84 単位 人	80 単位 人
単位当たりコスト　（円）	23,214	24,375

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	医療介護連携ICT負担金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	市民が住み慣れた地域で、安心安全の医療介護サービスを受けることを推進するための地域ケアシステム構築の一部であり、中核病院や医科・歯科診療所、訪問看護、薬局、介護事業所などにおいてネットワークを結び、情報を共有し医療・介護サービスの向上・効率化を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費
事業	1	本庁保健衛生総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－４－２　地域医療と福祉の連携を推進します

R4年度事業の概要	一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会により稼働しているシステムの運用費用については、参加施設が負担することになるが、当事業は市民のための事業で公益性があり、今後地域包括ケアを進めていくために必要な事業であるため、行政も維持費の負担をする。 440,000円×12か月=5,280,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	平成30年度に、一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会を設立し運営。市民が住み慣れた地域で、安心して医療介護サービスを受けることを推進するための一部であり、医療介護サービスの向上・効率化を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	5,280
一般財源	
R4予算額	5,280
R3当初予算額	5,280
R3現計予算額	7,080
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,000	7,080
従事職員数【人工】	3.00	3.00
人件費　（人工×8,000千円）	24,000	24,000
総事業費：人件費含む　（千円）	30,000	31,080
活動指標名	市民同意数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	5,400 単位 人	6,780 単位 人
単位当たりコスト　（円）	5,556	4,584

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　5,280

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者予防接種事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

65歳以上の高齢者及び60～65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方に対し、インフルエンザの罹患あるいは重症化を予防することを目的に予防接種を実施する。
また、肺炎の重症化を予防することを目的に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	1	本庁予防費

根拠条例等	予防接種法、宇陀市インフルエンザ予防接種実施要項
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

医療機関において各自予約の上、接種を受ける。
①インフルエンザ対象者：接種当日満65歳以上の方
60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方
→接種回数：1回　自己負担金1,500円以外の費用を補助する。
②高齢者肺炎球菌予防接種対象者：接種当日65歳以上の方
60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方
→接種補助回数：1回　自己負担金2,000円以外の費用を補助する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

高齢者インフルエンザ（単位：人）

H26年度	6,366
H27年度	6,263
H28年度	6,465
H29年度	6,246
H30年度	6,191
R元年度	6,489
R 2年度	8,120

高齢者肺炎球菌（単位：人）

H27年度	1,234
H28年度	1,389
H29年度	1,455
H30年度	1,339
R元年度	393
R 2年度	368

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,070
一般財源	37,031
R4予算額	38,101
R3当初予算額	35,161
R3現計予算額	35,161
増減額	2,940

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	38,787	35,161
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	41,987	38,361
活動指標名	インフルエンザ接種者数+肺炎球菌	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	8,488 単位 人	7,574 単位 人
単位当たりコスト　（円）	4,947	5,065

特定財源の状況（単位：千円）

雑入（予防接種自己負担金）
1,070

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	定期予防接種事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

予防接種の実施によって感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	1	本庁予防費

根拠条例等	予防接種法
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

定期予防接種を医療機関で接種する。
R4年度予算額
需用費　309千円
役務費　245千円
委託料　42,522千円
負担金　120千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

R2年度接種者数

（単位：人）

種　別	接種者数
ＢＣＧ	111
ヒブワクチン	413
小児肺炎球菌	405
ポリオ（不活化）	1
三種混合（ＤＰＴ）	0
四種混合（ＤＰＴ-IPV）	422

種　別	接種者数
ＭＲ	245
水痘	220
子宮頸がん	8
日本脳炎（幼児）	387
日本脳炎（学童）	288
二種混合（ＤＴ）	191
B型肝炎	287

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	43,196
R4予算額	43,196
R3当初予算額	34,909
R3現計予算額	34,909
増減額	8,287

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	29,940	34,909
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	41,940	46,909
活動指標名	接種者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	2,978　単位　人	3,532　単位　人
単位当たりコスト　（円）	14,083	13,281

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	緊急風しん抗体検査事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

平成30年の風しんの流行の拡大を受けて、抗体保有率が80%と低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせて対応する。この世代の全年齢層の抗体保有率を85%以上とすることを目指し、令和元年度より令和3年までの3年間、重点的・集中的に対策を行ったが、抗体保有率を令和6年度までに90%に引き上げるため3年間延長となった。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	1	本庁予防費

根拠条例等	予防接種法
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

風しんの定期接種が一度もなかった39歳～56歳の男性を予防接種法に基づく定期接種の対象とし、ワクチンの効率的な活用のために、まずは抗体検査を全国無料で実施する。そのうち、十分な抗体価がない人に対し予防接種を実施する。
39歳～56歳の男性約2,000人（令和3年度未受診者）
内訳　需用費　4,114円
　　役務費　137,080円
　　委託料・風しん抗体検査　560,000円
　　・風しん麻しん予防接種　205,200円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

抗体保有率が低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせて実施することで、風しんの発生及びまん延を予防することができる。

・令和2年度　抗体検査　213件　予防接種　68件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	485
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	422
R4予算額	907
R3当初予算額	4,352
R3現計予算額	4,352
増減額	▲ 3,445

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,140	4,352
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	4,540	6,752
活動指標名	抗体検査・予防接種者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	213 単位 人	50 単位 人
単位当たりコスト　（円）	21,315	135,040

特定財源の状況（単位：千円）

感染症予防事業費等補助金　485

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	若年層歯周疾患検診事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	歯周病は、10歳代、20歳代から症状が現われ徐々に進行するため、早期からの予防が重要である。そこで、20歳、30歳の若年層が歯科医療機関を受診しやすい環境をつくり、歯周疾患検診を受診することをきっかけに、一生を通じて定期的に歯科医療機関を受診する習慣を定着させる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要	口腔の健康を保持・増進するために若年層の歯周疾患検診を実施。 ●対象：20歳、30歳の市民 ●市内歯科医療機関に委託する個別検診 ●検診内容は、歯周疾患検診に準じる ●若年層歯科検診をきっかけにかかりつけ歯科医院を持つことを啓発するチラシを作成・配布する 需用費（印刷製本費）　41千円 役務費　47千円 委託料　214千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	20、30歳の市民に対して、歯周疾患検診の案内を行い歯周疾患検診の受けやすい体制をつくることで、宇陀地区歯科医師会と連携しながら、若い世代から「かかりつけ歯科医院での定期的な歯科健診」を受診する習慣につなげる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	302
R4予算額	302
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	302

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	骨髄移植ドナー支援事業補助金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	骨髄又は抹消血幹細胞の提供を行った方の負担軽減を図り、骨髄等の移植の推進及び骨髄ドナー登録者の増加を目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	骨髄提供に際して通院、入院及び面談に必要な日数に応じて、1日当たり2万円の助成金を交付する（上限14万円）。 20,000円×最大7日＝140,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	適合通知を受けても雇用形態が不安定なため移植を断念するケースは約45%あること、さらにコロナ禍で雇用不安定となり移植を断念する人が増えるのを防ぐため支援を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	140
一般財源	
R4予算額	140
R3当初予算額	140
R3現計予算額	140
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		140
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		140
活動指標名	申請者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位 人	1 単位 人
単位当たりコスト　（円）		140,000

特定財源の状況（単位：千円）
ふるさと応援基金繰入金　140

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	成人・女性等がん検診事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

宇陀市における死因別順位は、1位が悪性新生物（がん）・2位心疾患、3位肺炎となっており、がんの早期発見のために検診は最も重要である。市民にがん検診の機会を提供するとともに、個別の受診勧奨・再勧奨、がんに関する正しい知識の普及啓発等を行うことにより、がん検診の受診率向上を図り、がんによる死亡率を減少させることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

大腸・胃・肺・前立腺がん検診は各保健センターで実施する集団検診と、市内医療機関、宇陀市立病院、済生会中和病院等で実施する個別検診の体制で実施する。
子宮・乳がん検診は各保健センターで実施する集団検診（女性のがん検診）と、医療機関個別検診の体制で実施する。
「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」を活用した、がん検診の個別の受診勧奨・再勧奨等の事業を行う。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

がん検診受診率は奈良県平均より高い。毎年、十数名のがん確定診断者がおり、早期治療につなげている。

【各検診受診者数】

（単位：人）

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
大腸がん検診	2,584	2,598	2,648	1,978
胃がん検診	1,665	1,682	1,483	1,016
肺がん検診	2,067	2,088	2,135	1,557
前立腺がん検診	865	951	1,022	774
子宮がん検診	1,308	1,051	1,066	672
乳がん検診	1,214	1,074	1,043	710
合　計	9,703	9,444	9,397	6,707

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,805
一般財源	34,826
R4予算額	37,631
R3当初予算額	37,452
R3現計予算額	37,452
増減額	179

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	29,279	37,452
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	41,279	49,452
活動指標名	受診者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	6,707 単位 人	7,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	6,155	7,065

特定財源の状況（単位：千円）

雑入（がん検診自己負担金）
2,805千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	死亡原因の第1位である‘がん’を早期発見し早期治療につなげるため、個別の受診勧奨・再勧奨、無料クーポン券の配布、がんに関する正しい知識の普及啓発、精密検査未受診者に対する再勧奨の徹底等を行うことにより、がんによる死亡者数を減少させることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進　特別予算
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要	「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として、69歳までのがん検診全対象者へ個別勧奨及び一部対象者への再勧奨、精密検査再勧奨を実施。 令和元年度より、子宮がん検診は年度末年齢21歳、乳がん検診は年度末年齢41歳のみに無料クーポン券等を配布（国庫補助金の事業対象者）。また精密検査未受診者に対する受診勧奨を行う。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	乳がん・子宮がんの節目年齢のクーポン事業、がん検診受診勧奨事業を実施。 令和2年度無料クーポン受診者（受診率） 子宮がん検診　16人（14.9%） 乳がん検診　29人（21.0%）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	702
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	897
R4予算額	1,599
R3当初予算額	1,585
R3現計予算額	1,585
増減額	14

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	822	1,585
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	4,822	5,585
活動指標名	無料クーポン受診率	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	17　単位　%	18　単位　%
単位当たりコスト　（円）	283,647	310,278

特定財源の状況（単位：千円）
新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金　702

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	妊婦健康診査・母子健康手帳交付事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

妊娠経過と出生後の児の成長、予防接種歴を記録する母子健康手帳を妊娠が分った時点で交付する。交付時の保健指導は、妊娠・出産に対する不安や悩みの把握・相談とともに今後の関わりや支援のきっかけの機会となる。
妊婦の健康管理や異常の早期発見のために定期的な妊婦健康診査の受診を徹底するため費用を助成する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

母子健康手帳発行時に、妊婦健康診査補助券綴り(40枚分の補助券、1枚2,500円)を発行し、健診時に検診費用として医療機関へ支払う。
母子健康手帳・妊婦健康診査補助券は、健康増進課・中央保健センターで交付。
低所得者を対象に妊婦判定料全額補助事業を実施(市町村民税非課税世帯＜生保含む＞)。
多胎妊娠の妊婦に対する支援として、令和3年度より妊婦健康診査の助成額の増額を実施。

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

妊婦が安心して健診を受けることができ、妊婦と胎児の健康管理の向上が図れる。

妊婦健康診査・母子手帳交付

	母子健康手帳交付数	妊婦健康診査	妊娠判定
平成25年度	178件	169件	5件
平成26年度	162件	158件	4件
平成27年度	153件	159件	1件
平成28年度	155件	186件	2件
平成29年度	109件	182件	3件
平成30年度	119件	178件	3件
令和元年度	114件	174件	4件
令和 2年度	85件	91件	0件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	25
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	9,332
R4予算額	9,357
R3当初予算額	10,425
R3現計予算額	10,425
増減額	▲ 1,068

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,579	10,425
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	9,979	12,825
活動指標名	妊婦健康診査補助券交付数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	91 単位 人	100 単位 人
単位当たりコスト　（円）	109,659	128,250

特定財源の状況(単位：千円)

母子保健衛生費国庫補助金
（多胎妊娠の健康診査補助金）25

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	乳幼児健康診査

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

乳幼児の発育状況や育児の状況を把握することにより、必要な助言・指導を行い、乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに、育児不安の軽減を図ることを目的に健康診査を実施する。
発達の節目の時期に合わせて下記の健康診査を実施する。
乳児健康診査（4～5カ月児、10～11カ月児）
1歳6カ月児健康診査
2歳児歯科健康診査
3歳児健康診査

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

乳児健診については保健師等が出向し市立病院に委託し実施。幼児の健康診査は中央保健センターで実施。新型コロナ感染拡大予防のため、時間を分けて実施。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

乳幼児の発育状況や育児の状況を把握し、乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに、虐待問題の早期発見のためにも重要な機会となる。そのため、健診未受診者の全数把握に努め、健診受診率100%を目指す。
健診の結果、経過観察等必要な乳幼児については、個別面接による継続支援や、心理発達相談員による発達相談などにつなげ発育、発達支援をする。また必要な乳幼児には関係機関（子育て支援センター、介護福祉課、教育委員会、幼稚園、保育所など）と連携した育児支援を行っている。

令和2年度実施状況

	対象	健診回数	保健師面接者	内科受診者	歯科受診者
乳児健康診査	4～5カ月児	12	107（94．7%）	102（90．3%）	
	10～11カ月児	12	125（99．2%）	106（84．1%）	
健康診査	1歳6カ月児	7	103（96．3%）	85（79．4%）	75（70．1%）
	2歳児歯科	7	114（96．6%）		92（78．0%）
	3歳児	8	157（97．5%）	125（77．6%）	121（75．2%）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	616
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,567
R4予算額	4,183
R3当初予算額	4,011
R3現計予算額	4,011
増減額	172

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,022	4,011
従事職員数【人工】	2.20	2.20
人件費　（人工×8,000千円）	17,600	17,600
総事業費：人件費含む　（千円）	18,622	21,611
活動指標名	受診者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	606　単位　人	600　単位　人
単位当たりコスト　（円）	30,729	36,018

特定財源の状況（単位：千円）

母子保健衛生費補助金　616

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	母子健康教育・相談事業（育児支援・発達支援）

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	【訪問支援】【面接・電話相談】新生児、産婦、乳幼児の家庭訪問・面談・電話相談を通して個別の状況把握をし、きめ細かい指導を実施する。 【育児教室】乳児の保護者を対象に、講義・実習・交流により、知識の普及や保護者同士の交流のきっかけづくりをする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	【訪問支援】 乳児（新生児・未熟児）・産婦訪問指導を実施（こども未来課の「こんにちは赤ちゃん事業」と連携）。また、健診を受診しない児や経過観察が必要な児も訪問等により指導する。 【育児教室】 教室形式での育児支援として、ひよこクラス（育児教室）を4クール開催（1クール3回）。ただし、コロナウイルスの感染拡大状況により、ZOOMによるリモートでの実施を行う。 【面接・電話相談・発達相談】 乳幼児の心身の発達状況、育児についての相談支援を随時実施。心理発達相談員による発達相談相談を実施。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和2年度実績 【訪問支援】 訪問延件数　264件 【育児教室（ひよこクラス）】 3回/1教室×1教室　実施（コロナウイルス感染拡大予防により1回のみ実施） 参加実人数　4組　参加延人数　保護者　11人 【面接・電話相談】 実人数　224人　延人数　567人 【発達相談】 15回　相談実人数18人　延人数26人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	36
一般財源	287
R4予算額	323
R3当初予算額	426
R3現計予算額	426
増減額	▲ 103

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	364	668
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	4,364	4,668
活動指標名	参加人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	11 単位 人	30 単位 人
単位当たりコスト　（円）	396,727	155,600

特定財源の状況（単位：千円）
保健衛生費雑入（育児教室託児自己負担金）　36

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	産婦人科一時救急体制整備負担金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	平成19年8月に起きた妊婦搬送事案を受け、産婦人科の一次救急体制の整備が最も重要な課題であるとされ、体制確保のために必要な経費を県と市町村で負担するものである。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	周産期医療対策事業実施要綱（奈良県）
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、妊婦の救急時の受け入れを確保する。病院群輪番制及び在宅当番医制による毎休日・夜間の救急体制を確保する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	平成20年2月から病院群輪番体制及び在宅当番医制により毎休日・夜間に救急体制を確保することができる。 平成28年度　4人 平成29年度　5人 平成30年度　4人 令和元年度　5人 令和 2年度　4人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	587
R4予算額	587
R3当初予算額	587
R3現計予算額	587
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	571	587
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,371	1,387
活動指標名	受診患者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	5 単位 人	4 単位 人
単位当たりコスト　（円）	274,200	346,750

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	小児深夜診療負担金（橿原市休日夜間応急診療所）

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	平成9年度から県の事業として小児2次救急輪番体制を開始したが、1次救急を十分に整備しないままであったから、1次救急患者が2次救急輪番病院に殺到し、診療に支障をきたした。 これを解消すべく、1次救急を行う休日夜間応急診療所の空白時間をなくすような体制づくりを行った。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	橿原市休日夜間応急診療所における小児深夜診療経費に係る負担金に関する協定書
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、小児の救急時の受け入れを確保する。奈良県の中南和30市町村により、橿原市休日夜間応急診療所の運営費を負担する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	橿原休日夜間応急診療所において、小児の休日・夜間の受診体制を確保することができる。 【宇陀市小児受診者数】 平成26年度　34人 平成27年度　25人 平成28年度　29人 平成29年度　36人 平成30年度　27人 令和元年度　19人 令和 2年度　10人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,264
R4予算額	1,264
R3当初予算額	1,264
R3現計予算額	1,264
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,408	1,264
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,208	2,064
活動指標名	受診患者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	19 単位 人	10 単位 人
単位当たりコスト　（円）	116,211	206,400

特定財源の状況（単位：千円）	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て世代包括支援事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、総合相談支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）の整備を図るとともに、保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて支援プランを作成することにより妊産婦等の切れ目ない支援を実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法、子ども・子育て支援法
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

悩みを抱える妊産婦を早期に発見し、相談支援しながら、児童虐待の予防・早期発見に努める。
妊娠届出時に面談を実施後、妊娠中期及び妊娠後期に電話相談を実施。継続した相談・支援が必要な場合は、訪問・面談・電話により相談・支援を実施。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

［H30年度より開始］
妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援することで、育児不安やストレスが軽減され、乳幼児の健やかな成長発達や虐待予防につながる。
また、ハイリスク妊婦を妊娠届出時等早期に把握し、妊娠期から関わることで、出産・退院後の早期支援と継続した関わりができる。

電話相談実施率　（単位:%）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
妊婦	97.6	71.9	79.5
産婦	97.6	100.0	100.0

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,146
県　費	536
市　債	
その他	
一般財源	532
R4予算額	3,214
R3当初予算額	3,227
R3現計予算額	3,227
増減額	▲ 13

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,182	3,056
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,782	4,656
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	250 単位 人	250 単位 人
単位当たりコスト　（円）	11,128	18,624

特定財源の状況（単位：千円）

子ども・子育て支援交付金
（国）　2,146
（県）　536

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	産前・産後サポート事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	最も育児不安に陥りやすく虐待死亡の割合が高い0歳児を持つ産婦に対して、離乳食相談や乳房管理を含めた身体的・精神的な相談支援を専門職（管理栄養士・助産師等）が実施することで、安心して子育てができる支援体制づくりを図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業（要綱）
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	【授乳相談】 ・母乳育児などで悩みを抱えた産婦に対し、定期的に助産師等による専門的な相談日を設ける。 【離乳食相談】 ・概ね6か月から1歳までの児をもち、離乳食に悩みを持つ産婦(養育者)に対し、定期的に管理栄養士等による専門的な相談日を設ける。 【リモート相談】 コロナ禍で、対面での相談が不安な妊産婦に対し、自宅などの安全な場所で安心して相談できる体制を整え、相談に応じる。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	0歳児を持つ産婦（養育者）に対して、専門的な相談支援を行う事で育児不安の軽減を図る。また、継続支援が必要なケースを早期に発見し、支援につなげることにより、産婦（養育者）がより安心して子育てができ、虐待予防につなげることができる。 ・令和2年度実績 【授乳相談】 9回　相談実人員19人 【離乳食相談】 5回　相談実人員8人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	141
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	142
R4予算額	283
R3当初予算額	273
R3現計予算額	273
増減額	10

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	419	176
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,019	1,776
活動指標名	相談者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	19 単位 人	24 単位 人
単位当たりコスト　（円）	106,263	74,000

特定財源の状況（単位：千円）	
母子保健衛生費補助金	141

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	産後ケア事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	出産後の入院を要しない程度の心身の不調・育児不安がある、又は身近に育児の支援者がいない等の母子に対して、産後ケアを実施することにより出産後の母親の身体的回復及び心理的な安定を促すとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児ができるよう子育て支援の一助とすることで、児童虐待防止につなげる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業（要綱）
総合計画	基本計画　１－３－３　産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	【事業概要】 ①宿泊（ショートステイ）型 病院や助産所に宿泊して、心身のケアや育児サポートを行う。利用期間は7日以内。 ②訪問（アウトリーチ）型 助産師などの支援者が利用者の自宅に赴き、個別に心身のケアや育児サポート等を行う。 【サポート内容】 授乳相談・授乳介助・乳房ケア・沐浴指導・身体計測等
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	出産後の母親の身体的回復・心理的安定を図ることで、母子とその家族の子育てを支援する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	141
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	168
R4予算額	309
R3当初予算額	383
R3現計予算額	383
増減額	▲ 74

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		32
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		32
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	1　単位　人
単位当たりコスト　（円）		32,000

特定財源の状況（単位：千円）	
母子保健衛生費補助金	141

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	第３次ウェルネスシティ宇陀市構想策定業務

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

第2次ウェルネスシティ宇陀市構想の策定年度（H30～R3）は令和3年度は最終年度である。
第2次宇陀市総合計画の中期基本計画の策定（令和3年）を受け、「市民の誰もが健康で幸せと思えるまち」の実現に向けて、着実に推進するための部局横断的な包括的な取り組みを計画として位置づけるため「第3次ウェルネスシティ宇陀市構想」を策定する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

第3次ウェルネスシティ宇陀市構想を策定する。
・プロジェクトチーム会議の開催
・関係部署ヒアリング
・計画書作成

計画書作成支援委託料　3,000千円
計画書印刷代　319千円
ダイジェスト版印刷代　143千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

構想の目標については、健康長寿の状況を示す指標として用いられる「健康寿命（65歳平均自立期間）」を用い、最後まで元気で長生き、健康寿命の延伸とし、6つの部会により推進している。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,462
R4予算額	3,462
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	3,462

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	健康ポイント関連事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

健康づくりに関する事業へ参加することを進め、ウェルネスシティ宇陀市構想を推進する。健康づくり活動に対して健康ポイントを付与することで、健康づくりへの関心を高める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

【健康ポイント事業】健康ポイントに対する健康グッズ等の記念品の購入、健康ポイントカード等の印刷。
【啓発事業】啓発のぼりポール20本
【SWC研修】　Smart Wellness City首長研究会への参加

（単位：千円）

科　目	金額
報償費（記念品等）	698
旅費	82
需用費（チラシ等印刷）	171
役務費	47
負担金	35

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

自分自身の健康づくり活動に対しての努力とその成果を健康ポイントとして貯め、抽選によって景品があたるというインセンティブ効果を狙って健康づくりに対する関心を高める。

健康ポイント	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
応募実人数	478人	504人	544人	614人	535人
応募件数	1,281件	1,621件	1,738件	2,171件	2,113件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,033
R4予算額	1,033
R3当初予算額	894
R3現計予算額	894
増減額	139

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,102	894
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,702	2,494
活動指標名	ポイントカード応募数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	2,171　単位　枚	2,113　単位　枚
単位当たりコスト　（円）	1,245	1,180

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ウェルネス運動事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

コロナ禍の中、ICTの活用により自宅で受講でき、感染拡大状況に左右されず運動を継続できる。またZOOMアプリを活用し、自宅にいながら講師、参加者との交流を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

ZOOMを活用した運動教室として、「いきいきリモート運動教室」を実施。
参加条件はZOOMへの通信が可能な者で接続料は参加者負担とする。ZOOMホストは講師と事務局の共同とし、講師は保健センターのスペースを使用し参加者はそれぞれ自宅からZOOMに入室する。

（単位：千円）

科　目	金額
報償費	504
需用費	42
役務費	50
使用料及び賃借料	33

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

高齢者と言われる65歳以前から運動習慣をもつことや脳を活性化することが健康寿命の延伸につながる。認知症、転倒、骨折など要介護状態になる原因を予防する教室として開催する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	135
一般財源	494
R4予算額	629
R3当初予算額	637
R3現計予算額	637
増減額	▲ 8

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	733	637
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,133	3,037
活動指標名	参加延べ人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	333 単位 人	270 単位 人
単位当たりコスト　（円）	9,408	11,248

特定財源の状況（単位：千円）

雑入（運動教室受講料）　135

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	おはようラジオ体操事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

ラジオ体操は子どもから高齢者まで、ほとんどの人が知っていて、音楽があれば指導者がいなくてもいつでもどこでも実施できる。
誘い合って参加することで運動の継続になり、コミュニケーションやお互いの安全の確認ができ、健康効果と地域のつながりを強める。
自治会・まちづくり協議会を中心に、ラジオ体操の効果を啓発する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

地域でのラジオ体操普及を目的に、ラジオ体操を継続的に実施する自治会、まちづくり協議会に補助金10,000円を交付する。のぼり、正しいラジオ体操の本（DVD）、出席カードなどを配布する。

需用費　20千円
役務費　9千円
負担金、補助金　440千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

【ラジオ体操の効果】
・身体活動を高める。
・朝早くから起きることで生活リズムが整えられ、活動的になる。
・同じ場所、同じ体操をすることでソーシャルキャピタルが高まる。
・地域の人達と顔を合わせることで見守りにつながる。

ラジオ体操	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
実施場所数	37	36	40	42	41
参加実人数	584人	678人	753人	789人	627人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	469
R4予算額	469
R3当初予算額	479
R3現計予算額	479
増減額	▲ 10

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	423	479
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,023	2,079
活動指標名	実施箇所数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	42 単位 箇所	41 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	48,167	50,707

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	いきいき百歳体操補助金

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的
地域包括ケアシステムの構築を推進するため、要介護認定の35%を占める不活発病といわれる筋骨格系の病状の悪化を防ぐため、地域で高齢者が主体となって集い、筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を図るいきいき百歳体操を行うことで、閉じこもり予防と更なる健康状態の改善と見守りなどコミュニティの形成につなぐことを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－１－３　高齢者の介護予防を推進します

R4年度事業の概要
地域の集会所等で、地域住民が主体となって5人以上の高齢者等が週1回以上集まって、体操DVDを見ながら約40分間椅子に座り筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を中心とした運動を行う。その際に使用するDVDプレーヤー・テレビ・椅子・運動用の錘等会場設営に係る費用など、住民主体で運動を始める応援として初回のみ補助金を支出する。説明会及び測定開始時には医療介護あんしんセンターから指導を行う。（1箇所1回限り）（単位：千円）

内容	金額
30千円×20ヵ所	600

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
高齢者が、自主的に地域で集い、筋力アップを中心とした運動を行うことで高齢者個々の介護予防を図り健康寿命の延伸、閉じこもりの防止、互いの見守りを行うとともに、コミュニティの形成に繋げる。また介護保険や医療保険の支出の抑制に繋いでいく。

年度	補助金申請数
平成29年度	16
平成30年度	16
令和1年度	14
令和2年度	6

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	600
R4予算額	600
R3当初予算額	600
R3現計予算額	600
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	158	600
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,158	8,600
活動指標名	申請箇所数	
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	6 単位 人	10 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	1,359,667	860,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	不妊治療費助成事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不妊に悩む夫婦の負担の軽減を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	103	本庁母子健康づくり費（不妊・不育治療費助成事業）

根拠条例等	宇陀市一般不妊治療・不育症治療費助成金交付要綱
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	一般不妊治療に要する経費について、1年間で5万円を上限として助成する。 50千円×15組＝750千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進につなげる。
令和元年度　3名出生
令和2年度　9名出生

不妊治療申請者数	H30	R1	R2
	9件	13件	15件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	750
R4予算額	750
R3当初予算額	750
R3現計予算額	750
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	586	750
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,386	1,550
活動指標名	助成金受給者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	15 単位 人	15 単位 人
単位当たりコスト　（円）	92,400	103,333

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	不育症治療費助成事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	103	本庁母子健康づくり費（不妊・不育治療費助成事業）

根拠条例等	宇陀市一般不妊治療・不育症治療費助成金交付要綱
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	不育症治療に要する経費について、1年間で10万円を上限として助成する。 100,000円×1組＝100千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進につなげる。

不育治療	R1	R2
申請者数	1件	1件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	100
R4予算額	100
R3当初予算額	100
R3現計予算額	100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	－	100
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	800	900
活動指標名	助成金受給者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	－ 単位 人	1 単位 人
単位当たりコスト　（円）		900,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	榛原・大宇陀斎場修繕事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	殆どの利用者は市内、或いは市内にゆかりのある方の利用者で、遺族にとっては、重要な位置づけの施設であり、安心して利用できるよう良好な環境の確保に配慮し、適切な施設管理を目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	火葬場運営費
事業		

根拠条例等	宇陀市斎場及び火葬場条例・宇陀市斎場及び火葬場条例施行規則
総合計画	基本計画　５－２－２　生活衛生環境の向上を図ります

R4年度事業の概要	利用者が安心して利用できるよう、施設の修繕を行う。 修繕料（火葬炉設備修繕）　5,500千円×2施設 合計　11,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	今後も利用者が安心して利用できるよう適切な施設管理を図っていく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	11,000
一般財源	
R4予算額	11,000
R3当初予算額	11,198
R3現計予算額	11,198
増減額	▲ 198

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	10,063	11,198
従事職員数【人工】	0.80	0.80
人件費　（人工×8,000千円）	6,400	6,400
総事業費：人件費含む　（千円）	16,463	17,598
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　11,000

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	無山火葬場解体事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的

無山火葬場については、昭和51年3月に建設して以来44年が経過しており、老朽化が著しく現在使用していない。
煙突にひびが入っており危険な状態であるため解体事業を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	5	火葬場運営費
事業	1	火葬場運営費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　５－２－２　生活衛生環境の向上を図ります

R4年度事業の概要

昭和51年に使用を開始した無山火葬場は、長年地域の火葬場として役割を果たしてたが、平成25年11月を最後に使用しなくなった。
一昨年に無山自治会より火葬場の解体要望が提出され、令和3年度に解体設計実施。令和4年度に火葬場解体工事を実施する。

（単位：千円）

科　目	金額
委託料	1,815
工事請負費	10,560
合　計	12,375

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

無山火葬場解体工事については、建物内のアスベスト、火葬炉・煙突にダイオキシン類を含んでおり、適切な工事工法により除去作業を行い、解体工事を行う。

解体面積72㎡、火葬炉重油寝棺式１基コンクリート造り
煙突9m　1本、鉄筋平家建1棟72㎡（祭壇室・機械室）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	12,375
一般財源	
R4予算額	12,375
R3当初予算額	2,500
R3現計予算額	2,500
増減額	9,875

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		303
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		1,903
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　12,375

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
2. 生活環境の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	地域医療体制推進における寄附講座負担金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

宇陀地区をはじめ東部中山間地域の開業医の高齢化及び減少が進み、宇陀地域の医療資源が乏しくなっている。宇陀市では、宇陀地域の一次医療を補完すること、また、地域包括ケアシステムの推進のため、在宅医療、介護の連携には内科系の医師が必要不可欠である。これらを踏まえ、宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座の開設により医師の派遣を受け、宇陀地区の地域医療体制を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	6	病院費
事業	1	病院費

根拠条例等	地方公営企業法第１７条の２
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要

（負担金）
派遣医師の人件費相当分
20,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀地域に今後必要となる医療提供体制の構築を支援するための研究及び、診療に従事する若手医師や研修医の教育等を目的に寄附講座を設置する。
【取組の効果】
①東和医療圏における救急患者の円滑な受け入れ
②急変時の患者受け入れ等、高齢化が進む開業医や診療所に従事する医師に対する支援
③在宅医療や軽症の救急患者の対応等、地域医療を経験する場を若い医師や研修医に提供
④診療所や介護施設との連携による地域包括システム構築を支援

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	20,000
一般財源	
R4予算額	20,000
R3当初予算額	20,000
R3現計予算額	20,000
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	20,000	20,000
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	22,400	22,400
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　20,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	生ごみ処理機等購入助成事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	環境衛生事業について、循環型社会の構築として、一般家庭の生ごみの減量・資源化の促進として「生ごみ処理機」・「コンポスト」の普及を促進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	7	環境衛生費
事業	1	本庁環境衛生費

根拠条例等	宇陀市家庭用生ごみ処理機及び処理容器設置費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　５－２－１　ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します

R4年度事業の概要	家庭用生ごみ処理機　400千円 〔内訳〕 コンポスト・・・12件　36千円 ＥＭボカシ・・・ 2件　4千円 生ごみ処理機・・12件　360千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量化・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果　生ごみの減量化及び資源化が図れる。 平成19年度から令和2年度までに224件が設置されている。 平成19年度・・・25件　平成20年度・・・40件 平成21年度・・・35件　平成22年度・・・16件 平成23年度・・・14件　平成24年度・・・18件 平成25年度・・・15件　平成26年度・・・13件 平成27年度・・・13件　平成28年度・・・10件 平成29年度・・・ 3件　平成30年度・・・ 5件 令和元年度・・・11件　令和 2年度・・・ 6件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	400
一般財源	
R4予算額	400
R3当初予算額	305
R3現計予算額	305
増減額	95

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	90	305
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,690	1,905
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	6 単位 件	23 単位 件
単位当たりコスト　（円）	281,667	82,826

特定財源の状況（単位：千円）
ふるさと応援基金繰入金　400

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	集団資源回収助成事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	ごみの減量や資源循環型のまちづくりを行うため、資源の再利用を促進するため、集団資源回収助成制度を実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	7	環境衛生費
事業	1	本庁環境衛生費

根拠条例等	宇陀市集団資源回収助成金交付要綱
総合計画	基本計画　５－２－１　ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します

R4年度事業の概要	宇陀市内の登録団体は50団体あり、集団資源回収の報告を受け、1kg当たり3円の助成金を交付している。 令和2年度　48団体　助成
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果 平成22年度　664,385kg　助成金・・・・1,993,155円 平成23年度　611,560kg　助成金・・・・1,834,680円 平成24年度　583,090kg　助成金・・・・1,749,270円 平成25年度　583,045kg　助成金・・・・1,749,135円 平成26年度　574,320kg　助成金・・・・1,722,960円 平成27年度　574,350kg　助成金・・・・1,723,050円 平成28年度　543,180kg　助成金・・・・1,629,540円 平成29年度　533,610kg　助成金・・・・1,600,830円 平成30年度　509,675kg　助成金・・・・1,529,025円 令和元年度　476,570kg　助成金・・・・1,429,710円 令和 2年度　404,505kg　助成金・・・・1,213,515円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,530
一般財源	
R4予算額	1,530
R3当初予算額	1,530
R3現計予算額	1,530
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,214	1,530
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,814	3,130
活動指標名	回収量	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	404,505　単位　kg	510,000　単位　kg
単位当たりコスト　（円）	7	6

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　1,530

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
2. 生活環境の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	ごみ処理施設調査委託料

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	市の処理施設である宇陀クリーンセンター及び、室生地域・曽爾村・御杖村との共同処理施設である東宇陀クリーンセンターは、両施設とも稼働から約25年が経過していることから、ごみ処理施設の更新を図るための方向性を検討する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	2	清掃費
目	1	清掃総務費
事業	1	清掃総務費

根拠条例等	宇陀市一般廃棄物処理基本計画
総合計画	基本計画　５－２－１　ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
ごみ処理施設調査委託料	10,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

・宇陀市のごみ処理の現状と課題の抽出及び、施設整備の基本構想の基礎資料収集を行い、今後整備が必要となるごみ処理の施設規模・機能構成・整備方法について、建設費・ランニングコストなどの算出を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	10,000
一般財源	
R4予算額	10,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	10,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　10,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
2. 生活環境の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	環境美化活動事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	ごみゼロに向け、市民により周辺道路等の美化清掃活動の支援を行い清掃ボランティア団体の育成や地域住民の清掃活動を支援し、環境に配慮したまちづくりを行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	2	清掃費
目	1	清掃総務費
事業	1	清掃総務費

根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
総合計画	基本計画　５－１－１　豊かで美しい自然環境を保全・活用します

R4年度事業の概要	前年度に引き続き各自治会等の参加のもと、地域住民の清掃活動を支援していく。 平成21年度より、6月の環境美化月間に併せて毎年、市内統一美化活動としてごみゼロ事業を行っている。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市民自らが河川や森林などの自然環境を守る地域活動を実施することにより不法投棄の防止に努め、自然環境保全に関するマナーや意識の向上を図ることを目標とする。 【成果】 活動を通じて環境美化や環境問題に対する意識の高揚を図る。事業の実施に伴い、市民の自主的発案で地域協議会等による美化活動も行われている。 令和2年度以降、新型コロナウイルス感染防止のため統一活動は実施せず、自治会単位で活動。

活動実績

年度	参加団体	参加人数	備考
R元	195	9,088	統一活動　4,050kg
R2	64	3,088	自治会単位
R3	98	4,340	自治会単位

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	691
一般財源	
R4予算額	691
R3当初予算額	691
R3現計予算額	691
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,408	691
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	4,608	3,891
活動指標名	参加人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	3,088　単位　人	4,340　単位　人
単位当たりコスト　（円）	1,492	897

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　691

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀クリーンセンター設備更新事業

所管課	宇陀クリーンセンター（市民環境部）

事業の目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。当施設は稼働後24年が経過しており、機械設備の修繕補修箇所が増加している。この状況の中、老朽化により緊急停止等で廃棄物処理が滞る事態に陥ることを未然に防ぎ、法令等で定められている基準値を遵守し、安定した処理を行うことを目的として設備更新を実施する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	2	清掃費
目	2	じん芥処理費
事業	1	本庁じん芥処理費（宇陀クリーンセンター）

根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
総合計画	基本計画　５－２－１　ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します

R4年度事業の概要	令和3年度に引き続き緊急性の高い設備更新を行う。 ［令和4年度　更新内容］ 第4期工事　令和4年6月より約2カ月間 受入供給設備　ごみクレーン整備 燃焼設備　後燃焼装置更新（2号炉） その他 第5期工事　令和5年2月より約2カ月間 燃焼設備　1号炉燃焼上流側左右壁等　更新 通風設備　空気加熱器整備（伝熱管取替）1号炉 その他
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和9年度まで安定した処理を行うために設備更新をおこなう。 本事業は令和2年度より事業を開始し、令和3年度中に第3期工事を完了予定。 この後、第6期工事まで予定しており、現在のところ法令を遵守し安定したごみ処理を行っている。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	264,900
その他	
一般財源	5,683
R4予算額	270,583
R3当初予算額	273,900
R3現計予算額	
増減額	▲ 3,317

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	78,980	270,600
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	86,980	278,600
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
合併特例債	264,900

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	合併処理浄化槽整備事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的
生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境を公共用水域の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	2	清掃費
目	3	合併処理浄化槽整備事業費
事業	1	本庁合併処理浄化槽整備事業費

根拠条例等	宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　５－２－２　生活衛生環境の向上を図ります

R4年度事業の概要
下水道処理区域の見直し及び他事業の関連により、合併処理浄化槽整備区域が拡大され平成24年度より整備を進めている。 5人槽・・・ 8基　332,000円× 8基= 2,656,000円 7人槽・・・10基　414,000円×10基= 4,140,000円 10人槽・・・1基　548,000円× 1基= 548,000円 7人槽・・・ 1基（市単）　414,000円× 1基= 414,000円 小附一区地区追加 7人槽・2基　414,000円×2基+586,000円×2基=2,000,000円 協議会負担金等　28千円 通信運搬費　8千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
生活水準の向上と自然環境の保全を目的として、令和2年度からの5ヵ年計画により整備率を43%を目標とする。 令和2年度の設置数は21基で、整備率は40%になる。又、令和4年度の設置数については、5人槽が8基、7人槽が15基、10人槽が1基合計24基を予定する。 令和2年度実績 5人槽・・・11基（内市単2基）　補助金額・・・2,988千円 7人槽・・・10基（内市単1基）　補助金額・・・3,726千円

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,723
県　費	2,723
市　債	
その他	
一般財源	4,348
R4予算額	9,794
R3当初予算額	10,832
R3現計予算額	10,832
増減額	▲ 1,038

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,814	8,668
従事職員数【人工】	0.60	0.60
人件費　（人工×8,000千円）	4,800	4,800
総事業費：人件費含む　（千円）	12,614	13,468
活動指標名	設置基数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	21 単位 基	26 単位 基
単位当たりコスト　（円）	600,667	518,000

特定財源の状況（単位：千円）
循環型社会形成推進交付金　2,723 合併処理浄化槽設置事業費補助金　2,723

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	遊休農地・非農地判断事業

所管課	農業委員会	（農林商工部農林課内）

事業の目的	遊休農地の防止・解消に向けて、遊休農地の現況把握に努めるとともに、再生困難な耕作放棄地については、農地に該当しない旨の非農地化に取り組む。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	1	農業委員会費
事業	1	農業委員会費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要	役務費（通信運搬費）　128千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	毎年継続的に管内の遊休農地面積の実態把握に努めるとともに、担い手へ利用集積を図り、遊休農地の発生防止・解消を進める。 再生困難と見込まれる放棄地については、継続して非農地判断を行い、地目変更につなげる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	128
R4予算額	128
R3当初予算額	141
R3現計予算額	141
増減額	▲ 13

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	165	141
従事職員数【人工】	2.50	2.50
人件費　（人工×8,000千円）	20,000	20,000
総事業費：人件費含む　（千円）	20,165	20,141
活動指標名	所有者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	531 単位 人	570 単位 人
単位当たりコスト　（円）	37,976	35,335

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	農林産物品評会

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

生産性及び品質の向上を目的に農産物を品評することにより、農林産物生産者の営農意欲の増進を図る。
また、幅広く消費者に宇陀の農林産物を販売するとともに、新鮮・安心・安全性の啓発を推進し、地域農林業の発展を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－３　農林畜産物の生産・流通を推進します

R4年度事業の概要

生産者より、品評会に出品された宇陀市内の農林産物の審査を行い、優秀な農林産物の生産者に対し表彰を行った後、即売会を実施する。

（単位:千円）

項　目	金　額	摘　要
報　償　費	141	参加賞、副賞等
需　用　費	10	消耗品等
役　務　費	26	郵送料
合　計	177	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
農林産物品評会を通して、農林産物生産者のより一層の営農意欲と生産性及び品質の向上を図り、また消費者に対して宇陀市産農林産物のPRを行う。

成果
令和元年度は、11月30日・12月1日に宇陀市総合体育館（うだ産フェスタ会場）で開催し、市内農林家が生産した農林産物の啓発（新鮮・安全・安心）を図った。
出品数　　野菜・果実等 208品
即売会収益　51,600円（善意銀行へ預託）

令和２年度・令和３年度は新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点により中止。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	177
R4予算額	177
R3当初予算額	177
R3現計予算額	177
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	800	800
活動指標名	出品数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	農地・農業用施設振興補助事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農地の適正な機能を発揮させ、農作物の安定した生産を推進するため、暗渠排水施設、雨除けハウスを設置する費用の一部を補助する。農地及び作業道や用水路等、小規模の災害復旧作業や維持補修に必要な重機等の借上げに係る費用を助成することにより、経費負担を軽減し早期の機能回復により、農業用施設の機能を適正に発揮させる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

（単位:千円）

項　目	金　額
暗渠排水設置事業補助金	300
雨除けハウス設置事業補助金	500
重機借上げ助成事業補助金	1,450
合　計	2,250

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

◆暗渠排水設置事業

年　度	件　数	距　離
平成30年度	0件	0m
令和元年度	1件	213m
令和2年度	2件	258m

◆重機借り上げ

年　度	件　数
平成30年度	96件
令和元年度	20件
令和2年度	21件

◆雨除けハウス設置事業

年　度	件　数	面　積
平成30年度	1件	864㎡
令和元年度	0件	0㎡
令和2年度	0件	0㎡

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,250
一般財源	
R4予算額	2,250
R3当初予算額	2,250
R3現計予算額	2,250
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	847	873
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,647	1,673
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

農業支援基金繰入金　2,250

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣防除施設改修事業補助金

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要	有害鳥獣の侵入防止のための鉄杭の補助を行う。 ・鉄杭 2,500本×80円＝200,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	有害獣の侵入防止を目的として設置したメッシュ柵へ、メッシュ柵下部からの侵入防止を図るため鉄杭を打ち込み、農林産物への被害を防止する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	200
一般財源	
R4予算額	200
R3当初予算額	900
R3現計予算額	900
増減額	▲ 700

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	237	
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,837	1,600
活動指標名	設置件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	9　単位　件	単位
単位当たりコスト　（円）	204,111	

特定財源の状況（単位：千円）

農業支援基金繰入金　200

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要

有害鳥獣の侵入防止のための柵・ネット・電気柵などの補助を行う。
・防護柵
7,000m×300円＝2,100,000円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

成果

年度	件数	距離
平成26年度	47件	12 km
平成27年度	77件	13 km
平成28年度	83件	21 km
平成29年度	52件	18.6 km
平成30年度	40件	7.9 km
令和元年度	41件	6.6 km
令和2年度	54件	10.5 km

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	2,100
一般財源	
R4予算額	2,100
R3当初予算額	2,100
R3現計予算額	2,100
増減額	

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	2,666	2,100
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む（千円）	4,266	3,700
活動指標名	設置件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	54 単位 件	56 単位 件
単位当たりコスト（円）	79,000	66,071

特定財源の状況（単位：千円）

農業支援基金繰入金　2,100

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	機構集積協力金交付事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農地中間管理機構を通して、農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、担い手への農地集積や集約化を加速させることを目的に、市がその目的に参画する者に対して集積協力金を交付する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市機構集積協力金事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

（単位:千円）

項　目	摘　要	金　額
地域集積協力金	16,000円/10a×500a	800
合　計（県費100%）		800

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

農地中間管理機構という公的な機関を介することで、出し手・受け手が安心して、農地の貸し借りが出来る条件整備が行える。

そのため、農地中間管理機構に農地を貸し出す農家と、機構にまとまった農地を貸し出すことに合意した地域への支援として、「機構集積協力金」を交付することで、農地の流動化（担い手への農地集積・集約）が推進される。

成果

年　度	摘　要	集積面積
平成30年度	地域協力集積金	384a
令和元年度	地域協力集積金	0a
令和2年度	地域協力集積金	470a

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	800
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	800
R3当初予算額	800
R3現計予算額	800
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	752	303
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,552	1,103
活動指標名	集積面積	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	470 単位 a	189 単位 a
単位当たりコスト　（円）	3,302	5,836

特定財源の状況（単位：千円）

機構集積協力金　800

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	特定農業振興ゾーン推進事業費

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

奈良県内の農地を有効に活用し、農業の生産の向上を図るため、農業施策をそのゾーンに集中し、成功事例として、県内の各地域に波及させることを目的とした特定農業振興ゾーン事業を令和2年度に奈良県知事からエリアを設定された「宇陀市伊那佐東部地区」に対し、宇陀市農業施策等の一部を支援することにより、高収益作物への転換による農業所得の確保、向上を目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	3	特定農業振興ゾーン推進事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

高品質生産や省力化のためのスマート農業導入に伴う先進地視察を行い、高収益化を目指す。

（単位：千円）

項　目	金　額	摘　要
旅費	116	
委託料	23	先進地視察
使用料	5	先進地視察
負担金、補助及び交付金	4,095	畑地帯総合整備事業負担金
	9,000	有機農業産地づくり推進事業交付金
合計	13,239	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

「宇陀市伊那佐東部地区」に対し、宇陀市農業施策等の一部を支援することにより、高収益作物への転換による農業所得の確保、向上を目指す。

有機農業産地づくり推進事業により、先進的モデル地区創出に向けた推進体制構築、調査、実施計画の策定を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	9,000
市　債	3,200
その他	630
一般財源	409
R4予算額	13,239
R3当初予算額	481
R3現計予算額	481
増減額	12,758

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

みどりの食料システム戦略推進交付金	9,000
農業費雑入	630
合併特例債	3,200

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	中山間地域等直接支払交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

流域の上流部に位置する中山間地域の農地は、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能により、下流域の都市住民等の生命・財産・暮らしを守っている。しかし、中山間地域等では、平地に比べ、自然的・経済的・社会的条件が不利な地域や高齢化による担い手の減少、耕作放棄地の増加等で多面的機能が低下し、大きな経済的損失が懸念されている。

そのため、中山間地域等において、適切な農業生産活動が継続的に行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正する支援を行い、多面的機能の確保を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	4	中山間地域直接支払事業費

根拠条例等	宇陀市日本型直接支払事業交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

実施期間	令和2年度～令和6年度
交付対象集落	33集落（令和4年度）
交付対象面積	23,939a（令和4年度）

（単位：千円）

項目	金額	摘要
交付金	49,315	33集落分
事務費	93	
需用費	31	消耗品費
役務費	41	通信運搬費
使用料	21	コピー使用料
合計	49,408	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

耕作放棄地発生の防止や多面的機能を確保するため、集落で農地の管理方法や役割分担を取り決めた協定に基づき、5年以上継続して農業生産活動を行うと共に、将来に向けた体制づくりを推進する。

成果

集落活動による健全な生産基盤の維持が図られ、農地の多面的機能が発揮される。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	37,075
市　債	
その他	
一般財源	12,333
R4予算額	49,408
R3当初予算額	32,735
R3現計予算額	32,735
増減額	16,673

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	31,917	32,478
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	34,317	34,878
活動指標名	集落数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	29　単位　集落	29　単位　集落
単位当たりコスト　（円）	1,183,345	1,202,690

特定財源の状況（単位：千円）

中山間地域等直接支払交付金　37,075

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	農業経営体育成支援事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

昨今の日本の農業は、農業所得の激減、農業従事者の減少や高齢化の進展、農地面積の減少等を受け、厳しい状況にあり、農業生産の持続性を確保し意欲ある多様な経営体の育成や確保を図っていくことが必要である。

それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ細やかな支援の実施を通じ、意欲ある多様な経営体の育成や支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	7	経営体育成交付金

根拠条例等	宇陀市経営体育成支援事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要

補助概要：融資主体型補助

項目	摘要
経営体数	1経営体
補助率	事業費の30%以内
交付金	1,980 千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

新規就農者、認定農業者、集落営農等、人・農地プラン作成地区で、経営改善を目指す、中心経営体等に位置づけられた地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及びハウスの整備等で、就農の定着や農業経営規模拡大により、地域の農業を活性化させる。

成果　（単位：千円）

年度	件数	交付金
平成26年度	2件	3,969
平成27年度	2件	3,236
平成28年度	3件	2,544
平成29年度	1件	600
平成30年度	0件	0
令和元年度	1件	583
令和2年度	0件	0

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	1,980
市債	
その他	
一般財源	
R4予算額	1,980
R3当初予算額	3,385
R3現計予算額	3,385
増減額	▲ 1,405

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	800	800
活動指標名	事業対象者	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

農業経営体育成支援事業補助金 1,980

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	多面的機能支払交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化の進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難となっている。
そのため、地域主体の保全管理の取組を強化し、地域共同による農地や農業用水等の資源の保全管理活動と、その一環として行う農村の環境保全活動に加え、農地周りの農業用排水路や農道・ため池等、施設の長寿命化を図るための取組に対して支援を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	11	多面的機能支払交付金事業

根拠条例等	宇陀市日本型直接支払事業交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項目	金額	摘要
農地維持支払	10,974	継続27組織
資源向上支払		
共同活動	6,700	継続26組織
施設の長寿命化	9,824	継続16組織
事務費		
需用費	161	消耗品費
役務費	41	通信運搬費
合計	27,700	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
- 農地維持支払及び資源向上支払（共同活動）
  地域共同による草刈りや土砂上げ等、農地・水路等の基礎的な保全管理及び花植え等良好な景観形成を保つための活動により、農村環境改善が見込まれる。
- 資源向上（施設の長寿命化）
  農業用水路等の補修・更新など、施設の長寿命化のための活動により、農業基盤が整備される。

成果
農地維持支払及び資源向上（共同活動）活動による農地、水路等の基礎的な保全管理や農村環境の保全、及び農業用水路等の補修・更新等施設の長寿命化など、地域ぐるみによる協力体制により、良好な農村の景観形成を築くことができる。また、資源向上（施設の長寿命化）活動により、農業施設の基盤整備を行うことができる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	20,822
市債	
その他	
一般財源	6,878
R4予算額	27,700
R3当初予算額	29,072
R3現計予算額	29,072
増減額	▲ 1,372

事業のコスト	令和2年度（実績）			令和3年度（見込）		
決算額又は決算見込額（千円）	26,058			25,839		
従事職員数【人工】	0.30			0.30		
人件費（人工×8,000千円）	2,400			2,400		
総事業費：人件費含む（千円）	28,458			28,239		
活動指標名	活動組織体数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績（見込）	27	単位	活動組織	27	単位	活動組織
単位当たりコスト（円）	1,054,000			1,045,889		

特定財源の状況（単位：千円）

多面的機能支払交付金　20,822

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宮奥ダム管理運営事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀川の最上流に位置する宮奥ダムの適切な管理運営により、大宇陀南部西部地域の安定した農業用水及び南部地域の生活用水の確保を行う。
また、水辺公園の維持管理を行い、市民に憩いの場を提供する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	25	宮奥ダム管理費

根拠条例等	宇陀市宮奥ダム管理条例、宇陀市宮奥ダム管理条例施行規則、河川法、河川法施行令、河川法施行規則、水利使用規則
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項目	金額	摘要
旅費	156	
需用費	4,143	電気料金、修繕料等
役務費	647	電話回線使用料等
委託料	5,287	定期点検、除草・清掃作業
負担金、補助及び交付金	180	
公課費	9	
合計	10,422	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
各種法令に即した運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。

成果
安定した農業用水及び上水の確保と、豪雨時による下流河川の減災効果が確保できる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	2,745
一般財源	7,677
R4予算額	10,422
R3当初予算額	7,551
R3現計予算額	7,551
増減額	2,871

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,631	7,215
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	6,431	8,015
活動指標名	受益面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	297 単位 ha	297 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	21,653	26,987

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　2,695
農業費雑入（県市町村振興協会助成）　50

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に、積極的に貢献することが重要となっている。
そのため、環境保全の高い営農活動に取り組み、販売を目的として生産を行う農業者に対して支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	90	環境保全型農業直接支援対策事業

根拠条例等	宇陀市日本型直接支払事業交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

対象者	：	有機農業に取組む農業者
対象事業	：	化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組と炭素を多く含んだ堆肥による水質保全に資する施用、有機農業等
事業取組団体・人数	：	4団体・14人
事業取組計画農地	：	A＝1,913a
交付額	：	578a×14,000円/10a＝806,400円 1,261a×12,000円/10a＝1,513,200円 76a×800円/10a＝6,080円 加算措置等　150,000円
負担割合	：	国：1/2　県：1/4　市：1/4
事務費	：	25,000 円
事業費合計	：	2,500,680 円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
農業生産活動による、環境負荷発生リスクの軽減

成果

年度	人数	面積
平成26年度	11 人	948 ha
平成27年度	11 人	1,627 ha
平成28年度	12 人	1,562 ha
平成29年度	12 人	1,271 ha
平成30年度	11 人	1,111 ha
令和元年度	11 人	1,333 ha
令和2年度	9 人	1,261 ha

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	1,918
市債	
その他	
一般財源	583
R4予算額	2,501
R3当初予算額	2,844
R3現計予算額	2,844
増減額	▲ 343

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,537	2,304
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,337	3,104
活動指標名	取組面積	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1,261 単位 a	2,194 単位 a
単位当たりコスト　（円）	1,853	1,415

特定財源の状況（単位：千円）

環境保全型農業直接支払交付金
1,918

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	農業次世代人材投資事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、経営が不安定な就農直後（最長5年間）の所得を確保するため給付金を交付する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	91	新規就農者確保事業

根拠条例等	宇陀市青年就農給付金事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要

要　　件	：	就農時45歳未満で独立・自営就農した者で、
		就農後の総所得が350万円未満の者
給　付　額	：	年間1,500,000円／1名
給付期間	：	最長5年間
４年度概要	：	新規　3名　4,500,000円（国庫100%）
		継続（上期・下期）　9名　14,250,000円（国庫100%）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

新規就農者が、農地の集積などにより、新たな地域の担い手農家となり得ることから、この制度を活用し、年次的に就農者の増加を目指す。

成果

年　度	就農者数
平成26年度	1　人
平成27年度	1　人
平成28年度	3　人
平成29年度	2　人
平成30年度	3　人
令和元年度	0　人
令和2年度	0　人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	18,750
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	18,750
R3当初予算額	18,750
R3現計予算額	18,750
増減額	

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	14,125	14,250
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	15,725	15,850
活動指標名	新規就農者・継続者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	10　単位　人	12　単位　人
単位当たりコスト　（円）	1,572,500	1,320,833

特定財源の状況（単位：千円）

農業次世代人材投資事業補助金　18,750

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ため池防災対策調査計画事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	地震や豪雨により、ため池などの農業水利施設が被災し、人命が失われるなどの被害が発生しているため、早急に施設の現状を確認し災害予防に努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	97	ため池防災対策調査計画事業

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－１　自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します

R4年度事業の概要	市内の貯水量の多いため池や民家が隣接している等の防災重点ため池（19池）のパトロールをため池管理者と行うことで防災意識の向上を図る。 ため池の劣化状況調査を行うことにより、災害の予防に努める。 ため池パトロール　委託料　540千円 ため池劣化状況調査委託料　4,200千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	○市内防災重点ため池数…19池 【ハザードマップ作成】 作成済（H28～R2実施）…全19池 【簡易氾濫解析】 解析済（R1～R3実施）…全19池 【耐震性調査】 耐震診断調査済…6池 R3（R2補正）実施済み…2池 【ため池パトロール】 R3実施済…10池 R4実施予定…9池

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	4,740
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	4,740
R3当初予算額	6,940
R3現計予算額	6,940
増減額	▲ 2,200

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	19,920	1,393
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	22,320	3,793
活動指標名	耐震診断ため池	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	2　単位　池	2　単位　池
単位当たりコスト　（円）	11,160,000	1,896,500

特定財源の状況（単位：千円）

ため池防災対策調査計画事業補助金　4,740

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

経営所得安定対策において、農家の申請書類の受付、作付面積の確認事務を行う。
また、集落営農の法人化に必要な事務費助成や、集落営農の経理事務担当者を育成する活動等を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	98	経営所得安定対策直接支払推進事業

根拠条例等	奈良県経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要

経営所得安定対策の実施に必要となる推進活動や、要件確認等を行う。

（単位：千円）

項　目	金　額	摘　要
人　件　費	1,783	会計年度任用職員
報　償　費	586	現地確認手当
需　用　費	500	消耗品費、燃料費等
役　務　費	50	郵送料
委　託　費	1,650	Emaffデータ移行委託費
使　用　料	272	システム使用料
合　計	4,841	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
経営所得安定対策の推進活動を行い、制度加入者への申請書類等の配布・回収や申請手続きの支援を行い、近畿農政局奈良支局等へ情報を提供する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	3,058
市　債	
その他	
一般財源	1,783
R4予算額	4,841
R3当初予算額	3,042
R3現計予算額	3,042
増減額	1,799

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,586	3,042
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,986	5,442
活動指標名	現地確認者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	110　単位　人	110　単位　人
単位当たりコスト　（円）	36,236	49,473

特定財源の状況（単位：千円）

経営所得安定対策直接支払推進事業補助金　3,058

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	水田活用経営所得安定対策交付金事業（振興作物助成）

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的
水田の生産調整の推進と併せ、大豆・小豆の土地利用型作物の生産奨励を行い、大豆・小豆の産地化やブランド化を推進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	98	経営所得安定対策直接支払推進事業

根拠条例等	宇陀市水田活用振興作物助成交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－３　農林畜産物の生産・流通を推進します

R4年度事業の概要

水田活用経営所得安定対策交付金
　対象作物　：　大豆・小豆
　10a当たり5,000円の奨励
　事業費　：　1,400a×5,000円/10a＝700,000円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

実績

年　度	生産面積
平　成　26　年　度	1,316 ha
平　成　27　年　度	1,136 ha
平　成　28　年　度	1,402 ha
平　成　29　年　度	1,228 ha
平　成　30　年　度	973 ha
令　和　元　年　度	950 ha
令　和　２　年　度	896 ha

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	700
R4予算額	700
R3当初予算額	700
R3現計予算額	700
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	448	700
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,048	2,300
活動指標名	生産面積	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	896 単位 a	900 単位 a
単位当たりコスト　（円）	2,286	2,556

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	農業サポート人材育成事業（地域おこし協力隊事業）

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市の農業は、高齢化の進行や担い手・後継者不足になっており、さらに有害鳥獣の被害のため、営農意欲を失うことによる離農が課題となっている。このような課題解決には、有害鳥獣の駆除に重点を置く必要がある。そのような人材を　総務省プログラムの地域おこし協力隊を活用し、狩猟に関心があり、農産物被害を軽減するために有害鳥獣対策を行いたいという思いのある市外の住民を隊員に委嘱し、本市の農業振興を推進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	101	農業振興費（地域おこし協力隊設置事業）

根拠条例等	宇陀市地域おこし協力隊設置要綱
総合計画	基本計画　３－２－１　起業家など多様な人材を育成します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項目	金額
賃金	4,515
報酬	80
普通旅費	322
需用費	1,013
役務費	378
使用料及び賃借料	1,830
負担金、補助及び交付金	295
合計	8,433

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

狩猟免許を取得し、狩猟技術や有害鳥獣対策、獣肉加工等の研修により、技術の向上を図り、隊員を農村部へ入り込み、有害被害や農業経営の地域のアドバイザーとして、農家から寄せられる幅広い要望に専門的かつ柔軟に対応できるスキルを持った人材の育成を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	
一般財源	8,433
R4予算額	8,433
R3当初予算額	6,590
R3現計予算額	6,590
増減額	1,843

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		6,590
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		10,590
活動指標名	人材育成者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	2 単位 人
単位当たりコスト　（円）		5,295,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	地籍調査事業

所管課	地籍調査課	（建設部）

事業の目的
宇陀市の民有地及び公有地の保全及びその利用の高度化に資するとともに、併せて地籍の明確化を図るため、土地の実態を科学的且つ総合的に調査することを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	5	地籍調査費
事業	1	本庁地籍調査費

根拠条例等	国土調査法第６条の４（事業計画の実施等）
総合計画	基本計画　２－２－１　土地利用を推進します

R4年度事業の概要
令和4年度地籍調査事業概要 ・大宇陀白鳥居 【面積】0.32㎢　　地籍図原図作成・地籍簿案作成

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
地籍調査事業により、土地保全と登記手続きの簡素化、公共事業の効率化等の効果をもたらす。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	5,700
市　債	
その他	
一般財源	1,900
R4予算額	7,600
R3当初予算額	26,000
R3現計予算額	26,000
増減額	▲ 18,400

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	27,176	26,000
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	39,176	38,000
活動指標名	実施面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	0.87 単位 ㎢	0.86 単位 ㎢
単位当たりコスト　（円）	45,029,885	44,186,047

特定財源の状況（単位：千円）
地籍調査事業負担金　5,700

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	農業用施設維持管理・修繕事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農業用施設の自然災害による小規模な被災や、老朽化による機能不全など、早急な復旧を必要とすることから補修用の材料を支給し、農業生産の安定と農業用施設の長寿命化を図る。
また、地域生活に密着した公共性の高い農道やため池など農業用施設の運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項　目	内　容	金　額
手　数　料	応急工事手数料	500
工事請負費	農業用施設維持補修工事	300
補修用材料費	生コンクリート・クラッシャーラン	3,000
合　計		3,800

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
農業施設災害復旧事業の、採択要件を満たさない小規模災害や、老朽施設の補修等、自力復旧に対する原材料の支給により、施設機能の維持と耕作放棄地の防止を図る。

成果

年　度	申請件数
平成26年度	38　件
平成27年度	48　件
平成28年度	53　件
平成29年度	37　件
平成30年度	64　件
令和元年度	38　件
令和２年度	34　件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,800
R4予算額	3,800
R3当初予算額	3,800
R3現計予算額	3,800
増減額	

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,323	3,800
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	6,323	5,800
活動指標名	申請件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	34　単位　件	32　単位　件
単位当たりコスト　（円）	185,971	181,250

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	農林道台帳整備委託事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	農道及び林道台帳を整備し、建設課所有の市道路台帳管理システム「PASCAL」及び道路台帳と同様のデータベースを図ることにより、農道及び林道の適正な維持管理を行うとともに安全性、利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	道路法第２８条
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要	農道及び林道土地等調査事業　4,300,000円 ・保有資料の整理・概略基本図作成 ・法務局調査（公図・地積測量図転写・連続図作成・登記調査等） ・現況素図作成（保有図重ね図・建設課道路現況図・税務課（参考）地番図・法務局調査結果割込図等）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	目標 農道及び林道を建設課所有の市道路台帳管理システムと同じ基本データにする事で、適正な維持管理を行うことができるとともに、安全性、利便性の向上を図る。

成果

年度	路線数
平成26年度	2　路線
平成27年度	3　路線
平成28年度	6　路線
平成29年度	6　路線
平成30年度	1　路線
令和元年度	1　路線
令和２年度	1　路線

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,300
R4予算額	4,300
R3当初予算額	4,950
R3現計予算額	4,950
増減額	▲ 650

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,991	4,158
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,791	4,958
活動指標名	調査路線数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	1　単位　路線	1　単位　路線
単位当たりコスト　（円）	2,791,000	4,958,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	県営一般農道大野向渕線整備事業負担金

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、広域農道や、基幹農道以外の基幹となる農道を県営事業で実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	土地改良法第９１条第６項
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項　目	金　額
工事請負費	162,000
工事雑費	4,000
事務費	8,300
合計	174,300
市負担金　15%	26,145

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

農業経営の合理化、農業生産力の向上や、生活環境の利便性の向上を推進する。
また、中山間地域における農林業の生産力向上や利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	26,100
その他	
一般財源	45
R4予算額	26,145
R3当初予算額	17,956
R3現計予算額	17,956
増減額	8,189

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	20,050	17,956
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	20,130	18,036
活動指標名	受益面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	203　単位　ha	203　単位　ha
単位当たりコスト　（円）	99,163	88,847

特定財源の状況（単位：千円）

過疎対策事業債　26,100

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	畑地帯総合整備事業（農業水路等長寿命化事業負担金）

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、国営総合農地開発事業地区における水利施設の機能確保を県営事業で実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	土地改良法第９１条第６項
総合計画	基本計画　３－３－１　地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します

R4年度事業の概要

（単位:千円）

項　目	金　額
工　事　費	20,000
工 事 雑 費	500
事　務　費	500
合　計	21,000
市負担金　10%	2,100
地元負担金　7.5%	1,575

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

農業経営の合理化、農業生産力の向上や、生活環境の利便性の向上を推進する。
また、中山間地域における農林業の生産力向上や利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	1,900
その他	1,575
一般財源	200
R4予算額	3,675
R3当初予算額	11,579
R3現計予算額	11,579
増減額	▲ 7,904

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	11,089	11,579
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	11,169	11,659
活動指標名	受益面積	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	401 単位 ha	401 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	27,853	29,075

特定財源の状況（単位：千円）

合併特例債　1,900
雑入（地元負担金）　1,575

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	うだ産フェスタ事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀市における特産品や自慢の産品を一同に集め、広く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	1	産業企画費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－３　農林畜産物の生産・流通を推進します

R4年度事業の概要	うだ産フェスタ実行委員会補助金　8,000千円 [日時]令和4年10月下旬（予定） [場所]宇陀市総合体育館　周辺 [内容] ・協賛団体の展示、農産物・特産品名産品等の販売 ・地場産品(農産物・花卉・毛皮革・特産品・名産品等)の販売 ・地元食材を使った飲食販売 ・市産業の紹介PR ・農林産物品評会　など
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	・地域産業の活性化 ・生産者の所得向上 ・地産地消を促進 ・産業の活性化 ・生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	8,000
一般財源	
R4予算額	8,000
R3当初予算額	8,000
R3現計予算額	8,000
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況(単位：千円)
ふるさと応援基金繰入金　8,000

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原宇陀ブランドプロモーション事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀産の誇れるものを、「大和高原宇陀ブランド」として宇陀産の知名度向上とファン獲得を目指すため、専門講師による動画の撮影や編集に関するノウハウ、情報発信方法を学んでもらう機会を提供し、YouTuberとして大和高原宇陀ブランドの魅力を発信してもらう人材を育成する。また、地域商社モデルプラン策定、モデルプランの採算性の検証等により、流通・販売までのマーケティングの在り方を構想する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－１－２　宇陀産の誇れるものを「大和高原宇陀ブランド」として推進します

R4年度事業の概要	・委託料　10,442千円 （宇陀地域魅力発信商社の設立構想事業委託料 7,392千円） （大和高原宇陀ブランドプロモーション事業委託料 3,050千円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	宇陀市にあった地域商社構想に基づく行動・計画を作成し、大和高原宇陀ブランドを発信していく拠点作りのために必要なスケジュールの作成や、大和高原宇陀ブランドをプロモーションするために必要な販促ツールの作成を行い、市内外や、海外に発信していく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	5,221
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,221
R4予算額	10,442
R3当初予算額	7,425
R3現計予算額	7,425
増減額	3,017

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		7,425
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		15,425
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
地方創生推進交付金	5,221

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市特産品・名産品ＰＲ事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	市特産品・名産品を市内外にPR活動をすることで、地域産業の活性化を目指すとともに、生産者や事業者の所得向上を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－１－２　宇陀産の誇れるものを「大和高原宇陀ブランド」として推進します

R4年度事業の概要	
	旅費　170千円 需用費　20千円 役務費　13千円 通行料及び駐車料金等　10千円 合計　213千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市外において、市内の特産品・名産品のほか観光情報やイベント情報を広くＰＲすることで、市の知名度の向上を図り地域活性化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	213
R4予算額	213
R3当初予算額	443
R3現計予算額	443
増減額	▲ 230

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	148	150
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	948	950
活動指標名	催事販売件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	2　単位　件	3　単位　件
単位当たりコスト　（円）	474,000	316,667

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	アントレプレナー育成循環事業 【創業・既存企業等支援ネットワーク事業】

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業を支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内での創業の支援を図る。 また、市創業支援計画に基づき、認定連携創業支援事業者である宇陀商工会と連携し、経営・財務等をテーマにしたセミナーを開催する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）

根拠条例等	宇陀市創業支援補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－２－１　起業家など多様な人材を育成します

R4年度事業の概要	奈良県が行う創業支援資金を受け、市内での創業を行う事業者に対し、同資金の借入額10%を補助する。 また、セミナー開催を宇陀商工会に委託する。 ・委託料　450千円 ・創業支援助成金　1,500千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	奈良県融資制度と連携し、市内での創業、既存企業との連携を図ることにより、市内産業の活性化、空き店舗の活用を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,950
R4予算額	1,950
R3当初予算額	1,950
R3現計予算額	1,950
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,150	1,950
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,750	3,550
活動指標名	創業支援助成金件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	3　単位　件	2　単位　件
単位当たりコスト　（円）	916,667	1,775,000

特定財源の状況（単位：千円）	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	薬草を活用したまちづくり事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市で、日本最初の薬狩りが行われた様子の壁画が星薬科大学本館の壁画に描かれている。薬とゆかりのある宇陀を薬草のまちとして推進し、宇陀の薬草の魅力を市内外に発信する。
また、新たな産業と地域活性化を図るため、大和当帰の栽培拡大とその他薬草（セネガ）の栽培の確立や薬草メニュー、商品開発による販売促進に取り組む事業者を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	102	産業企画費（薬草活用事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－３　農林畜産物の生産・流通を推進します

R4年度事業の概要

〇宇陀市薬草協議会　6,000千円
（苗配布、大和当帰根、葉の買い取り調整、セネガの栽培研究、研修参加等）
〇薬草メニュー開発補助事業　400千円
〇薬草関連PR事業　1,063千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

薬草栽培を推進し、宇陀市の新たな産業と地域活性化を図る。
薬草の6次産業化を推進し、宇陀市を薬草の産地とすることで、農業者所得の向上を図るとともに、薬草の魅力をＰＲ（ワークショップ、講演会等）し、ウェルネスシティ宇陀を推進していく。
また、地域おこし協力隊による薬草の普及活動や活用方法の拡大を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,463
R4予算額	7,463
R3当初予算額	5,487
R3現計予算額	5,487
増減額	1,976

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,600	5,487
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	16,600	17,487
活動指標名	大和当帰買取数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	5　単位　t	5　単位　t
単位当たりコスト　（円）	3,320,000	3,497,400

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	薬草活用人材育成事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	総務省のプログラムの地域おこし協力隊を活用することで、市外の住民を隊員に委嘱し、本市が目指している薬草を活用したまちづくり事業を推進し、隊員による定住及び起業により市内産業の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	103	産業企画費（地域おこし協力隊設置事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－２－１　起業家など多様な人材を育成します

R4年度事業の概要	【隊員分2人】 ・報償費　30千円 ・旅費　451千円 ・需用費　584千円 ・役務費　139千円 ・使用料及び賃借料　2,014千円 ・負担金、補助金及び交付金　250千円 ・公課費　10千円 ・報酬　4,768千円 合計　8,246千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	全国から、地域おこしに興味のある隊員が職員とは違う目線や発想で地域住民と接し活動することで、市内の活性化が生まれることが期待できる。 また、隊員の起業等により、産業の活性化が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,246
R4予算額	8,246
R3当初予算額	10,390
R3現計予算額	10,390
増減額	▲ 2,144

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,269	10,390
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	9,669	12,790
活動指標名	活動人員	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	2　単位　人	3　単位　人
単位当たりコスト　（円）	4,834,500	4,263,333

特定財源の状況（単位：千円）	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ジビエ利活用プロジェクト

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを宇陀市の豊かな山がもたらす地域の資源として活用するため、衛生管理等の指針に沿った食肉処理を行い良質なジビエを生産し、獣肉の利活用を図る。また、狩猟者の高齢化が進んでいるため、狩猟者育成プログラムとして定住を前提とした狩猟に関心がある若者を募集し、狩猟者としての技術向上と併せ獣害対策の指導者として育成する。定住者には、獣肉処理加工施設での従事や被害対策の業務など地域リーダーとして活躍することで、農林業被害の減少を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要

（単位:千円）

項　目	金 額
獣肉処理加工施設造成工事請負費	149,600
合　計	149,600

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

平成26年11月に厚生労働省において作成された「野生鳥獣肉の衛生管理に関する指針」により、捕獲や運搬、食肉処理などの適切な衛生管理の考え方が示されたことから、農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを、宇陀市の豊かな山がもたらす地域の資源として、指針に添った適切な処理と有効活用を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	153,700
その他	
一般財源	▲ 4,100
R4予算額	149,600
R3当初予算額	63,836
R3現計予算額	63,836
増減額	85,764

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,300	61,836
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	6,300	65,836
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

過疎対策事業債　153,700

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	美しい森林づくり基盤整備事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法において、宇陀市が作成した「特定間伐促進計画」に基づき、森林所有者等が実施する取り組み（地球温暖化防止をはじめとする、森林の多面的機能の維持増進のための森林整備事業　例：間伐・作業道開設）を支援するため、予算の範囲内で交付金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市美しい森林づくり基盤整備事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　山林を適切に管理します

R4年度事業の概要

森林所有者等が実施した森林整備（間伐、作業道開設）に対し、予算の範囲内で事業に係る経費の1/2を補助する。
市では、市内森林組合が森林所有者の代理となって交付申請を行う。

事業概要	：	間伐128ha　作業道5,900m
総事業費	：	82,136,000円
国庫補助金	：	41,068,000円
事業主体負担金	：	41,068,000円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
地球温暖化に向けた森林吸収目標の達成と、森林の多面的な機能の持続的発揮のため、間伐事業を実施する。

成果

年度	間伐面積	作業道延長
平成26年度	102.90 ha	6,575 m
平成27年度	130.00 ha	4,488 m
平成28年度	171.50 ha	5,556 m
平成29年度	94.80 ha	3,620 m
平成30年度	88.40 ha	3,794 m
令和元年度	87.73 ha	3,577 m
令和2年度	102.15 ha	4,493 m

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	41,068
県費	
市債	
その他	
一般財源	
R4予算額	41,068
R3当初予算額	15,000
R3現計予算額	27,588
増減額	26,068

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	26,794	23,500
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	29,994	26,700
活動指標名	間伐面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	102 単位 ha	91 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	293,627	293,407

特定財源の状況（単位：千円）

美しい森林づくり基盤整備事業交付金　41,068

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀市、名張市連携による鳥獣被害の防止を目的として、平成18年7月に、宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会を立ち上げ、協議会が事業主体となり、鳥獣害防止対策事業の実施を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要	ソフト事業 ニホンザル群の個体数及び群構成の調査 ニホンジカの行動範囲調査 モンキードッグ育成 獣肉利用の推進 不要果樹伐採等 緊急捕獲活動 ハード事業 防除柵設置
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和２年度 ニホンザル群生態調査、位置情報発信、行動範囲調査 シカ生態調査 狩猟者育成 不要果樹伐採、緩衝帯整備 研修会開催

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,100
R4予算額	1,100
R3当初予算額	1,100
R3現計予算額	1,100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,100	1,100
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,700	2,700
活動指標名	有害鳥獣捕獲頭数（宇陀・名張地域）	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1,200 単位 頭	1,200 単位 頭
単位当たりコスト　（円）	2,250	2,250

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	里山の広葉樹林再生事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

拡大造林政策により、里山にまで植林されたスギ・ヒノキが利用されずに荒廃し、人家周辺の里山林の整備が放置されている。そのため、国県補助の対象とならない里山の人工林を整備する活動に補助を行い、樹種転換を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市里山の広葉樹林再生事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　５－１－１　豊かで美しい自然環境を保全・活用します

R4年度事業の概要

人家から50m程度までのスギ・ヒノキを中心とした里山の針葉樹林を伐採し、クヌギやナラなどを中心とした広葉樹の苗木を植栽し、その経費を補助する。

（単位:千円）

項　目	地区数	金　額	摘　要
新　規	1地区	500	1事業地500千円以内
合　計		500	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

環境保全林・景観保全林・水源涵養林としての人家周辺の里山林が本来持っている公益的機能を回復させ、土砂崩壊災害やスギ・ヒノキの花粉飛散量の低減を図る。

成果

年　度	地区数	摘　要
平成26年度	3　地区	新規3地区
平成27年度	3　地区	新規2地区、継続1地区
平成28年度	3　地区	新規2地区、継続1地区
平成29年度	2　地区	新規1地区、継続1地区
平成30年度	0　地区	
令和元年度	0　地区	
令和2年度	0　地区	

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	500
R4予算額	500
R3当初予算額	500
R3現計予算額	500
増減額	

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	森林整備地域活動支援交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

森林の有する多面的機能が確保されるよう、森林経営計画等の作成を通じた森林整備の促進を図るため、森林施業の集約化及び森林施業の推進に必要な地域活動等を行う森林所有者等に対して支援を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	4	森林整備地域活動支援事業費

根拠条例等	宇陀市森林整備地域活動支援交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　山林を適切に管理します

R4年度事業の概要

森林経営計画策定のため、土地所有者と経営委託を交わした事業体に対して補助を行う。

（単位：千円）

項　目	事業面積	金　額
森林境界の明確化	80 ha	3,600
森林境界の確認	20 ha	320
森林経営計画の促進	30 ha	240
森林経営計画施業集約化条件の整	130 ha	5,200
合　計		9,360

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

森林所有者等による施業の集約化や、森林施業の実施に不可欠で、現場での森林施業の集約化を行う場合に必要となる、伐採量の把握のための森林調査、境界の確認、森林所有者との合意形成を行う。

令和3年度見込み

項　目	事業面積
森林境界の明確化	113.35 ha
森林経営計画施業集約化条件の整備	25.35 ha

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	7,020
市　債	
その他	
一般財源	2,340
R4予算額	9,360
R3当初予算額	9,700
R3現計予算額	9,700
増減額	▲ 340

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,082	6,114
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	7,682	7,714
活動指標名	事業面積	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	139 単位 ha	138 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	55,266	55,899

特定財源の状況（単位：千円）

森林整備地域活動支援事業補助金　7,020

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	森林環境譲与税推進事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金に積み立て、それを財源として、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進を図る。
　また、森林整備に対する事業の他、災害に強い森林整備や森林が持つ公益的機能などを広く啓発するための事業を行い、都市住民等への森林整備の重要性に対する理解の醸成を図ると伴に、宇陀市産木材のPRを行い、木材需要の増加を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	12	森林環境譲与税推進事業

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－４　山林を適切に管理します

R4年度事業の概要

災害に強い森林整備や森林が持つ公益的機能等を広く啓発するため、森林モデルとしてカエデの郷ひらら周辺の里山を整備し森林整備の重要性についてPRを行う。

（単位：千円）

項　目	金　額	項　目	金　額
会計年度任用職員人件費	2,323	負担金　宇陀市産木材利用促進事業補助金	2,000
報償費、旅費、需用費、役務費	1,177	負担金　森林病害中対策補助金	500
委託料　森林所有者意向調査準備	6,508	負担金　有害鳥獣捕獲補助金	1,300
委託料　施業放置林整備事業	14,000	負担金　重機借上助成補助金	500
委託料　有害鳥獣駆除個体処分事業	616	備品購入費　タブレット	100
委託料　林業ブランディング事業	2,080	原材料費　林道等補修用材料（生コンクリート等	3,000
委託料　森林GISバージョンアップ委託	720	使用料及び賃借料　公用車リース	772
委託料　立木伐採業務	2,387	工事請負費　荷阪作業道復旧工事	3,000
負担金　作業道補助金	1,000	工事請負費　カエデの郷ひらら周辺整備工事	42,350
		合　計	84,333

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和２年度　森林環境譲与税事業

事業名	金額（千円）
森林所有者意向調査業務	354
森林所有者意向調査業務準備委託	6,618
菟田野人権交流センター木質化事業	1,343
一条高校フローリング材塗装委託	800
森林環境マネージャー事業	771
ナラ枯れ対策事業	76
宇陀市産木材利用促進事業	1,300
林業会計年度職員雇用	2,028
有害鳥獣捕獲事業	1,753
有害鳥獣個体処理事業	294
木製ベンチ修繕事業	157
合　計	15,494

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	84,333
一般財源	
R4予算額	84,333
R3当初予算額	37,394
R3現計予算額	37,394
増減額	46,939

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	15,494	23,300
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	23,494	31,300
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

森林環境整備促進基金繰入金
84,333

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	林業従事者人材育成事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

林業の成長産業化と森林の適切な経営管理を実現するためには、その担い手となる林業従事者の確保が重要となるが、長期にわたる林業従事者の確保が重要となるが、長期にわたる林業不振のため、林業従事者は減少している。そのため、意欲のある林業従事者を育成し、持続可能な林業経営の確立の推進を目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	12	森林環境譲与税推進事業

根拠条例等	宇陀市林業振興協力隊設置要綱
総合計画	基本計画　３－２－１　起業家など多様な人材を育成します

R4年度事業の概要

項　　目	金額(千円)
人件費	2,282
旅費	116
需用費	213
使用料及び賃借料	375
負担金、補助及び交付金	100
合　　計	3,086

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和3年度に林業振興協力隊として1名を採用。宇陀市の豊富な資源である木材の流通の拡大や宇陀の林業のPRを行い林業振興と地域の活性化を図る

令和3年度見込み

項　　目	金額(千円)
人件費	1,305
旅費	3
需用費	96
役務費	0
使用料及び賃借料	84
負担金、補助及び交付金	84
合　　計	1,572

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,086
一般財源	
R4予算額	3,086
R3当初予算額	3,030
R3現計予算額	3,030
増減額	56

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,572
従事職員数【人工】		0.04
人件費　（人工×8,000千円）		320
総事業費：人件費含む　（千円）		1,892
活動指標名	人材育成者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	1　単位　人
単位当たりコスト　（円）		1,892,000

特定財源の状況(単位：千円)

森林環境整備促進基金繰入金 3,086

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	混交林誘導整備事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	優先的に整備するエリアにおいて、数カ所の小面積皆伐を実施し、皆伐跡地に地域の特性に応じた広葉樹等の植栽及び周辺の環境整備を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	13	混交林誘導整備事業

根拠条例等	奈良県森林環境の維持向上により森林と人との恒久的な共生を図る条例第１０条第２項
総合計画	基本計画　３－３－４　山林を適切に管理します

R4年度事業の概要

施業放置状態の山林から優先的に実施する。
実施面積　A=30.89ha

（単位:千円）

項　目	金　額
混交林誘導整備事業委託料（30.89ha）	35,769
混交林管理事業委託料（3.28ha）	1,579
旅費(普通旅費)	100
需用費(消耗品、燃料費等)	529
役務費(通信運搬費)	200
使用料及び賃借料(コピー使用料)	220
合　計	38,397

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

恒続林に区分された森林のうち、施業放置状態のものから優先的に意向調査を始め、概ね10年で毎年度その1/10程度の面積を選定、実施する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	38,397
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	38,397
R3当初予算額	3,253
R3現計予算額	3,253
増減額	35,144

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		3,253
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		11,253
活動指標名	間伐・植栽	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	単位	3　単位　ha
単位当たりコスト　（円）		3,430,793

特定財源の状況(単位：千円)

混交林誘導整備委託金　38,397

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	室生分収造林育成事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的
国立研究開発法人　森林研究・整備機構　森林整備センター　奈良水源林整備事務所が実施する、分収造林事業を行う団体（室生自治会）に対し、補助金を交付する。 分収割合：森林総合研究所40%、室生自治会60%

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	84	分収造林育成事業費

根拠条例等	宇陀市分収造林事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　山林を適切に管理します

R4年度事業の概要
国立研究開発法人　森林研究・整備機構　森林整備センター　奈良水源林整備事務所と室生総自治会長とが協議を行い、分収造林地の造林事業（下刈りや間伐、作業道設置等）を実施する。 造林事業経費については、100%独立行政法人森林総合研究所が負担する。 分収造林地面積　A=73.07ha 令和４年度概要 事業費　40,000千円 更新伐 5.39ha、地拵･植付：6.86ha、作業道新設：1,500m 生物害防除：6.85ha（獣害柵3,254m）、照度管理：2.57ha

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
目標 分収造林事業により、地域森林資源の整備や確保を行う。 令和３年度年度見込み 更新伐　1.48ha 除伐Ⅰ　6.87ha 除伐Ⅰ・除伐Ⅱ　A=3.85ha 作業道整備　L=580m ※除伐Ⅰ：植栽木の生育に影響を与えるおそれのある木を伐採する。 除伐Ⅱ：生育不良木、形質不良木等を主体として伐採する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	40,000
一般財源	
R4予算額	40,000
R3当初予算額	14,100
R3現計予算額	14,100
増減額	25,900

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	9,643	11,630
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	9,723	11,710
活動指標名	造林面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	7　単位　ha	7　単位　ha
単位当たりコスト　（円）	1,419,416	1,672,857

特定財源の状況（単位：千円）
雑入（分収造林育成事業補助金）　40,000

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良県産材生産促進事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

森林の保全や水源のかん養など、森林の有する公益的機能の持続的な発揮を目的とした、間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材（間伐材）の搬出及び利用促進を図るため、県が定める宇陀市内の森林組合を含む認定事業体に対し、県産材生産促進事業の経費について補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	86	県産材生産促進事業

根拠条例等	宇陀市県産材促進事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　山林を適切に管理します

R4年度事業の概要

搬出コストの不採算により、未利用となっている県産材の搬出事業を行う認定事業体に対し、その搬出及び利用促進に係る経費を予算の範囲内で補助金を交付する。

搬出計画量		3,000 ㎥
1㎥当たり	県費	2,000 円
	市費	1,500 円
	合計	3,500 円
事業費		10,500,000 円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

森林の保全や水源のかん養など、森林の有する公益的機能の、持続的な発揮を目的とした、間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材の搬出、及び利用促進を図る。

成果

年度	排出量
平成26年度	1,560 ㎥
平成27年度	1,520 ㎥
平成28年度	1,951 ㎥
平成29年度	1,850 ㎥
平成30年度	1,456 ㎥
令和元年度	1,648 ㎥
令和２年度	1,884 ㎥

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	6,000
市債	
その他	
一般財源	4,500
R4予算額	10,500
R3当初予算額	10,500
R3現計予算額	10,500
増減額	

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	6,594	6,653
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む（千円）	9,794	9,853
活動指標名	搬出量	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,884 単位 ㎥	1,901 単位 ㎥
単位当たりコスト（円）	5,199	5,183

特定財源の状況（単位：千円）

県産材生産促進事業補助金　6,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣対策事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

有害鳥獣による、農林産物等への被害拡大を防止する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	101	林業振興費（有害鳥獣対策事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－２　人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項　目	金　額
鳥獣被害対策実施隊員報酬（18名×年間40,000円）	720
有害鳥獣駆除個体処分事業	3,080
有害鳥獣駆除事業（捕獲報償金6,650千円、集中捕獲7回700千円）	7,350
有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金（取得9名×10千円、継続102名×10千円）	1,110
合　計	12,260

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、農林作物に甚大な被害をもたらす、有害鳥獣の生息数を適正に管理するため、宇陀市鳥獣被害防止計画により捕獲体制を整え、捕獲推進を図るとともに、捕獲者への奨励及び実施隊による組織強化や捕獲者の育成を図る。

また、道路等公共用地での事故死による個体など、衛生的に処分する必要があるものについては、火葬処理を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	4,800
市　債	
その他	
一般財源	7,460
R4予算額	12,260
R3当初予算額	10,476
R3現計予算額	11,816
増減額	1,784

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	13,346	11,510
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	21,346	19,510
活動指標名	有害鳥獣の捕獲・処理頭数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1,200 単位 頭	1,200 単位 頭
単位当たりコスト　（円）	17,788	16,258

特定財源の状況（単位：千円）

森林植生保全事業補助金　4,800

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
3. 基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	道の駅大宇陀・室生モニタリング支援事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	指定管理制度により運営を行っている施設において、施設の管理や収支状況について、職員でモニタリングを実施している。 モニタリングをさらに充実させるため、中小企業診断の資格をもった専門家と合同でモニタリングを実施し、特に経営状況において助言をいただき、施設の管理運営に反映させる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします

R4年度事業の概要	指定管理制度で運営している下記の施設について、中小企業診断士と合同でモニタリングを実施する。 委託料　100千円 道の駅宇陀路大宇陀　20千円×2回＝40千円 道の駅宇陀路室生　20千円×3回＝60千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	中小企業診断の資格をもった専門家から各施設の経営状況について助言をいただき、施設の管理運営に反映させる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	100
R4予算額	100
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	100

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	消費生活相談窓口開設事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	現在の消費者を取り巻く社会経済環境は大きく変化しており、商品・サービスの多様化に伴う消費者被害も一層多様化・複雑化し、あらゆる世代で、誰もが消費者被害に巻き込まれる恐れがある。これら問題に対応するため相談窓口を設置し、安心・安全な消費生活の実現のを目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－１－２　交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します

R4年度事業の概要	○相談日：毎週月曜日・木曜日の週2回 （祝祭日、年末年始除く） ○相談時間：13時～17時 ○相談員：1名 ○連携事業として、県消費者センターの事業を活用し、公民館事業との連携や学校等への出前講座を調整し、消費者教育を進める。 ・報酬　836千円 ・旅費　187千円 ・需用費　106千円 ・役務費　15千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	多様な消費者問題に関心をもってもらうとともに、相談員による的確な消費者情報の提供を行い、安全安心な消費者生活を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	442
市　債	
その他	
一般財源	702
R4予算額	1,144
R3当初予算額	1,252
R3現計予算額	1,252
増減額	▲ 108

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	881	1,252
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,681	2,052
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	36 単位 件	45 単位 件
単位当たりコスト　（円）	46,694	45,600

特定財源の状況（単位：千円）
市町村消費者行政活性化事業交付金 442

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	中小企業資金融資保証事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	市内の中小企業者を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を、奈良県信用保証協会と金融機関の協力を得て行い、資金調達の円滑化、企業の合理化及び本市中小企業の振興発展を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要	○融資枠：200,000千円 ○保証料補給金：保証料の70%を補給 ○利子補給金：融資利率の1%を補給 ・保証料補給　1,400千円 ・利子補給金　1,500千円 ・需用費　20千円 ・役務費　29千円 合計　2,949千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	中小企業の事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を信用保証協会が公的な保証人となることで、借入れが容易になり、また市が融資保証料の利子の一部を補給することで、資金調達の円滑化、企業の合理化及び安定運営が図られる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,949
R4予算額	2,949
R3当初予算額	5,909
R3現計予算額	5,909
増減額	▲ 2,960

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,614	3,906
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,214	5,506
活動指標名	融資件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	88 単位 件	50 単位 件
単位当たりコスト　（円）	36,523	110,120

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	「ウッピー商品券」発行事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	定住促進奨励金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、出産祝い金支給事業、ウェルネス事業、ぴかぴか１年生応援事業、トリプルチルドレン応援事業等に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要	市内流通商品券発行予定数：38,000枚 委託先：宇陀商工会 ・商品券等印刷費　988千円 ・郵送料　56千円 ・事務費　1,000千円 ・雑費　216千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	ウッピー商品券の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待される。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,260
R4予算額	2,260
R3当初予算額	2,240
R3現計予算額	2,240
増減額	20

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,240	2,240
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	3,040	3,040
活動指標名	発行枚数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	31,000　単位　枚	30,000　単位　枚
単位当たりコスト　（円）	98	101

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	企業誘致推進事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	企業誘致の推進に向け、これまでの企業誘致課題の整理を行うため、企業誘致に積極的に取り組んでいる自治体の事例を参考にし、創意工夫をこらした企業誘致活動の推進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	4	企業誘致推進費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します

R4年度事業の概要

・市有財産及び民間施設等を活用した企業誘致
・企業誘致に係る企画及び調査
・企業及び先進地自治体等への訪問活動

（単位:千円）

科目	金額
報償費	28
旅費	345
需用費	50
役務費	10
委託料	660
合計	1,093

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

企業誘致を通して、市内での創業・企業立地実績の増進を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,093
R4予算額	1,093
R3当初予算額	367
R3現計予算額	367
増減額	726

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		367
従事職員数【人工】		2.50
人件費　（人工×8,000千円）		20,000
総事業費：人件費含む　（千円）		20,367
活動指標名	企業誘致活動	
活動指標の算式	誘致等折衝回数	
活動指標の実績（見込）	単位	50　単位　件
単位当たりコスト　（円）		407,340

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
4. 商工業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	大和信用金庫旧榛原支店サテライトオフィス設立事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

地域経済の活性化及び高度な情報通信技術の活用による新たな起業・就労機会の拡大を図り、市内への移住促進に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	4	企業誘致推進費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します

R4年度事業の概要

サテライトオフィス設立に向けた設計、工事及び企業誘致

（単位:千円）

科目	金額
需用費	385
役務費	146
委託料	23,514
工事請負費	133,991
備品購入費	11,000
合計	169,036

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

設計及び工事の進行管理と並行して、サテライトオフィスを広く周知すると共に企業誘致を推進し、
・関係人口の増加
・移住定住の促進
・空き店舗・空き事務所の有効活用
を図ることを目標とする。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	56,405
県　費	
市　債	96,700
その他	5,863
一般財源	10,068
R4予算額	169,036
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	169,036

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地方創生拠点整備交付金	51,950
地方創生ﾃﾚﾜｰｸ交付金	4,455
地域づくり推進基金繰入金	5,863
合併特例債	96,700

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
4. 商工業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	榛原駅前交流施設運営事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

榛原駅を利用する者の利便を図るとともに、観光及び地域情報の発信拠点として、多彩な交流活動を促し、魅力と活力あふれるまちづくりに資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	4	企業誘致推進費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－１　駅前の活性化を推進します

R4年度事業の概要

科目	金額
報酬	15
報償費	50
需用費	132
役務費	11
委託料	1,434
使用料及び賃借料	1,020
備品購入費	10,500
合計	13,162

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

近鉄榛原駅前に市内外の方が気軽に利用できる交流施設を設置することにより、来訪者が憩いの場としての利用を行い、「観光案内コーナー」や「電動自転車」を利用し、宇陀市の魅力に触れて頂く。

同時に、宇陀市に住んでみたいという人のために「移住・定住コーナー」も設け、移住・定住促進も図る。また、市民も楽しめる飲食のある施設とし駅前の賑わいの創出を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	5,250
県　費	
市　債	
その他	5,250
一般財源	2,662
R4予算額	13,162
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	13,162

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地方創生拠点整備交付金　5,250
地域づくり推進基金繰入金　5,250

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
4. 商工業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	観光施設・資源整備事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	市内にある観光地の案内看板や登山道、観光歩道等を再整備して、本市に観光目的で訪問される方々の利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要

風雨により被害を受けている観光資源を修復し、観光客の集客を図る。

（単位：千円）

科　目	金額
観光自然歩道修繕	300
赤埴水車小屋　芽茸屋根修繕	1,452
龍鎮渓谷説明看板修繕	1,955
合　計	3,707

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

説明看板や誘導案内板の整備、登山道や観光歩道の修繕を年次的に行い、観光誘客の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	880
市　債	
その他	1,452
一般財源	1,375
R4予算額	3,707
R3当初予算額	4,270
R3現計予算額	4,270
増減額	▲ 563

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	322	3,044
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,122	3,844
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	976,456　単位　人	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	1	4

特定財源の状況（単位：千円）

自然環境整備事業補助金　880
地域づくり推進基金繰入金　1,452

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ワールドメイプルパーク指定管理委託事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	ワールドメイプルパークはカエデを中心とした公園であり、カエデの生育管理の専門技術者がいるNPO法人に指定管理し、自然体験や学習、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要	○指定管理者：NPO法人宇陀カエデの郷づくり ○指定管理期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日 ○管理施設：宇陀市菟田野古市場135 ワールドメイプルパーク ○管理内容：施設の管理及び運営、設備の維持管理、 カエデ等の樹木・種子の育成管理、 施設の利活用向上 ○指定管理料：3,800,000円／年（5年間）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	平成25年4月に開園したワールドメイプルパークの施設管理運営、カエデの樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上を、カエデの育成管理の専門技術者がいる「NPO法人宇陀カエデの郷づくり」に指定管理することで、カエデの観察、育苗などの自然体験を通し地域への流入人口の増加が図られた。 ＜令和元年度来園者数＞43,033人 ＜令和２年度来園者数＞24,789人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,800
一般財源	
R4予算額	3,800
R3当初予算額	3,800
R3現計予算額	3,800
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,800	3,800
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	4,600	4,600
活動指標名	来園者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	24,789 単位 人	30,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	186	153

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　3,800

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
3. 公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	菟田野イベント広場整備事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

菟田野地域では「カエデの郷ひらら」を中心に「宇太水分神社」や「芳野川沿いの水分桜」等の観光資源があり、観光シーズンは賑わいを見せている。しかし、路上駐車の発生、カエデの郷ひららの大型観光バスの駐車場不足が課題となり、駐車場の確保が求められている。

駐車場とイベントスペースの機能を併せ持った整備を行い、現在の観光駐車場を含めた周遊観光・地域の活性化の拠点として、菟田野地域の賑わいの拠点とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要

駐車場の実施設計

（単位：千円）

科　目	金額
委託料（設計業務）	8,800
合　計	8,800

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

カエデの郷「ひらら」は開園以来、来園者が年々増加しており、菟田野地域の活性化の中心施設となっている。しかし、大型観光バスの駐車場がなく、団体客の観光バスの立ち寄り時には観光客に大きな負担となっている。また桜の時期には菟田野の桜や国宝宇太水分神社に立ち寄られる等地域観光客の駐車場がない状況が地域活性化に悪影響を与えている。そのような状況の中、周遊拠点の整備を行い、地域のさらなる活性化に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	8,800
その他	
一般財源	
R4予算額	8,800
R3当初予算額	31,531
R3現計予算額	31,531
増減額	▲ 22,731

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		31,530
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		33,130
活動指標名	来園者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	30,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）		1,104

特定財源の状況（単位：千円）

過疎対策事業債　8,800

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	龍王ヶ渕環境整備事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市の秘境スポットとして、龍王ヶ渕、青葉の滝、室生湖等が関西ウォーカーやじゃらん等の情報誌に掲載されたり、SNS上でも人気スポットとなって観光客が増加している。特に龍王ヶ渕は「無風の時には、池の水面が鏡張りのようになり、木々を映し出す美しい光景が広がる中、歩道を歩いて池を1周できる。」と様々な媒体で紹介されている。貴重な地域資源を活かした観光の創出、地域の活性化を図るため、必要な周辺整備を行い、観光客を受け入れるための整備を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要

駐車場の整備工事
散策路の用地測量・実施設計・用地購入

（単位：千円）

科　目	金額
役務費	1
実施設計業務	6,600
用地測量・地質調査委託	4,356
駐車場整備工事	20,000
用地購入費	2,660
合　計	33,617

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

観光客が安全に龍王ヶ渕を訪れ滞在できるよう駐車場、遊歩道の整備を行い、観光客の増加を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	33,617
一般財源	
R4予算額	33,617
R3当初予算額	17,022
R3現計予算額	17,022
増減額	16,595

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	328	11,000
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,928	12,600
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	3,900 単位 人	5,300 単位 人
単位当たりコスト　（円）	494	2,377

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　33,617

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	松阪市・東吉野村・宇陀市観光交流連携協議会負担金

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	道の駅「飯高駅、茶倉駅」、小さな道の駅「ひよしのさと」、道の駅「大宇陀」を中心として、周遊観光ネットワークの形成を強化するため、平成31年4月連携協定に基づき、地域活性化を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光PRや情報発信の強化を図ります

R4年度事業の概要	松阪市・東吉野・宇陀市　3団体 市村負担金　450,000円（150,000円×3市村） 宇陀市負担金　150,000円 事業概要 パンフレット作成・観光PR・各種イベント参加
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	観光パンフレットの作成、観光PRキャンペーン参加等、道の駅の連携により、観光客の誘客増加を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	150
R4予算額	150
R3当初予算額	150
R3現計予算額	150
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	150	150
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	230	230
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	976,456　単位　人	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	0.2	0.2

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	中南和観光協議会負担金事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	中南和地域の自治体により構成する中南和広域観光協議会を設置し、優れた観光資源が数多く存在する奈良県中南和地域の一体的な観光振興、観光事業展開を促進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光PRや情報発信の強化を図ります

R4年度事業の概要	中南和広域観光協議会参加自治体 宇陀市・大和高田市・天理市・橿原市・桜井市・ 五條市・御所市･葛城市・川西町･三宅町・ 田原本町・高取町・明日香村・吉野町・大淀町・ 下市町 宇陀市負担金　31千円 [事業概要] インフルエンサー招聘事業等
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	県中南和地域が一体的に、北部に集中しがちな観光客を南部東部地域に誘客することにより、観光客を増加させ地域の活性化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	31
R4予算額	31
R3当初予算額	120
R3現計予算額	120
増減額	▲ 89

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	31	31
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	831	831
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	976,456　単位　人	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	1	1

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原（東吉野）観光振興協議会負担金

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	平成24年10月に奈良県東部振興計画が策定され、観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークの形成のため、「大和高原（東吉野）観光振興協議会」を設置し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光PRや情報発信の強化を図ります

R4年度事業の概要	大和高原（東吉野）観光振興協議会加入団体 宇陀市・山添村・曽爾村・御杖村・東吉野村 協議会事業費　750,000円 負担金額の算出　人口割80%、均等割20% 宇陀市負担額　500,000円 事業概要 パンフレット作成、観光キャンペーン、各種イベント参加、大和高原軽トラ市等
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	奈良県東部地域の美しい自然や豊富な歴史資源などを活用し、周遊型観光地としての魅力を高めることによって、自動車での周遊観光の促進による地域の活性化や滞在時間の増加が図られる。 ・大和高原ブランド計画に基づき、地域の発信、大和高原野菜を売るなどの戦略展開。 ・大和高原産業フェアの開催（大和高原軽トラ市等） ・観光雑誌や新聞等によるPR ・観光キャンペーンへの参加 ・ワークショップの開催

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	500
R4予算額	500
R3当初予算額	1,000
R3現計予算額	1,000
増減額	▲ 500

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,494	1,000
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,294	1,800
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	976,456　単位　人	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	2	2

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	飛鳥ニューツーリズム(広域観光連携事業)負担金

所管課	観光課	(農林商工部)

事業の目的	近年全国的に注目されている民泊は、滞在型観光における一つの大きな要素である。大型の一軒家が多い宇陀市において多くの潜在能力が潜んでいると考えられることから調査等を行い、先進的な活動による実績を上げている飛鳥ニューツーリズムと協働し、宿泊および民家ステイ等の滞在型観光による誘客を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光PRや情報発信の強化を図ります

R4年度事業の概要	宇陀市負担金　800千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	奈良県や全国において先進的に活躍する飛鳥ニューツーリズム等と連携協働を行い、宇陀市における民泊事業推進の骨格を築く。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	800
R4予算額	800
R3当初予算額	800
R3現計予算額	800
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度　(見込)
決算額又は決算見込額　(千円)	800	800
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　(人工×8,000千円)	800	800
総事業費：人件費含む　(千円)	1,600	1,600
活動指標名	民泊セミナー参加者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	157 単位 人	112 単位 人
単位当たりコスト　(円)	10,191	14,286

特定財源の状況(単位：千円)

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	東奈良・名張地域における広域連携観光事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀を含む東奈良、名張地域における観光事業について広域で連携して観光資源の発掘、調査を行う。特にインバウンド観光に力をいれるなど観光振興を図る。2025年に開催される大阪・関西万博に向けて日本に多くの外国が訪れる機会が増えていく中、関連6地域を1つのエリアとして魅力を創造・発信していく。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光誘客の活性化

R4年度事業の概要	インバウンド観光を主とした観光商品・観光資源の発掘調査、国別へ直接的な誘致活動を行う。さらに、観光資源のブラッシュアップやニューコンテンツの造成を行う。 広域連携観光事業委託料　　1,150千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	ＥＮＮにおいて圏域観光ビジョン計画を作成したり、基本的な圏域の観光データの収集や各国の旅行会社へのセールスなど、圏域観光のプラットフォームの形成を行った。 そのプラットフォームを活かし、継続的に外国人観光客が訪れてくれるような地域になるよう、既存観光資源のブラッシュアップやニューコンテンツの造成を行った。 令和3年度には、サイクルツーリズムによる圏域内周遊コースの醸成や、伊勢本街道をテーマとした圏域内周遊コースの醸成を行ったが、令和4年度についても引き続き圏域観光の周遊をテーマにしたツアー醸成を行っていく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,150
R4予算額	1,150
R3当初予算額	1,000
R3現計予算額	1,000
増減額	150

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	999	1,000
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,599	2,600
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	976,456　単位　人	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	3	2

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市観光施設整備事業補助金

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	市内の団体等が主体となって行う観光施設整備等に要する経費に対し補助を行い、観光事業の振興を図るとともに地元地域のおもてなし力の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要	宇陀市観光施設整備等事業費補助金事業補助金 200,000円×2団体 （案内標識・看板整備） 5,686,000円×1団体 （室生寺門前の街灯整備） 合計　6,086,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	観光施設整備 平成30年度　4団体に補助金を交付（看板整備） 令和3年度　3団体に補助金を交付（案内標識整備）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	5,686
一般財源	400
R4予算額	6,086
R3当初予算額	400
R3現計予算額	400
増減額	5,686

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		400
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,200
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）		1

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　5,686

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	新・宿泊施設民間活力導入可能性調査業務委託

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀市の宿泊施設のあり方を調査するため、「宇陀市周遊・滞在型観光ビジョン作成事業」を実施し、その調査において、宇陀市において宿泊施設は必要であるとの結論を得られたことから、新たな宿泊施設を誘致するための可能性調査を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要	新たな宿泊施設の位置、機能、規模等の条件や需要見込み、整備手法の候補等の諸条件の整理や検討する民間活力導入可能性調査業務を委託する。 委託料：11,792,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	民間活力導入可能性調査を行い、宇陀市に新たな宿泊施設を誘致する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	11,792
R4予算額	11,792
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	11,792

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市スポーツ合宿・スポーツ大会等誘致支援事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	スポーツを「観る（観戦）」「する（楽しむ）」ための移動だけではなく、周辺の観光要素や地域連携も付加した旅行スタイルを構築していくことを目的に、スポーツ合宿やスポーツ大会の誘致を通じて市外から交流人口を増加させ、市内宿泊施設や市内商店などの活性化を図るため、「宇陀市スポーツ合宿等宿泊費補助金」と「宇陀市スポーツ大会等誘致運営費補助金」を創設し、地域経済の活性化を図るとともに、スポーツ合宿やスポーツ大会で訪問された方に市内の観光情報を発信して観光客の増加を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします

R4年度事業の概要	★宇陀市スポーツ合宿等宿泊費補助金の創設 ⇒宇陀市外の方で、宿泊を伴う合宿等の宿泊費用の一部を補助 20万円×3団体 60万円 ★宇陀市スポーツ大会等誘致運営費補助金 ⇒大会を誘致し、運営を行う宇陀市内の主催者に運営費用の一部を補助他 5万円×10団体（大会）50万円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	スポーツ合宿やスポーツ大会の誘致を行うことで、市内消費を行っていただくことで、地域経済の活性化に繋がるとともに、再度宇陀市を訪れるリピーターの増加を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,100
R4予算額	1,100
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,100

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【全国還暦野球大会推進事業】

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的
還暦軟式野球大会等を主催、誘致することで観光庁が推し進めている団体誘致（MICE）のスポーツMICE誘致を活性化させることにより、宇陀市のブランド力を確立し、広く全国に知ってもらう機会を作るとともに従来の観光にプラスαの新しい魅力を加え、交流人口の拡大や地域経済への波及効果の拡大を目指す。スポーツと観光を組み合わせることで新たな旅の魅力の創出を目指す。また、高齢になってもスポーツを行うことによる住民の健康の保持、生きがいの意識の高揚を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします

R4年度事業の概要
令和4年度 〇宇陀市長杯大会ほか全4大会予定 〇ほっともっとフィールド神戸球場等で象徴的な大会を行うことにより、全国にPRし、宇陀市のブランド力を向上させ、宇陀市を訪れる人を増やす。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
8年間の継続により、「還暦野球のまち　うだ」の知名度が上がっているとともに、宇陀市ファンが確実に定着して、多くの市外・県外在住者がリピーターとなっている。大会の出場者、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費も図られている。また、NHKや報道ステショーン等による全国放送や産経新聞や朝日新聞による報道により、宇陀市を全国にPRできている。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,106
R4予算額	5,106
R3当初予算額	3,511
R3現計予算額	3,511
増減額	1,595

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,268	3,450
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	7,268	7,450
活動指標名	参加人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,000　単位　人	1,200　単位　人
単位当たりコスト　（円）	7,268	6,208

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【大学軟式野球大会推進事業】

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	学生軟式野球大会等を誘致することで、交流人口の増加による市の活性化を図る。リピート率が高いとされる若者に全国から訪れてもらうことによるリピーターの増加を目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします

R4年度事業の概要	令和4年 〇宇陀市長杯第６回インカレ大学軟式野球全国大会
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	大会の出場者、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費が図られている。また、全国各地の大学が参加することによる、宇陀市の知名度の向上が図られている。 ［宇陀市長杯出場大学］ H31年度　國學院大学、慶應義塾大学、九州共立大学ほか R 2年度　慶應義塾大学、國學院大学、東洋大学大学ほか（中止） R 3年度　慶應義塾大学　青山学院大学、中央大学ほか（中止）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,014
R4予算額	1,014
R3当初予算額	1,577
R3現計予算額	1,577
増減額	▲ 563

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		244
従事職員数【人工】		0.40
人件費　（人工×8,000千円）		3,200
総事業費：人件費含む　（千円）		3,444
活動指標名	交流人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	観光誘致促進事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市への観光客を増やすため、観光案内所での観光客受入体制を整えるとともに、バスによる団体旅行を誘致する施策を行う。
また、記紀万葉の編まれた時代から長い歴史を今に伝える宇陀をPRする記紀万葉推進事業を奈良県事業（壬申の乱1350年）と連携して行い、観光客の誘客を図り交流人口を増やす。
日本遺産に認定された「女人高野」をPRし、室生寺をはじめとした歴史資源への観光誘客を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	102	本庁観光費（観光誘致促進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
団体旅行誘致事業	1,440
観光誘客促進事業（壬申の乱）	2,293
記紀万葉推進事業（伊勢街道）	322
記紀万葉推進事業（壬申の乱）	429
日本遺産推進事業	2,005
会計年度任用職員（壬申の乱）	1,813
合　計	8,302

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

引き続き以下の施策により観光客の増加を目指す。
①団体旅行を実施する事業者に助成を行い、観光客の増加、市内消費の増加を図る。
令和2年度　10件、令和3年度　11件
②「うだ観処」において、観光案内員を配置し、観光地のPR活動を行う。また、来訪の外国人観光客受け入れの体制を整える。
③奈良県の「壬申の乱1350年」事業と連携し、宇陀市の記紀万葉事業を推進し、宇陀の歴史をPRする。あわせて、古代からの主要道である伊勢街道（本街道・あお越道）を活用した事業を行う。
④女人高野日本遺産協議会と協働して「女人高野」をPRし、誘客を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,302
R4予算額	8,302
R3当初予算額	18,147
R3現計予算額	18,147
増減額	▲ 9,845

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,497	8,042
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	11,497	16,042
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	976,456　単位　人	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	12	15

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀四季彩推進事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	全国的にも知名度がある室生寺を中心に観光資源と自然環境を活かし、花の植栽や保護により将来を見据えた彩り美しい宇陀の観光地を形成する。また、ライトアップイベント等と環境を活かした事業展開を行うことにより、地域の活性化、夜間の消費拡大、宿泊の促進を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	104	本庁観光費（宇陀四季彩推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします

R4年度事業の概要	室生寺で紅葉ライトアップやイベント等を行い、誘客を図る。 役務費（送料）　12千円 委託料　3,991千円 合計　4,003千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	夜間イベント等による消費拡大、宿泊者の増加を目的とし、全国的に有名な室生寺をライトアップすることにより、大きくPRし、観光誘客を行う。また、室生寺前門前町や地域活性化団体（〇一会）とも協働し、活動している。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,003
R4予算額	4,003
R3当初予算額	4,027
R3現計予算額	4,027
増減額	▲ 24

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,027	3,727
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	4,107	3,807
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	976,456　単位　人	1,081,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	4	4

特定財源の状況（単位：千円）

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	室生口大野駅「おもてなしステーション」

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

室生の玄関口である近鉄室生口大野駅の駅員無人化に伴い、市民の不安解消並びに室生への来訪者への「おもてなし」のために、平成26年2月から設置。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	105	本庁観光費（おもてなしステーション事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光PRや情報発信の強化を図ります

R4年度事業の概要

シーズン15時、シーズンオフは12時まで案内人を配置し、観光案内等の事務を行い、地域の活性化を図る。

（単位：千円）

科　目	金額
消耗品	6
光熱水費	14
通信運搬費	27
手数料	2
委託料	1,395
使用料及び賃借料	101
合　計	1,545

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和2年度実績　（人）

月	介助等	観光
4	0	0
5	4	245
6	11	451
7	8	499
8	10	522
9	11	631
10	29	1,207
11	55	2,331
12	14	598
1	5	166
2	6	286
3	10	741
計	163	7,677

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,545
R4予算額	1,545
R3当初予算額	1,545
R3現計予算額	1,545
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,265	1,545
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,065	2,345
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	7,840 単位 人	9,626 単位 人
単位当たりコスト　（円）	263	244

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	観光従事者人材育成事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

総務省のプログラムの地域おこし協力隊を活用して、市外の住民を隊員に委嘱し、市内の観光業でさまざまな活動に従事することで、隊員が市内に定住及び就業につき、市内観光業の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	106	本庁観光費（地域おこし協力隊設置事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－２－１　起業家など多様な人材を育成します

R4年度事業の概要

「地域おこし協力隊」１名を雇用し、ＳＮＳ発信、観光協会運営等の業務を行う。

（単位：千円）

科　目	金額
地域おこし協力隊人件費	2,186
報償費	20
旅費	141
需用費	169
役務費	35
使用料及び賃借料	1,198
負担金（研修負担金）	80
合　計	3,829

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市外から隊員を委嘱することで、新たな観光資源の発掘やこれまでの観光情報を違った視点での情報発信が期待でき、新たな観光ニーズが獲得できることや、観光協会の支援が期待できる。

また3年間、市内の観光業に携わることで、隊員自身の起業や就業により、観光業の活性化が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,829
R4予算額	3,829
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	3,829

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	毛皮革産業振興協議会負担金

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的
奈良県毛皮革協同組合連合会、奈良県毛皮革工場団地協同組合、大和毛皮革産業協同組合と連携しながら「宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会」を設立し、地場産業である毛皮革産業の育成と振興、魅力ある商品の開発、販路拡大を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	4	産業振興センター費
事業	40	産業振興センター費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要
宇陀市菟田野産業振興協議会の事業概要 〇宇陀市菟田野毛皮革フェア事業 総事業費　4,850千円　市負担金 1,370千円 〇宇陀市菟田野毛皮革ファッションフェア事業 総事業費　1,400千円　市負担金　730千円 〇新商品開発事業負担金　300千円 ■市負担金合計　2,400千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
地場産業である毛皮革製品を「毛皮革フェア事業」や「毛皮革ファッションフェア事業」により、市内外にPRをすることで、地場産業の育成、振興を図るとともに、魅力ある商品の開発や販路拡大を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,400
一般財源	
R4予算額	2,400
R3当初予算額	2,400
R3現計予算額	5,250
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,879	4,879
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,879	8,879
活動指標名	毛皮革関連イベント関係者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	217　単位　人	300　単位　人
単位当たりコスト　（円）	40,917	29,597

特定財源の状況（単位：千円）
地域づくり推進基金繰入金 2,400

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	あきののゆモニタリング支援事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	指定管理制度により運営を行っている施設において、施設の管理や収支状況について、職員でモニタリングを実施している。 モニタリングをさらに充実させるため、中小企業診断の資格をもった専門家と合同でモニタリングを実施し、特に経営状況において助言をいただき、施設の管理運営に反映させる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	6	多世代交流プラザ管理運営費
事業	1	多世代交流プラザ管理運営費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします

R4年度事業の概要	指定管理制度で運営している下記の施設について、中小企業診断士と合同でモニタリングを実施する。 委託料　60千円 あきののゆ　20千円×3回＝60千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	中小企業診断の資格をもった専門家から施設の経営状況について助言をいただき、施設の管理運営に反映させる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	60
R4予算額	60
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	60

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	道路維持事業（市道舗装維持工事）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	市道1,687路線、総延長747kmの適正な維持管理を実施し、市民生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R4年度事業の概要	道路舗装維持補修工事　185,700千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	市道1,687路線、総延長747kmの適正な維持管理を実施し、市民生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	142,300
その他	
一般財源	43,400
R4予算額	185,700
R3当初予算額	147,000
R3現計予算額	147,000
増減額	38,700

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	160,500	147,000
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	164,500	151,000
活動指標名	市民一人あたり費用	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	29,223 単位 人	28,576 単位 人
単位当たりコスト　（円）	5,629	5,284

特定財源の状況（単位：千円）	
過疎対策事業債	20,000
辺地対策事業債	35,400
合併特例債	86,900

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	道路メンテナンス事業（橋梁点検）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	市道橋梁等の点検を行い、道路の安全性確保と道路施設の長寿命化による維持経費の平準化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R4年度事業の概要

令和4年度　概　要		金　額
	橋梁点検　57橋	30,000千円
	委　託　料　計	30,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	18,315
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	11,685
R4予算額	30,000
R3当初予算額	50,000
R3現計予算額	50,000
増減額	▲ 20,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	12,000	50,000
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	16,000	54,000
活動指標名	点検件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	71　単位　カ所	107　単位　カ所
単位当たりコスト　（円）	225,352	504,673

特定財源の状況（単位：千円）

社会資本整備総合交付金　18,315

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	道路メンテナンス事業（橋梁修繕）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

橋梁・トンネル等の道路施設点検に基づき、修繕計画を策定し、計画性を持った修繕を行うことにより、道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R4年度事業の概要

令和4年度事業概要	
橋梁長寿命化修繕設計 【大宇陀】鳥井田橋 【菟田野】日張山橋 【榛原】山ノ神橋・神足橋 【室生】太古良橋	15,000千円
橋梁長寿命化修繕工事 【榛原】樋口橋・大屋橋 【室生】川久保橋・ワラビ橋・ヒロタイ橋	60,600千円
橋梁維持工事　2橋 【大宇陀】本郷東2号線 【室生】仮屋橋	5,000千円
工事請負費	80,600千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	46,150
県　費	
市　債	36,200
その他	
一般財源	▲ 1,750
R4予算額	80,600
R3当初予算額	50,000
R3現計予算額	50,000
増減額	30,600

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		50,000
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,000	58,000
活動指標名	修繕橋梁等箇所数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	2　単位　カ所
単位当たりコスト　（円）		29,000,000

特定財源の状況（単位：千円）

社会資本整備総合交付金	46,150
過疎対策事業債	17,900
辺地対策事業債	12,600
合併特例債	5,700

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	交通安全施設整備事業

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

市道1,687路線、総延長747kmのうち、特に市民生活に密着した道路の防護柵、カーブミラーや区画線等の維持補修を行い、道路利用者の安全確保を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	3	交通安全施設整備費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R4年度事業の概要

令和4年度事業概要	交通安全施設整備工事	
区画線/カーブミラー ガードレール等	費用	6,000千円
通学路カラー舗装等	費用	4,000千円
	計	10,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

カーブミラー、ガードレール、区画線等の修繕、新設を行い道路利用者の安全性確保を図る。（通学路点検を含む）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	1,500
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,500
R4予算額	10,000
R3 当初予算額	6,000
R3 現計予算額	6,000
増減額	4,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	42,277	6,000
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	43,077	6,800
活動指標名	整備箇所数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	34　単位　カ所	34　単位　カ所
単位当たりコスト　（円）	1,266,971	200,000

特定財源の状況（単位：千円）

社会資本整備総合交付金　1,500

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	道路改良等事業（市道下笠間上出線）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	3	道路新設改良費
事業	1	本庁道路新設改良費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R4年度事業の概要

令和4年度事業概要　道路拡幅工事		
市道下笠間上出線	用地測量・設計	3,500千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	3,500
その他	
一般財源	
R4予算額	3,500
R3当初予算額	18,579
R3現計予算額	18,579
増減額	▲ 15,079

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		18,579
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		34,579
活動指標名	市民一人あたり費用	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	28,576　単位　人
単位当たりコスト　（円）		1,210

特定財源の状況（単位：千円）

辺地対策事業債　3,500

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業　市道春日小附線他

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

当該路線は、地域の重要な生活道路であるが、幅員が狭く、一部の大型車の通行に支障をきたしている。また、うだ・アニマルパークへの南側からのアクセス道路として機能を充実することにより、観光客の集客、交通渋滞の解消等による通行の安全確保及び利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	3	道路新設改良費
事業	17	社会資本整備総合交付金事業（春日小附線他）

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R4年度事業の概要

社会資本整備総合交付金事業		
路線名	市道 春日小附線	市道 春日藤井線
全体計画	H25～R4年度	H25～R4年度
全体事業	50,500千円	129,500千円
全体延長	L=205m	L=135m
令和4年度概要	L=40m　W=7m	L=30m　W=7m
工事請負費	5,600千円	2,400千円
用地費	0千円	0千円
補償費	0千円	0千円
事務費	280千円	120千円
計	5,880千円	2,520千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

主要な生活道路の安全性の確保と利便性の向上による観光客の増加により地域の活性化が図られる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	3,884
県費	
市債	
その他	4,116
一般財源	400
R4予算額	8,400
R3当初予算額	8,380
R3現計予算額	8,380
増減額	20

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,630	8,380
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	5,830	11,580
活動指標名	整備延長	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	67　単位　m
単位当たりコスト　（円）		172,836

特定財源の状況（単位：千円）

社会資本整備総合交付金　3,884
地域づくり推進基金繰入金　2,058
雑入　2,058

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	駐車場整備事業

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	3	道路新設改良費
事業	29	観光駐車場整備事業

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R4年度事業の概要

令和4年度事業概要	
駐車場整備(アニマルパーク関連)に伴う市道大宇陀伊那佐線改良工事 L=150m	8,000千円
工事請負費	8,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	2,500
その他	5,332
一般財源	168
R4予算額	8,000
R3当初予算額	41,000
R3現計予算額	41,000
増減額	▲ 33,000

事業のコスト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		41,000
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		49,000
活動指標名	市民一人あたり費用	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	単位	28,576 単位 人
単位当たりコスト　（円）		1,715

特定財源の状況(単位：千円)

地域づくり推進基金繰入金	2,666
合併特例債	2,500
雑入	2,666

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	急傾斜地崩壊防止事業

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	急傾斜地の崩壊による災害を未然に防止し住民生活の安全を確保する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	3	河川費
目	1	河川総務費
事業	1	本庁河川総務費

根拠条例等	土砂災害防止法
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R4年度事業の概要	急傾斜地崩壊対策事業負担金 ・室生下田口地区　1,025千円 ・室生下田口（急003）地区　195千円 ・菟田野平井（チ）地区　900千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	急傾斜地区崩壊防止施設の設置を行うことにより、災害から市民を保護し、安全性の確保を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	2,100
その他	
一般財源	20
R4予算額	2,120
R3当初予算額	2,730
R3現計予算額	2,730
増減額	▲ 610

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		2,730
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		3,530
活動指標名	急傾斜地崩壊対策実施地区数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	2　単位　カ所
単位当たりコスト　（円）		1,765,000

特定財源の状況（単位：千円）

防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債　2,100

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	河川維持補修工事

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

市内の重要河川等の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	3	河川費
目	1	河川総務費
事業	1	本庁河川総務費

根拠条例等	「河川法第１５条の２」（河川管理施設等の維持又は修繕）
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R4年度事業の概要

令和4年度事業概要			
河川名	大熊川	大宇陀大熊地内	5,000千円
〃	芝生川	大宇陀芝生地内	5,000千円
〃	本郷川	大宇陀本郷地内	7,000千円
〃	見田川	菟田野見田地内	3,000千円
〃	扇殿谷川	菟田野上芳野地内	3,000千円
		工事請負費	23,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

大熊川、芝生川の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	23,000
その他	
一般財源	
R4予算額	23,000
R3当初予算額	17,000
R3現計予算額	17,000
増減額	6,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,300	17,000
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	3,100	17,800
活動指標名	実施箇所数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	1 単位 カ所	2 単位 カ所
単位当たりコスト　（円）	3,100,000	8,900,000

特定財源の状況（単位：千円）

緊急自然災害防止対策事業債　10,000
緊急浚渫推進事業債　13,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	榛原健康増進エリア基本構想策定事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的	近鉄榛原駅周辺地区のまちづくりを推進するため、奈良県と市のまちづくり基本構想における健康増進拠点形成の方針に基づき、健康増進エリアの整備を目指すための構想を策定する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－１－１　景観や環境を大切にするまちづくりを推進します

R4年度事業の概要	榛原健康増進エリア基本構想策定 対象施設：榛原周辺地区まちづくり健康増進エリア ・基本理念 ・方針 ・概算費用の算出　　等

（単位：千円）

委託料	6,400

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	策定した榛原健康増進エリア基本構想に基づき、健康増進エリアの整備を行なうことにより、住民が安心できる健康で快適な生活環境の実現を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	3,200
市　債	
その他	
一般財源	3,200
R4予算額	6,400
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	6,400

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
県市まちづくり連携事業補助金　3,200

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 1. みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	空き家再生等推進事業補助金

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的
国土交通省の「空き家再生等推進事業補助金」を活用し、榛原萩原地内の空き家を再生活用するための団体「宇陀をいきいきさせる会」に対し、補助を行う。 この団体は、地元の有志等により組織されており、空き家を地域交流のためのイベントスペースや、伝統行事にまつわるコミュニティ活動の場、シェアスペースとして再生活用し、この活動を通じて地域活性化の起爆剤となることを目的としている。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	宇陀市空家再生等推進事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　６－４－１　市民のまちづくり活動を支援します

R4年度事業の概要
国庫補助金を活用し、現在空き家の改修工事を行うための補助を行う。 空き家再生等推進事業補助金 10,000,000円×1/2

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
休憩スペースとして、老人や学生の空き時間の休憩場所を作り、お互いの会話が生まれる環境づくりを目指す。 コワーキングスペースとして、異なる業種や仕事を持った人たちが同じ場に集まり、作業場をシェアすることで新しい事業が始まる。起業希望者が集まり情報交換の場となり、それを見る学生達が新たな未来につなげる。それらを目標とした空き家の再生を行う事業者に対して補助を行うことで宇陀市の地域活性化につなげる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	5,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,000
R4予算額	10,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	10,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
空き家再生等推進事業補助金 5,000

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 4. 地域力の再生・強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	公有地利活用調査事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的	公有地の有効な土地利用を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－３　持続可能な財政運営を確立します

R4年度事業の概要

・対象公有地に関する現況整理
・公有地活用の方向性・想定機能案の検討

（単位：千円）

科目	金額
委託料	1,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

低・未利用地の公有地の有効活用を図ることで、市民の生活利便性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,000
R4予算額	1,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的	大規模地震発生時に被害が大きくなると予想される旧基準建築物について、耐震診断の実施により耐震性を把握し、耐震改修の実施や一室補強となるシェルターの設置を行うことで既存木造住宅の安全性向上を推進し、地震の揺れによるブロック塀の倒壊で生じる付近通行者の死傷者被害及び、地震後の避難や救助・消防活動への支障を防止する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画
総合計画	基本計画　２－４－１　自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します

R4年度事業の概要	・既存木造住宅耐震改修支援事業 1戸×500千円＝500千円 ・既存木造住宅耐震診断事業 4戸×50千円＝200千円 ・耐震シェルター設置事業 1戸×250千円＝250千円 ・ブロック塀等撤去支援事業補助金 100千円×5件＝500千円（補助率1/2、上限100千円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	地震により耐震性が不十分な建築物の被害が軽減されることにより、仮設住宅や瓦礫の減少が図られ、早期の復旧･復興に寄与する。また、避難路が確保されることなどから避難、救命、消火等の活動が速やかに行えることで災害の拡大を防ぐことができ、人的被害・物的被害を軽減できる。 道路等公共空間に接するブロック塀等は、地震時に倒壊の危険性が認められていても、行政の意向だけで除去することは困難である。市民の安全確保を図るため、事業主体となる民間を支援してブロック塀等の撤去を促し、危険要素の解消に努めることで安全安心なまちづくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	725
県　費	237
市　債	
その他	
一般財源	488
R4予算額	1,450
R3当初予算額	2,150
R3現計予算額	2,150
増減額	▲ 700

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	556	521
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,356	1,321
活動指標名	診断・改修・ブロック塀実績	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8　単位　戸	9　単位　戸
単位当たりコスト　（円）	169,500	146,778

特定財源の状況（単位：千円）
既存木造住宅耐震改修支援事業及び既存木造住宅耐震診断事業 （国）社会資本整備総合交付金　350 （県）住宅・建築物安全ストック形成事業　175 耐震シェルター設置事業補助金 （国）社会資本整備総合交付金　125 （県）住宅・建築物安全ストック形成事業　62 ブロック塀等撤去支援事業補助金 （国）社会資本整備総合交付金　250

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	榛原駅前交流施設整備事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的

近鉄榛原駅前の賑わい創出という課題について、市内外の方が気軽に利用できる交流施設を設置する。
施設には「飲食コーナー」、「特産品コーナー又はマルシェコーナー」、「観光案内コーナー」等を設け、宇陀市の魅力に触れることができる来訪者や市民の憩いの場を提供する。また、「移住・定住」の情報提供も行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	3	本庁都市計画総務費（まちづくり推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－１　駅前の活性化を推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	
手数料	21
監理業務委託料	4,000
工事請負費	37,000
合　計	41,021

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

[施設イメージ]
①飲食コーナー
　市内外から訪れた方が集える憩いの場づくりと市民も楽しむ駅前の賑わいの創出
②特産品コーナー又はマルシェ等のイベントコーナー
　宇陀市の特産品等ＰＲのできる場づくり
③観光案内コーナー
　宇陀市の観光パンフレットなどを置き、案内も行う。電動自転車の貸出や管理を見える形でＰＲする。「スポーツツーリズム」に向けて例えば自転車・トレッキング・ハイカー・登山者等の日帰り観光者の案内やお世話ができる場づくり。
④移住・定住情報コーナー
　市の魅力を発信し、空き家情報や移住希望者への情報提供の場づくり

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	20,000
県　費	
市　債	20,900
その他	
一般財源	121
R4予算額	41,021
R3当初予算額	
R3現計予算額	5,025
増減額	41,021

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		5,025
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		5,825
活動指標名	市民一人あたり費用	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	28,576　単位　人
単位当たりコスト　（円）		204

特定財源の状況（単位：千円）

地方創生拠点整備交付金	20,000
合併特例債	20,900

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
4. 商工業の再生・活性化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	歴史的風致維持向上計画策定事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的

宇陀市には歴史文化と伝統に培われた人々の活動が根付く良好な歴史的建造物が残されており、そこで祭礼行事など、歴史や伝統を反映した人々の生活が営まれている。しかし、高齢化や人口減少による担い手が不足していることにより、歴史的価値の高い建造物や歴史、伝統を反映した行事が失われつつある。

宇陀市歴史的風致維持向上計画の策定により、良好な環境を維持・向上させ、後世に継承する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	101	都市計画総務費（歴史的風致維持向上計画）

根拠条例等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（平成２０年法律第４０号）
総合計画	基本計画　３－１－１　歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します

R4年度事業の概要

宇陀市歴史的風致維持向上計画の策定作業
- 歴史的風致に関する現地調査
- 関係省庁との打ち合わせ
  - 国土交通省
  - 文化庁
  - 農林水産省
  - 近畿地方整備局
  - 奈良県
- 法定協議会の開催
- 先進地事例研究

（単位：千円）

報酬	125
旅費	235
需用費	462
役務費	13
使用料	4
合　計	839

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

歴史的風致維持向上計画を策定し国の認定を受けるため、宇陀市で50年以上続いている伝統的な風習等の情報を調査する。

認定計画に基づく事業について、国の支援として交付率のかさ上げにより事業の推進を目標とする。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	839
R4予算額	839
R3当初予算額	574
R3現計予算額	574
増減額	265

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		574
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,374
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	長寿命化計画に基づく公園施設整備事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的	公園施設の計画的な維持管理を行うことにより、施設の健全度を高め、公園利用者の安全性の確保を図るとともに、長期的な仕様に努めることで、施設の修繕・更新費用の縮減や財政負担の平準化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	1	公園費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要	公園施設長寿命化計画（平成榛原子供のもり公園） ・長寿命化計画公園施設整備事業　84,656千円 森の館空調設備更新工事　78,485千円 工事監理業務委託料　6,171千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	老朽化した森の館内空調設備を更新することにより、来園者の安全性及び快適性の向上を図る。また、計画的な施設更新を行うことで、財源負担を平準化する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	42,328
県　費	
市　債	43,900
その他	
一般財源	▲ 1,572
R4予算額	84,656
R3当初予算額	51,000
R3現計予算額	51,000
増減額	33,656

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	22,970	51,000
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	30,970	59,000
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
社会資本整備総合交付金　42,328 合併特例債　43,900

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	公園照明ＬＥＤ化事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的	「水銀に関する水俣条約」の国際条約及び「水銀による環境汚染の防止に関する法律」が閣議決定され製造の禁止、輸出入も原則禁止となることから、老朽化した水銀灯は省エネ化を見越しLED化を進める。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	1	公園費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要	既存の照明器具本体は再利用し、水銀灯を撤去しLED球を交換する。併せて電源装置も交換する。 ・榛原萩の原公園（ﾗﾝﾌﾟ・安定器取替12基）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	公園利用者に安心・安全、心の安らぎを与えるため、日常点検は元より公園内施設の長寿命化に重点を置き、器具・遊具更新に努め、地域住民の憩いの場となる環境を整えている。 また、公園照明は防犯の役割も担っている。公園を利用する住民の生活形態も様相も変わりつつ、夜間、早朝も公園園路を利用したウォーキングを実施し健康管理につなげる身近な運動との認識が高まっている。

年度	公園数	公園名
令和2年度	1	ひのき坂古墳公園
令和3年度	1	榛原ﾌﾚﾝﾄﾞﾊﾟｰｸ公園

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	1,000
その他	
一般財源	55
R4予算額	1,055
R3当初予算額	2,608
R3現計予算額	2,608
増減額	▲ 1,553

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	567	2,608
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,367	3,408
活動指標名	実施公園数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1　単位　公園	1　単位　公園
単位当たりコスト　（円）	1,367,000	3,408,000

特定財源の状況（単位：千円）	
合併特例債	1,000

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀川公園整備事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的	公園用地として都市計画変更（平成11年7月28日）承認されている旧榛原町庁舎跡地に街区公園を設置する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	1	公園費

根拠条例等	宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要	宇陀川公園整備事業 公園面積（都市計画）　A=0.17ha ・測量設計業務委託　6,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	中心市街地と河川空間の一体感と景観形成を醸し出し、地域住民の健康及び憩いの空間を創設する。また、隣接する公共施設との調和のとれた整備とする。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	5,700
その他	
一般財源	300
R4予算額	6,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	6,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

合併特例債　5,700

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
3. 公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	平成榛原子供のもり公園活性化事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的	当公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すとともに、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に開園したが、利用者が横ばい傾向にあるため、単なる維持管理だけでは無く、集客効果のある様々な事業の展開を市民団体の活力を活かして行い、公園の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	62	子供のもり公園費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要	「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、市内外から来園者を増やすことを目指す。また、カヌー教室を始め子供のもり公園の多種多様な使い方を模索検討し、従来の利用方法の概念に縛られず、宇陀市独自の特色を活かした催しを開催する。 [補助金] 平成榛原子供のもり公園活性化協会補助金 880千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	子供のもり公園を市内外の幅広い年齢層に周知し来園いただくため、自然環境を活かしたアウトドア体験、カヌー教室等、季節毎に特色を活かしたこども対象に限らない事業を進めてていく。そのために「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、さらに協会新規会員を広く募り、より一層に事業の充実と多角化を図り、幅広い内容で企画運営する。

年度	事業計画数	実施数	参加者数
平成29年度	11	18	554
平成30年度	19	18	422
令和元年度	43	40	1,624
令和2年度	31	23	388

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	880
R4予算額	880
R3当初予算額	880
R3現計予算額	880
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	880	880
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,480	2,480
活動指標名	来園者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	74,573　単位　人	90,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	33	28

特定財源の状況（単位：千円）	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	平成榛原子供のもり公園民間活力検討事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的	当公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すとともに、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に、平成13年4月にオープンした公園である。 開園後20年が経過し、公園施設の老朽化や利用者ニーズの変化により来園者数が減少していることから、公募設置管理制度（P-PFI）を含めた民間活力導入に向けた調査検討を行い、公園の魅力向上による来園者数の増加を図り、健全で効率的な公園運営を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	62	子供のもり公園費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要	公募設置管理制度（P-PFI）を含めた民間活力導入に向けたサウンディング調査及び公募設置等の指針策定を行う。 ・公募設置等指針策定業務委託料　22,000千円 ・委員報酬　87千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	民間活力を導入することにより、民間の創意工夫を取り入れた公園施設の整備、管理、運営が可能となり、公園利用者の利便性、快適性、安全性の向上が期待される。 平成榛原子供のもり公園に、民間活力を活かした整備手法を導入することにより、公園サービスレベルの向上並びに魅力向上による来園者数の増加を図り、健全で効率的な公園運営を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	22,087
R4予算額	22,087
R3当初予算額	1,000
R3現計予算額	1,000
増減額	21,087

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,000
従事職員数【人工】		0.30
人件費　（人工×8,000千円）		2,400
総事業費：人件費含む　（千円）		3,400
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	室生山上公園芸術の森管理運営事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的	アートアルカディア計画の目的である文化芸術活動による地域の活性化を目指し整備した施設を、住民主体で活用し、地域の魅力である自然・生活・文化等の地域資源を掘り起し、地域の活性化を図っていく。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	80	山上公園費

根拠条例等	宇陀市室生山上公園芸術の森条例、同条例施行規則
総合計画	基本計画　５－３－１　快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

R4年度事業の概要	世界的彫刻家ダニ・カラヴァンにより監修された室生山上公園芸術の森の維持管理、PR活動を行い、市内外の集客を図る。メディア等での効果により、年々、訪問客が増えていることもあり、今後もメディアを通した情報発信で知名度向上を図る。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

施設の維持については、地域の協力を得て開園当初から変わらない適切な管理を継続できている。近年のＳＮＳブーム等により来園
者数が大きく伸びており、さらに来園者が安心で快適に利用できる空間の提供に努める。

	観覧者数	観覧料(円)
H28年度	5,803	1,770,030
H29年度	6,663	2,015,570
H30年度	10,702	3,440,120
R元年度	15,194	5,053,660
R2年度	19,192	6,437,532

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	11,080
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	451
R4予算額	11,531
R3当初予算額	10,674
R3現計予算額	10,674
増減額	857

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	13,245	10,674
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	14,845	12,274
活動指標名	来園者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	19,192 単位 人	26,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	773	472

特定財源の状況(単位：千円)	
芸術の森観覧料	11,070
芸術の森使用料	10

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5.自然豊かなまち 3.公園・緑地の整備・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	萩原１２号線道路改良事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的
市街地を中心に、より安全で暮らし良い道路網の整備を行うことで、歩行者や自転車通行者に配慮した道路整備を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	3	社会資本整備推進事業費
事業	1	社会資本整備総合交付金事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境を整備・維持します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

旅費	20
需用費	521
役務費	32
使用料及び賃借料	1,048
工事請負費	3,500
合　計	5,121

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

密集市街地において、消防自動車等の緊急車両がスムーズに通行可能となり、地域住民の安心･安全な暮らしを確保する。

南都銀行・新町郵便局をはじめ周辺商店等へのアクセス道路として整備することで、商業サービス環境の充実と賑わいの創出を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	3,300
その他	
一般財源	1,821
R4予算額	5,121
R3当初予算額	9,930
R3現計予算額	9,930
増減額	▲ 4,809

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	35,037	9,930
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	47,037	21,930
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

合併特例債　3,300

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	市営住宅ストック総合改善事業（屋根外壁工事）

所管課	公営住宅課	（建設部）

事業の目的

市営住宅ストック戸数の約8割が建築後30年以上経過している。用途廃止による除却、建替え、維持保全の適切な手法を選択する中で、計画的に築後30年前後の市営住宅の改善工事を実施することにより長寿命化に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

川向団地屋根外壁改善工事
住宅2棟4戸
- 屋根外壁改善工事設計業務　2,263千円
- 屋根外壁改善工事監理業務　1,198千円
- 屋根外壁改善工事　30,431千円

合計　33,892千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

【屋根改善工事（成果・見通し）】

団地名	建築年度	棟/戸数	年度（戸数）					
			H29	H30	R元	R2	R3	R4
第１団地	S56	10棟 20戸	10					
第７団地	S58	10棟 20戸	14	6				
梅ノ木団地	S58	6棟 12戸		12				
芝生第１団地	S58	2棟 4戸	4					
芝生第2団地	S59	2棟 4戸	4					
協和団地	S59	8棟 15戸		1				
川原団地	H元	10棟 20戸			4	4		
下川原団地	H元	11棟 22戸				4	2	
川向団地	S62	9棟 18戸						4
計		68棟135戸	32	19	4	8	2	4

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	12,172
県　費	
市　債	22,900
その他	
一般財源	▲ 1,180
R4予算額	33,892
R3当初予算額	19,112
R3現計予算額	19,112
増減額	14,780

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	38,487	17,234
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	46,487	25,234
活動指標名	改善戸数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	8 単位 戸	2 単位 戸
単位当たりコスト　（円）	5,810,875	12,617,000

特定財源の状況（単位：千円）

地域住宅政策交付金	12,172
公営住宅建設事業債	22,900

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
2. 移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	市営住宅内原団地解体事業設計業務

所管課	公営住宅課	（建設部）

事業の目的

団地内道路は、路上駐車が多くまた、アニマルパークが開園したことで、交通渋滞時に団地内道路を抜け道として走行する車両もあることから周辺住民の生活に支障をきたしている。
ついては、空き家になっている内原団地7・14号の1棟2戸を解体し、駐車場とすることにより環境の改善を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要

今年度は、上記1棟2戸の解体に伴う設計業務を行い、令和5年度以降に解体工事を行う。

（単位：千円）

科　目	金額
手数料	347
設計業務委託料	1,804
合　計	2,151

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

内原団地の駐車場事情の改善を目的とする。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,151
一般財源	
R4予算額	2,151
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	2,151

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　2,151

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
2.移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	市営住宅上笠神団地ガスバルクタンク取替事業

所管課	公営住宅課	（建設部）

事業の目的	上笠神団地に設置してある、ガス供給設備バルクタンクは20年の使用期限が決められており、期限到来後は使用できないためガスバルクタンクの取替を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－２－２　移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります

R4年度事業の概要	上笠神団地のガス供給設備は、当時高い安全性や効率的なガス供給を長所にガスバルクタンクを設置している。 平成15年当時に竣工されたこの設備は20年を過ぎると使用することができない。 令和4年度が、使用期限である20年目にあたることから、上笠神団地の住民に安全にガスを供給するため、ガスバルクタンクの取替を行う。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	住民生活に影響がないよう適切な維持管理に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,342
R4予算額	3,342
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	3,342

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	罹災者支援住宅補助事業

所管課	公営住宅課	（建設部）

事業の目的

宇陀市内で家屋が災害（火災または、風水害・土砂災害等の自然災害）により罹災し居住不能となった場合、民間賃貸住宅に避難した世帯に対し経費の一部を補助し生活再建を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費

根拠条例等	宇陀市罹災者支援住宅補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－４－１　自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

補助対象経費
・家賃、礼金及び賃貸者契約に係る経費の一部
（ただし、敷金、共益費、駐車場料金は対象外）
①礼金、諸経費
1件当たりの上限額　160千円（家賃の2ヶ月分）
②賃貸家賃
1件当たりの上限額　240千円（3ヶ月分）

（単位：千円）

負担金補助及び交付金	件数	1件当たり	合計
	1	400	400

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

住宅が居住不能となった場合、避難先となった民間賃貸住宅に係る家賃等の経費に対して補助することで生活再建を支援する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	400
R4予算額	400
R3当初予算額	400
R3現計予算額	400
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良県広域消防組合負担金事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

消防は国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災、風水害または地震等の災害を防除し、及びこれらの災害が起因の被害の軽減を任務としている。
奈良県広域消防組合は、平成26年4月に県内の各市町村が抱える課題を克服するため37市町村が構成する消防組合として設立し、組織体制の充実強化や財政基盤など様々なスケールメリットを実現し、安心安全なまちづくりの一躍を担っている。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	1	常備消防費
事業	1	常備消防費

根拠条例等	奈良県広域消防組合規約第１５条及び１６条
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

奈良県広域消防組合　宇陀消防署の主な事業
□備品購入　　熱画像直視装置

（単位　千円）

市町村名	比率	当初分担金
宇陀市	85.31%	910,494
曽爾村	7.04%	75,092
御杖村	7.65%	81,659

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀消防署の予算査定については、奈良県広域消防組合規約改正により令和4年度より宇陀消防署特別会計が廃止され、一般会計に一本化されたものであり、分担金は、広域消防の全体予算を各市町村それぞれの按分率により算定するものとなっている。
令和4年度の奈良県広域消防組合の全体予算額は、昨年度比5,075万円の減額となっており、今後も職員数減数による人件費の圧縮等により減額していく見通しとなっている。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	910,494
R4予算額	910,494
R3当初予算額	929,769
R3現計予算額	929,769
増減額	▲ 19,275

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	940,446	929,769
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	940,526	929,849
活動指標名	市民一人当たり	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	29,571 単位 人	28,980 単位 人
単位当たりコスト　（円）	31,806	32,086

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	消防団員報酬・出動・ポンプ整備手当

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	消防団の充実強化を図り、地域の防災力を向上させ、安全で安心な地域づくりを推進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	2	非常備消防費
事業	1	本庁非常備消防費

根拠条例等	宇陀市消防団条例
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

宇陀市消防団における団員の福利厚生並びに車両やポンプ等の資機材維持保全に充てる。

（単位：千円）

科　目	金額
団員報酬	25,558
出動手当	3,336
ポンプ整備手当	1,600
合　計	30,494

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

消防団活動の強化充実のため、適正な福利厚生並びに安全装備品の充実や資機材の更新による活動環境の整備を行い、組織強化を図ることで地域防災対応力向上に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	30,494
R4予算額	30,494
R3当初予算額	31,596
R3現計予算額	31,596
増減額	▲ 1,102

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	32,685	31,596
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	44,685	43,596
活動指標名	団員数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	899 単位 人	866 単位 人
単位当たりコスト　（円）	49,705	50,342

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	女性消防団員活動育成事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

地域の高齢者や子どもの防火・防災意識を高めるために、宇陀市消防団女性部の活動を支援し、きめ細やかな広報・啓発活動を推進し、災害に強いまちを目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	2	非常備消防費
事業	1	本庁非常備消防費

根拠条例等	宇陀市消防団条例
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

宇陀市消防団女性部が活発に広報・啓発活動を行えるよう、その活動に必要な被服等を購入する。また、女性消防団員活性化大会へ参加する。

（単位：千円）

科　目	金額
旅費	103
需用費	77
合　計	180

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

女性団員は団長直轄の団本部に所属し、管轄は宇陀市全域を対象に、女性の視点を活かした広報・啓発活動を様々な機会を通して行い、市民の防火・防災意識を高める。

【活動内容】
①火災予防、地域防災に関する広報、啓発活動
②応急手当の普及活動
③消防団や関係機関が行う主要行事への参加
④災害時の後方支援

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	180
R4予算額	180
R3当初予算額	333
R3現計予算額	230
増減額	▲ 153

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	－	230
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	400	630
活動指標名	団員数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	24　単位　人	24　単位　人
単位当たりコスト　（円）	16,667	26,250

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	操法大会出場事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	奈良県消防操法大会に出場することで、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図るとともに、消防活動の充実発展に寄与する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	2	非常備消防費
事業	1	本庁非常備消防費

根拠条例等	宇陀市消防団条例
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

奈良県消防操法大会出場に要する経費の一部に対し、予算の範囲内で補助金等を交付する。

（単位：千円）

科　目	金額
報償費	10
需用費	134
委託料	23
使用料及び賃借料	51
備品購入費	347
負担金、補助及び交付金	500
合　計	1,065

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

消防団の充実強化を図り、地域の防災力を向上させ、安全で安心な地域づくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,065
R4予算額	1,065
R3当初予算額	901
R3現計予算額	901
増減額	164

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		323
従事職員数【人工】		3.00
人件費　（人工×8,000千円）		24,000
総事業費：人件費含む　（千円）		24,323
活動指標名	団員数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	866　単位　人
単位当たりコスト　（円）		28,087

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	防災情報配信事業（安全・安心メール/架電・FAXサービス）

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的
携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、市からの防災・防犯情報をいち早く市民に伝達し、市民の安全・安心を確保する。また、高齢者世帯や障がいのある方などの要配慮者を対象に避難情報を電話とFAXへ自動配信することで確実な情報を伝達を行う。 さらに、市からのお知らせやイベント情報等の配信により市民サービスの向上を目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	1	災害対策費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－１　自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

［配信内容］　火災情報、気象情報、防犯・安心情報、くらしの情報、イベント情報
［メール種別］　①住民用②学校・こども園等保護者用　③消防団員用　④市職員用
［架電・FAXサービス］高齢者や障がい者の方等

（単位：千円）

科　目	金額
役務費	11
機械器具使用料	1,716
合　計	1,727

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

〇安全・安心メールの登録促進

〇自力で避難することが困難な高齢者や障がい者等へ災害情報を確実に伝達することで、確実な避難行動を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,727
一般財源	
R4予算額	1,727
R3当初予算額	1,744
R3現計予算額	1,744
増減額	▲ 17

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,431	1,744
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	5,631	4,944
活動指標名	登録者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	6,621　単位　人	7,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	850	706

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　1,727

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自主防災組織設立推進事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	自然災害に地域ぐるみで立ち向かい、地域の危機管理意識・体制を強化するとともに、地域の防災力を高めるため、自主防災組織の結成及び活動に対する経費へ予算の範囲内において、補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	2	地域防災強化事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要	従来から進めている自主防災組織の結成を促進し、結成率を高めるために支援を行う。 （単位：千円） 科目：負担金、補助及び交付金　金額：200
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	自主防災組織の結成は、地域で希薄となっている共助意識の高揚を図り、大規模災害発生時の地域の減災に資するものである。また、自主防災組織の結成促進は、大規模災害の発生時において公助の立ち遅れをカバーするものであり、住民相互の協力による共助活動を推進し、地域防災力の強化を図るものである。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	200
一般財源	
R4予算額	200
R3当初予算額	500
R3現計予算額	500
増減額	▲ 300

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	－	200
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,600	1,800
活動指標名	補助団体	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	― 単位 団体	2 単位 団体
単位当たりコスト　（円）		900,000

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　200

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自主防災組織資機材購入補助事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	地域住民が災害に対する知識と備えを向上させ、地域共助機能の回復・高揚と減災を図るとともに、高齢者から子どもまで協力して安全で安心に暮らせる地域づくりの一環とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	2	地域防災強化事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

「宇陀市自主防災組織の資機材の整備に係る補助金交付要綱」に基づき一定の補助金を交付する。
交付額は、25世帯以上の団体は当該自主防災組織が資機材の購入に要した経費の2分の1の金額または、基本額50,000円と自主防災組織の世帯数×500円を合計した金額のどちらか低い額を交付する。ただし、25世帯未満の団体は基本額を25,000円とする。

（単位：千円）

科　目	金額
負担金、補助及び交付金	300

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

結成された自主防災組織に必要最小限の資機材を装備させ、組織の強化拡充を図ることで、地域の共助意識高揚の一環となるほか、減災に資する効果が期待できる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	300
一般財源	
R4予算額	300
R3当初予算額	200
R3現計予算額	200
増減額	100

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	64	200
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,664	1,800
活動指標名	補助団体数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1 単位 団体	3 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	1,664,000	600,000

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　300

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	防災行政無線システム維持管理事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	災害時に電話等の通信網の途絶や、停電等が発生した場合にも通信手段を確保し、市民に対して避難指示等の必要な情報提供体制を整える。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	3	防災行政無線システム維持管理事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－１　自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

災害時の情報伝達手段である宇陀市防災行政無線同報系（中継局2局、再送信局10局、拡性子局183局、個別受信機、文字表示装置）及び移動系無線の適切な管理、運用及び保守業務を行う

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	3,266
役務費	171
委託料	17,651
使用料及び賃借料	481
合　計	21,569

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

〇災害時の情報収集を迅速かつ的確に行い、市民に対し避難指示等の必要な情報を発信し、情報不足によるパニック発生を防止する。

〇大地震等発災時における市民への迅速かつ正確な災害情報の伝達を行うための機器の整備・管理。

〇放送が聞き取りにくい地域について調査等を実施し、無線放送局の方向・音量の調整等の対策を講じていく。また、無線子局からの放送内容を伝達する補完手段として「安全・安心メール」配信サービス「電話応答サービス」の周知に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	5,060
一般財源	16,509
R4予算額	21,569
R3当初予算額	16,279
R3現計予算額	16,279
増減額	5,290

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	17,964	16,279
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	21,164	19,479
活動指標名	市民一人当たり	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	29,223 単位 人	28,576 単位 人
単位当たりコスト　（円）	724	682

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　880
ふるさと応援基金繰入金　4,180

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	避難所設備強化事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

災害対策基本法により、避難所における生活環境の整備が市の努力義務とされている。本事業は、避難所で必要となる食料や物品を計画的に備蓄するとともに、避難者へ迅速に備蓄物資が配布できるよう努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	4	避難所設備強化事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

備蓄品及び資機材の購入

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	1,814
役務費	66
委託料	62
備品購入費	770
合　計	2,712

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

〇災害用備蓄物品は進化が著しく長期保存が可能な飲料水をはじめ、コンパクトで利便性の高い製品が開発されており、品目や数量、必要性を考慮しつつ、保管スペースを考慮しながらローリングストック方式で見直しを行っている。

◯避難所運営に必要な資機材を計画的に入れ替え、常時使用可能な状況を維持し、災害時には物資を必要な場所へ効率的に供給する方法を検討していく。

〇学校施設利用計画に基づき、教育委員会等と調整を図りながら、指定避難所となる学校施設の防災強化を進めていく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,712
一般財源	
R4予算額	2,712
R3当初予算額	3,404
R3現計予算額	3,404
増減額	▲ 692

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,519	3,404
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	3,519	5,404
活動指標名	指定緊急避難場所数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	30 単位 カ所	30 単位 カ所
単位当たりコスト　（円）	117,300	180,133

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　2,712

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	避難場所標識設置事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	市民に対する平時からの防災意識の啓発や災害時の避難誘導が円滑に行う事を目的として、指定緊急避難場所の案内看板を設置する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	4	避難所設備強化事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

市内で指定緊急避難場所に指定されている小中学校等に避難場所案内看板を設置する。

（単位：千円）

科　目	金額
委託料	1,247
合　計	1,247

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

住民の防災意識の高揚を図り、水害や土砂災害等の非常時に安全かつ的確な避難行動が行えるよう啓発する

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,247
一般財源	
R4予算額	1,247
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,247

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　1,247

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	避難行動要支援者対策事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

平成25年6月の災害対策基本法改正により、災害時要支援者のうち、特に避難支援を必要とする避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられた。このことから、本人の同意による登録者名簿を警察、消防、地域関係者等へ提供している。また、令和3年5月の災害対策基本法の改正に伴い、個別避難計画の作成支援を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	5	避難行動要支援者対策事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

災害時における避難行動要支援者の安全を確保するため、以下の支援対策を実施する。
・避難行動要支援者名簿の更新
・避難行動要支援者避難支援計画（個別計画）の作成
・支援体制のネットワークづくり
・避難行動要支援者への情報伝達体制の確立
・避難支援短期入所事業の実施

（単位：千円）

科　目	金額
役務費	129
委託料	462
合　計	591

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

〇災害時に必要な支援が受けられる対策を行うとともに、平常時から地域で安心して生活できるよう支援を行う。

〇自治会や自主防災組織、介護サービス事業者等と連携を図りながら避難が困難な方の支援体制の確立を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	591
R4予算額	591
R3当初予算額	648
R3現計予算額	648
増減額	▲ 57

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	378	648
従事職員数【人工】	0.20	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	1,978	3,848
活動指標名	申請者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,850 単位 人	1,900 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,069	2,025

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	消防施設保全管理事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的
消防力の強化・維持を図るため、消防施設の保全、整備を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

①防火水槽修繕 6ヵ所　②消火栓修繕 2ヵ所
③消防機庫解体 1ヵ所　④消防機庫修繕 1ヵ所

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	1,800
役務費	560
委託料	27
原材料費	77
合　計	2,464

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

消防施設等について、適切な維持修繕を行い、緊急時の災害活動が的確かつ迅速に行えるよう、保全管理に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,464
R4予算額	2,464
R3当初予算額	6,597
R3現計予算額	6,597
増減額	▲ 4,133

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,393	6,597
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	6,993	8,197
活動指標名	保全箇所	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	12 単位 ヵ所	12 単位 ヵ所
単位当たりコスト　（円）	582,750	683,083

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	消防車両購入事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

宇陀市民の生命、身体、財産を守るという消防団の責任を果たすため、消防車両の更新を行い、消防団活動の充実強化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

宇陀市消防団組織再編計画に基づき、小型動力ポンプ付積載車1台を更新する。

（単位：千円）

科　目	金額
役務費	34
備品購入費	10,605
公課費	41
合　計	10,680

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

配備からの経過年数が長い消防車両を更新することで、災害時における機動力の確保、故障や不具合等の不安解消など、消防力の充実強化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	1,440
市　債	9,100
その他	
一般財源	140
R4予算額	10,680
R3当初予算額	17,320
R3現計予算額	20,138
増減額	▲ 6,640

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	26,960	20,138
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	34,960	28,138
活動指標名	配備車両	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1 単位 台	2 単位 台
単位当たりコスト　（円）	34,960,000	14,069,000

特定財源の状況（単位：千円）

消防力強化支援事業費補助金
1,440
緊急防災・減災事業債
9,100

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	消防機庫整備事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

消防団再編計画に基づき、地域の防災活動の拠点として老朽化した施設整備、消防車両の規格変更への対応及び消防団活動の福利厚生の充実を図るため、消防機庫の改築、増築等を行い、災害に強い消防団組織の構築と、地域の防災拠点を整備することで、地域防災力の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

宇陀市消防団組織再編計画に基づく消防機庫整備事業

室生第2分団第2部消防機庫整備工事設計業務

（単位：千円）

科　目	金額
役務費	51
委託料	4,900
合　計	4,951

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市消防団組織再編計画に基づき、部の統合並びに消防機庫整備を行う事により、より確実な出動体制の見直しを図ることができる。

平成26年度　大宇陀第1分団機庫改築
　　大宇陀分団機庫解体2ヵ所
平成28年度　大宇陀第3分団機庫改築
平成30年度　榛原第1分団機庫改築（繰越分）
令和元年度　室生第4分団機庫改築
令和3年度　室生第3分団機庫改築

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	4,900
その他	
一般財源	51
R4予算額	4,951
R3当初予算額	40,289
R3現計予算額	40,289
増減額	▲ 35,338

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,959	32,567
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	4,559	34,167
活動指標名	整備箇所	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1 単位 カ所	1 単位 カ所
単位当たりコスト　（円）	4,559,000	34,167,000

特定財源の状況（単位：千円）

緊急防災・減災事業債　4,900

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇賀志防災拠点施設整備事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	消防団組織再編計画に基づき、消防機庫の統合による整備を行うとともに、地域の防災コミュニティの拠点となる施設整備を行うことにより、地域防災力の向上、安らぎと潤いのある地域環境の確保を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります

R4年度事業の概要

・宇賀志防災拠点施設整備工事（第1期）
・宇賀志防災拠点施設整備工事監理業務（第1期）
・宇賀志防災拠点施設整備工事測量設計業務（第2期）

（単位：千円）

科　目	金額
委託料	5,882
工事請負費	105,000
合　計	110,882

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

機庫整備を行うことにより、分団の連携強化を図ることができる。また、地域住民の防災コミュニティ活動の拠点とすることで地域の防災力の向上が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	112,600
その他	
一般財源	▲ 1,718
R4予算額	110,882
R3当初予算額	31,796
R3現計予算額	31,796
増減額	79,086

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		3,615
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		7,615
活動指標名	整備箇所	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	1　単位　カ所
単位当たりコスト　（円）		7,615,000

特定財源の状況（単位：千円）

緊急防災・減災事業債　112,600

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	ICTを活用した授業環境高度化推進事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	小中学校においてICTを活用した質の高い教育を行うため、授業環境の高度化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	公立学校情報機器整備費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　４－２－２　児童生徒の教育環境を整えます

R4年度事業の概要	教室に大型モニターを導入し、1人1台端末等を無線接続することによって、教室内外の児童生徒や教員等が、教材やさまざまな情報を大画面で共有することで、効果的な学習を行う。 297千円×14台＝4,158千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	大型モニターを導入することで、GIGAスクール構想により整備された1人1台端末を効果的に活用でき、ICT機器を使った質の高い学習環境が整備できる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,935
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,223
R4予算額	4,158
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	4,158

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
公立学校情報機器整備費補助金 1,935

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	統合型校務支援システム導入事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

県が県域の市町村に導入を推進している統合型校務支援システムを導入し、教職員の校務の効率化・合理化及び学校間連携の円滑化並びに情報セキュリティの向上を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－２　新たな時代に対応できる行政運営を確立します

R4年度事業の概要

統合型校務支援システムの導入に必要なネットワーク改修、ICT環境の整備等を行い、システムを導入する。

（単位：千円）

科　目	金額
委託料	30,253
使用料及び賃借料	11,773
備品購入費	286
合　計	42,312

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

・学校間の校務事務の格差是正
・システム化・標準化による業務改善の促進
・県内すべての小中学校・教育委員会で共通のシステムを利用することによるデータ共有の実現
・セキュリティレベルの向上
・学習指導・生活指導の質の向上

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	42,312
一般財源	
R4予算額	42,312
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	42,312

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　42,312

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	学校適正化推進事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

市内の児童生徒の減少等による小中学校の小規模化に計画的に対応するため、教育委員会の附属機関として設置した宇陀市学校適正化推進委員会において、市内小中学校の具体的な適正化の在り方について審議する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　児童生徒の教育環境を整えます

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科目		予算額
報酬	委員報酬	292
報償費	オブザーバー謝礼	60
旅費		31
委託料	コンサル委託	1,804
合計		2,187

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市学校規模適正化検討委員会の答申に基づき、宇陀市学校適正化基本計画の策定に向けて、各学校の具体的な適正化の在り方について審議し、一定の方向性を示す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	1,804
一般財源	383
R4予算額	2,187
R3当初予算額	
R3現計予算額	123
増減額	2,187

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	50	123
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	850	923
活動指標名	開催数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	2 単位 回	2 単位 回
単位当たりコスト　（円）	425,000	461,500

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　1,804

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	ぬくもり修学奨励資金支給事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	経済的理由により修学困難な生徒等に対して修学奨励を図るため、高等学校、大学等に進学した生徒等の保護者に対して、ぬくもり修学奨励資金を支給する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	宇陀市ぬくもり修学奨励資金支給要綱
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要	市内に住所を有し、市民税非課税世帯に属する者の保護者に対して修学奨励資金を支給する。 大学等　120,000円×6人 専門学校　120,000円×1人 専修学校　60,000円×1人 高等学校　60,000円×11人 合計　1,560,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	経済的な理由により修学困難な生徒等に対し、修学奨励資金を支給することにより、修学を支援し、教育の機会均等を保障する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,560
一般財源	
R4予算額	1,560
R3当初予算額	1,560
R3現計予算額	1,560
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,320	540
従事職員数【人工】	0.08	0.08
人件費　（人工×8,000千円）	640	640
総事業費：人件費含む　（千円）	1,960	1,180
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	15 単位 人	7 単位 人
単位当たりコスト　（円）	130,667	168,571

特定財源の状況（単位：千円）
ふるさと応援基金繰入金　1,560

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	小中学校屋上防水工事

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

苑田野小学校と室生中学校の屋上防水改修を行い、学習環境の改善を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　児童生徒の教育環境を整えます

R4年度事業の概要

苑田野小学校と室生中学校の屋上から雨漏りが発生しており、令和4年度に設計及び工事を実施する。

（単位：千円）

科　目	金額
設計業務委託料	704
工事監理業務委託料	781
工事請負費	15,730
合　計	17,215

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

苑田野小学校について、昇降口と保健室上の屋上防水改修を行い、教育環境の改善を図る。室生中学校については、昇降口棟屋上から雨漏りが発生し、下階に電気室もあることから、防水改修を行うことにより漏電を防ぎ、安全確保を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	17,600
その他	
一般財源	▲ 385
R4予算額	17,215
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	17,215

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

過疎対策事業債　17,600

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー設置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

小学校にスクールカウンセラーを設置し、いじめ、不登校等の未然防止・解決を図るとともに、児童の問題行動に的確に対応することを目的とする。児童、保護者の心の相談にあたるとともに、教職員のカウンセリングマインドを高め、問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決に役立てる。

また中学校には、関係機関と連携をとれるスクールソーシャルワーカーを設置し、様々な事情により不登校となっている生徒に対し家庭支援も含めた活動を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	6	スクールカウンセラー設置事業（インセンティブ事業）

根拠条例等	宇陀市スクールカウンセラー設置要綱
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

小学校にスクールカウンセラーを設置し、市内6小学校を巡回しながら児童、保護者のカウンセリングや校内のケース会議に参加し助言を行う。

同様に中学校へスクールソーシャルワーカーを設置し、市内4中学校を巡回する。なお、中学校には県費によるスクールカウンセラーが配置されており、県費スクールカウンセラーとも連携しつつ対応にあたる。　（単位：千円）

科目		
会計年度任用職員報酬等		7,734
需用費	消耗品費	150
合計		7,884

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

県費スクールカウンセラーが配置されていない小学校6校に、市費でスクールカウンセラーを週3回派遣しているが、必要に応じて要望があれば中学校にも派遣しており、需要が高い。

適応指導教室はばたきや通級指導教室ほほえみ・ひだまり及び教育相談の相談員、指導主事及び事務職員が集まり、毎月情報交換を行い、共通理解し連携が図ることができた。

スクールソーシャルワーカーは主に中学校4校を巡回し、家庭支援も含めた活動を行い、不登校等への対策を行う。ケース会議やスクリーニング会議に参加したりするなど、学校においても不可欠な存在となっている。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,884
R4予算額	7,884
R3当初予算額	7,925
R3現計予算額	7,925
増減額	▲ 41

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,056	6,995
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	5,856	7,795
活動指標名	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー派遣日数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	208 単位 日	288 単位 日
単位当たりコスト　（円）	28,154	27,066

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	外国語指導助手設置事業（小学校、就学前施設）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	市内小学校及び就学前施設にALT（外国語指導助手）を配置し、子どもたちが生の外国語に触れることで、外国語によるコミュニケーション能力を養う。また、外国語活動を通じて異文化に触れる機会を創出し、子どもたちのグローバルな視点を育む。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	101	教育センター事業費（外国語指導助手設置等事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要	令和2年度から小学校5・6年生の外国語が教科化され、3・4年生は外国語活動を実施することになった。 【小学校】 小学5～6年生　1クラス　年間30回 小学3～4年生　1クラス　年間15回 小学1～2年生　1クラス　年間10回 【幼稚園等】 各園・所を訪問し外国語活動を実施する。（年間10回）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	○令和3年度の取り組みについて各校からの報告 ・教師ではなかなか難しいネイティブな発音を聞き、口や舌の動きまで意識して話すことで英語力を身につけている。 ・外国人との交流は、コミュニケーション能力の向上と外国語学習の大いなる動機付けになるとともに、異文化に触れることができ、多様なものの見方や考え方があることに気づくことができる。 ・ALTの配置は、教員の英語力の向上につながる。 今後もALTを活用したチーム・ティーチングの仕方を工夫するなど、より効果的な外国語授業の充実を図るとともに、子どもたちの外国語学習の環境づくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,189
R4予算額	8,189
R3当初予算額	7,727
R3現計予算額	7,727
増減額	462

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,859	7,167
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	7,659	7,967
活動指標名	配置人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	2　単位　人	2　単位　人
単位当たりコスト　（円）	3,829,500	3,983,500

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	学力・学習状況調査

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	102	教育センター事業費（学力・学習状況調査）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要	小学校5年生、中学校1年生を対象とし、「令和4年度標準学力調査」を実施する。 対象人数 小5…185人 中1…188人
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	文部科学省が行う全国学力・学習状況調査と合わせ、小学校5年生から中学校3年生までの継続的な検証改善サイクルの確立により、学校における指導改善等に役立てる。 令和3年度については小学校5年生、中学校1年生で調査を実施した。 学校全体で調査結果を共有し、主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善により、児童生徒の「話す」、「読む」、「書く」能力の充実を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	291
R4予算額	291
R3当初予算額	301
R3現計予算額	301
増減額	▲ 10

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		277
従事職員数【人工】		0.30
人件費　（人工×8,000千円）		2,400
総事業費：人件費含む　（千円）		2,677
活動指標名	対象人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位	709　単位　人
単位当たりコスト　（円）		3,776

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもたちの感性・想像力を育成する事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	幼児の情操教育の一環として、本物に触れ、豊かな感性や表現力、優しさや想像力を養うために行う。また中学3年生を対象に家族の絆、命の大切さなどについて理解を深めることで、規範意識の向上等を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	104	教育センター事業費（子どもたちの感性・想像力を育成する事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要	市内の公立幼稚園、こども園、保育園の5歳児が集まり、人形劇を鑑賞する機会を持つ。（人形劇鑑賞　270,000円） 市内の中学3年生を対象に、助産師等から生命の誕生や胎児の成長についての話を聴いたり、妊婦体験をする。（講師謝礼　50,000円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和3年度についてはコロナウィルス感染症感染拡大防止対策を実施しながら、市内公立幼稚園、こども園、保育園の5歳児が集まり人形劇を鑑賞した。また、市内中学校3年生を対象に助産師等の講演や体験談を聴く機会を持ち、命の大切さや親の気持ちを理解することで、自己の存在価値について改めて認識することができた。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	320
R4予算額	320
R3当初予算額	610
R3現計予算額	610
増減額	▲ 290

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	30	320
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,630	1,920
活動指標名	参加人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	96 単位 人	100 単位 人
単位当たりコスト　（円）	16,979	19,200

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	教職員の指導力・質の向上事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

教職員が、市の教育の諸課題の改善のために必要な資質・能力を身に付けることにより、教育の充実・発展に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	105	教育センター事業費（教職員の指導力・質の向上事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

（単位:千円）

科目		予算額
報償費	講師謝礼	450
需用費	消耗品費等	50
	印刷製本費	42
役務費	郵送料	3
負担金、補助及び交付金	研修負担金	140
合　計		685

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

教職員研修、保育の質の向上研修等を行っている。
教職員研修については、講師に大学教授などの専門家に授業等の進め方や学校管理・運営等について講演していただき、大変参考になったと好評である。保育の質向上研修については、幼稚園教諭等に対し特別支援、絵画、リトミック等多岐にわたった研修を実施している。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	150
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	535
R4予算額	685
R3当初予算額	883
R3現計予算額	883
増減額	▲ 198

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	318	520
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,318	8,520
活動指標名	研修回数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	27 単位 回	27 単位 回
単位当たりコスト　（円）	308,074	315,556

特定財源の状況（単位：千円）

子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金　150

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	オンライン英会話実施事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	グローバル化への対応を目指し、令和2年度から小学校5、6年生で外国語科が教科化されたことを受け、児童の外国語への関心を深め、英会話力の向上を目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	106	教育センター事業費（オンライン英会話実施事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要	令和3年度より導入しているオンライン英会話システムを活用し、学習指導要領に対応したカリキュラムに沿った教材を用いて実践的なスピーキング力・リスニング力を向上させる。 ・小学6年生　25分／1レッスン　グループレッスン（児童4人：講師1人）44回線×10回×@1,650円＝726,000円 ・教材費　165,000円 ・システム利用料　88,000円 ・研修会費　77,000円 ・ヘッドセット購入費　@2,050円×180個×1.1＝405,900円 合計　1,461,900円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和元年度から、オンラインによる英会話授業を全小学校に導入。児童が直接初対面のネイティブスピーカーと1対1で英会話を行う。外国語の教科書に沿った内容でレッスンが組み立てられているため、子どもたちは学習したことを基に、ネイティブスピーカーと会話をすることができる。オンライン英会話を通して、自分の英語が伝わる喜びを実感できるとともに、苦手意識のあった児童も回数を重ねるごとに会話を楽しめるようになってきている。児童一人一人の発話量も多くなったことで学習意欲が向上している。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,462
R4予算額	1,462
R3当初予算額	1,139
R3現計予算額	1,139
増減額	323

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,139
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,939
活動指標名	実施回数・人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	1,701　単位　人・回
単位当たりコスト　（円）		1,140

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	教育相談事業・不登校児童生徒支援事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	主に発達について悩みを抱える親子や教職員を対象に、心理的な立場から相談、アドバイスを行う。 また　市内小・中学校の不登校児童・生徒へ心理的なアプローチや個に応じた適切な指導や学習の機会を保障することなどを通して、児童生徒の社会的自立を図り、在籍校への復帰を促す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	109	教育センター事業費（就学支援事業）

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱・宇陀市適応指導教室設置要領
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要	大宇陀地域事務所内の1室にて、月曜日及び水曜日は教育相談事業を、水曜日、木曜日及び金曜日は適応指導教室を運営する。 教育相談事業では、臨床心理士が園児・児童・生徒の発達についての親子の相談事業を行い、必要に応じて発達検査を実施する。 不登校児童生徒支援事業は「適応指導教室はばたき」の名称で開室し、2名の臨床心理士と2名の指導員の合計4名が児童生徒の心のケアや部分的な学習支援を行う。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	教育相談事業において、発達に関する相談は継続するケースが多く、相談件数は増加傾向にある。専門職による相談事業のため需要は高いことから、令和4年度は週に2日相談日を設定する。 適応指導教室では令和3年度において1月末時点で男子生徒2名、女子生徒4名の計6名が在籍しており、学年も中学1年生から中学3年生まで様々である。引き続き在籍校への復帰を目標に継続して教室を開室する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	9,663
R4予算額	9,663
R3当初予算額	8,395
R3現計予算額	8,395
増減額	1,268

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,794	7,091
従事職員数【人工】	0.60	0.60
人件費　（人工×8,000千円）	4,800	4,800
総事業費：人件費含む　（千円）	9,594	11,891
活動指標名	適応指導教室通室人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	6　単位　人	6　単位　人
単位当たりコスト　（円）	1,599,000	1,981,833

特定財源の状況（単位：千円）

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	緊急地震速報受信装置更新事業（小学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	小学校に設置されている緊急地震速報受信装置を更新し、児童の安全安心を確保する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	1	学校管理費
事業	1	本庁小学校管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　児童生徒の教育環境を整えます

R4年度事業の概要	学校に設置されている緊急地震速報受信装置の使用期限が終了するため、機器を更新することで、継続して児童の安全安心を確保する。 220,000円／台×6校＝1,320,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	緊急地震速報受信装置の設置以来、学校では地震情報報知の他、避難訓練にも活用されており、機器を更新することで、地震発生時の安全確保と児童の防災教育に役立てることができる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	1,300
その他	
一般財源	20
R4予算額	1,320
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,320

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

緊急防災・減災事業債　1,300

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	通級指導教室（“ほほえみ”教室）設置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

①通常の学級に在籍している児童の中で、言葉やコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている児童に応じた教育課程のもと支援を行う。
②言葉やコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている児童に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その児童が本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	1	学校管理費
事業	14	通級指導教室費

根拠条例等	学校教育法施行規則（第140条）、宇陀市通級指導教室設置要領
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科目		
会計年度任用職員報酬等		1,327
旅費	普通旅費	49
需用費	消耗品費	220
	燃料費	22
	修繕料	60
役務費	通信運搬費	84
備品購入費	学校管理備品	319
負担金，補助及び交付金	研修会参加負担金	11
合　計		2,092

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

保護者や教職員から「宇陀市に教室があって良かった。指導内容も子どもに合っており子どもが成長した。」との声がある。小学校教諭もアドバイスを受けることで、より適切な指導が可能となり教室でも成長を感じているとの声がある。通級児童数は増加傾向にあり、榛原小学校以外の宇陀市立小学校には指導員が巡回して指導を行い、宇陀郡の小学校児童は放課後に榛原小学校で指導を受けている。

通級指導の需要が増えており、県費教員のみでは指導時数が確保できないため、今後も引き続き市費で指導員を雇用し、さまざまなニーズの子どもたちへの教育支援を保障していきたい。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	319
一般財源	1,773
R4予算額	2,092
R3当初予算額	1,963
R3現計予算額	1,963
増減額	129

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,048	1,963
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	3,848	2,763
活動指標名	指導人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	37 単位 人	52 単位 人
単位当たりコスト　（円）	104,000	53,135

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　319

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（小学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	2	教育振興費
事業	1	本庁小学校教育振興費

根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

経済的理由によって就学が困難な生徒の解消

単位：千円

項目	予算額
特別支援教育就学奨励費	2,040
要保護児童就学援助	80
準要保護児童就学援助費	6,106
被災児童就学援助	71
合計	8,297

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、児童の就学を支援し、安心で豊かな教育環境を整備する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,125
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,172
R4予算額	8,297
R3当初予算額	8,468
R3現計予算額	8,468
増減額	▲ 171

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,078	7,580
従事職員数【人工】	0.17	0.17
人件費　（人工×8,000千円）	1,360	1,360
総事業費：人件費含む　（千円）	8,438	8,940
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	154 単位 人	148 単位 人
単位当たりコスト　（円）	54,792	60,405

特定財源の状況（単位：千円）

要保護児童援助費補助金　34
特別支援教育就学奨励費補助金　1,020
被災児童生徒就学等支援事業補助金　71

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	学校林森林学習事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

森林内での様々な体験活動等を通じて、生活や環境と森林との関係について理解と関心を深める。また、森林資源の循環的利用の促進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	2	教育振興費
事業	6	菟田野小学校費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

菟田野小学校にある学校林を活用し、森林学習を行う。

（単位：千円）

科　目	予算額	備　考
委託料	200	下刈り 障害木伐採 森林学習の補助
合　計	200	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

森林環境教育を通じて、人々との生活や環境と森林との関係について理解と関心を深める。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	200
一般財源	
R4予算額	200
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	200

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

森林環境整備促進基金繰入金　200

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	緊急地震速報受信装置更新事業（中学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	中学校に設置されている緊急地震速報受信装置を更新し、生徒の安全安心を確保する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
事業	1	本庁中学校管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　児童生徒の教育環境を整えます

R4年度事業の概要	学校に設置されている緊急地震速報受信装置の使用期限が終了するため、機器を更新することで、継続して生徒の安全安心を確保する。 220,000円／台×4校＝880,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	緊急地震速報受信装置の設置以来、学校では地震情報報知の他、避難訓練にも活用されており、機器を更新することで、地震発生時の安全確保と生徒の防災教育に役立てることができる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	800
その他	
一般財源	80
R4予算額	880
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	880

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

緊急防災・減災事業債　800

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	大宇陀中学校バリアフリー化改修事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

大宇陀中学校校舎のバリアフリー化改修を行い、学習環境の改善を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
事業	1	本庁中学校管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　児童生徒の教育環境を整えます

R4年度事業の概要

バリアフリー化の工事を実施する。

（単位：千円）

科　目	金額
工事監理委託料	1,122
工事請負費	14,500
備品購入費（昇降車等）	4,000
合　計	19,622

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

大宇陀中学校校舎のバリアフリー化改修（2F 便所改修、3F 音楽室、LL教室スロープ設置、開口部の建具改修、ランチルーム手洗い改修等）を行い、教育環境の改善を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	8,046
県　費	
市　債	11,200
その他	
一般財源	376
R4予算額	19,622
R3当初予算額	500
R3現計予算額	500
増減額	19,122

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		472
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		4,472
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

学校施設環境改善交付金　8,046
合併特例債　11,200

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	部活動指導員配置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒と関わる時間の確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減 部活動の質的向上

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
事業	1	本庁中学校管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要	部活動指導員旅費 1,500円×6人×12月 ＝ 108,000円 会計年度任用職員報酬　1,527,552円 費用弁償　194,400円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	○教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒と関わる時間の確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減 部活動の質的向上 ・正しい理解に基づく技術の向上 ・生徒の能力に応じた適切な練習方法の導入 ・想定される事故・けがの未然防止 ○令和3年度配置状況 ・大宇陀中学校1名（バドミントン） ・菟田野中学校1名（バレーボール） ・榛原中学校1名（バスケットボール） ・室生中学校1名（陸上）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	1,018
市　債	
その他	
一般財源	812
R4予算額	1,830
R3当初予算額	2,055
R3現計予算額	2,055
増減額	▲ 225

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,258	1,300
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,058	2,100
活動指標名	配置人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	6 単位 人	4 単位 人
単位当たりコスト　（円）	343,000	525,000

特定財源の状況（単位：千円）

部活動指導員配置促進事業補助金　1,018

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	通級指導教室（“ひだまり”教室）設置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

①通常の学級に在籍している生徒の中で、言葉やコミュニケーション、学習、社会性に困難さを抱えている生徒に応じた教育課程のもと支援を行う。
②言葉やコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている生徒に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その生徒が本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
事業	11	通級指導教室費

根拠条例等	学校教育法施行規則（第140条）、宇陀市通級指導教室設置要領
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科目		
会計年度任用職員報酬等		4,606
旅費	普通旅費	30
需用費	消耗品費	100
	燃料費	22
	修繕料	100
備品購入費	学校管理備品	100
負担金,補助及び交付金	研修会参加負担金	9
合　計		4,967

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	100
一般財源	4,867
R4予算額	4,967
R3当初予算額	5,135
R3現計予算額	5,135
増減額	▲ 168

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

令和元年度に開室され、当初は2名の生徒でスタートしたが、令和3年10月現在で26名の生徒が通級している。令和4年度は28名を見込んでおり、今後も増加する傾向にある。
令和3年度からは指導員による巡回指導を行っているが、県費教員が1名しかいないため、市費で指導員を雇用して運用している。令和4年度においても引き続き、さまざまなニーズの子どもたちへの教育支援を保障していきたい。

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	1,546	5,135
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む（千円）	2,346	5,935
活動指標名	指導人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	19 単位 人	26 単位 人
単位当たりコスト（円）	123,474	228,269

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　100

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（中学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	2	教育振興費
事業	1	本庁中学校教育振興費

根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

経済的理由によって就学が困難な生徒の解消

単位：千円

項目	予算額
特別支援教育就学奨励費	1,078
要保護生徒就学援助	195
準要保護生徒就学援助費	6,925
被災生徒就学援助	135
合計	8,333

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、生徒の就学を支援し、安心で豊かな教育環境を整備する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	766
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,567
R4予算額	8,333
R3当初予算額	8,649
R3現計予算額	8,649
増減額	▲ 316

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,458	5,705
従事職員数【人工】	0.17	0.17
人件費　（人工×8,000千円）	1,360	1,360
総事業費：人件費含む　（千円）	6,818	7,065
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	91 単位 人	74 単位 人
単位当たりコスト　（円）	74,923	95,473

特定財源の状況（単位：千円）

要保護生徒援助費補助金　92
特別支援教育就学奨励費補助金　539
被災児童生徒就学等支援事業補助金　135

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	外国青年招致事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

市内中学校にALT（外国語指導助手）を配置し、音声を中心に外国語に慣れ親しませる活動を通じて、外国語教育の充実を図る。また、言語や文化について体験的に理解を深めることにより、生徒の国際的視野を広げる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	3	外国青年招致事業費
事業	1	外国青年招致事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国人青年招致事業（JETプログラム）」から派遣されたALT（2名）を市内4中学校に配置する。

（単位：千円）

科目		予算額	備考
報酬		7,840	会計年度任用職員報酬
旅費	普通旅費	508	中学校移動旅費、帰国旅費
需用費	消耗品	10	教材材料費
備品購入費	機械器具費	100	外国青年住宅家電
負担金	自治体国際化協会負担金	888	
合計		9,346	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

授業でネイティブスピーカーを活用することにより、生徒が生きた英語に触れることにより、外国語の学習内容の充実が図られる。

また、外国人との交流は、コミュニケーション能力の向上だけでなく、異文化に触れることができ、多様なものの見方や考え方があることに気づくことができる。

今後も継続的にALTを活用し、効果的な外国語授業の充実を図るとともに、生徒達の外国語学習への環境づくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	
一般財源	9,346
R4予算額	9,346
R3当初予算額	9,166
R3現計予算額	9,166
増減額	180

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,498	9,166
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	8,098	10,766
活動指標名	配置人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	2 単位 人	2 単位 人
単位当たりコスト　（円）	4,049,000	5,383,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	文化会館自主事業（映画上映会）

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

公民館活動とは別に個性的で魅力ある自主事業や各種教室を実施することで、多様化した趣味ニーズへの対応と文化・芸術の向上に寄与することを目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
事業	21	文化会館費

根拠条例等	宇陀市文化会館条例
総合計画	基本計画　４－４－２　芸術・文化の振興を図ります

R4年度事業の概要

昨年度は、オーケストラ演奏会にて音楽の提供、今年度は映画会にて地域住民に映画鑑賞の提供を行い、文化会館及び地域の活性化を図る。
上映する映画コンテンツとして
①一般向け映画（邦画・洋画等）
②子ど向け映画（アニメ等）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

本事業を通じて、これまで来館いただく機会の少なかった利用者に利用いただき、生涯学習・文化施設の利用が一層図られるよう啓発するほか、多様な価値観の中、市民ニーズに対応したイベントの開催につなげる。

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	172
委託料	553
合　計	725

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	725
一般財源	
R4予算額	725
R3当初予算額	730
R3現計予算額	730
増減額	▲ 5

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		730
従事職員数【人工】		0.40
人件費　（人工×8,000千円）		3,200
総事業費：人件費含む　（千円）		3,930
活動指標名	入場者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	185　単位　人
単位当たりコスト　（円）		21,243

特定財源の状況（単位：千円）

社会教育費雑入　725

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	文化会館設備修繕事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

文化会館は市民の文化・芸術の向上に寄与することを目指すとともに生涯学習の充実を図る施設として平成２年度に築造され３２年が経過しており、経年劣化による機器設備の損耗が進行しているエレベーター各主要部分の更新及び地下駐車場の防火シャッターの更新を行なう。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
事業	21	文化会館費

根拠条例等	宇陀市文化会館条例
総合計画	基本計画　４－４－２　芸術・文化の振興を図ります

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
エレベーター更新	11,000
地下防火シャッター更新	2,420
合　計	13,420

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

施設利用者
（H27年度）　19,051人　（H28年度）　16,996人
（H29年度）　19,046人　（H30年度）　20,595人
（R元年度）　18,464人　（R２年度）　5,062人

計画的に改修工事、修繕を行い、施設の安全を確保し地域に根付いた利用しやすい施設として管理・運営を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	11,000
一般財源	2,420
R4予算額	13,420
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	13,420

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

地域づくり推進基金繰入金　11,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	市民生涯学習支援事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的	市民が経験を生かして人生を豊かにするため、また、生涯学習社会の実現のための取組みとして、市民に向けた学習・経験の機会を提供することで、スポーツ・文化・芸術活動の振興を図り、市民の生涯学習の推進に寄与する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
事業	101	市民生涯学習支援事業

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の充実を図ります

R4年度事業の概要

〇スポーツ　・指導者講習会、子どもの体力向上指導
　　体験会　等
〇文化・芸術　・コンサート開催　等

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	36
役務費	5
委託料	1,838
合　計	1,879

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市民が学習・経験できる公演、講習会等をスポーツ・文化・芸術活動団体により開催し、市民の生涯学習に対する機運を醸成する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,879
一般財源	
R4予算額	1,879
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,879

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　1,879

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自主グループ合同発表会事業

所管課	公民館	（教育委員会事務局）

事業の目的

社会教育法に基づき、宇陀市内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種講座の開設を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費
事業	1	本庁公民館費

根拠条例等	宇陀市公民館条例
総合計画	基本計画　４－３－１　生涯学習環境の充実に取り組みます

R4年度事業の概要

（単位：千円）

節	項目	金額	内容
報償費	講師謝礼	130	
需用費	消耗品	50	会場準備品
	印刷製本費	40	案内チラシ
	食糧費	50	まつり用食材
役務費	郵送料	5	郵送料
	保険	20	イベント保険（1日）
	チラシ折込費用	32	広報等折込手数料
合　計		327	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

中央公民館各分館に所属する自主グループによる日頃の学習活動・練習成果を、地域を超えて1ヵ所で発表・披露の場を設けることにより、自主グループの交流と活性化及び合併15年を経過しての一体感の醸造を図り、また市民も参加できるイベント形式にすることにより、広く公民館活動へ興味を持っていただく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	327
一般財源	
R4予算額	327
R3当初予算額	340
R3現計予算額	340
増減額	▲ 13

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		240
従事職員数【人工】		0.05
人件費　（人工×8,000千円）		400
総事業費：人件費含む　（千円）		640
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	282　単位　人
単位当たりコスト　（円）		2,270

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　327

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	公民館講座開設事業

所管課	公民館	（教育委員会事務局）

事業の目的

社会教育法に基づき、宇陀市内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種講座の開設を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費
事業		

根拠条例等	宇陀市公民館条例
総合計画	基本計画　４－３－１　生涯学習環境の充実に取り組みます

R4年度事業の概要

（単位:千円）

区　分	内　容	金　額
中央公民館	報償費（講師謝礼）	230
大宇陀分館	報償費（講師謝礼）	444
菟田野分館	報償費（講師謝礼）	138
榛原分館	報償費（講師謝礼）	270
室生分館	報償費（講師謝礼）	420
合　計		1,502

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

令和3年度受講者数

①市民教養講座	93人
②入門講座	113人
③シニア学級	181人
④子ども学級	12人
⑤剪定教室	81人
⑥ゆる文字教室	96人
⑦英会話教室	72人
⑧手芸教室	63人
⑨エコクラフト教室	108人
⑩パソコン教室	61人
⑪身近な野草と健康料理教室	88人
⑫身体リセットヨガ教室	291人
計	1,259人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,502
R4予算額	1,502
R3当初予算額	1,328
R3現計予算額	1,328
増減額	174

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,320	700
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	9,320	8,700
活動指標名	受講者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,239 単位 人	1,259 単位 人
単位当たりコスト　（円）	7,522	6,910

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもフェスタ実行委員会補助金事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的	遊び体験を通じて仲間づくりや参加者の交流を深めるとともに、豊かな感性を育み、未来を担う宇陀市の子どもたちの健全育成に努める。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	3	青少年活動費
事業	101	青少年活動費（子どもフェスタ実行委員会補助金事業）

根拠条例等	宇陀市教育大綱　基本方針　２　地域全体で子どもを見守ろう
総合計画	基本計画　４－３－２　地域社会全体で子どもの育ちを支えます

R4年度事業の概要

実行委員会補助金　850千円

（単位：千円）

科　目	金額
負担金、補助及び交付金	850

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

子どもたちにより多くの遊び体験の場や交流の機会を提供し、規範意識や仲間意識を醸成するとともに、市内の親と子のふれあう機会を設け宇陀市の一体感を醸成する。

【これまでの実施例】
テーマ　つながれ心！　ひろがれ笑顔！
内　容　紙ひこうき大会・チャレンジランキング
・スポーツ体験　ドクターイエロー・音楽
コンサート・紙芝居

※令和2年度　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
※令和3年度　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	850
R4予算額	850
R3当初予算額	850
R3現計予算額	850
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	学校・地域パートナーシップ事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

青少年の規範意識や社会性の低下の要因として、親子のふれあいや信頼関係の希薄化、家庭や地域の教育機能の低下等が考えられるため、学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することでこれらを解消し、子ども自身の力を伸ばし、青少年の健全育成と地域の連帯、ふれあいを深めることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	3	青少年活動費
事業	102	青少年活動費（学校・地域パートナーシップ事業）

根拠条例等	宇陀市教育大綱　基本方針　２　地域全体で子どもを見守ろう
総合計画	基本計画　４－３－２　地域社会全体で子どもの育ちを支えます

R4年度事業の概要

地域学校協働活動事業
放課後子ども教室事業
地域未来塾事業

（単位：千円）

科　目	金額
報償費	2,592
旅費	8
需用費	1,517
役務費	118
合　計	4,235

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

●地域学校協働活動
　4中学校・6小学校
　登下校安全指導・環境整備等
●放課後子ども教室
　4中学校・6小学校
　平和学習、工作教室、文化体験　等
　未来を担う子どもたちを健やかに育むために、地域全体で教育に取り組む体制をつくり、地域全体の教育力の向上を目指す。
●地域未来塾（土曜教室・放課後学習）
　市内小学校6校において放課後学習を行い、学習能力の向上を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,822
市　債	
その他	
一般財源	1,413
R4予算額	4,235
R3当初予算額	4,381
R3現計予算額	4,381
増減額	▲ 146

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,481	3,900
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	4,281	4,700
活動指標名	学習支援実施率	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	80　単位　%	80　単位　%
単位当たりコスト　（円）	53,513	58,750

特定財源の状況（単位：千円）

学校・地域パートナーシップ事業補助金　2,822

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	指定文化財保存修理等助成事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的
市内の国・県・市指定文化財の保護事業として行う。 保存修理、設備点検、環境整備事業等の実施した団体に補助金を交付し指定文化財の保護を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	1	本庁文化財保護費

根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－１－１　歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します

R4年度事業の概要

指定文化財所有者の保存修理、設備点検、環境整備に対し補助金を交付する。

（単位：千円）

科　目	金額
負担金・補助及び交付金	3,616

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

指定文化財の管理、修理、復旧、公開、調査、その他文化財の保存及び防犯上緊急の措置を講じるための経費（国・県補助金を控除した額）を補助し、歴史的価値の高い指定文化財の保護を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,616
R4予算額	3,616
R3当初予算額	3,968
R3現計予算額	3,968
増減額	▲ 352

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,927	3,968
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	6,527	5,568
活動指標名	事業実施指定文化財	
活動指標の算式	補助文化財数	
活動指標の実績（見込）	18　単位　件	19　単位　件
単位当たりコスト　（円）	362,611	293,053

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	民族文化財伝承事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的	県・市指定文化財の伝承活動に対し補助金交付を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	1	本庁文化財保護費

根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－１－１　歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します

R4年度事業の概要

各地域の歴史・風土の中で育まれた伝統文化や祭、民族行事、郷土芸能等の保存または後継者を担っている団体に活動補助金を交付する。

（単位：千円）

科　目	金額
負担金・補助及び交付金	180

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

文化財愛護団体への活動補助金により伝承事業が継続されている。

・市指定文化財
　「大野いさめ踊り」
　「田口水分神社の獅子舞」
・県指定文化財
　「野依のオンダ」
　「平尾のオンダ」
　「室生の獅子神楽」
　「龍口の獅子舞」

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	180
R4予算額	180
R3当初予算額	180
R3現計予算額	180
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	60	153
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	860	953
活動指標名	事業実施指定文化財	
活動指標の算式	補助文化財数	
活動指標の実績（見込）	3　単位　件	6　単位　件
単位当たりコスト　（円）	286,667	158,833

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物保存事業 向淵スズラン群落再生事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

室生向淵にあるスズランの自生群落は、国の天然記念物に指定されている。
当該天然記念物保存管理計画に基づき管理目標を定めて観察と管理を行うとともに一般来訪者に公開し豊かな自然を体験してもらう。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	3	天然記念物保存事業費

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　５－１－１　豊かで美しい自然環境を保全・活用します

R4年度事業の概要

向淵スズラン群落再生事業指導委員会の指導のもとに分布調査、生育調査、増殖試験等を実施する。

（単位：千円）

科目	予算
報償費	7
旅　費	34
委託料	561
合　計	602

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

国指定の天然記念物向淵スズラン群落を管理することにより、指定理由である自生の南限としての価値を維持すると共に、一般に広く公開することにより市の活性化に資することを目標とする。天然記念物に指定された当時（S5. 11）には約3万㎡の指定地に、密生した場所でも1㎡あたり平均45株しかなかった。　平成8・9年度の減少原因調査では、指定地内での生育量が約5，500株であることが明らかとなった。平成21年度からはスズラン群落の状況調査等を継続して実施しており、令和3年調査では、「タヌキヤブ地区」で約280㎡の中に約50，000株が生育し、生育密度は「オクシバ」地区で9㎡の中に約13株となっている。タヌキヤブ地区で個体数は増加傾向にある。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	602
R4予算額	602
R3当初予算額	591
R3現計予算額	591
増減額	11

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	550	561
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,350	1,361
活動指標名	現年自主株数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	47,000 単位 株	50,000 単位 株
単位当たりコスト　（円）	29	27

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物保存事業カザグルマ自生地再生事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

大宇陀小附所在の「カザグルマ自生地」は、自生地の北限として貴重である。令和3年度に生育環境の整備を図り、カザグルマ個体群の調査を実施した。事業を継続して行い、個体群の保護に努める。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	3	天然記念物保存事業費

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　５－１－１　豊かで美しい自然環境を保全・活用します

R4年度事業の概要

カザグルマの生育環境の維持に努めるとともに、個体群のモニタリング調査を実施し、個体管理を行う。

（単位：千円）

科目	予算
報償費	14
需用費	50
委託料	220
合計	284

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

カザグルマのモニタリング調査は継続して行っており、各個体が生育するようササの刈り取りや常緑樹の剪定等周辺環境を改善し、個体数の回復と増殖、安定した植生管理を行う。

前年度の高木の剪定により照度が改善された。今後、分布調査と保存対策調査を実施していく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	284
R4予算額	284
R3当初予算額	2,363
R3現計予算額	2,363
増減額	▲ 2,079

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	220	2,363
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,020	3,163
活動指標名	現年自主株数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	27 単位 個体	40 単位 個体
単位当たりコスト　（円）	37,778	79,075

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

宇陀市内のオオサンショウウオが棲息している場所は、室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川などで確認されている。平成24年度からは、三重県教育委員会・奈良県教育委員会が策定した「特別天然記念物オオサンショウウオ保護管理指針」に基づき保護調査を実施し、日本産であれば、再び元の河川に放流し固有種の存続に努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	3	天然記念物保存事業費

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　５－１－１　豊かで美しい自然環境を保全・活用します

R4年度事業の概要

オオサンショウウオの棲息が確認されている室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川を中心として計画的に保護調査（分布調査・生息生育調査）を実施する。DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、中国産・雑種である場合は、一時保護を行い、河川には放流しないこととする。

（単位：千円）

科目	予算
報償費	30
旅費	24
需用費	12
役務費	6
委託料	2,100
使用料	9
負担金・補助金	4
合計	2,185

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市内の特別天然記念物オオサンショウウオ（日本産）の保護を行うとともに、各調査個体の基礎資料の蓄積を図り、市民等に市内の河川に特別天然記念物オオサンショウウオ（日本産）が棲息することを周知する。

計画的に保護調査を実施することにより、宇陀市内のオオサンショウウオの棲息状況を明らかにし、中国産・雑種のオオサンショウウオを別施設（名張市に委託）で一時保護するとともに、日本産のオオサンショウウオの保護対策を講じる資料を収集する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	1,075
県費	322
市債	
その他	
一般財源	788
R4予算額	2,185
R3当初予算額	2,178
R3現計予算額	2,178
増減額	7

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,084	2,100
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,884	2,900
活動指標名	保護捕獲個体数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	51 単位 個体	50 単位 個体
単位当たりコスト　（円）	56,549	58,000

特定財源の状況（単位：千円）

天然記念物調査再生事業費補助金
（国）　1,075
（県）　322

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

宇陀市松山重伝建地区の歴史的町並みの特性を回復、維持するため、重伝建審議会にてその方策を検討し、伝建地区内の重要な構成要素である伝統的建造物（伝建物）の「修理」、及びそれ以外の建造物（非伝建物）の「修景」に対して補助金を交付し、修理と修景を共に推進することにより、町並みの価値を維持し、高めることを目的とする。これらをもって市民が誇りと愛着をもったまちづくりの実行に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	21	まちなみ保存整備事業費

根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－１－１　歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します

R4年度事業の概要

令和4年度は、町家等の「修理」「修景」に対する補助11件を実施予定。
また、防災計画の一部を改定するため伝建審議会に専門部会を設置するとともに、松山地区の耐震対策を中心に、建物調査を実施し、見直しを図っていく。

（単位：千円）

科目	予算
報　酬	76
旅　費	139
需用費	662
役務費	12
委託料	3,800
使用料・賃借料	29
負担金・補助金	29,650
合　計	34,368

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀松山重要伝統的建造物群保存地区（重伝建地区）は、奈良県下の3ヵ所のうちのひとつであり、江戸後期から昭和戦前の建築物が数多く残り、「商家町」としての貴重な歴史的景観を形成している。この歴史的景観を後世に引き継ぐとともに、宇陀松山城跡と伝建地区を一体的に捉えて整備することにより、当該地域のみならず宇陀市の活性化に資することを目的とする。
保存計画や防災計画に基づき調査・修理・防災・公開活用等の事業を継続的に実施し歴史的な町並み景観の維持・向上を図っている。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	21,561
県　費	3,317
市　債	
その他	1,692
一般財源	7,798
R4予算額	34,368
R3当初予算額	23,007
R3現計予算額	23,007
増減額	11,361

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	60,336	23,007
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	68,336	31,007
活動指標名	事業実施率	
活動指標の算式	単年度事業実施件数/単年度計画件数	
活動指標の実績（見込）	100　単位　%	100　単位　%
単位当たりコスト　（円）	683,360	310,070

特定財源の状況（単位：千円）

重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金
（国）　21,561
（県）　3,317
ふるさと応援基金繰入金　1,692

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城で希な事例である。この城跡を保存するとともに、宇陀市に存する貴重な歴史遺産として来訪者に公開するため城跡へのアクセス道路も完了し、今後は当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助となる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	23	史跡宇陀松山城跡整備事業

根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－１－１　歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します

R4年度事業の概要

宇陀松山城跡の草刈り等維持管理業務。
史跡指定地の公有化に向けた協議を進める。

（単位：千円）

科目	予算
旅　　費	96
役 務 費	448
委 託 料	1,614
使用料・賃借料	40
合　　計	2,198

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市内には中世に宇陀三将と呼ばれる澤氏、芳野氏、秋山氏の居城跡があるが、詳細な調査が実施され史跡指定されているのは当該宇陀松山城跡だけである。これを市のシンボルの一つとして活用することにより市の活性化に資することを目標とする。整備範囲は公有地化を行った範囲を中心に、城跡への登城道部分を対象としている。平成18年7月に国史跡指定を受け面積は67,667㎡と広大であり、そのうち総石垣つくりの約22,450㎡の公有化を実施している。平成29年に史跡宇陀松山城跡は「続日本100名城」に選定されたが、同年の台風21号の豪雨により城跡の法面が大きく崩落したため、現在は災害復旧事業を優先し進めている。

城跡の保全のため、史跡指定地の拡大を行い令和2年11月に追加指定され、指定を受けている面積は、80,588㎡となった。今後は公有化を図っていく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,198
R4予算額	2,198
R3当初予算額	15,221
R3現計予算額	15,221
増減額	▲ 13,023

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,487	1,714
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,087	3,314
活動指標名	整備率	
活動指標の算式	単年度整備面積/目標整備面積	
活動指標の実績（見込）	1　単位　%	1　単位　%
単位当たりコスト　（円）	3,087,000	3,314,000

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市子ども読書活動推進事業

所管課	図書館	（教育委員会事務局）

事業の目的

宇陀市子ども読書活動推進計画に基づき、図書館と保育園、幼稚園等・小中学校及びボランティア団体等の各機関が連絡を図りながら、より良い読書環境のもと、子どもと本の出会いを促し、子ども達の学力向上と読書習慣の形成を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	5	図書館費
事業	1	図書館費

根拠条例等	宇陀市教育大綱　基本目標①社会人として「よりよく生きる力」を育てよう
総合計画	基本計画　４－３－１　生涯学習環境の充実を図ります

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
報酬（学校図書室支援に係る職員分）	1,020
報償費	32
印刷製本費	96
団体貸出配送業務委託料	347
図書館フェスティバル事業委託料	235
合　計	1,730

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

子どもと子育て世代の利用者を中心に、絵本ライブを核としたイベントや講座の開催、またボランティア団体との連携によるおはなし会などを行い、子どもたちが本に親しむ機会を提供することにより、読書意欲と読書習慣の向上を目指す。

また、保育園、幼稚園等や小中学校への読書支援・技術支援を拡充し、読書活動の推進を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,730
R4予算額	1,730
R3当初予算額	872
R3現計予算額	872
増減額	858

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	296	540
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	16,296	16,540
活動指標名	児童書貸出冊数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	39,874　単位　冊	50,358　単位　冊
単位当たりコスト　（円）	409	328

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	街なみ環境整備事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的	宇陀松山地区重要伝統的建造物群保存地区を質の高い歴史的な街なみとして景観を保存するとともに、そこに暮らす人々が住みやすい住環境を整備する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	6	街なみ環境整備事業費
事業	20	街なみ環境整備事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－１－１　歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します

R4年度事業の概要

宇陀松山地区の街路灯（水銀灯）をLED化し長寿命化・省エネ化を図る。

（単位：千円）

科目	予算
需用費	2,099

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和4年度施工
LED交換　11本
自動点滅器交換　3台

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	1,900
その他	
一般財源	199
R4予算額	2,099
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	2,099

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

合併特例債　1,900

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	人権教育関係事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

地域、家族、職場、学校、その他の様々な場を通じて、市民がその発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法を採用し、人権教育・人権啓発事業を行い、人権が尊重される社会の実現を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	7	人権教育推進費
事業	1	人権教育推進費

根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等
総合計画	基本計画　４－１－１　一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

（単位：千円）

項　目	金額
会計年度任用職員人件費	3,366
人権セミナー講師謝礼	80
各種事業消耗品、団体機関誌等購読料	86
旅費、事業案内通知	14
研修会参加バス運行業務委託料	84
教材用視聴覚教材購入費	176
各種研修会等参加負担金	382
市人権教育推進協議会補助金	2,798
関係機関団体負担金、分担金	45
合　計	7,031

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

人権が尊重される社会を構築していく上で、人権教育は大きな役割を担っていることから、人権が尊重される社会や地域を築く人間の育成を目指すため、さまざまな活動を通じて人権教育を推進する。

・指導者、リーダーの養成のためのセミナー開催
・宇陀市人権教育推進協議会の運営
・各地区人推協（人推委員会）の地区別懇談会、人権イベント等のアドバイスや人的・物的協力
・奈良県人権教育推進協議会等による学習会、研修会への参加

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	80
市　債	
その他	
一般財源	6,951
R4予算額	7,031
R3当初予算額	6,590
R3現計予算額	6,590
増減額	441

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,210	3,237
従事職員数【人工】	1.50	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	18,210	11,237
活動指標名	人権セミナー受講延べ人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	82　単位　人
単位当たりコスト　（円）		137,037

特定財源の状況（単位：千円）

人権啓発活動委託金　80

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
1. 人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀シティマラソン実行委員会補助金事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的
○マラソン大会：宇陀の豊かな自然の中で、参加者の健康維持・増進を目指し、参加者相互の親睦と交流を深めると共に、市の活性化と青少年の健全な育成を目指す。 ○プレイベント：スポーツアスリート等による指導や実技を通して、地域の方々（子ども達）にスポーツの楽しさを知ってもらい健康増進と運動意欲を高めること、イベントを通じて地域住民同士の交流を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費
事業	1	本庁保健体育総務費

根拠条例等	宇陀市社会体育振興事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の充実を図ります

R4年度事業の概要

実行委員会補助金　1,900千円
（マラソン大会運営費1,600千円＋プレイベント運営費300千円）

（単位：千円）

科　目	金額
負担金、補助及び交付金	1,900

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

参加選手やボランティアスタッフ（約450名）が、「走ろう宇陀！ふれあう心」をスローガンに、本大会を通じて、互いの親睦を図り、市の一体感を醸成していくと共に、市外また全国より多数の参加選手を迎え、市総合計画「まちづくり基本方針」において掲げられている「交流人口の増加」にも貢献していくことを目標とする。さらにウェルネスシティ宇陀市の実現を目指す。

※新型ｺﾛﾅｳｨﾙｽ感染拡大防止のため中止
第13回（R1年度）令和2年3月8日（日）中止
第14回（R2年度）令和3年3月7日（日）中止
第15回（R3年度）令和4年3月6日（日）中止

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	300
一般財源	1,600
R4予算額	1,900
R3当初予算額	1,900
R3現計予算額	1,900
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

ふるさと応援基金繰入金　300

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自転車のまちづくり事業（近畿高校総体事業）

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

スポーツ等を通じた健康づくり事業を支援することにより、自然・観光・地域力を活かし、自転車ロードレース参加者に「おもてなし」で、宇陀市のPRにつなげることを目的とする。
また、教育活動の一環として、高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費
事業	101	本庁保健体育総務費（自転車のまち事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の充実を図ります

R4年度事業の概要

近畿総体（自転車ロードレース）
スティックバルーン代　100千円
会場環境整備に伴う警備員　248千円

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	100
委託料	248
合　計	348

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

・近畿総体（自転車ロードレース）については、継続的に実施し、全国に自転車競技開催地「奈良県宇陀市」と知られることを目標とする。
・スポーツの振興によりウェルネスシティの一翼を担う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	348
R4予算額	348
R3当初予算額	330
R3現計予算額	330
増減額	18

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		237
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		1,837
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	自転車のまちづくり事業（ツアーオブ奈良まほろば開催負担金）

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的	スポーツ等を通じた健康づくり事業を支援することにより、自然・観光・地域力を活かし、サイクリングツアー参加者に「おもてなし」で、宇陀市のPRにつなげることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費
事業	101	本庁保健体育総務費（自転車のまち事業）

根拠条例等	宇陀市教育大綱　基本方針　４　「郷土」を誇り、人権文化を創造しよう
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の充実を図ります

R4年度事業の概要	○サイクリングツアー 約70kmコース（3コース）のサイクリングツアー ◇山添・奈良コース　◇曽爾・御杖コース ◇宇陀・東吉野コース □主催　ツアー・オブ・奈良・まほろば実行委員会 □共済　奈良県・宇陀市・宇陀市教育委員会・山添村・山添村教育委員会・曽爾村・曽爾村教育委員会・御杖村・御杖村教育委員会・東吉野村・東吉野村教育委員会・奈良市

（単位：千円）

科　目	金額
負担金、補助及び交付金	300

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	奈良県大和高原地域の豊かな自然、地域の観光資源を活用し、広域的な周遊観光の促進による地域活性化を図る。 宇陀市の資源（人・食・観光等）を活用した参加者への「おもてなし」を通じ、イベント終了後においても参加者がリピーターとして訪れていただくことができるよう、積極的に市のPRを行う。 令和3年度 実施の方向で進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、急遽中止。申込者に記念品を送付。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	300
R4予算額	300
R3当初予算額	300
R3現計予算額	300
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		150
従事職員数【人工】		0.03
人件費　（人工×8,000千円）		240
総事業費：人件費含む　（千円）		390
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	大宇陀体育館屋根（雨漏り）調査事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

大宇陀体育館は屋根の経年劣化による雨漏りが発生しており、部分修繕を重ねてきたものの改善していないことから、専門業者に調査を依頼し、改善の方法を検討する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費
事業	1	本庁体育施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の充実を図ります

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
調査業務委託料	3,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

大宇陀体育館において年間約500件の利用があり、今後も安全・安心に施設を利用してもらうため、不具合箇所の修繕を行い、市民の体力・健康づくり等に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,000
R4予算額	3,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	3,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	大人のための運動教室

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的
運動をはじめたいと思っている人、または運動の必要性がある人が運動実践を体験できると共に、定期開催することにより運動の習慣化へとつなげていく。

根拠条例等	宇陀市社会体育施設条例
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

宇陀市民の20歳以上の男女を対象とした運動教室の実施

（単位：千円）

科　目	
講師謝礼	2,832
消耗品	63
合　計	2,895

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

運動教室を定期的に開催することによって、市民の運動の習慣化へとつなげていく。

○リラックスヨガ
○エアロビクス
○ピラティス
○膝・腰機能改善ウォーキング
○筋力・体力アップ体操

※令和3年度4月～6月新型コロナウイルスの影響により中止。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費
事業	4	ウェルネスシティ推進費

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,320
一般財源	▲ 1,425
R4予算額	2,895
R3当初予算額	2,358
R3現計予算額	2,358
増減額	537

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,471	1,495
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,871	3,895
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	147 単位 人	170 単位 人
単位当たりコスト　（円）	26,333	22,912

特定財源の状況（単位：千円）

社会福祉費雑入　4,320

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新学校給食センター建設事業

所管課	学校給食センター	（教育委員会事務局）

事業の目的

本市の将来を担っていく重要な存在である子どもたちが、健やかに成長できるために安全で安心な学校給食を提供する為、老朽化している学校給食センターの建替えを行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	7	学校給食費
目	1	学校給食費
事業	1	学校給食費

根拠条例等	宇陀市立学校給食センター条例・学校給食法
総合計画	基本計画　４－２－２　児童生徒の教育環境を整えます

R4年度事業の概要

新学校給食センター建設事業に伴う、実施設計に基づき工事をおこなう。

（単位：千円）

科　目	内　訳	金額
需用費	消耗品	100
役務費	建設に係る申請手数料	472
	旧野依小学校廃棄物処理手数料	3,696
委託料	工事監理業務	6,618
	旧野依小学校廃棄物処理業務委託料	462
工事請負費	建設工事一式	324,485
合　計		335,833

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

学校給食センターの建替えにより、子どもたちに安全で安心な学校給食の提供を行う。

スケジュール　R4～R6　建設工事

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	323,000
その他	
一般財源	12,833
R4予算額	335,833
R3当初予算額	65,497
R3現計予算額	65,497
増減額	270,336

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		15,388
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		16,188
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

合併特例債　323,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	学校給食地産地消促進事業

所管課	学校給食センター	（教育委員会事務局）

事業の目的

元気な子どもづくりの推進のため「顔が見え、話ができる」市内業者によって作られた。新鮮で安全な食材が確保できるとともに、園児・児童・生徒が地域の自然・食文化・産業など、食材の生産・流通にあたる人たちの努力を身近に感じ、心豊かで健康な生活の基礎を養うため又、生産者には学校給食に対する理解を深めることにより、学校と地域との連携・協力関係を強化する目的で、学校給食における地産地消を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	7	学校給食費
目	1	学校給食費
事業	101	学校給食費（学校給食地産地消促進事業）

根拠条例等	宇陀市学校給食センター条例
総合計画	基本計画　４－２－１　児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます

R4年度事業の概要

地元産賄材料購入費（野菜・きのこ類）　1,500千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

学校給食地産地消率の増減

学校給食地産地消率の推移（野菜・きのこ類の重量比較）単位：kg

年　度	全重量	市内産重量	地産地消率（%）
平成25年度	54,327.0	5,502.9	10.13
平成26年度	49,906.7	5,266.3	10.55
平成27年度	48,571.3	6,121.8	12.60
平成28年度	43,993.2	8,440.2	19.19
平成29年度	41,965.5	13,590.2	32.38
平成30年度	42,811.5	13,891.5	32.45
令和元年度	38,268.9	12,040.8	31.46
令和2年度	35,321.2	13,225.8	37.44

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,500
R4予算額	1,500
R3当初予算額	1,500
R3現計予算額	1,500
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,500	1,500
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,300	2,300
活動指標名	学校給食地産地消率（野菜・きのこ類の重量比較）	
活動指標の算式	市内産重量/全重量	
活動指標の実績（見込）	37.44　単位　%	37.00　単位　%
単位当たりコスト　（円）	61,432	62,162

特定財源の状況（単位：千円）

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業区分	継続	事業名	住宅新築資金等貸付事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

歴史的社会的理由により、生活環境等の安定向上が阻害されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に基づき貸付を行っていた「住宅新築資金」、「宅地取得資金」、「住宅改修資金」について、貸付を行った資金を公正で適正かつ効率的に回収する。

宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合規約
総合計画	基本計画　４－１－１　一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します

R4年度事業の概要

貸付制度は平成13年度で終了されたが、その後の償還等に係る事務を行っている。公正で効率的に償還を進めるため、平成17年1月に設立された奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合に加入し、管理組合からの返戻金をもって、地方債の元利償還金を返済する会計処理を行うため、特別会計で処理している。

回収管理組合負担金	5,798 千円
事務費	21 千円
元金償還金	5,696 千円
利子償還金	85 千円
計	11,600 千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

○令和3年度　貸付金回収見込　（R3.11.30状況で算出）　（単位：円）

	調定額 A	収入額 B	不納欠損 C	未済額 A－B－C
現年度分	4,211,306	2,033,535	0	2,177,771
滞納繰越分	405,135,960	9,575,360	0	395,560,600
合計	409,347,266	11,608,895	0	397,738,371

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	1
市　債	
その他	11,599
一般財源	
R4予算額	11,600
R3当初予算額	15,900
R3現計予算額	287,228
増減額	▲ 4,300

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	292,463	282,028
従事職員数【人工】	0.40	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	295,663	284,428
活動指標名	住宅新築資金等貸付金残債残高	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	410,423 単位 千円	397,739 単位 千円
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

償還推進費補助金	1
一般会計繰入金	5,798
回収管理組合返戻金	5,801

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　営霊苑事業特別会計

事業区分	継続	事業名	霊苑事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

宇陀市営霊苑事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

事業の目的

宇陀市営赤人霊苑は、昭和57年4月に開苑以後、平成15年に拡張工事を行い、全体で1,104区画、4,128聖地の事業規模となっている。赤人霊苑は、墓地にとって最も重要な永続性が保証され、永代使用料や年間管理料が比較的安く、使用者が安心して利用できるよう霊苑の運営を行う。

根拠条例等	宇陀市営霊苑条例
総合計画	基本計画　５－２－２　生活衛生環境の向上を図ります

R4年度事業の概要

霊苑の利用者が安心して利用できるように、墓地の適正な管理及び周辺の清掃等環境美化を促進する。（単位：千円）

科　目	金額
人件費	8,544
需用費	1,194
役務費	330
委託料	1,201
使用料及び賃借料	5
工事請負費	816
積立金	2
償還金、利子及び割引料	3,008
予備費	500
合　計	15,600

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

墓地使用者の立場になって管理運営を行い、安心して気持ちよく利用できる霊苑運営を行う。
令和2年度末現在の使用区画数は768区画であり約69.6%の使用率となっている。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	2
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2
一般財源	15,596
R4予算額	15,600
R3当初予算額	20,300
R3現計予算額	20,300
増減額	▲ 4,700

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	11,383	20,300
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	19,383	28,300
活動指標名	使用区画数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	768 単位 区画	750 単位 区画
単位当たりコスト　（円）	25,238	37,733

特定財源の状況（単位：千円）

霊苑手数料　2
霊苑基金利子　2

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者療養給付費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

国民健康保険の一般被保険者が、疾病・負傷により保険医療機関等で診療を受けた場合、市は国保連合会を通して、保険医療機関等へ概ね7割の療養給付費を支払う。これにより誰もが安心して医療を受けることができる。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	1	療養諸費
目	1	一般被保険者療養給付費
事業	1	一般被保険者療養給付費

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険税条例
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要

国保連合会からの請求に基づき、国保一般被保険者の入院、入院外、歯科、調剤、食事療養、訪問看護に係る費用から一部負担金を除いた概ね7割の療養給付費を支払う。

一人当たり保険給付費
300,220円×8,088人＝2,428,179,360円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

各年度の療養給付費

	H31 実績	R2 実績	R3 見込
一般被保険者数（平均）	8,334	8,156	8,131
療養給付費（千円）	2,413,959	2,226,659	2,553,754
1人当たり療養給付費（円）	289,652	273,009	314,076

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,424,880
市　債	
その他	3,300
一般財源	
R4予算額	2,428,180
R3当初予算額	2,553,754
R3現計予算額	2,553,754
増減額	▲ 125,574

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,226,659	2,553,754
従事職員数【人工】	0.65	0.65
人件費　（人工×8,000千円）	5,200	5,200
総事業費：人件費含む　（千円）	2,231,859	2,558,954
活動指標名	平均一般被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	273,646	314,716

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（普通交付金）　2,424,880
諸収入　3,300

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者療養費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	国保一般被保険者に対して療養費を払い戻すことで、被保険者の医療費負担の軽減を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	1	療養諸費
目	3	一般被保険者療養費
事業	1	一般被保険者療養費

根拠条例等	国民健康保険法
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要

一般被保険者における柔道整復施術、はり・きゅう、マッサージ施術及び補装具等の購入に係る費用等の一部を支給する。

一人当たり支給額3,000円×8,088人＝24,264,000円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

一般被保険者療養費

	H31 実績	R2 実績	R3 見込
一般被保険者数（平均）	8,334	8,156	8,131
療養費（千円）	22,260	22,196	24,291
1人当たり療養費（円）	2,671	2,721	2,987

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	24,264
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	24,264
R3当初予算額	24,291
R3現計予算額	24,291
増減額	▲ 27

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	22,196	24,291
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	22,996	25,091
活動指標名	平均一般被保険者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,820	3,086

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（普通交付金）
24,264

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者高額療養費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

国保一般被保険者が高額な医療費を支払った場合に、その経済的負担を軽減するために1ヵ月の負担限度額を超えた金額を支払う。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	2	高額療養費
目	1	一般被保険者高額療養費
事業	1	一般被保険者高額療養費

根拠条例等	国民健康保険法
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要

高額医療に該当した国保一般被保険者に対して、1ヵ月単位で通知し、申請があった者に対して自己負担限度額を超えて支払った金額を支給する。

高額療養費　44,993円×8,088円＝363,903,384円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

一般被保険者高額療養費

	H31 実績	R2 実績	R3 見込
一般被保険者数（平均）	8,334	8,156	8,131
高額療養費（千円）	363,879	334,681	376,665
1人当たり高額療養費（円）	43,662	41,035	46,325

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	363,904
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	363,904
R3 当初予算額	376,665
R3 現計予算額	376,665
増減額	▲ 12,761

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	334,681	376,665
従事職員数【人工】	0.70	0.70
人件費　（人工×8,000千円）	5,600	5,600
総事業費：人件費含む　（千円）	340,281	382,265
活動指標名	平均一般被保険者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	41,722	47,013

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（普通交付金）
363,904

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険出産育児一時金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	国民健康保険被保険者の出産に際し、その費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	4	出産育児諸費
目	1	出産育児一時金
事業	1	出産育児一時金

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険税条例
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	国保の被保険者が出産したときに、出産育児一時金42万円（※1）を支給する。妊娠12週（85日）以降であれば、死産や流産でも支給し、原則として、国保から医療機関などに直接支払う。（直接支払制度） ※1：産科医療補償制度加算対象でない場合は、40.4万円を支給する。（H27年1月改正） @420,000円×20人＝8,400,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	各年度の状況 平成26年度　34件　14,220千円 平成27年度　37件　14,418千円 平成28年度　33件　13,796千円 平成29年度　35件　14,652千円 平成30年度　26件　10,871千円 平成31年度　18件　7,560千円 令和 2年度　16件　6,720千円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,800
市　債	
その他	5,600
一般財源	
R4予算額	8,400
R3当初予算額	8,400
R3現計予算額	8,400
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,720	8,400
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	7,520	9,200
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	922	1,131

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（普通交付金）　2,800
一般会計繰入金　5,600

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険葬祭費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	国保被保険者が死亡したとき、葬儀を執り行った方の申請により葬祭費を支給し、費用軽減を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	5	葬祭諸費
目	1	葬祭費
事業	1	葬祭費

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険税条例
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	国保被保険者が死亡したとき、葬儀を執り行った方の申請により葬祭費3万円を支給する。 @30,000×70人＝2,100,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	各年度の状況 平成26年度　71件　2,130,000円 平成27年度　56件　1,680,000円 平成28年度　62件　1,860,000円 平成29年度　42件　1,260,000円 平成30年度　59件　1,770,000円 平成31年度　49件　1,470,000円 令和 2年度　46件　1,380,000円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,100
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	2,100
R3当初予算額	2,100
R3現計予算額	2,100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,380	2,100
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,180	2,900
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	267	357

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（普通交付金）
2,100

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険傷病手当金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症に感染するなど一定の要件を満たした国民健康保険に加入している被用者（給与の支払いを受けている者）に対して傷病手当金を支給する。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	6	傷病手当金
目	1	傷病手当金
事業	1	傷病手当金

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険税条例
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要	(1)対象者は、被用者で新型コロナウイルス感染症に感染した者または発熱等の症状が有り感染が疑われる者 (2)支給期間は、労務に服することができなくなった日から起算して3日経過した日から労務に服することができない期間 (3)支給額は、直近の継続した3月間の給与収入の合計額を就労日数で除した金額×2／3×日数（給与等の全部又は一部を受けることができる期間を除く） (4)適用期間は、令和2年1月1日から規則で定める日の間で療養のため労務に服することができない期間（ただし、入院が継続する場合最長1年6ヵ月まで）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和3年度実績なし

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	100
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	100
R3当初予算額	100
R3現計予算額	100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	80	80
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	5,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	10	16

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（特別交付金）
100

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険事業費納付金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的
「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、国保運営の中心的な役割を担うこととなった。このことにより、都道府県は市町村が支払う保険給付費の全額を保険給付費交付金として支払い、市町村はその財源の一部として納付金を納付する。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	国民健康保険事業費納付金
項		
目		
事業		

根拠条例等	国民健康保険法
総合計画	基本計画　１－２－３　医療費の助成による安心できる暮らしを実現します

R4年度事業の概要
県単位化により、県全体の保険給付費の総額から公費等を差し引いた額が各市町村に納付金として割り当てられる。その際、市町村ごとに標準保険料率を算定し提示されるため、それを元に賦課徴収し、納付金として納付する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
奈良県では、同じ所得・世帯構成であれば県内のどこに住んでも保険料水準が同じことを目標に納付金の算定方法を導入する。 国保事業費納付金と保険給付費等交付金の仕組みにより、大幅に保険給付費が増加しても財政運営ができるようになる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	157,750
市　債	
その他	238,605
一般財源	715,671
R4予算額	1,112,026
R3当初予算額	747,473
R3現計予算額	747,473
増減額	364,553

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	700,496	747,473
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	702,096	749,073
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	86,083	92,126

特定財源の状況（単位：千円）
一般会計繰入金　238,605 保険給付費等交付金（特別交付金）　157,750

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保健事業（疾病予防）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的
レセプト点検やジェネリック医薬品の使用促進により、医療費の適正化を図る。 人間ドック・脳ドック受診費用を助成することにより、被保険者の健康増進、疾病の早期発見・早期治療を促す。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	保健事業費
項	1	保健事業費
目	1	疾病予防費
事業	1	疾病予防費

根拠条例等	国民健康保険法
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

	H30	R1	R2
人間ドック受診者数	396	388	370
脳ドック受診者数	187	172	193
医療費通知件数	26,495	20,185	19,604
ジェネリック差額通知件数	－	－	－

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

報酬	1,569	会計年度任用職員
職員手当等	163	会計年度任用職員
旅費	51	会計年度任用職員
需用費	238	ジェネリック希望シール等
役務費	742	結核・精神データ処理手数料等
委託料	27,968	人間ドック・脳ドック委託料等
使用料及び賃借料	11	コピー使用料
負担金	436	連合会ネットワーク関連負担金
合計	31,178	

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	7,982
市　債	
その他	
一般財源	23,196
R4予算額	31,178
R3当初予算額	27,276
R3現計予算額	27,276
増減額	3,902

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	17,168	25,542
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	19,168	27,542
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,350	3,387

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（特別交付金）
7,982

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定健康診査事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備軍を早期に発見し、保健指導を行うことで、生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図ることを目的とする。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	保健事業費
項	2	特定健康診査等事業費
目	1	特定健康診査等事業費
事業	1	特定健康診査費

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要	保健センターでの集団健診を中心に、健診受診率の向上をめざし、下記の施策を推進する。 【特定健康診査関係】 ・電話や文書による特定健診の受診勧奨 ・Webによる健診申込 ・健診啓発ポスターの作成 ・歯周病健診 ・お早め健診

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

	H30	R1	R2
対象者数（40歳以上）	6,417	6,202	6,136
受診者数	2,015	2,044	1,868
受診率（法定報告分）	31.4%	33.0%	30.4%

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	17,307
市　債	
その他	634
一般財源	12,949
R4予算額	30,890
R3当初予算額	30,287
R3現計予算額	30,287
増減額	603

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	15,817	28,210
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	17,817	30,210
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,185	3,715

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（特別交付金）　17,307
連合会補助金　634

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定保健指導事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的
健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備軍を早期に発見し、保健指導を行うことで生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	保健事業費
項	2	特定健康診査等事業費
目	1	特定健康診査等事業費
事業	2	特定保健指導費

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－１－２　健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します

R4年度事業の概要

- さらっとヘルシー教室
- 特定保健指導業務委託（来所型）
- 糖尿病性腎症保健指導事業
- ロコモティブシンドローム予防のための運動指導
- 節酒禁煙指導
- 運動教室利用助助成事業

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

	H30	R1	R2
対象者数	287	225	212
指導支援修了者数	70	98	87
指導支援終了率	24.3%	43.6%	41.0%

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	243
市　債	
その他	
一般財源	2,562
R4予算額	2,805
R3当初予算額	2,525
R3現計予算額	2,525
増減額	280

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,100	2,525
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	3,100	4,525
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績（見込）	8,156 単位 人	8,131 単位 人
単位当たりコスト　（円）	380	557

特定財源の状況（単位：千円）

保険給付費等交付金（特別交付金）
243

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　国民健康保険事業特別会計（直診）

事業区分	継続	事業名	宇陀市国民健康保険直営診療所事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所を東里地域、田口地域に設置している。

過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり交通の便も悪く、総合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき地診療所において一次診療を行い、早期に病気の原因を見極めて、高度な医療が必要な場合は、宇陀市立病院と連携を図り、早期治療ができるよう医療体制の充実を促進する。

宇陀市国民健康保険事業特別会計（直診）予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市国民健康保険直営診療所条例、宇陀市国民健康保険直営診療所管理運営規則
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要

単位：千円

歳入		歳出	
診療収入	47,251	総務費	52,543
使用料及び手数	375	医療費	27,309
県支出金	0	公債費	1,147
繰入金	31,347	予備費	1
諸収入	2,026		
繰越金	1		
計	81,000	計	81,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

	R01	R2
診療収入	37,782,784 円	38,660,093 円
使用料及び手数料	273,631 円	159,460 円
県支出金	588,000 円	2,400,000 円
繰入金	28,379,222 円	32,045,124 円
諸収入	1,343,677 円	3,573,498 円
市債	0 円	0 円
繰越金	7,018,730 円	11,601,809 円
歳入合計	75,386,044 円	88,439,984 円
総務費	41,003,882 円	58,091,882 円
医療費	21,623,131 円	23,223,195 円
公債費	1,157,222 円	1,647,124 円
前年度繰上充用金	0 円	0 円
歳出合計	63,784,235 円	82,962,201 円
差引	11,601,809 円	5,477,783 円
患者数（東里）	1,995 人	2,232 人
患者数（田口）	1,511 人	1,551 人
計	3,506 人	3,783 人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	600
市債	
その他	18,347
一般財源	62,053
R4予算額	81,000
R3当初予算額	82,000
R3現計予算額	82,000
増減額	▲ 1,000

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	83,963	82,000
従事職員数【人工】	4.00	4.00
人件費　（人工×8,000千円）	32,000	32,000
総事業費：人件費含む　（千円）	115,963	114,000
活動指標名	患者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	3,783 単位 人	3,700 単位 人
単位当たりコスト　（円）	30,654	30,811

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金	600
一般会計繰入金	15,347
雑入	3,000

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護認定調査費

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

介護保険認定申請に基づき、認定調査員による認定調査を実施し、調査表の作成、主治医意見書の作成依頼を行い、介護認定審査会（桜井宇陀広域連合）への審査及び判定依頼を行う。
その認定結果について申請者への通知を行う。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	総務費
項	3	介護認定審査会費
目	2	認定調査費
事業	1	本庁認定調査費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

認定調査費　【単位:千円】

科目	金額	内訳
旅　費	10	調査員旅費
需用費	805	認定調査関係事務費
役務費	9,217	認定調査関係郵送代・主治医意見書料
委託料	2,931	認定調査委託料
公課費	23	
合　計	12,986	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

調査の情報提供が円滑・適正に行われるよう介護認定審査会に至るまでの業務を迅速に行う。

認定状況

	H30年度	R元年度	R2年度
非該当者（人）			8
要支援認定者（人）	856	747	413
要介護認定者（人）	1,698	1,716	1,005
合　計	2,554	2,463	1,426

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	12,986
一般財源	
R4予算額	12,986
R3当初予算額	14,913
R3現計予算額	14,913
増減額	▲ 1,927

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	9,829	14,913
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	17,829	22,913
活動指標名	認定者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	2,341 単位 人	2,432 単位 人
単位当たりコスト　（円）	7,616	9,421

特定財源の状況（単位：千円）

一般会計繰入金　12,986

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護保険給付費

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

各項介護サービス提供事業者からの保険者負担請求分について、国保連合会を経由し効率的に支出することで、被保険者への介護サービスを適正に提供する。
また、住宅改修、福祉用具購入費、高額（医療合算）については、償還払いとなることから、適正かつ迅速な処理を行う。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	1	介護サービス等諸費
目	1	居宅介護サービス給付費
事業	1	居宅介護サービス給付費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

保険給付費　【単位:千円】

科目	金額
介護サービス等諸費	3,655,235
介護予防サービス等費	114,823
高額介護サービス費	107,350
高額医療合算介護サービス費	13,964
特定入所者介護サービス費	202,767
その他諸費	4,020
合　計	4,098,159

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

介護給付費に係る介護報酬の審査を国保連合会に委託し、給付管理票のチェックなど給付の適正化を行う。

サービス利用者数

	H30年度	R元年度	R2年度
居宅介護サービス	1219	1241	1240
地域密着型サービス	220	216	227
施設サービス	548	526	524
合　計	1,987	1,983	1,991

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	955,121
県　費	618,572
市　債	
その他	1,618,776
一般財源	905,690
R4予算額	4,098,159
R3当初予算額	4,087,261
R3現計予算額	4,087,261
増減額	10,898

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,844,091	4,087,261
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	3,856,091	4,099,261
活動指標名	サービス利用者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	2,106 単位 人	1,940 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,831,002	2,113,021

特定財源の状況（単位：千円）

介護給付費負担金（国）　713,330
（県）　618,571
調整交付金（国）　241,791
財政安定化基金貸付金（県）　1
支払基金交付金　1,106,502
一般会計繰入金　512,269
寄付金　1
諸収入　4

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域包括支援センター費

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）
事業の目的	介護保険法に基づく地域包括支援センターとして、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置し、3職種のチームアプローチにより、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	1	地域包括支援センター費
事業	1	地域包括支援センター費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要	【事業概要】 ①介護予防ケアマネジメント業務 ②総合相談支援業務 ③権利擁護業務 ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	高齢者の介護予防、相談対応により、支援が必要な人に適切なサービスに迅速につなぐとともに、介護・福祉関係職種の資質向上とサービスを図る。 【総合相談実件数】 平成26年度　社協委託　684件／年 平成27年度　市直営開始　785件／年 平成28年度　809件／年 平成29年度　1,029件／年 平成30年度　1,106件／年 令和元年度　1,100件／年 令和２年度　1,456件／年 令和３年度　1,500件／年 令和４年度　1,500件／年（目標）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	3,736
県　費	1,731
市　債	
その他	2,175
一般財源	1,107
R4予算額	8,749
R3当初予算額	17,106
R3現計予算額	17,106
増減額	▲ 8,357

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	15,587	17,106
従事職員数【人工】	4.00	4.00
人件費　（人工×8,000千円）	32,000	32,000
総事業費：人件費含む　（千円）	47,587	49,106
活動指標名	相談件数（実件数）	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	1,456 単位 件	1,500 単位 件
単位当たりコスト　（円）	32,683	32,737

特定財源の状況（単位：千円）

地域支援事業交付金（国）	3,412
保険者機能強化推進交付金	162
保険者努力支援交付金	162
地域支援事業交付金（県）	1,731
一般会計繰入金	2,175

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等見守り支援事業（コールセンター方式）

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	ひとり暮らしの高齢者の自宅に緊急通報機器を設置することにより、高齢者等の日常生活における緊急事態の発生時において速やかに救助活動を行い当該高齢者等の安全を確保する。また、定期的な安否確認、相談など専門知識を有するオペレーターによる適切な指導を行うことにより、在宅生活の支援を行い、日常生活に対する不安感の解消を図ることを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	2	任意事業費
事業	1	任意事業費

根拠条例等	宇陀市ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置貸与事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要	高齢者等見守り支援事業（コールセンター方式） 1,728千円 （IP電話でも緊急通報装置対応可、24時間対応、お元気コール、相談内容や回数を月次報告）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

在宅高齢者等の安否確認と日常生活に対する不安感を解消する。

単位：人

年度	利用者数	NTT利用者	合計
平成25年度	40	119	159
平成26年度	60	104	164
平成27年度	70	99	169
平成28年度	76	77	153
平成29年度	81	70	151
平成30年度	95	46	141
令和元年度	95	45	140
令和2年度	97	39	136

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	757
県　費	315
市　債	
その他	363
一般財源	293
R4予算額	1,728
R3当初予算額	1,728
R3現計予算額	1,728
増減額	

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,440	1,728
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,240	2,528
活動指標名	貸与台数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	136 単位 台	140 単位 台
単位当たりコスト　（円）	16,471	18,057

特定財源の状況（単位：千円）

地域支援事業交付金（国）	663
保険者機能強化推進交付金	47
保険者努力支援交付金	47
地域支援事業交付金（県）	315
一般会計繰入金	363

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	在宅医療・介護連携推進事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的
医療関係者と介護関係者の連携を推進するとともに、高齢者の在宅医療の相談対応及び体制整備により、できる限り住み慣れた自宅で療養を続けることができる体制を構築する。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	3	在宅医療・介護連携推進事業費
事業	1	在宅医療・介護連携推進事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

【事業概要】
①在宅医療・介護連携支援業務
- ●地域の医療・介護の資源の把握
- ●在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- ●切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

②地域医療連携会議
- ●医療・介護関係者の情報共有の支援
- ●在宅医療・介護連携に関する相談支援
- ●医療・介護関係者の研修
- ●地域住民の普及啓発

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

【在宅医療相談件数】

平成26年度（社会福祉協議会委託時）	98件／年
平成27年度（市直営）	165件／年
平成28年度	128件／年
平成29年度	173件／年
平成30年度	200件／年
令和元年度	211件／年
令和 2年度	320件／年
令和 3年度	325件／年（予定）
令和 4年度	330件／年（目標）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,706
県　費	741
市　債	
その他	706
一般財源	518
R4予算額	3,671
R3当初予算額	4,555
R3現計予算額	4,555
増減額	▲ 884

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,487	4,555
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	11,487	12,555
活動指標名	在宅医療相談件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	320 単位 件	330 単位 件
単位当たりコスト　（円）	35,897	38,045

特定財源の状況（単位：千円）

地域支援事業交付金（国）	1,396
保険者機能強化推進交付金	155
保険者努力支援交付金	155
地域支援事業交付金（県）	741
一般会計繰入金	706

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	認知症総合支援事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的
認知症の方ができる限り住み慣れた地域で暮らすために、必要な医療や介護、日常生活における支援が有機的に結びついた体制を整える。 ①認知症の人にその状態に応じた適切なサービスが提供されるよう、介護・医療・地域サポート等の各サービスの連携支援 ②地域の認知症支援体制を構築し、地域の実情に応じて認知症の人やその家族を支援する事業の実施

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	4	認知症総合支援事業費
事業	1	認知症総合支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要
【事業概要】 ■認知症ケアパスの作成の推進 ■認知症の予防・早期発見の推進 ■認知症地域医療連携、認知症への早期対応の推進 ■認知症の正しい理解の普及と支援体制の構築

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
(1)認知症地域支援推進員の配置 (2)認知症初期集中支援事業 【認知症初期集中支援対象者】 平成30年度　17件／年 平成31年度　63件／年 令和 2年度　21件／年 令和 3年度　15件／年（予定） 令和 4年度　20件／年（目標） (3)認知症相談の実施 【認知症相談件数（実）】 平成30年度　202件／年 令和元年度　200件／年 令和 2年度　222件／年 令和 3年度　250件／年（予定） 令和 4年度　260件／年（目標）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	3,422
県　費	1,602
市　債	
その他	1,495
一般財源	1,482
R4予算額	8,001
R3当初予算額	7,224
R3現計予算額	7,224
増減額	777

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	13,845	7,224
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	29,845	23,224
活動指標名	認知症総合相談対象者	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	222 単位 人	250 単位 人
単位当たりコスト　（円）	134,437	92,896

特定財源の状況（単位：千円）

地域支援事業交付金（国）	3,142
保険者機能強化推進交付金	140
保険者努力支援交付金	140
地域支援事業交付金（県）	1,602
一般会計繰入金	1,495

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 2.みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域ケア会議

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的	地域の高齢者や介護等が必要な高齢者が住み慣れた住まいで生活することを地域全体で支援していくことを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	5	地域ケア会議費
事業	1	地域ケア会議

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要	医療介護あんしんセンターでは、平成27（2015）年度から、地域ケア会議（高齢者の暮らしを支える懇話会）を開催し、医療・介護等の専門職をはじめ、NPO、社会福祉法人、ボランティア、民生委員、自治会長、まちづくり協議会など地域の多様な関係者が協働し、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための地域課題を明らかにし、地域全体で支援していくための方策について検討。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和3年度は、地域での資源やニーズの把握のために、いきいきサロン会場にて、聞き取り等実施予定である。

（単位：回／件）

会議別	回数	検討件数
自立支援型	1	11
個別事例	34	34
合　計	35	45

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	279
県　費	111
市　債	
その他	111
一般財源	80
R4予算額	581
R3当初予算額	581
R3現計予算額	581
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		581
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,600	2,181
活動指標名	事例検討件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	34 単位 人	35 単位 人
単位当たりコスト　（円）	47,059	62,314

特定財源の状況（単位：千円）	
地域支援事業交付金（国）	259
保険者機能強化推進交付金	8
保険者努力支援交付金	12
地域支援事業交付金（県）	111
一般会計繰入金	111

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	生活支援体制整備事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

介護保険法地域支援事業に基づき、地域の互助により住民が安心して心豊かに暮らせる社会の構築をめざし、地域資源の開発およびネットワークの構築を推進する。
単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、NPO法人、民間企業、ボランティア、商工会、民生委員などの生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	6	生活支援体制整備事業費
事業	1	生活支援体制整備事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要

平成30（2018）年度からは、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者を「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を設置しています。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

医療介護あんしんセンターが行う地域ケア会議「地域課題の検討会議（高齢者の暮らしを支える懇話会）」と連携し、地域ケア会議で明らかとなった生活支援に関する地域の課題について、さらに、地域の互助により住民が安心して心豊かに暮らせる社会の構築をめざし、地域資源の開発およびネットワークの構築に取り組む。
①生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置
第2層　社会福祉協議会に委託
地域にある様々な活動や支え合いを発掘し、発信する役割
②協議体の設置
コーディネーターと生活支援・介護予防サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の場として、中核となるネットワークを構築する場。地域活動をしている人や地域の元気な高齢者を発掘し、地域支え合い活動を活性化させる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	3,880
県　費	1,588
市　債	
その他	1,588
一般財源	1,454
R4予算額	8,510
R3当初予算額	14,074
R3現計予算額	14,074
増減額	▲ 5,564

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	12,436	14,074
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	28,436	30,074
活動指標名	コーディネーター活動回数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	285 単位 回	140 単位 回
単位当たりコスト　（円）	99,775	214,814

特定財源の状況（単位：千円）

地域支援事業交付金（国）	3,426
保険者機能強化推進交付金	227
保険者機能強化支援交付金	227
地域支援事業交付金（県）	1,588
一般会計繰入金	1,588

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	いきいきサロン事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的
年齢や心身の状況等によって分け隔てなく、地域の高齢者が介護予防に向けた、健康教育、健康相談等の介護予防に関する活動や普及啓発を自発的・主体的に行える地域社会の構築を目指す。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	3	一般介護予防事業費
目	1	一般介護予防事業費
事業	4	地域介護予防活動支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－１－３　高齢者の介護予防を推進します

R4年度事業の概要

【単位：千円】

科目	金額	内訳
委託料	1,369	いきいきサロン委託料

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和2年度52ヵ所中34ヵ所は継続実施しているが、18ヵ所はコロナ禍で中止。

いきいきサロン箇所数

H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
62	52	53	53	52

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	422
県　費	169
市　債	
その他	539
一般財源	239
R4予算額	1,369
R3当初予算額	1,426
R3現計予算額	1,426
増減額	▲ 57

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,463	1,426
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,263	2,226
活動指標名	いきいきサロン数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	52 単位 団体	52 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	43,519	42,808

特定財源の状況（単位：千円）

地域支援事業交付金（国）	332
保険者機能強化推進交付金	45
保険者機能強化支援交付金	45
地域支援事業交付金（県）	169
支払基金交付金	370
一般会計繰入金	169

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	運動機能向上のための事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	介護予防訪問介護と介護予防通所介護が地域支援事業の「新しい総合事業」に移行され、住民主体の多様なサービスの充実、要支援者の状態に応じたサービス利用の促進を図る。本市の実情に応じた効果的・効率的な介護予防と生活支援サービス事業を実施し、定期的な運動習慣や活動的な生活を送ることで高齢者が介護状態に陥ることを予防する。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	3	一般介護予防事業費
目	1	一般介護予防事業費
事業	4	地域介護予防活動支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－１－３　高齢者の介護予防を推進します

R4年度事業の概要	生活が不活発になり、虚弱な状態になるおそれがある高齢者の介護予防を推進するため、要介護認定を受けていない75歳以上の高齢者を対象に生活機能評価（チェックリスト）を行い、様々な機会を通じて得られた情報の活用により、閉じこもり等の何らかの支援を必要とする高齢者を把握して、介護予防活動の参加につなげる。 一般介護予防委託料　2,870千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	延べ参加者数　（単位：人）

	H30年度	R元年度	R2年度
レッドコード	1,517	1,367	613
ストレッチ	256	296	131

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	868
県　費	355
市　債	
その他	1,130
一般財源	517
R4予算額	2,870
R3当初予算額	2,870
R3現計予算額	2,870
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,750	2,870
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	4,350	4,470
活動指標名	延参加者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	707 単位 人	1,350 単位 人
単位当たりコスト　（円）	6,153	3,311

特定財源の状況（単位：千円）

地域支援事業交付金（国）	678
保険者機能強化推進交付金	95
保険者努力支援交付金	95
地域支援事業交付金（県）	355
支払基金交付金	775
一般会計繰入金	355

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者医療広域連合納付金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

75歳以上（一定以上の障害のある場合は、65歳以上）の後期高齢者の適切な医療の確保を図ることを目的とする。

宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	後期高齢者医療広域連合納付金
項	1	後期高齢者医療広域連合納付金
目	1	後期高齢者医療広域連合納付金
事業	1	後期高齢者医療広域連合納付金

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要

高齢者の医療の確保に関する法律第105条により、徴収した保険料・延滞金及び低所得者に対する保険料軽減分（県3/4の補助あり。一般会計より繰入）を奈良県後期高齢者医療広域連合に納付する。
＜令和4年度予算＞
・保険料納付金…431,014千円
・保険料延滞金…10千円
・保険基盤安定繰入分(保険料軽減分)納付金…97,460千円
・広域連合共通経費（事務費）　負担金…21,214千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

後期高齢者医療広域連合納付金

	H31年度（実績）	R2年度（実績）	R3年度（見込）
保険料納付金	360,417,407	393,511,862	398,855,000
保険料延滞金	7,600	8,600	10,000
保険基盤安定負担金納付金	107,731,465	116,512,138	121,995,000
広域連合共通経費負担金	21,426,000	20,766,000	20,506,000
計	489,582,472	530,798,600	541,366,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	591,690
一般財源	
R4予算額	591,690
R3当初予算額	527,596
R3現計予算額	527,596
増減額	64,094

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	530,798	541,366
従事職員数【人工】	0.24	0.24
人件費　（人工×8,000千円）	1,920	1,920
総事業費：人件費含む　（千円）	532,718	543,286
活動指標名	被保険者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	6,117 単位 人	6,117 単位 人
単位当たりコスト　（円）	87,088	88,816

特定財源の状況(単位：千円)

後期高齢者医療保険料	439,940
一般会計繰入金	151,740
延滞金	10

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者医療健康診査受託事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

奈良県後期高齢者医療広域連合の受託を受け、宇陀市に在住する後期高齢者の健康増進と生活習慣病の早期発見のため、健康診査事業を実施。

宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	3	保健事業費
項	1	健康保持増進事業費
目	1	健康診査費
事業	1	健康診査費

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要

①受診案内…4月に受診券を同封した健診案内を個別通知により行う。
②受診希望者は、県内医療機関に申し込み受診する（健診内容…身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・心電図検査等）。自己負担金については、疾病等の早期発見・予防の観点から国民健康保険同様に受診率向上を目指し令和3年度から自己負担の無料化を実施。
③健診にかかる費用は、国保連合会を通じて市が医療機関に支払う。
④事業終了後、市は奈良県後期高齢者医療広域連合に健診にかかった費用を請求する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

		H31年度（実績）	R2年度（実績）	R3年度（見込）
受診券交付者数		5,967人	6,006人	5,921人
健康診査受診者数		749人	720人	710人
受診率		12.55%	11.99%	11.99%
支払額	需用費	311,580	329,861	343,000
	役務費	569,813	504,508	688,000
	委託料	84,240	81,034	88,000
	負担金	7,991,689	7,908,500	8,976,000
	計	8,957,322	8,823,903	10,095,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	10,095
一般財源	
R4予算額	10,095
R3当初予算額	10,095
R3現計予算額	10,095
増減額	

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	8,823	10,095
従事職員数【人工】	0.44	0.44
人件費　（人工×8,000千円）	3,520	3,520
総事業費：人件費含む　（千円）	12,343	13,615
活動指標名	健診受診者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	720 単位 人	710 単位 人
単位当たりコスト　（円）	17,143	19,176

特定財源の状況（単位：千円）

雑入（保健事業委託金）　9,695
一般会計繰入金　400

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	新規	事業名	高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

高齢者の有病率が高くなっており、早期発見・早期対応することで、重症化を予防する。また、生活習慣病対策・フレイル対策（医療保険）と介護予防（介護保険）が連携し一体的に行い、健康寿命の延伸、高齢者の予防・健康づくりを推進する。

宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	3	保健事業費
項	1	健康保持増進事業費
目	1	健康診査費
事業	1	健康診査費

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R4年度事業の概要

・KDBシステムを活用し、地域の健康課題の分析、対象者を把握し、事業の企画・調整を行う。
・保健師等が高齢者に対する個別的支援を行う。
・通い場等への積極的な関与、フレイル予防の普及啓発等

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

科　目	金額
人件費	2,833
需用費	120
役務費	10
使用料	150
委託料	600
備品購入	300
合　計	4,013

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	.
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,983
市　債	
その他	1,030
一般財源	
R4予算額	4,013
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	4,013

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

雑入（保健事業委託金）　2,983
一般会計繰入金　1,030

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道事業（収益的収入及び支出）

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、下水道法及び宇陀市下水道事業の設置等に関する条例に基づき下水道施設の管理運営を実施する。

宇陀市下水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	下水道法第３条・宇陀市下水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	・供用区域面積　722.3ha ・年間予定有収水量　1,781,016㎥ ・１日平均有収水量　4,879㎥ ・収益的収入　786,469千円 ・収益的支出　786,469千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	●目標 下水道展を通じ下水道に対する理解と関心を深め、下水道の普及と活用を促進する。また、下水道施設の定期点検や計画的な補修により、維持管理費の増大を緩和するとともに、雨水幹線の維持管理を通じ、雨水排水の機能確保に努める。 ●主な経費 下水道の普及促進費　132千円 流域下水道維持管理費　116,712千円 管渠等汚水維持管理費　90,878千円 雨水維持管理費　1,371千円 減価償却費　489,282千円

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	11,000
県　費	
市　債	
その他	216,116
一般財源	559,353
R4予算額	786,469
R3当初予算額	797,867
R3現計予算額	797,867
増減額	▲ 11,398

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	786,682	791,840
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	786,682	791,840
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	16,173　単位　人	15,993　単位　人
単位当たりコスト　（円）	48,642	49,512

特定財源の状況（単位：千円）
社会資本整備総合交付金　11,000 一般会計負担金（雨水処理負担金）　1,371 一般会計補助金　214,745

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道事業（資本的収入及び支出）

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、下水道施設の修繕・改築を実施する。

宇陀市下水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	下水道法第３条・宇陀市下水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	・資本的収入　286,931千円 ・資本的支出　464,926千円 事業内容（支出） ・建設改良費　62,552千円 ・企業債償還金　402,374千円 ※収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び当年度分損益勘定留保資金で補てんする。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、下水道施設の修繕・改築を実施することによる下水道施設の長寿命化により、維持管理費を抑制できる。 また、管渠の修繕・改築により、腐食等に起因する陥没事故等を未然に防止できる。 ●主な建設改良事業 榛原天満台地区マンホール蓋更新工事　8,000千円 大和川上流・宇陀川流域下水道建設費　33,815千円

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,000
県　費	
市　債	128,600
その他	156,331
一般財源	177,995
R4予算額	464,926
R3当初予算額	555,698
R3現計予算額	555,698
増減額	▲ 90,772

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	546,444	531,772
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	546,444	531,772
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	16,173　単位　人	15,993　単位　人
単位当たりコスト　（円）	33,787	33,250

特定財源の状況（単位：千円）
社会資本整備総合交付金　2,000 企業債　128,600 一般会計補助金　156,331

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　下水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	下水道ストックマネジメント計画策定業務

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的

市内の下水道施設全体の今後の老朽化進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行い、下水道施設の点検・調査、修繕、改築計画を策定することにより、下水道施設全体を対象とした施設管理を最適化することを目的とし、平成30年度に策定が完了した現計画を見直し、令和6年度以降に適用する下水道ストックマネジメント計画を策定する。

宇陀市下水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	下水道事業費用
項	1	営業費用
目	5	管渠等汚水維持管理費
事業		

根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要

「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」

ストックマネジメント計画策定（全体計画）　25,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

●目標

リスク評価等による優先順位付けを行い、下水道施設の点検・調査、修繕、改築計画を策定し実施することにより、下水道施設の長寿命化を図るとともに、下水道施設全体を対象とした施設管理を最適化する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	11,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	14,000
R4予算額	25,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	25,000

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

社会資本整備総合交付金　11,000

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	榛原天満台地区マンホール蓋更新工事

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、榛原天満台地区マンホール蓋更新工事を実施し、不明水侵入の排除及び路面とマンホールの段差を解消し、転倒等の事故を防止する。

宇陀市下水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	1	下水道建設事業費（汚水）
事業		

根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」 令和4年度の事業費　8,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づいた計画的なマンホール蓋更新工事により下水道施設の長寿命化及び段差の解消による転倒事故等を防止する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,000
県　費	
市　債	6,000
その他	
一般財源	
R4予算額	8,000
R3当初予算額	33,600
R3現計予算額	33,600
増減額	▲ 25,600

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	25,906	33,600
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	25,906	33,600
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	16,173　単位　人	15,993　単位　人
単位当たりコスト　（円）	1,602	2,101

特定財源の状況（単位：千円）	
社会資本整備総合交付金	2,000
企業債	6,000

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター事業（収益的収入及び支出）

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、又、地域雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。

宇陀市保養センター事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要	予算概要 美榛苑経営費　500千円 減価償却費　41,461千円 資産減耗費　2,000千円 支払利息及び企業債取扱諸費　448千円 （一時借入金利息68千円、リース支払利息380千円） 消費税　2,400千円 雑支出　1,165千円 予備費　1,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	○美榛苑利用者（令和2年度） 宿泊者数　6,777人 宴会者数　302人 レストラン　5,617人 日帰入浴者数　30,546人 合　計　43,242人 ○一時借入金残高　67,900千円（令和3年度末予定）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	380
一般財源	48,594
R4予算額	48,974
R3当初予算額	47,407
R3現計予算額	47,407
増減額	1,567

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	46,502	47,407
従事職員数【人工】	1.10	1.10
人件費　（人工×8,000千円）	8,800	8,800
総事業費：人件費含む　（千円）	55,302	56,207
活動指標名	施設利用者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	43,242 単位 人	56,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,279	1,004

特定財源の状況（単位：千円）

一般会計繰入金　380

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター事業（資本的収入及び支出）

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、又、地域雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。

宇陀市保養センター事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例
総合計画	基本計画　３－５－１　魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します

R4年度事業の概要	美榛苑整備費　30,000千円 リース債務　4,000千円 （バス、冷蔵庫、冷凍庫等リース料）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	施設改修等による利用客の利便性の向上

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	34,000
一般財源	
R4予算額	34,000
R3当初予算額	4,876
R3現計予算額	8,876
増減額	29,124

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	16,930	8,876
従事職員数【人工】	1.10	1.10
人件費　（人工×8,000千円）	8,800	8,800
総事業費：人件費含む　（千円）	25,730	17,676
活動指標名	施設利用者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	43,242　単位　人	56,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	595	316

特定財源の状況（単位：千円）
一般会計繰入金　34,000

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（収益的収入及び支出）

所管課	経営企画課	（宇陀市立病院）

事業の目的	地域包括ケアシステムの中核病院として地域の医療需要に対応する医療提供体制を整備し、地域住民へ必要な医療サービスを提供する。 今年度は、当院がへき地医療拠点病院に指定されたことに伴い、引き続きへき地診療所への代診医派遣、訪問診療を行うほか、巡回診療等に取り組み、その責任を果たしていく。 また、コロナ禍において当院は、重点医療機関としての役割を担い、入院患者の受入れなど新型コロナウイルス感染症の対応を引き続き行うものである。

宇陀市立病院事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市立病院事業の設置に関する条例
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要	・病床数　176床 ・年間患者数 ・入院　51,830人（１日平均　142人） ・外来　99,873人（１日平均　411人） ・収益的収入　3,987,938千円　（対前年度　0.4%減） （前年度予算額　4,003,930千円 ・収益的支出　4,108,936千円　（対前年度　2.6%増） （前年度予算額　4,003,930千円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	・令和2年度決算状況 ・年間入院患者数　46,834人（１日平均　128人） ・年間外来患者数　86,066人（１日平均　354人） ・収益的収入　3,814,876千円 ・収益的支出　3,760,748千円 ・令和3年度決算見込 ・入院収益は約10%減の見込み ・外来収益は約12%増の見込み

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	3,450
市　債	
その他	501,658
一般財源	3,603,828
R4予算額	4,108,936
R3当初予算額	4,003,930
R3現計予算額	4,066,710
増減額	105,006

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,760,748	3,798,701
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	3,760,748	3,798,701
活動指標名	病床利用率	
活動指標の算式	年間入院患者数／年延病床数	
活動指標の実績（見込）	73　単位　%	69　単位　%
単位当たりコスト　（円）	51,729,684	54,973,965

特定財源の状況（単位：千円）	
へき地拠点病院補助金	3,450
一般会計補助金	82,275
一般会計負担金	231,030
資本費繰入益	188,353

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（資本的収入及び支出）

所管課	経営企画課	（宇陀市立病院）

事業の目的	県東部地域の中核病院として医療提供体制を整備するため、高度医療機器等の導入及び既存機器の更新を行う。

宇陀市立病院事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市立病院事業の設置に関する条例
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要	・資本的収入　125,600千円 （前年度予算額　65,625千円） ・資本的支出　447,020千円 （前年度予算額　355,916千円） ・事業内容（支出） ・うち建設改良費　163,760千円 ・うち企業債償還金　281,020千円 ・うち長期貸付金　2,240千円 ・収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	当院は、昭和29年の開院以来、地域の中核的な医療機関としてその役割を担い、また将来においても地域医療の確保及び医療水準の向上と、課せられた役割と使命には大きなものがある。 高度医療機器等の整備を推進することにより、住民の幅広いニーズに対応できる医療機関としての機能と役割を担うことが可能となる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	12,100
市　債	93,500
その他	20,000
一般財源	321,420
R4予算額	447,020
R3当初予算額	355,916
R3現計予算額	355,916
増減額	91,104

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	283,586	352,956
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	283,586	352,956
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

企業債　93,500
一般会計負担金　20,000
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金　12,100

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　立病院事業特別会計

事業区分	新規	事業名	移動診療車運営事業

所管課	経営企画課	（宇陀市立病院）

事業の目的	宇陀地域では、平成２９年より開業医の閉院が相次ぎ、地域によれば該当地域に開業医が一軒しかない地域が出てきています。 そのような地域にむけて、宇陀市が保有する診療所機能をもった大型車両により診察や検査等を提供することで、第１次医療体制の安定化を図り、第２次医療への医療連携をすることで、市民の健康維持を邁進することを目的とします。

宇陀市立病院事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実を図ります

R4年度事業の概要	令和4年度が実施初年度となる移動診療車による巡回診療は、開業医の閉院等により医療過疎地域となっている大宇陀地区で運用を開始します。 診療は、地域医療部医師（総合診療科）及び看護師等により行い、診療運営は、市公共施設や集会所を使用していくため、地元まちづくり協議会や自治会の協力を得て運営します。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	○巡回日 週３日、午前・午後診療で６診療を行います。 大宇陀２地域に対して、診療を開始します。 ○診療患者数 一日１診療１５名を目途として、１日３０名の患者診療を行います。 一次診療の利便性を向上することにより、市民の病気や疾病の早期発見に努めて、健康維持の推進を行います。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	27,000
R4予算額	27,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	27,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護老人保健施設事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（収益的収入及び支出）

所管課	庶務課	（介護老人保健施設さんとぴあ榛原）

事業の目的
・要介護高齢者の自立を支援し、その家庭生活への復帰を目指すためのリハビリ機能を備えた施設として、平成11年に開設。 ・利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持、向上を図り総合的に援助を行う。 ・総合計画における、みんなの幸せを支える福祉環境づくりのため、介護老人保健施設の役割を果たすとともに、介護・福祉・医療の各機関と連携し、事業の実現を目指す。

宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要			
・人員定員	100人		
・通所定員	25人		
・年間入所予定者数	35,070人	1日平均　96.1人（事業日数365日）	
・年間通所予定者数	4,200人	1日平均　17.3人（事業日数243日）	
・収益的収入	534,630千円	対前年度0.25%減	
・収益的支出	534,630千円	対前年度0.25%減	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）			
令和2年度決算状況			
・年間入所者数	33,575人	1日平均　92.0人	
・年間通所者数	3,219人	1日平均　13.2人	
・収益的収入	506,281千円		
・収益的支出	512,200千円		
・決算の概要 入所者数が前年（令和元年度）に比べ増加（2.2ﾎﾟｲﾝﾄ）したことにより、総収入が25,737千円増加したものの、総支出費用が11,888千円増加したため、10,202千円の赤字決算になった。			

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	12,422
一般財源	522,208
R4予算額	534,630
R3当初予算額	536,000
R3現計予算額	536,000
増減額	▲ 1,370

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	512,200	498,090
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	512,200	498,090
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	36,794　単位　人	29,565　単位　人
単位当たりコスト　（円）	13,921	16,847

特定財源の状況（単位：千円）
一般会計補助金　12,422

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　介護老人保健施設事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（資本的収入及び支出）

所管課	庶務課	（介護老人保健施設さんとぴあ榛原）

事業の目的	施設・設備を良好な状態で維持し、施設介護サービスを安定して提供するため、既存の設備等の更新を行う。

宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　１－２－１　だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します

R4年度事業の概要	・資本的収入　0千円 ・資本的支出　67,000千円 対前年度　100千円減 ・事業内容（支出） ・有形固定資産購入費　10,500千円 ・企業債償還金　56,500千円 ・収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和2年度決算状況 ・資本的収入　0千円 ・資本的支出　59,289千円 決算の概要 ・電話交換機設備更新　2,530千円 ・ｶﾞｽｽﾁｰﾑｺﾝﾍﾞｸｼｮﾝｵｰﾌﾞﾝ　858千円 ・渦巻ポンプ入替 他　1,186千円 ・企業債元金償還　54,715千円 〔企業債末償還残高　438,886千円　令和3年3月末現在〕 企業債償還最終年　令和10年度 設備については、耐用年数が経過したものから順次入れ替えており、令和4年度は各フロアーのステイションに設置している冷暖房設備等の更新を予定。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	67,000
R4予算額	67,000
R3当初予算額	67,100
R3現計予算額	67,100
増減額	▲ 100

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	59,289	56,500
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	59,289	56,500
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業（収益的収入及び支出）

所管課	水道局総務課	（水道局）

事業の目的	水道法に基づき、水道事業を実施する。 利用者に安心、安全、安定した飲料水の供給を目指して施設の管理運営を実施する。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	水道法第１５条　宇陀市水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	安心・安全・安定した飲料水の供給事業を行う 収益的収入及び支出予算額 収入予算額　1,141,944千円 内訳　上水　566,913千円 簡水　575,031千円 支出予算額　1,141,944千円 内訳　上水　500,687千円 簡水　641,257千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	経費節減を図りながら、水道水の安定供給を目指し経営を行っていく。 平成29年度より水道事業として上水道事業と簡易水道事業を統合している。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	163,628
一般財源	978,316
R4予算額	1,141,944
R3当初予算額	1,132,750
R3現計予算額	1,132,750
増減額	9,194

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,149,500	1,132,750
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	1,149,500	1,132,750
活動指標名	年間総配水量	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	2,963　単位　万㎥	2,940　単位　万㎥
単位当たりコスト　（円）	387,951	385,289

特定財源の状況（単位：千円）	
一般会計補助金	163,628

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業（資本的収入及び支出）

所管課	水道局総務課	（水道局）

事業の目的
水道法の規定に基づき、水道事業を実施。 水道水の安定供給を目指して整備工事を実施。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	水道法第１５条　宇陀市水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要
水道事業を行い飲料水の供給事業を行う。 資本的収入及び支出予算額 収入予算額　431,452千円 内訳　上水　30,675千円 簡水　400,777千円 支出予算額　889,889千円 内訳　上水　228,619千円 簡水　661,270千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
水道法に基づいた水道事業の実施により、水道水の安定供給を目指す。 平成29年度より水道事業として上水道事業と簡易水道事業を統合している。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	6,760
使用料手数料	
国　費	99,307
県　費	11,868
市　債	122,300
その他	191,217
一般財源	458,437
R4予算額	889,889
R3当初予算額	988,467
R3現計予算額	988,467
増減額	▲ 98,578

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	540,818	988,467
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	540,818	988,467
活動指標名	給水戸数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	10,807　単位　戸	10,800　単位　戸
単位当たりコスト　（円）	50,043	91,525

特定財源の状況（単位：千円）	
給水分担金	4,950
工事負担金	1,810
生活基盤施設耐震化等交付金	99,307
簡易水道等整備推進事業助成交付金	11,868
企業債	122,300
出資金	93,400
一般会計補助金	96,827
一般会計負担金	990

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市上水道事業（旧上水道地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	水道施設の老朽化に伴い、更新事業を実施し施設の長寿命化を図る。 県営水道への転換を行い安定した水源を確保し、安心・安全な水道水を供給する。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	2	水道事業建設費（上水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	・榛原地区老朽管布設工事に伴う詳細設計業務（10,000千円） ・檜牧浄水場取水施設撤去に伴う概略設計業務（15,000千円） ・事業認可変更業務（43,000千円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	給配水管の老朽化に伴い、布設替工事を実施することにより、安心・安全な水道水の安定供給を行う。 県営水道への転換を行い安定した水源の確保を行い、維持管理費の負担軽減を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	68,000
R4予算額	68,000
R3 当初予算額	
R3 現計予算額	
増減額	68,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市上水道事業（旧上水道地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	水道施設の老朽化に伴い、更新事業を実施し施設の長寿命化を図る。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	2	水道事業建設費（上水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	・老朽管布設替工事（緊急）（10,000千円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	給配水管の老朽化に伴い、布設替工事を実施することにより、安心・安全な水道水の安定供給を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	10,000
R4予算額	10,000
R3当初予算額	94,000
R3現計予算額	94,000
増減額	▲ 84,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	24,801	94,000
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	40,801	110,000
活動指標名		
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市上水道事業（旧簡水道地区）

所管課	水道局総務課	（水道局）
事業の目的	県営水道への転換を行い安定した水源を確保し、安心・安全な水道水を供給する。	

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	・内山浄水場取水施設撤去に伴う概略設計業務(25,000千円) ・大宇陀中央給水区域拡張に伴う検討業務(15,000千円)
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	県営水道への転換を行い安定した水源の確保を行い、維持管理費の負担軽減を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	40,000
R4予算額	40,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	40,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況(単位：千円)	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市上水道事業（旧簡易水道地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	水道施設の老朽化に伴い、更新事業を実施し施設の長寿命化を図る。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	・配水管整備事業 大宇陀岩室配水管布設工事（20,000千円） 老朽管布設替工事(緊急)　（10,000千円）
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	給配水管の老朽化に伴い、布設替工事を実施することにより、安心・安全な水道水の安定供給を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	30,000
R4予算額	30,000
R3当初予算額	15,000
R3現計予算額	15,000
増減額	15,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	98,305	15,000
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	114,305	31,000
活動指標名		
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況(単位：千円)	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市上水道事業（旧簡易水道地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）
事業の目的	水道施設の安定した維持管理に努め、安心・安全な水道水を供給する。	

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	・五貫山浄水場原水取水施設等整備工事（30,000千円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	五貫山浄水場の原水取水施設進入路の一部に路肩崩壊・法面崩壊箇所が有り、又、取水施設付近に土砂が堆積しており、施設管理に支障をきたしていることから整備工事を実施し、施設の安全確保を行い、安定した維持管理に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	30,000
R4予算額	30,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	30,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道未普及地域解消事業（本郷・大神・入谷地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	給水区域を拡張することにより生活環境の改善、公衆衛生の向上と併せて、安全で安心して飲める水道水を安定して供給出来る。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	（単位：千円） ・大宇陀本郷地区給配水管布設実施設計業務（46,000） ・大宇陀本郷地区送水ポンプ場築造工事(46,000) ・大宇陀本郷地区送水管工事(6,000) ・大宇陀本郷地区配水池用地取得・立木補償（3,000） ・菟田野大神・入谷地区給配水管布設実施設計業務(8,000) ・菟田野大神・入谷地区送水ポンプ場築造工事（35,000） ・菟田野大神・入谷地区受水・送水・配水管工事（46,000） ・菟田野大神・入谷地区配水池用地取得(2,000) ・本郷・大神配水池用地不動産鑑定業務(1,100)
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	実施設計業務・施設用地買収・立木補償・ポンプ場築造工事等を行い、水道未普及地域の解消を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	66,520
県　費	
市　債	49,700
その他	49,700
一般財源	27,180
R4予算額	193,100
R3当初予算額	115,300
R3現計予算額	115,300
増減額	77,800

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		115,300
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		131,300
活動指標名		
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況(単位：千円)	
生活基盤施設耐震化等交付金	66,520
企業債	49,700
出資債	49,700

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道未普及地域解消事業（田原地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	給配水管工事後の舗装復旧を行う事により、生活環境の改善が出来る。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	（大宇陀上片岡・下片岡地区） ・舗装復旧工事　A=4,000㎡
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	田原給水区の給配水管布設工事後（上片岡・下片岡）の舗装復旧工事を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	18,000
その他	
一般財源	2,000
R4予算額	20,000
R3当初予算額	20,000
R3現計予算額	20,000
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	9,438	20,000
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	25,438	36,000
活動指標名		
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）	
企業債	9,000
過疎債	9,000

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道施設遠隔監視装置整備事業

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	安全・安心な水を安定的に供給する為、合併以前より使用していた遠隔監視装置の老朽化によりシステム更新の工事を行う。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目		
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します

R4年度事業の概要	水道施設の遠隔監視装置整備工事を令和2年度より3年間で施工しており、今年度においては、榛原・菟田野の各施設の整備を行う。また、整備工事における施工監理業務を行う。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	現在、使用している遠隔監視装置について、耐用年数が過ぎており修繕対応が出来ない状態で正常な監視が困難となって来ており、更新工事を実施し安定した維持管理に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	32,787
県　費	
市　債	54,600
その他	43,700
一般財源	63
R4予算額	131,150
R3当初予算額	337,400
R3現計予算額	337,400
増減額	▲ 206,250

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	27,222	337,400
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	43,222	353,400
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
生活基盤施設耐震化等交付金　32,787 企業債　54,600 出資金　43,700

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	公共交通利用促進・応援事業

所管課	総合政策課	（市長公室）

事業の目的	地域住民の移動手段を確保するため、宇陀商工会、商工産業課と連携し、経営継続に取り組まれるバス事業者・タクシー事業者・鉄道事業者を支援することで地域の交通機関を守り、市民の公共交通の利用の促進を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	5	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	地元応援プレミアム付八っぴ一商品券発行事業実施要綱
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要	公共交通を運行する事業者を支援する為、プレミアム八っぴ一商品券に公共交通利用券として500円（100円×5枚）を付けて配付する。 発行予定数　50,000部
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市民の公共交通の利用促進が図れるとともに、交通事業者の支援に繋がる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	25,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	25,000
R3当初予算額	15,000
R3現計予算額	15,000
増減額	10,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	19,234	15,000
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	20,034	15,800
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　25,000

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス自宅療養者生活支援事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症の検査で陽性と診断され、自宅で療養されている市民の方や、感染者の濃厚接触者等で自宅待機が必要な市民の方で、親族等の支援が得られない方の生活をサポートする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	新型コロナウイルス自宅療養者等であり親族等のサポートが受けられない方に対し、市職員が自宅の玄関等に食料品等を非対面で届けるサービス。 5,000円×5人＝25,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	25
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	25
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	25

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　25

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	一人暮らし高齢者等配食支援委託料

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、家族などから生活支援を受けることが困難な一人暮らし高齢者等に対し、地域資源の開発およびネットワークをの構築を推進し、食の配食を通じて高齢者の見守り及び介護予防することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

弁当を配達支援する事業を市社会福祉協議会に委託。

（単位：千円）

科　目	合計
配食支援委託料	2,793

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

新型コロナウイルス感染症拡大で打撃を受けた飲食店と、外出を控えた高齢者をコーディネートすることで、双方にとって利益のある関係が築かれている。
また、比較的飲食店の少ない室生地域では、買い物に行けず、調理をするのも難しい方に、地域のボランティアやNPO、まち協が弁当づくりや配達に関わることで、地域での住民が互いに支え合う取り組みにつながっている。

	令和2年度（R2.8月開	令和3年度（4～9月）	令和4年度（見込み）
利用者数（人）	55	57	60
配食事業所数（件	8	8	10
のべ配食数（食）	2,708	3,052	9,660

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,793
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	2,793
R3当初予算額	2,562
R3現計予算額	2,562
増減額	231

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	948	2,562
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,548	4,162
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　2,793

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新型コロナウイルス感染症疑似症及び濃厚接触者となった要介護者等への支援事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）
事業の目的	在宅で療養する要介護者及び障がい者等が新型コロナウイルス感染症における疑似症または濃厚接触者になった場合に、経過観察する期間を入院療養したり、在宅でサービスを受けながら、安心して過ごせる事を目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	介護保険法（在宅医療と介護連携推進事業）
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	①療養する場所への移動支援について委託実施する。 移動支援　600千円（15千円×2回×2人） 車両への感染防止対策　50千円（10千円×5台） ②在宅で療養するためのサービスを提供する民間事業者に委託する。濃厚接触者を自宅でサービスを委託した事業所において、担当した職員1人当たり月20万円を支給する。 1,000千円（200千円×5人）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	在宅で療養する要介護者及び障がい者等が新型コロナウイルス感染症における疑似症または濃厚接触者になった場合に、経過観察する期間を入院療養したり、在宅でサービスを受けながら、安心して過ごせる。

	委託件数（件）
介護サービス	3
移動支援	7
感染防止対策	5

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,650
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	1,650
R3当初予算額	1,650
R3現計予算額	1,650
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	472	1,650
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,472	9,650
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　1,650

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	手話言語と障がい者のコミュニケーション理解促進事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

宇陀市手話言語条例及び宇陀市障害者コミュニケーション条例の施行により、手話の普及と障害の特性に応じたコミュニケーション手段の理解促進に向けた施策が必要であるが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本来行う予定であった講習会及び学習会の開催ができない状況である。このような状況の中、家庭内での学習の機会を設け手話の普及と理解促進を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市手話言語条例・宇陀市障害者コミュニケーション条例
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

新型コロナウイルス感染症対策のため外出の機会が減少した市民に対し、メディア（うだチャン11）を通じ手話のミニ講座を継続的に実施することで、自宅で気軽に手話を学びコミュニケーションが図れる番組の制作を行う。（1講座5分程度で12回分制作）　【単位:千円】

科目	金額	内訳
報償費	12	謝礼
需用費	30	消耗品
委託料	1,320	番組制作委託料
合　計	1,362	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,362
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	1,362
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,362

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　1,362

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	大宇陀人権交流センター施設安全・安心確保事業（空調設備設置）

所管課	人権交流センター	（市民環境部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染防止対策を推進するため、大宇陀人権交流センター施設整備事業を実施する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	8	人権交流センター費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	1,130

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

調理実習室に空調機器を整備することにより、年間を通して安定的な施設の運営を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,130
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	1,130
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,130

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名	—	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	— 単位 —	— 単位 —
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　1,130

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	私立保育園安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	2	児童措置費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

【事業内容】
新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入支援
【補助基準額】
1施設当たり500千円以内
【補助割合】　国：1／2
【対象施設】　しらゆり保育園

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

しらゆり保育園での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	500
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	500
R3当初予算額	500
R3現計予算額	500
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	500	500
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,300	1,300
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

保育対策総合支援事業費補助金　250
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　250

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	こども園等児童福祉施設安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	【事業内容】 新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入 【補助基準額】 1施設当たり500千円以内　市内対象施設5施設 （支援センターは300千円以内） 【補助割合】　国：1／2（こども園・保育園） 国：1／3、県：１／3（支援センター） 【対象施設】大宇陀こども園　菟田野こども園　室生こども園　榛原北保育園　子育て支援センター
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	こども園等の児童福祉施設での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,400
県　費	100
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	2,500
R3当初予算額	2,500
R3現計予算額	2,500
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	20,493	2,500
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	22,093	4,100
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　1,300 保育対策総合支援事業費補助金　1,000 子ども・子育て支援交付金（国）　100 子ども・子育て支援交付金（県）　100

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	学童保育室安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	5	放課後児童健全育成事業費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

【事業内容】
新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入支援
【補助基準額】
1施設当たり500千円以内
【補助割合】　国：1／3、県：1／3
【対象施設】　学童保育室

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

各学童保育室での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,334
県　費	666
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	2,000
R3当初予算額	1,000
R3現計予算額	1,000
増減額	1,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,754	1,000
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	4,954	4,200
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金　668
子ども・子育て支援交付金（国）　666
子ども・子育て支援交付金（県）　666

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

所管課	厚生保護課	（健康福祉部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない生活困窮世帯が存在する。
こうした世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげるために、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	3	生活保護費
目	1	生活保護総務費
事業	3	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

単位：千円

科　目	金額
職員手当等	62
役務費	3
扶助費	1,140
合　計	1,205

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

（支給要件と支給額の概要）　単位：円

世帯人数	収入上限（月）	資産上限	支給月額
1人	111,000	468,000	60,000
2人	155,000	690,000	80,000
3人以上	183,000～	840,000～	100,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,205
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	1,205
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,205

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症セーフティーネット交付金（事務費分）　65
新型コロナウイルス感染症セーフティーネット交付金（事業費分）　1,140

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重傷者の発生をできる限り減らし、蔓延防止を図るために、国策として実施する新型コロナワクチン接種について、円滑な接種の実施を目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	予防接種法
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

＜対象者＞　令和4年4月～7月までの3回目接種者

65歳以上	@2,277円×	8,426人＝	19,186,002円
12歳～65歳未満	@2,277円×	10,842人＝	24,687,234円
予診のみ	@1,694円×	385人＝	652,190円
医療機関での時間外接種	@803円×	5,000人＝	4,015,000円
		計	48,540,426円

（単位：千円）

科　目	金額
職員手当等・旅費	15,453
報酬・需用費・役務費・使用料及び賃借料・繰出金	10,353
委託料	35,030
合　計	60,836

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

国策として実施する新型コロナワクチン接種について、国の示したスケジュールに則り、円滑なワクチン接種を実施する。

新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な接種に向けて、接種開始前から接種実施、接種後まで一連の体制を整備し、国の接種スケジュールに則った接種を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	109,377
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	109,377
R3当初予算額	198,775
R3現計予算額	326,261
増減額	▲ 89,398

事業のコスト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金　48,541

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金　60,836

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	集団検診時新型コロナウイルス感染対策事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

ウェルネスシティ構想にもとづく推進事業を実施することで、健康増進、健康寿命の延伸につなげるため、市民の検診事業を保健センター等で集団検診を行っている。
その中で、受診者の新型コロナウイルス感染対策として、体制を整え安心して受診できる環境を維持していく。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	健康増進法
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

集団検診受診者及び、検診従事者における新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ為、感染防止消耗品を購入し、感染対策の構築を行う。

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	50

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

集団検診にて多くの市民が受診できるよう事業を推進する中で、新型コロナ感染対策を徹底し、安心して検診を受診していただく環境体制を維持していく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	50
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	50
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	50

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　50

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業(榛原農林会館)

所管課	農林課	(農林商工部)

事業の目的
農林会館のトイレを洋式便器に交換、及び各会議室で使用する飛沫防止パーテーションの設置、各会議室に空気清浄機の設置をし、新型コロナウイルスによる感染防止を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	7	農村環境改善センター費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市農村環境改善センター「農林会館」条例
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要
農林会館のトイレを洋式便器に交換 1F・2F　男女計8箇所　3,159千円 飛沫防止パーテーションの設置 100個　450千円 空気清浄機設置 4台　140千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
施設における感染症対策を実施し、感染機会の削減を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,749
一般財源	
R4予算額	3,749
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	3,749

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況(単位：千円)
ふるさと応援基金繰入金　3,749

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業(たかぎふるさと館)

所管課	農林課	(農林商工部)

事業の目的	たかぎふるさと館出入口に体温検知センサーの設置、会議室で使用する飛沫防止パーテーションの設置、会議室に空気清浄機の設置、及びトイレを洋式便器に交換し、新型コロナウイルスによる感染防止を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	1	林業総務費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市基幹集落センター条例
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	たかぎふるさと館出入口に体温検知センサーの設置 210千円 たかぎふるさと館のトイレを洋式便器に交換 2箇所　872千円 飛沫防止パーテーションの設置 30個　135千円 空気清浄機設置 4台　140千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	施設における感染症対策を実施し、感染機会の削減を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,357
一般財源	
R4予算額	1,357
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	1,357

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度(実績)	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況(単位：千円)
ふるさと応援基金繰入金 1,357千円

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	プレミアム商品券発行事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

長引く新型コロナウイルス感染症の影響による市独自の対策として、消費購買力の市外への流出防止、市内各事業所の売上向上を図る目的で、令和3年度に引き続き、宇陀市内でのみ利用できる「プレミアム八っぴー商品券」を発行する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要

【令和4年度予定　事業計画概要】
・実施期間：令和4年4月23日～令和4年12月31日（予定）
・発行者　：宇陀市（委託先：宇陀商工会）
・発行総額：325,000,000円（50,000冊）
・販売価格：1冊5千円（1,000円×4枚、500円×5枚）
・対象者　：市内在住、在勤、在学（1人8冊まで）
・予算額　：委託料（事務費分）　3,413千円
　　委託料（プレミアム分）　75,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和3年度の発行冊数の30,000冊より増刷し、市内の経済循環を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	78,413
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	78,413
R3当初予算額	57,425
R3現計予算額	68,087
増減額	20,988

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	101,532	68,087
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	103,932	70,487
活動指標名	発行額	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	390,000 単位 千円	195,000 単位 千円
単位当たりコスト　（円）	266	361

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金　78,413

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	キャッシュレス決済地域活性化事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいる地域経済への対策として、非接触型決済事業者（キャッシュレス業者）と連携し市内で買い物した方にポイント付与することで、市内事業者の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要	キャッシュレス決済事業者PayPay株式会社と連携し宇陀市内でPayPayに加入している店舗等で買い物をするとポイントが付与され、宇陀市外からの買い物客を集客する。ポイントは宇陀市がPayPayに支払う。 ・還元率：20%　・実施期間1ヵ月 ・付与上限：1.000円（1回）上限5,000円 ①ポイント還元額：41,985千円 ②利用手数料：2,260千円 ③販促費用：129千円 ④消耗品費：50千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市外からの顧客も取り入れ、地域経済の活性化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	44,424
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	44,424
R3当初予算額	23,089
R3現計予算額	23,089
増減額	21,335

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		23,089
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		24,689
活動指標名	還元金額	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	単位	24,162　単位　千円
単位当たりコスト　（円）		1,022

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　44,424

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市事業所支援対策等補助金に係る審査業務委託料

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的
市では事業所支援策として緊急支援事業補助金等を行ってきたが、宇陀商工会においても小規模持続化補助金等、事業所支援を行っている。商工会とも連携し事業者支援を行っているところであり、補助金窓口を一本化することで、事業所サービスの向上を図るとともに、事業所にとって最適な支援を講じることが可能になるため、事業所向け市補助金の受付から審査に係る業務を商工会に委託し、効率的な事業所対策を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要
宇陀市事業所支援対策等補助金に係る審査業務委託料 ・委託料　2,825千円 ・需用費　20千円 ・役務費　26千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
補助金窓口を一本化することで、事業所サービスの向上と国や県等の補助金取得を図るとともに、事業所にとって最適な支援を講じていく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,825
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	46
R4予算額	2,871
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	2,871

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　2,825

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新型コロナウイルス感染症緊急対策支援事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策や売上減少の回復に向けた取組を推進し、幅広い業種の事業者等を迅速かつ包括的に支援するため事業費の2分の1を補助する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市事業者緊急対策支援補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要	・施設改修・設備投資支援　10,500千円 （300千円×35件） 補助上限300千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	事業者緊急対策支援事業 ・補助金　（負担率　市1/2・事業主1/2） 300千円×50件＝10,500千円 [実績] R3年度（R3年2月15日時点）　70件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	3,400
県　費	
市　債	
その他	7,100
一般財源	
R4予算額	10,500
R3当初予算額	17,007
R3現計予算額	17,007
増減額	▲ 6,507

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	22,295	17,007
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	38,295	33,007
活動指標名	補助事業者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	59　単位　事業者	70　単位　事業者
単位当たりコスト　（円）	649,068	471,529

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　3,400 ふるさと応援基金繰入金　7,100

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	事業者向け補助金等申請支援事業補助金

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症の対策に伴う、国、県等の補助金等により、その支給に必要な申請書類の作成等を中小企業診断士や行政書士等へ委託した費用の一部を補助する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要	事業所向け補助金等申請支援事業補助金 ・負担金、補助及び交付金　12,000千円 着手金　100千円（上限）×50件＝5,000千円 （補助金申請に係る着手金） 成功報酬　7,000千円 補助金交付額の10%以内で上限100万円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	国、県等の補助金を活用することで、新たな事業展開を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	12,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	12,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	12,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　12,000

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	販路拡大等支援事業補助金

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	事業者が、受注の拡大、売上の向上、販路の拡大等を目的にした新たな事業を行う場合に、予算の範囲において、必要な経費の一部を補助する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要	販路拡大等支援事業補助金 補助金　200千円×50件＝10,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	コロナ禍における新たな販路転換を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	10,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	10,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	10,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　10,000

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	市内宿泊施設利用補助事業（宇陀市版ＧＯ－ＴＯキャンペーン）

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的
令和2年度より実施している国のGO-TOキャンペーンや奈良県の宿泊促進キャンペーンと歩調を合わせて宿泊者の誘致を図り、滞在型観光の振興を図った事業を令和4年度においても継続して行う。宇陀市内宿泊事業者からは事業継続が熱望されており、地域の事業者を巻き込んだ滞在型観光の仕組みは地域経済な活性化に大きく寄与している。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要
市内宿泊施設の利用者に利用額の助成を行う。 料金21,000円以上　15,000円割引 料金15,000円～21,000円未満　10,000円割引 料金12,000円～15,000円未満　8,000円割引 料金 7,000円～12,000円未満　5,000円割引 料金 3,500円～ 7,000円未満　2,500円割引 想定　5,000円割引　5,000人 ＝ 25,000,000円 ・補助金　25,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
観光事業者・宿泊事業者の事業展開が以前のように回復していないと考えられるので、令和3年に引き続き事業の援助を行い地域経済の活性化、観光産業の復活を引き続き支援していく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	25,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	25,000
R3当初予算額	25,000
R3現計予算額	25,000
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	45,236	25,000
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	46,036	25,800
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	4,190　単位　人	2,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	10,987	12,900

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　25,000

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	観光関連施設入場料等支援事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ観光需要を喚起するため、市内観光関連施設の入場料等支援補助金により、観光事業者の振興を図る。
補助対象事業者は登録制とし、宇陀市が入場料やその他利用料の補助を行うことで、事業者それぞれにインセンティブを持った営業活動を行ってもらう事ができ、利用者の増を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元で活動する事業者を支援します

R4年度事業の概要

観光関連施設の入場料等に対して補助を行う。
（補助対象事業者は登録制とする）

・補助金（400千円×15事業者）　6,000千円

（単位：千円）

科　目	金額
観光関連施設入場料等補助金	6,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ観光需要を喚起するため、宇陀市がPRキャンペーンを行うとともに、市内観光関連施設事業者がそれぞれにインセンティブをもった事業展開、PR活動を行うことで、市内事業者の支援と地域の活性化に繋げる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	6,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	6,000
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	6,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,000	
従事職員数【人工】	0.10	
人件費　（人工×8,000千円）	800	
総事業費：人件費含む　（千円）	6,800	
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	9,023 単位 件	単位
単位当たりコスト　（円）	754	

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金　6,000

備考

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	公園施設リニューアル事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的	市内公園施設の適正な維持管理を行うことにより、公園利用者が安心で快適に利用できる空間の維持に努める。また、新型コロナウイルスの感染症対策に鑑み、子供たちに市内で安心して遊べる場所の提供並びに、公園利用者が隣接する施設利用者との接触機会の低減を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	室生山上公園芸術の森、平成榛原子供のもり公園、天満台公園において、公園施設のリニューアルを行う。 ・子供のもり公園 水景施設修繕（水糸の滝） （防水塗装、壁面塗装、循環ポンプ更新 ）　6,465千円 ・室生山上公園 施設修繕 （木製橋取替2箇所、浄化槽設備修繕）　4,220千円 ・天満台公園トイレ改修工事（多目的トイレ）　5,929千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	老朽化した公園施設をリニューアルすることにより、利用者が市内で安心・快適に施設利用できる。 また、隣接施設（大和富士ホール）利用者と公園利用者の接触機会を減らすことにより、コロナウイルス感染症対策が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	6,465
県　費	
市　債	
その他	10,149
一般財源	
R4予算額	16,614
R3当初予算額	
R3現計予算額	
増減額	16,614

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　6,465 ふるさと応援基金繰入金　10,149

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的
新型コロナウイルス感染症防止を徹底し、消毒液等を確保し、市民の安全・安心を確保する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要
新型コロナウイルス感染症防止を徹底し、消毒液等を確保し、市民の安全・安心を確保する。

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	4,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
消毒液を使用し、新型コロナウイルス感染症の感染を防止する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	4,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	4,000
R3当初予算額	2,000
R3現計予算額	2,000
増減額	2,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	23,724	2,000
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	25,324	3,600
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　4,000

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	新型コロナウイルス感染症対応学校教育活動支援事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、学校での教育活動の維持、充実を図るために必要な人員を配置することにより、児童生徒の学びの保障及び教員の働き方改革の実現を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	１　学習支援員の配置 新型コロナウイルス感染防止のため、少人数に分けた学習指導や、学習の定着が不十分な児童生徒に対し、個別にきめ細やかな学習指導をするために必要な人員を配置する。 ２　スクール・サポート・スタッフの配置 新型コロナウイルス感染症対策で増加する教員の業務をサポートするため、教室内の換気や消毒などの感染症対策等を行うために必要な人員を配置する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	学習支援員及びスクール・サポート・スタッフ配置校の教員を対象としたアンケート調査において、当該人員の配置が、児童生徒の学習保障や教員の働き方改革に効果があったと回答した教員の割合が75%であった。 新型コロナウイルス感染症の状況について、予断を許さない状況であるため、引き続き当該人員を配置する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	11,239
市　債	
その他	
一般財源	6,750
R4予算額	17,989
R3当初予算額	11,206
R3現計予算額	16,941
増減額	6,783

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	16,612	15,180
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	17,412	15,980
活動指標名	配置人員	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	18 単位 人	20 単位 人
単位当たりコスト　（円）	967,333	799,000

特定財源の状況（単位：千円）

教育支援体制整備事業費補助金　4,307
スクール・サポート・スタッフ配置促進事業補助金　6,932

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	学校における感染症対策支援事業（小学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	各学校が感染症対策を徹底しながら、児童の学習を保障する取組を実施するにあたり、必要となる物品購入等を行い、学校教育活動の円滑な運営を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	1	学校管理費
事業	15	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	学校保健特別対策事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	新型コロナウイルス感染症等を予防するため、必要な物品購入等を行う。 〇物品購入　　900千円×6校＝5,400千円 〇空調フィルター清掃手数料　　247千円（6校分） 合計　5,647千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	学校教育活動の着実な継続のため、児童、教職員の感染症対策に必要となる物品を充実させ、各学校が児童の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	5,647
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	5,647
R3当初予算額	
R3現計予算額	600
増減額	5,647

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	12,000	600
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	12,800	1,400
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

学校保健特別対策事業費補助金　2,700
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　2,947

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	新規	事業名	学校における感染症対策支援事業（中学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	各学校が感染症対策を徹底しながら、生徒の学習を保障する取組を実施するにあたり、必要となる物品購入等を行い、学校教育活動の円滑な運営を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
事業	12	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	学校保健特別対策事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	新型コロナウイルス感染症等を予防するため、必要な物品購入等を行う。 〇物品購入　900千円×3校+1,350千円×1校＝4,050千円 〇空調フィルター清掃手数料　112千円（4校分） 合計　4,162千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	学校教育活動の着実な継続のため、生徒、教職員の感染症対策に必要となる物品を充実させ、各学校が生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	4,162
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	4,162
R3当初予算額	
R3現計予算額	450
増減額	4,162

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,500	450
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	8,300	1,250
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）

学校保健特別対策事業費補助金　2,025
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　2,137

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	幼稚園安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	4	幼稚園費
目	1	幼稚園費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要	【事業内容】 新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入支援 【対象施設】　幼稚園 【補助基準額】 1施設当たり500千円以内　市内対象施設2施設 【補助割合】　国：1／2 【対象施設】　榛原幼稚園、榛原東幼稚園
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	幼稚園での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	1,000
R3当初予算額	1,000
R3現計予算額	1,000
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	12,405	1,000
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	14,005	2,600
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況（単位：千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　500 教育支援体制整備事業費補助金　500

備考	

令和 4 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市　一般会計

事業区分	継続	事業名	図書館蔵書購入事業

所管課	図書館	（教育委員会事務局）

事業の目的

新型コロナウイルスの感染症対策として、図書館の蔵書を増やすことにより、外出用抑制時に、在宅で過ごす時間を豊かなものとする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	5	図書館費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります

R4年度事業の概要

一般書・児童書及び電子図書を購入する。

（単位：千円）

科　目	金額
需用費等	80
データ使用料	13
図書購入費	1,528
合　計	1,621

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

図書館の蔵書を充実させることにより、コロナ禍で外出抑制を強いられる中、在宅で過ごす時間を有意義なものにする。
また、電子図書を増冊することにより、非来館による読書環境の充実を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,621
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R4予算額	1,621
R3当初予算額	1,000
R3現計予算額	1,000
増減額	621

事　業　の　コ　ス　ト	令和2年度（実績）	令和3年度　（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	941	1,000
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	16,941	17,000
活動指標名	図書購入冊数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	586 単位 冊	530 単位 冊
単位当たりコスト　（円）	28,910	32,075

特定財源の状況（単位：千円）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　1,621

備考